

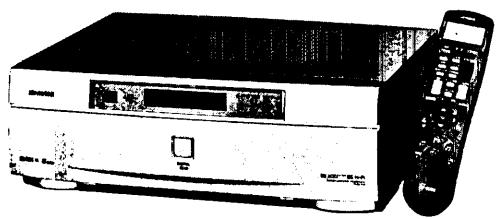
HITACHI

日立ビデオカセットレコーダー

Hi-Fi **DVHS** MTP
NTSC G-CODE™

CSチューナー内蔵

7B-DF100 形



取扱説明書

このたびは、日立ビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

愛情点検

●長年ご使用のビデオの点検をぜひ！

●ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

このようなことはありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- 画像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理のついての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名 電話 () —

ご購入年月日 平成 年 月 日

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

◎ 株式会社 日立製作所

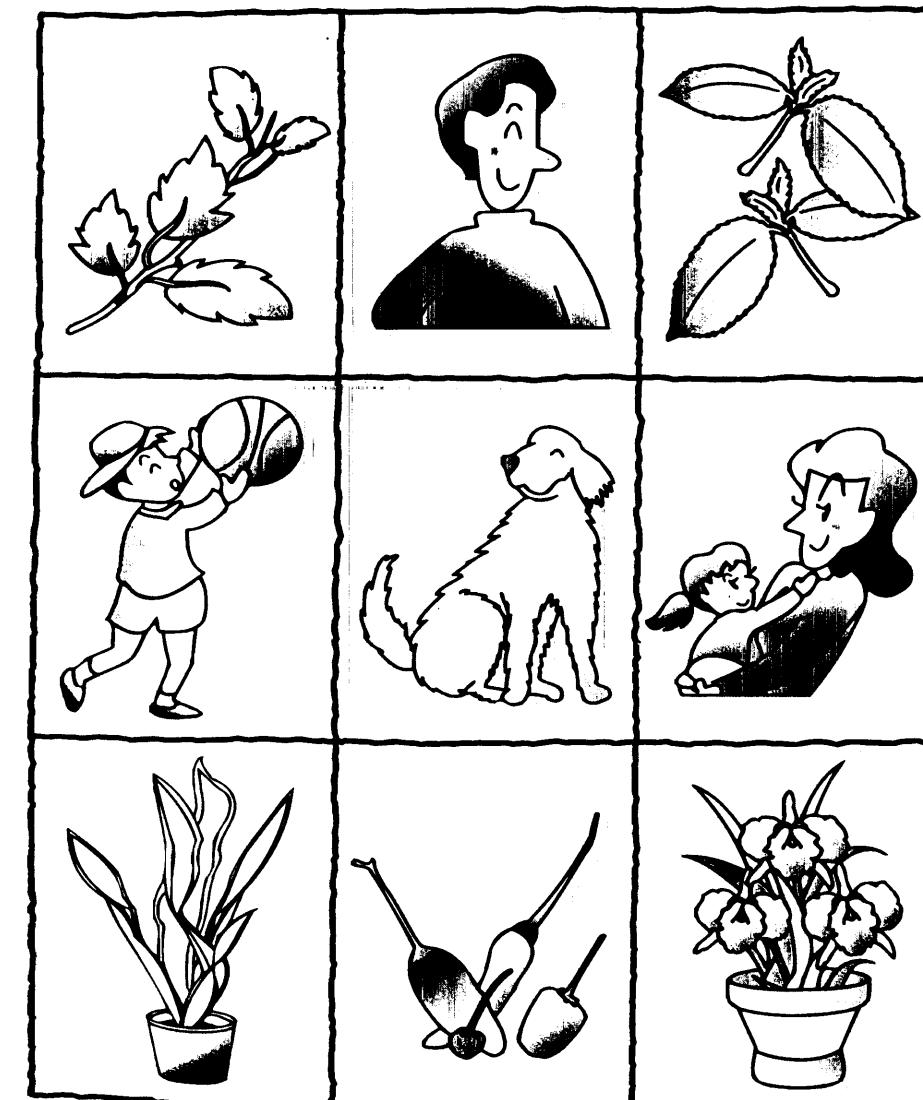
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

再生紙

この取扱説明書は、再生紙を使用しております。

QR19661 © Hitachi, Ltd. 1998

Printed in Japan KY-G(Y)



このビデオは、**DVHS** 方式のビデオです。

DVHS および **VHS** マークのついたビデオテープ以外は、使用できません。

この説明書の見かた

このページの概要

重要
操作の前に必ずお読みください。

操作前の準備

テレビで
テレビの操作を示します。
ビデオで
ビデオの操作を示します。

リモコン
番号は操作手順と対応しています。ビデオ本体に同じなまえのボタンがあるものは、本体のボタンでも同じ操作ができます。

操作手順

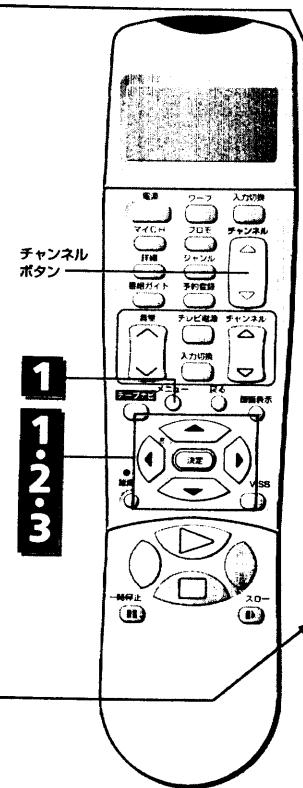
ボタンを押すことを表します。

ページ

受信チャンネルを合わせる

お住いの地域により(たとえば東京と大阪、あるいは北海道と九州では)、受信できるチャンネルが違います。このため、お住いの地域に合わせてビデオの受信チャンネルを合わせる必要があります。オートチャンネル設定を行うと、お住いの地域で受信できるチャンネルがすべて、自動的に設定できます。

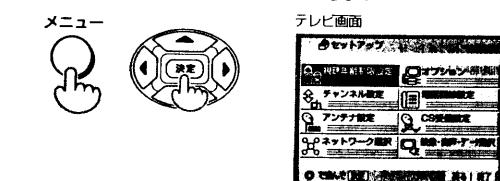
アンテナとテレビが正しく接続されているか、確かめてください。



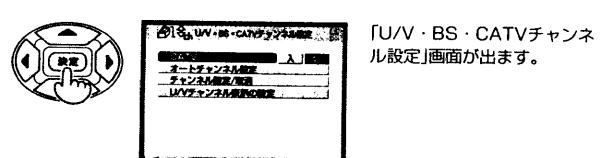
チャンネルを設定する(オートチャンネル設定)

- テレビで
・テレビの電源を入れる
- ビデオで
・ビデオの電源を入れる
・BS、CS放送以外のチャンネルを受信する

1 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで決定ボタンを押す



2 カーソルボタンを押して「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す



お知らせ
●工場出荷時は、VHF放送の1~12チャンネルと衛星放送の1、3、5、7、9、11、13、15チャンネルが受信できるように調整されています。

148

お知らせ
このページの操作に関連するお知らせです。

インデックス
章ごとに位置を変えてあります。ページを繰りながら探すとき便利です。

インデックス

【はじめに】
ビデオをお使いになる前に知っておいていただきたい内容を説明しています。

はじめに

操作編

【見る】
テープの見かた(再生)を説明しています。

操作編

【録る】
テープの録画のしかたを説明しています。

操作編

【タイマー録画】
留守録画(タイマー録画)のしかたを説明しています。

操作編

【便利な使いかた】
「見る」「録る」「タイマー録画」以外の使いかたを説明しています。

操作編

【パーカーTV】
パーカーTVの見かた、録画のしかた、およびその他の使い方を説明します。

操作編

設置・準備

カーソルボタンを押して「オートチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す



- 受信できたチャンネルを自動的に記憶していきます(約2分かかります)。
- アンテナ線の接続を確かめてください(●ページ参照)。
- 受信が終わるとテレビの受信画面になります。

カーソルボタンを押して、映るチャンネルを確認します。



- ボタンを押すたびに、設定されたチャンネルがテレビに映ります。
- チャンネルボタンの△側を押すと、次の順にチャンネルが変わります。▽側を押すと逆の順に変わります。

VHF UHF CATV *1
1~12 → 13~62 → 13~63
L2 → L1 → 100~999 → 1~15

*1 CATVチャンネルを設定したとき表示されます(●ページ参照)
*2 パーカーTVの放送されていないチャンネルは飛ばされます。

映らないチャンネルが設定されているとき

本機によっては、放送のないチャンネルが設定されることがあります。チャンネルは飛ばすことができます(●ページ参照)。

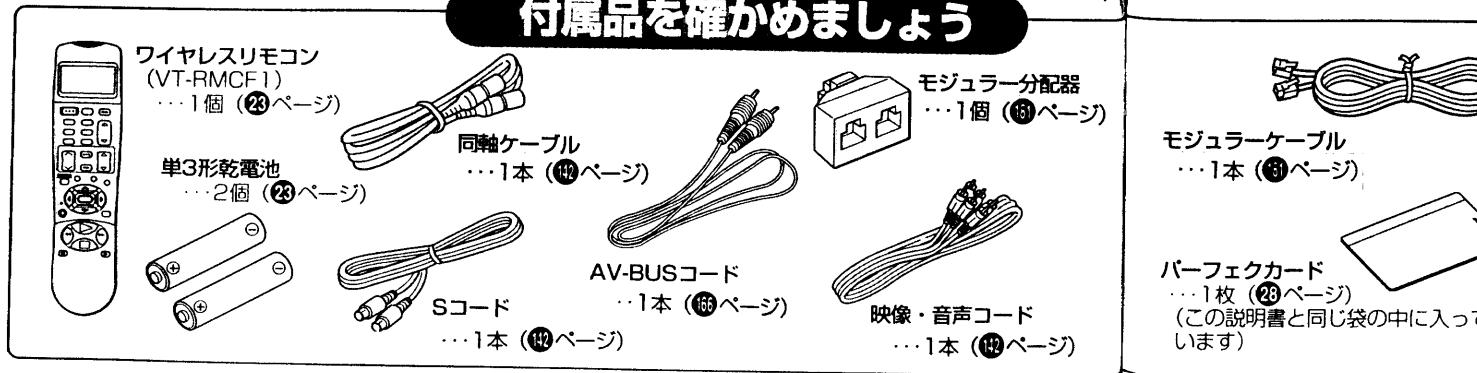
表示がテレビ番組表の数字と合わないとき

チャンネルの表示を、テレビ番組表と同じ数字に変えることができます(●ページ参照)。

設置・準備

記載されている画面表示例について

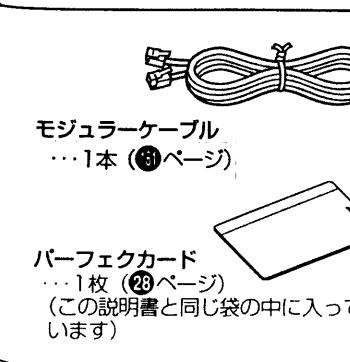
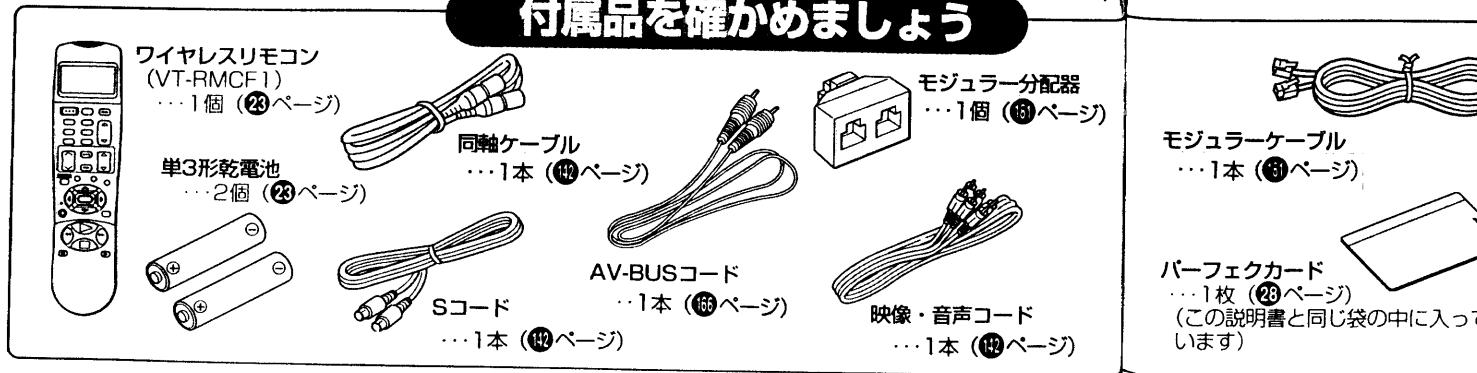
この説明書に記載されている画面表示例は、説明の補足として画面の一部を記載しています。操作の途中で記載されていない画面が出ることがあります。また、実際の画面と記載されている画面例が異なることがあります、故障ではありません。



2

3

付属品を確かめましょう



モジュラーフィルタ
…1個(●ページ)

モジュラーケーブル
…1本(●ページ)

バーフェクカード
…1枚(●ページ)

(この説明書と同じ袋の中に入っています)

【ご参考】
「故障かな…と思ったら」「保証とアフターサービス」は必ずお読みください。

ご参考

安全にお使いいただくためのご注意

ご使用になる前によくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な注意事項を記載しています。注意事項は、取り扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容を示しています。

※1 重傷 …… 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害 …… 治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害 …… 家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を指します。

図記号の意味

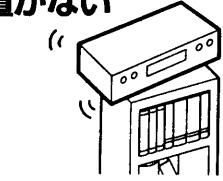
	この記号は、気をつけていただきたい「注意」の内容を表しています。
	この記号は、してはいけない「禁止」の内容を表しています。 絶対に行わないでください。
	この記号は、「分解禁止」を表しています。
	この記号は、「風呂、シャワー室での使用禁止」を表しています。 風呂、シャワー室での使用禁止
	この記号は、「水にぬらすこと禁止する」ことを表しています。 水ぬれ禁止
	この記号は、「指に注意することを表しています。
	この記号はコンセントから「電源プラグを抜く」ことを表しています。 電源プラグを抜く
	この記号は、「接触禁止」を表しています。
	この記号は、「ぬれた手で扱うこと禁止する」ことを表しています。 ぬれ手禁止

警告

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない



禁止

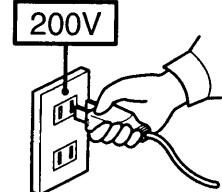


頭や足の上などにビデオが落下すると、けがの原因となります。

指定(交流100ボルト)以外の電源電圧で使用しない



禁止

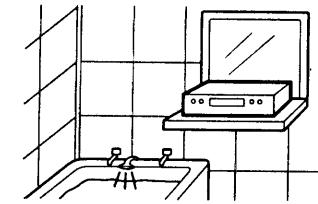


過電圧により、発熱して、火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止



(風呂、シャワー室で使用すると)火災・感電の原因となります。

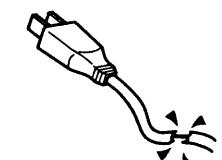
電源コードを破損させない

電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ること

- 傷つけない
- 加熱しない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 無理に曲げない
- 加工しない
- 重い物や角が鋭利なものをのせない
- 束ねない
- 敷物などでおおわない



禁止



破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に交換をご依頼ください。

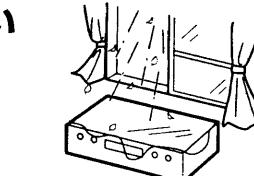


電源プラグを抜く

水にぬらさない



水ぬれ禁止



内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 屋外や窓辺で使用するときは、ビデオをぬらさないようにご注意ください。
- 内部に水などが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

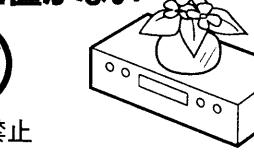


電源プラグを抜く

ビデオの上に、花びん、植木鉢、コップなど水の入った容器、または小さな金属物を置かない



水ぬれ禁止

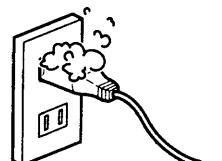


水がこぼれたり金属物が落ちて内部に入ると、火災・感電の原因となります。

電源プラグや電源プラグの刃にゴミやほこりを付着させない



禁止



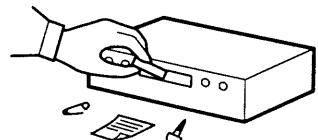
そのまま使用すると、発熱・火災の原因となります。

- ほこりが付着しているときは、電源プラグを抜いて、ほこりを取り除いてください。

安全にお使いいただくためのご注意(つづき)

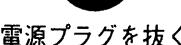
警告

内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしない



ビデオテープ挿入口・ビデオの通風孔などから内部に入ったり、入ったまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 内部に金属物や燃えやすいものが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



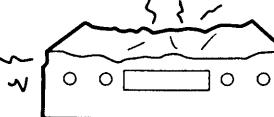
ビデオのカバー、裏ぶたを外さない 分解・修理・改造をしない



分解、修理、改造などで内部の電源部にさわると、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

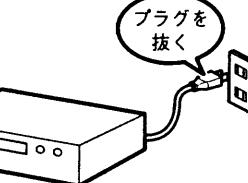
落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 落としたり、キャビネットを破損したときは、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

煙が出ている、変なにおいがするなど異常なときは、本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

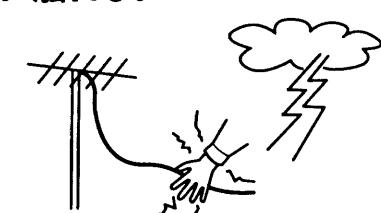


そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
- お客様による修理は、危険ですから絶対おやめください。

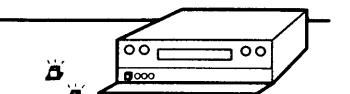
電源プラグを抜く

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない



アンテナ線や電源プラグに触ると感電の原因となります。

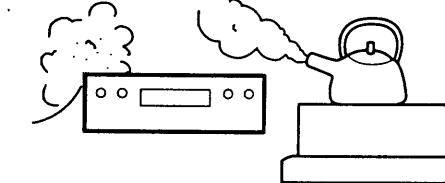
防じんキャップに注意する



落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く

- 光デジタル音声出力端子に取り付けてある防じんキャップを取り外した場合は、お子様が防じんキャップを誤って飲むことがないようにしてください。
- 防じんキャップは幼児の手の届かないところへ保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、振動が激しい場所に置かない



内部にほこりや水分が入ると、火災・感電の原因となることがあります。また振動により、内部部品が破損すると、発熱し、火災・故障の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

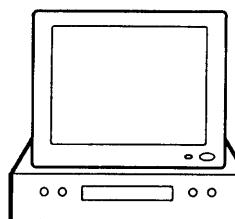
ビデオ背面のファンモーターの通風孔は、ふさがないでください。また、ビデオの通風孔をふさがないように、設置の際は次の点を守ること

- 横倒し、逆さまにしない
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テープルクロスを掛けない
- ビデオの後面を壁に押しつけない



通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

ビデオの上に、重い物を置かない ビデオの上に乗らない

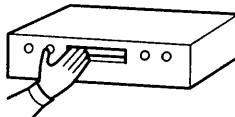


倒れたり、壊れたり、落下などしてけがの原因となることがあります。

また、重みでキャビネットが変形し、内部部品が破損して発熱し、火災・故障の原因となることがあります。

- 特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

テープ挿入口に手を入れない

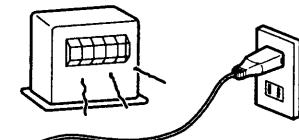


指に注意

内部にふれたり、はまれたりして、けがの原因となることがあります。

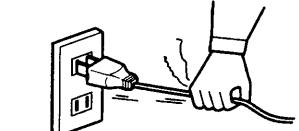
特に小さなお子様にご注意ください。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを持って抜かない



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源コードを抜くときは、電源プラグを持つて抜いてください。

安全にお使いいただくためのご注意(つづき)

! 注意

ぬれた手で電源プラグやモジュラー プラグを持たない



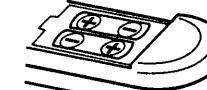
ぬれていますと、感電する原因となることがあります。



乾電池は、極性表示(プラス + とマ イナス -)の向きに注意し、機器の 指示通り正しく入れる



間違えると、乾電池の発熱・破裂、液漏れなどにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



指定以外の乾電池は使わない



指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

〈乾電池の液漏れについて〉

- 液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 液が手や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、失明などの事故の原因となります。

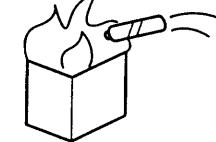
こすらずに、すぐきれいな水で洗い流してください。

乾電池を取り扱う際は、次の点を守 ること

- 火の中に入れない
- 加熱しない
- 充電・分解しない
- ショートさせない
- 鍵などの金属物と接触させない



禁止

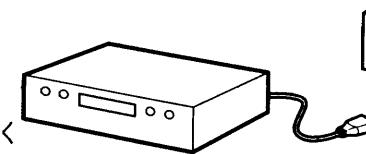


発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

お手入れの際は、安全のため、必ず 電源プラグをコンセントから抜く

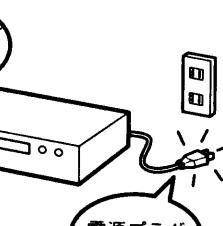


電源プラグを抜く



電源コードが接続されていると、感電の原因となることがあります。

長期間使わないときは、安全のた め、必ず電源プラグをコンセントか ら抜く



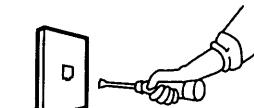
電源プラグを抜く



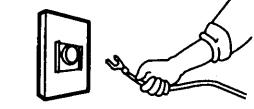
電話回線工事には資格が必要です



電話回線工事は、資格をもつ工事担任者にお任せください。無資格の方は工事をしないでください。



アース線の接続は確実に



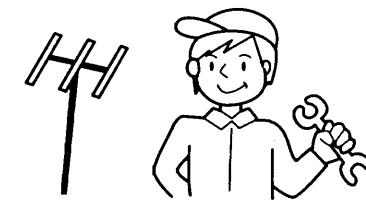
本体をアース接続する場合は、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

5年に1度ぐらいは、販売店に点検 をご相談ください



ビデオの内部にはほこりがたまつたまま使用すると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうことをおすすめします。なお、費用については、ご相談の際にお確かめください。

アンテナ工事には、技術が必要です。 販売店にご相談ください。



アンテナが倒れたり、落下した場合、けがや感電の原因となることがあります。

8

使用上のご注意

お知らせ

D-VHS録画 再生について

- D-VHS方式で録画、再生した場合、VHS方式で録画、再生した場合よりも、テープのきずや瞬間に発生するヘッドよごれなどによる画面の乱れが大きく、ブロックノイズや黒い画面(11ページ参照)が発生したり静止画になることがあります。D-VHSテープの取り扱いには十分注意し、テープにきずなどをつけないようにしてください。

録画内容の 補償について

- ビデオ、ビデオカメラおよびビデオテープを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

アンテナの立てかたに ついて

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でブラブラしないようにしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に配線することも避けてください。
- VHF アンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

アンテナの点検に ついて

- アンテナを定期的に点検、交換することが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるとところでは寿命が短くなりますので早めに点検してください。

テレビの映りが 悪いときは

- ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビの映りが悪くなることがあります。このときはブースター(別売品)をご使用ください。

テレビの近くに 置かない

- テレビラックやオーディオラックなどをご使用のときは、ビデオをラックの下の段に設置してご使用になることをおすすめします。(本機をラックの上の段でご使用になると、テレビとビデオの位置が近すぎるために、再生中またはテレビ番組を見ているとき、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。)

ラジオを近くに置かない

- ビデオの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハム音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。

直射日光が当たるところや 熱器具の近くに置かない

- キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

ヘッドの清掃

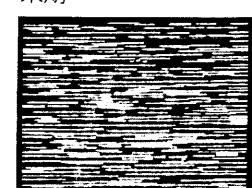
テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとザラザラした画面(VHS再生)、あるいはブロックノイズ、静止画、黒い画面(D-VHS再生)になる。

VHS再生

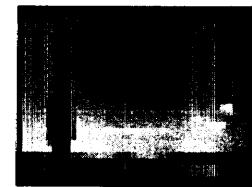
初期



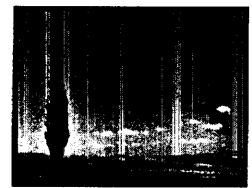
末期



D-VHS再生 ブロックノイズ



静止画



ビデオを使っているとこんな症状が出ることがあります。これはビデオヘッドが汚れたためですからビデオヘッドの清掃が必要です。

本機ではおそうじヘッドの採用により、ヘッドが汚れにくくなっています。しかし、汚れた場合は別売りのヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

● ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

● お使いのビデオにテープナビ機能があり、市販のクリーニングテープをお使いになるときは、誤動作を防ぐため、テープナビ機能を切ってからクリーニングテープを入れてください。

ヘッド汚れにご注意! (ビデオヘッドが汚れ て、画像や音が出なく なることがあります。)

ヘッドの摩耗

VHS再生



D-VHS再生



ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映らなくなったり(VHS再生)、黒い画面が出ます(D-VHS再生)。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い上げの販売店にご相談ください。

使用上のご注意(つづき)

お知らせ

強力な磁気のあるところに置かない

テープが磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたり、故障の原因となることがあります。

接続機器の取扱いについて

ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。

D-VHSテープについて

パーカーTV!をD-VHS方式で録画する場合は、必ずD-VHSテープを使用してください。S-VHSテープを使用すると、ビデオヘッドが汚れた場合と同じ症状になり、正しく録画できません。

お手入れについて

化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげことがあります。

結露にご注意!

※ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます。

結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。

結露が生じてしまったら、水滴を急激に蒸発させることはできません。電源プラグを差し込んで、約2時間お待ちください。

結露は次のようなときにおきやすいのでご注意ください。

- ・寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
- ・暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風のあたるところ。
- ・夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。
- ・湿気の多いところや湯気のたちこめているところ。

結露がおこりそうなときは、電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを“入”にしておくと、結露が生じにくくなります。

外国では使わない

このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

<This video cassette recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only.>

標準モード専用のビデオでの再生について

本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のビデオでは再生できません。

テープナビ・タイムナビの録画データの保持について

本機のメモリーが故障して録画データが消えた場合、データを復元することはできません。

携帯電話を使う場合

- ・本機の近くで携帯電話をお使いになると、パーカーTV!が受信できなくなったり、パーカーTV!の音声が途切れことがあります。携帯電話は、本機から離れた所でお使いください。

プロジェクションテレビを接続する場合

- ・本機をプロジェクションテレビ(スクリーン投影式テレビ)のような輝度の高いテレビに接続した場合、静止画像を約1時間以上映していると、ブラウン管の残像現象(焼き付き)を起こし、画像がスクリーンに残ってしまうことがあります。やむを得ず静止画像を長時間映す場合は、なるべく明るさを下げてご覧になることをおすすめします。

大切な録画をするとときは試し録りを!

- ・大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りし、正常に録画、録音されていることを確認してください。

D-VHS録画について

- ・大切な録画の場合は、必ず事前にご使用となるD-VHSテープにて試し録りし、正常に録画、録音されていることを確認してください。

本機の機能動作について

- ・誤動作、受信状況および故障などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害(機会損失などによる補償や録画内容など)は、当社は一切の責を負いませんので、あらかじめご容赦ください。

著作権について

- ・あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上権利者に無断で使用できません。

著作権保護技術について

- ・この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部ペイ・パー・ビューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

ファンモーターについて

- ・本機は、電源を入れるとビデオ本体内の温度を下げるために、ファンモーターの動作音がしますが、故障ではありません。

パーカードの取り扱いについて

- ・パーカードは静電気に非常に弱く、故障の原因となります。
- ・さわる場合は、他の金属に触れて放電させてからさわってください。
- ・パーカードのコネクタ部分(金属部分)は、触ると接触不良により正常に動作しないおそれがあります。触れないでください。

パーカードについて

- ・パーカードの所有権は、パーカーTV!にあります。パーカードに関係する何らかの事由が発生した場合には、直接パーカーTV! カスタマーセンターにご連絡ください。当社では、責任を負いませんのでご容赦ください。

このビデオの特長



D-VHS

バーフェクトV!の高画質なデジタル信号を、D-VHSテープにデジタル録画／再生します。D-VHSテープ(DF300)を使うと、最大5時間録画再生できます。また、これまでのVHSテープも、録画／再生できます。

*D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。



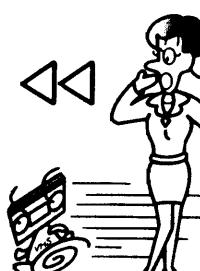
CSデジタル多チャンネル放送「バーフェクトV!」が受信できます。番組ガイド画面で、多彩なチャンネルの中からお好みの番組を簡単に選べます。また「CSモニター」では、他のチャンネルを録画しながら、バーフェクトV!を楽しめます。



テープナビ (6ページ)

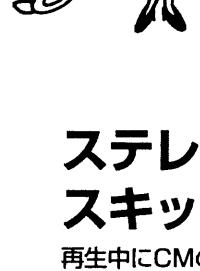
タイムナビ (66ページ)

録画した日にち、開始時刻、チャンネル、録画時間、録画モードなどの情報がビデオに自動的に登録されます。見たい番組の頭出しや、時刻を指定しての場面探しが快速にできます。



高速リwind (35ページ)

テープを約260倍速で巻戻します。



ステレオCMスキップ (38ページ)

再生中にCMの部分だけ自動的に早送りされます。



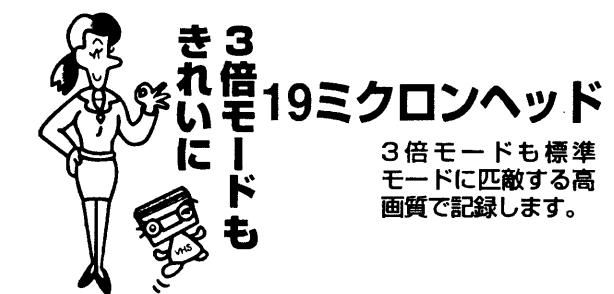
大型操作ボタンと大型時計表示

時計やカウンターが大きく、操作ボタンも大きいので快適に操作できます。

クローズド・キャプション・デコーダ内蔵

(41ページ)

クローズド・キャプション信号入りのテープを再生すると、英語の字幕を表示できます。



3倍モードも 19ミクロンヘッド

3倍モードも標準モードに匹敵する高画質で記録します。

Gコード予約 (55ページ)

Gコードシステム*内蔵により、新聞などに掲載されているGコード予約番号(8桁の数字)を入力するだけで、簡単にタイマー予約できます。

*Gコードはジェムスターコードの略です。Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。



CMオートカット (48ページ)

CMを自動的にカットしながら録画できます。



もくじ

この説明書の見かた	2
付属品を確かめましょう	2
安全にお使いいただくためのご注意	4
使用上のご注意	10
このビデオの特長	14
各部のなまえ	18
リモコン (ふたを閉じたところ)	18
リモコン (ふたを開けたところ)	19
ビデオ (正面)	20
ビデオ (後面)	21
ビデオの表示窓	22
リモコンの使いかた	23
乾電池を入れる	23
リモコンの操作範囲	23
ビデオを操作する	24
テレビを操作する	24
テープを入れる・取り出す	25
入れかた	25
取り出しかた	25
テープの「つめ」について (誤消去防止)	25
ビデオの画をテレビに映す	26
メニュー項目を選ぶ	27
バーフェクトV!について	28
バーフェクトカードを入れる・取り出す	29
D-VHSについて	30
D-VHSのご注意	31

はじめに

テープを見る (再生)	34
きれいな再生画にする (オートトラッキング)	35
きれいな再生画にする (トラッキング調節)	35
テープを高速 (260倍速) で送る	35
いろいろな再生のしかた	36
ある場面を止めて見る (静止画)	36
画像を見ながら見たい場面を探す (サーチ)	36
ゆっくりした速さで見る (スロー)	36
映像をクッキリさせる (ワイドポジション)	37
CMをとばして見る (ステレオCMスキップ)	38
録画した番組の頭出しをする (VISS)	39
二重音声やステレオ音声を選ぶ	40
英語の字幕を見る (Closed Caption)	41

見る

テレビ番組を録画する	42
録画しながら別の番組を見る	45
バーフェクトV!以外の放送を録画しながらバーフェクトV!を見る (CSモニター)	46
選んだ時間だけ録画する (クイックタイマー)	47
CMをカットしながら録画する (オートカット)	48
ダビングする	51
ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする	51
本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする	52
ステレオから音声を録音する (オーディオ録音)	53

録る

はじめに
見る
録る

便利な使いかた
バーフェクトV!

ご参考



便利な 使いかた

	ページ
タイマー録画予約の前に	54
Gコード予約する	55
Gコード予約する	55
チャンネル、開始時刻、終了時刻を修正する	59
リモコン予約する	61
予約の確認・取り消しをする	64
予約した番組のCMをカットする	66
タイマー予約・録画のご注意	67

画面表示を見る	69
残り時間・経過時間を表示する	70
テープの残り時間を表示する	70
経過時間を表示する	71
衛星放送の独立音声を聞く	72
ビデオの機能を画面で選ぶ（お好みセレクト）	73
テープナビを使う	76
録画データを登録する	76
テープの録画データを見る	78
テープナビ機能とタイムナビ機能を入/切する	79
録画データを使って番組の頭出しをする	80
登録内容を取り消す	82
登録内容を確かめる	84
テープナビのご注意	85
タイムナビで見たい場面を探す	86
リモコンで2台のビデオを操作する	88
リモコンで他社のテレビを操作する	89
外部機器とつなぐ	90

パーカーTV!を見る	91
チャンネルを選局する	91
チャンネル番号で選局する	91
チャンネルアップ/ダウンで選局する	91

ペイ・パー・ビュー番組を見る	92
番組を購入する	92

番組名、チャンネル名などを見る	94
音声チャンネルを楽しむ	95

音声チャンネルを選局する	95
音声チャンネルを録画すると	95

映像・音声・データを選ぶ	96
映像・音声・データを選ぶ	96

番組ガイドを使う	97
番組ガイドで選局する	97

表示する日付を変える	99
表示するチャンネルを変える	100

表示するジャンルを変える	101
表示するサブジャンルを変える	102

表示する内容を変える	103
------------	-----

裏番組ガイドを使う	104
マイCHを使う	105

マイCHで選局する	105
マイCHに登録する	106

マイCHに登録しているチャンネルを削除する	108
-----------------------	-----

はじめに

見る

録る

便利な使いかた

パーカーTV!

ご参考

	ページ
プロモーションチャンネルを使う	109
プロモーションチャンネルを見る	109
パーカーTV!で選局する	110
パーカーTV!で選局する	111
パーカーTV!を録る	112
パーカーTV!の番組を録画予約する	112
番組ガイドから予約する	112
予約の確認・取り消しをする	114
予約の設定を変える	116
予約の優先順位を設定する	116
予約の繰り返しを設定する	117
予約の時間変更を設定する	118
録画モードを設定する	120
映像・音声・データを設定する	122
パーカーTV!の録画予約のご注意	124
パーカーTV!の便利な使い方	125
スキップするチャンネルを設定する	125
チャンネル名とロゴマークを表示する	127
センターアクセスについて	128
センターアクセスする	128
未送信情報を再送信する	130
受信契約を確認する	131
メールを見る	132
お客様あてのメールを見る	132
ボードを見る	133
メールを削除する	134
番組を見る年齢を制限する	135
視聴可能年齢と暗証番号を設定する	135
視聴可能年齢と暗証番号を変える	137

ご自分で設置するときにお読みください。 140 ~ 184
接続のしかたや受信チャンネルの合わせかた、時計の合わせかたが説明してあります。
設置・準備編のもくじは140ページをご覧ください。

パーカー^{TV!}

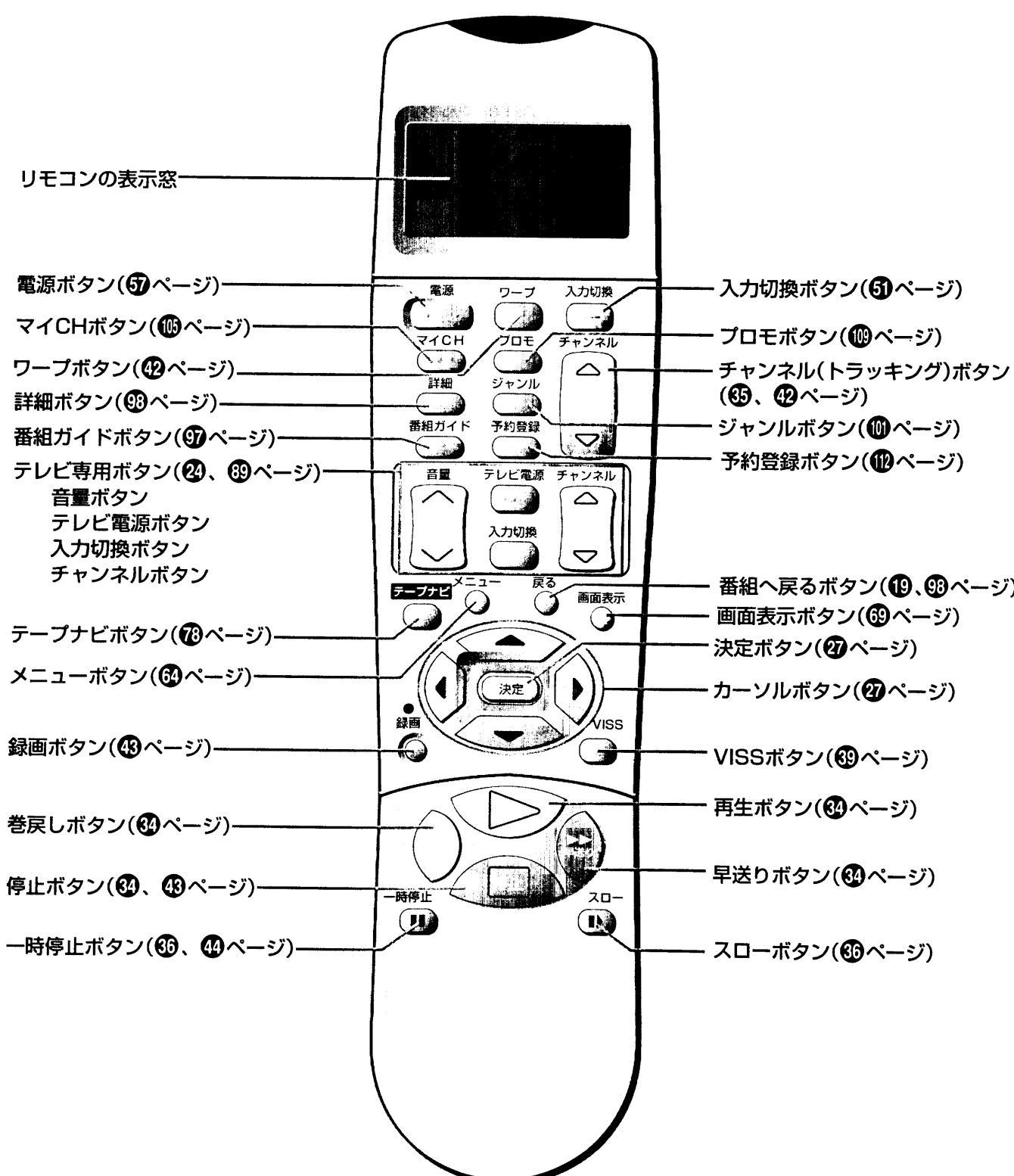
故障かな…と思ったら	185
表示窓のガイド表示	192
テレビ画面のガイド表示	193
メールのガイド表示	194
保証とアフターサービス	195
仕様	196
別売品のご紹介	197
用語の解説	198
索引	201

パーカー^{TV!}

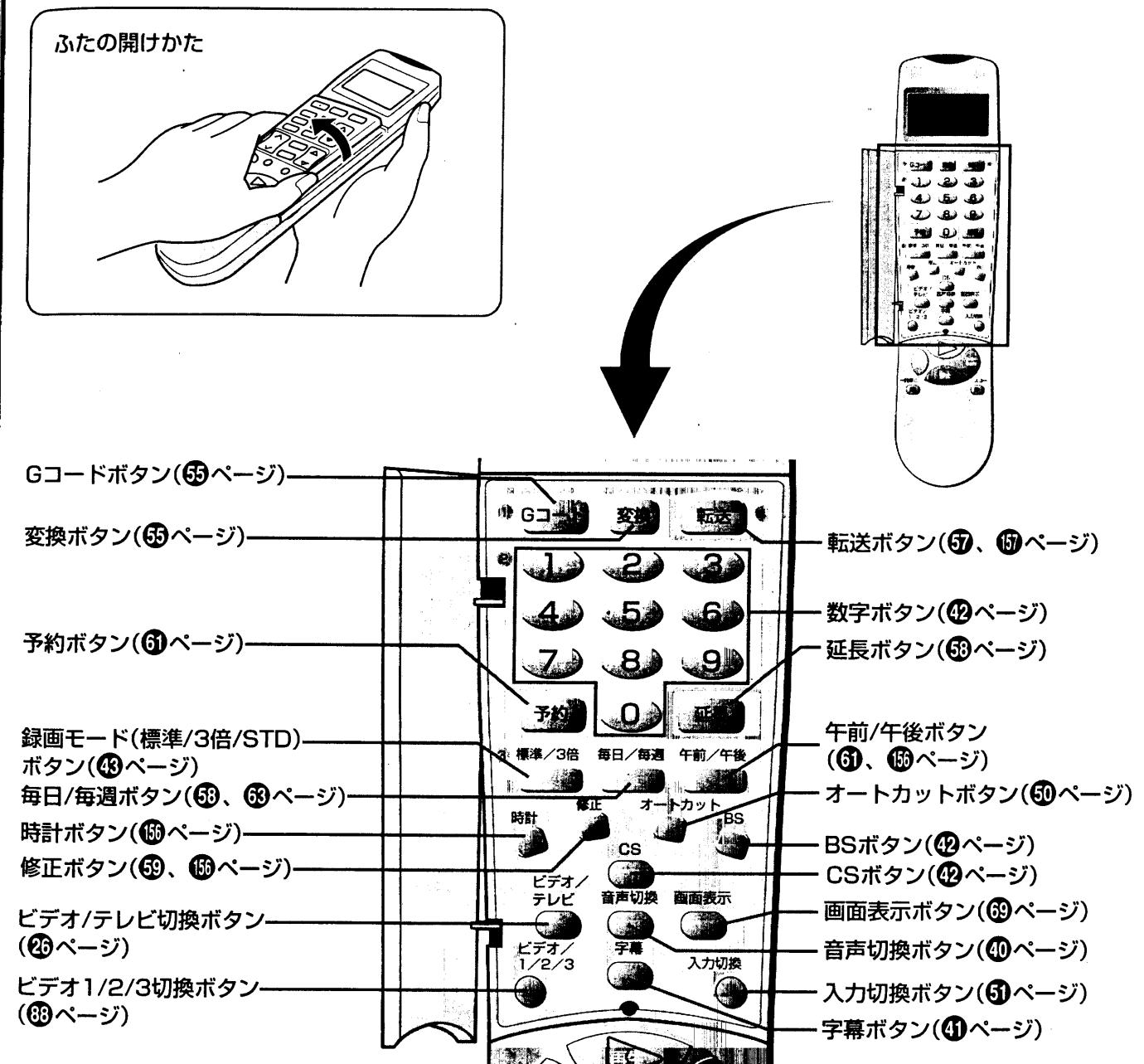
各部のなまえ

()の中のページに詳しい使いかたがあります。

リモコン(ふたを閉じたところ)



リモコン(ふたを開けたところ)

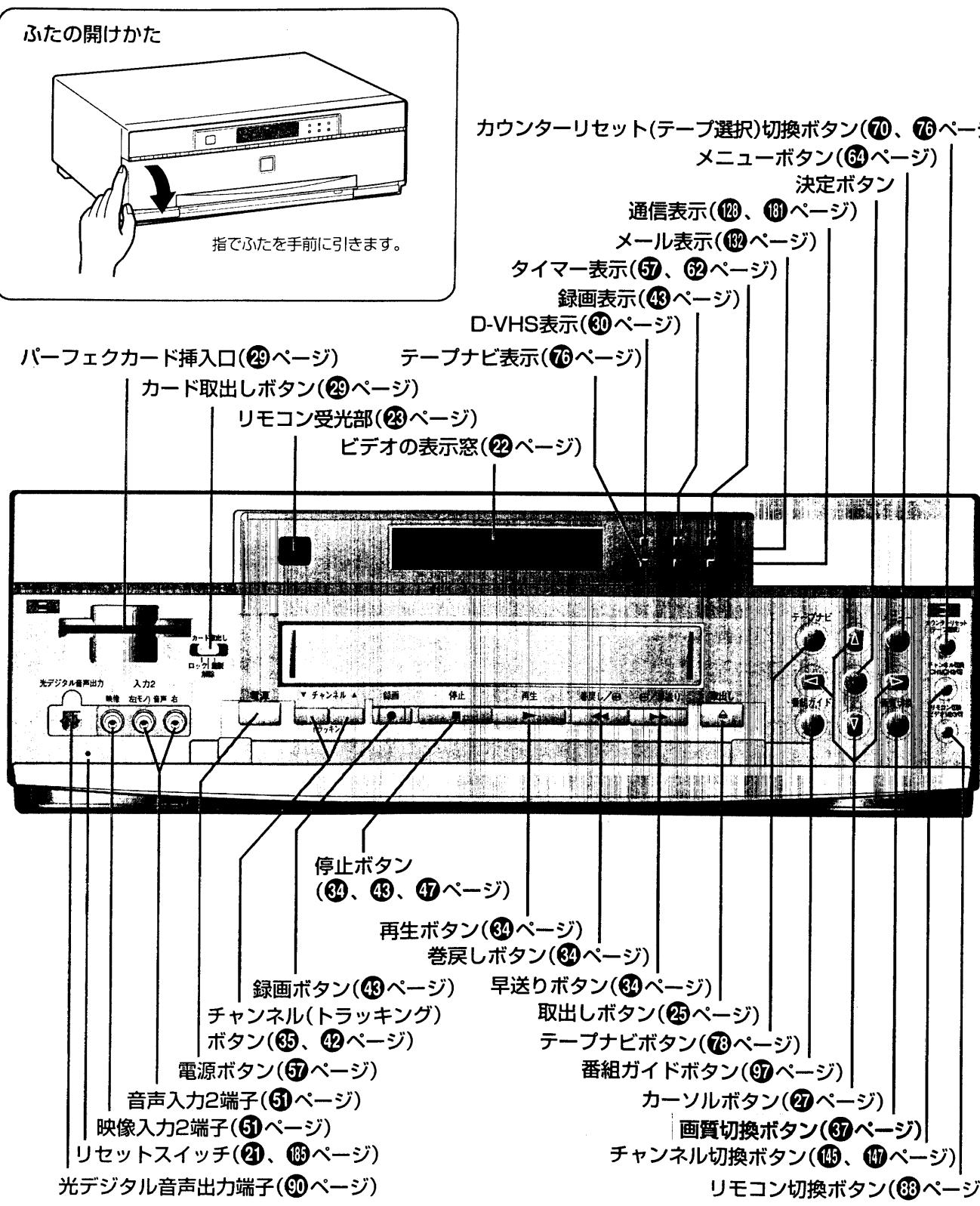


番組へ戻るボタンについて

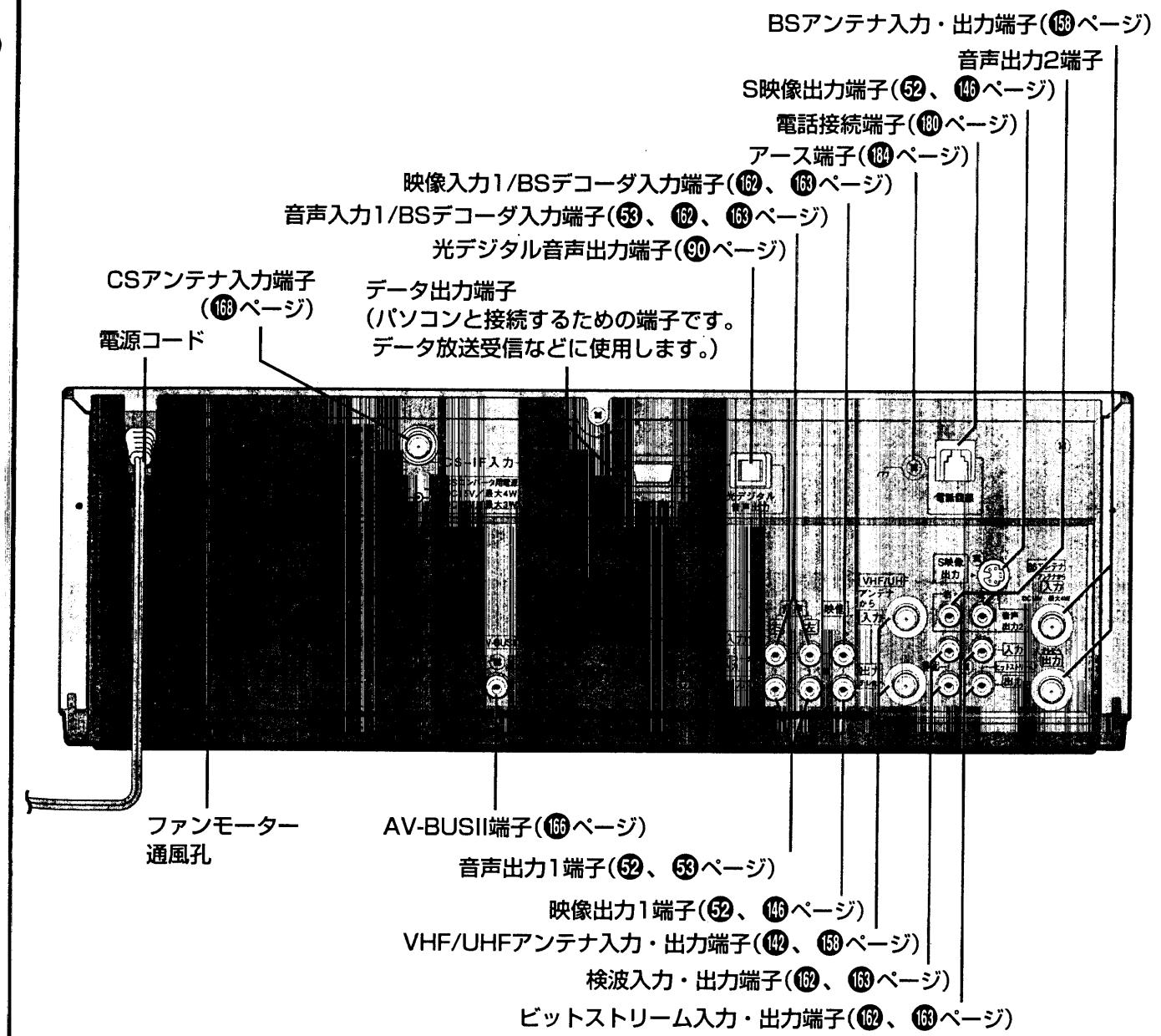
以下の画面が出ているときにリモコンの番組へ戻るボタンを押すと、元の番組に戻ります。
カーソルボタンで戻る終了を選んで決定ボタンを押しても、同じ操作になります。

- ・メニューおよび各種設定画面(73ページほか)
- ・予約一覧および設定画面(64ページほか)
- ・番組ガイド画面(97ページほか)
- ・マイCH表示(105ページほか)
- ・詳細画面(98ページほか)
- ・裏番組ガイド表示(101ページほか)
- ・テープナビ画面(78ページほか)
- ・ペイ・パー・ビュー番組の料金表示画面(92ページほか)
- ・暗証番号入力画面(133ページほか)
- ・音声チャンネルの楽曲情報画面(95ページほか)

ビデオ(正面)



ビデオ(背面)



リセットについて

- 選択画面が表示されているとき、カーソルボタンや決定ボタンを押しても、画面が変わらない
- 動いている映像が突然止まる
- 操作ボタンを受け付けない
- チャンネルが変わらない
- 映像が映らない

このような場合には、以下の手順でリセットしてください。

1. パーカードを取り出す
2. ビデオ本体前面のリセットスイッチを、つまようじなどで押す

リセットすると、予約した内容も取り消されますので、もう一度、予約し直してください。

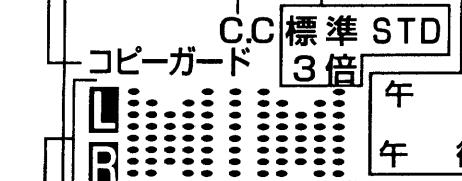
ビデオの表示窓

コピーガード表示(43、93ページ)

C.C表示(41ページ)

録画モード表示
(43ページ)

午前/午後表示
(60、137ページ)



テープ走行状態表示(下記)
音声表示(40ページ)

テープ表示(25ページ)

ビデオモード表示(26ページ)

テープ残量表示(70ページ)

予約表示(57、62ページ)

午前/午後表示
(60、137ページ)

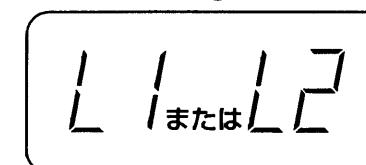


経過時間表示(71ページ)

チャンネル表示(26ページ)

時計表示(137ページ)
残量表示(70ページ)

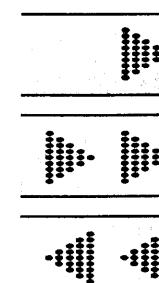
外部入力表示(51ページ)



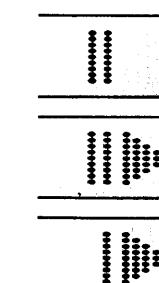
お知らせ

- 電源を切ると、表示窓は暗くなります。
- 表示窓は上記以外にもいろいろなメッセージを表示します。(102ページ参照)

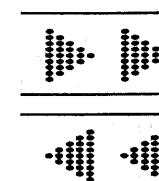
テープ走行状態表示



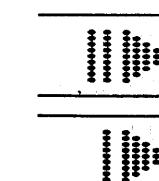
再生すると点灯



録画一時停止中および
オートカット中点灯



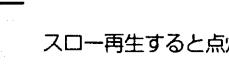
早送りすると点灯、
早送り再生すると点滅



一時停止中点灯



巻戻しすると点灯、
巻戻し再生すると点滅



スロー再生すると点灯

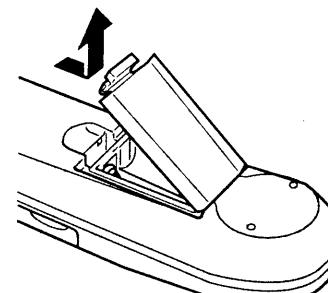
ビデオは主にリモコンで操作します。ご使用前に付属の乾電池を入れてください。

△ 注意

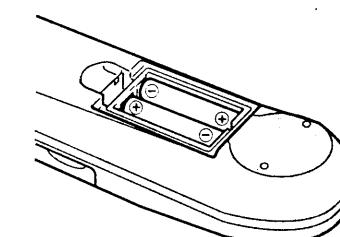
- 指定以外の乾電池は使わないでください。
指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 乾電池を取り扱う際は、次の点を守ってください。
 - 火の中に入れない
 - 加熱しない
 - 充電・分解しない
 - ショートさせない
 - 鍵などの金属物と接触させない
 これらの点を守らないと発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

乾電池を入れる

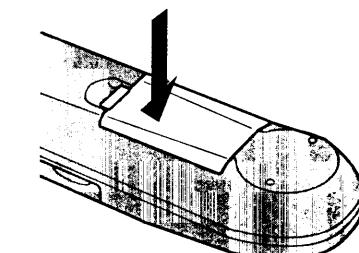
1 つまみを押し
ながら、ふたを開ける



2 乾電池(単3形)
2本の+/-を正しく入れる

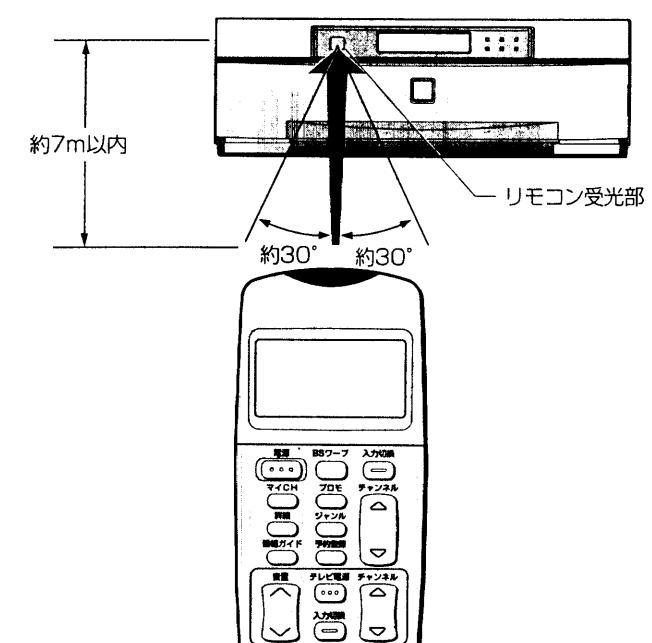


3 ふたを閉じる



リモコンの操作範囲

ビデオとリモコンの間に障害物がないときに、次の範囲で操作できます。



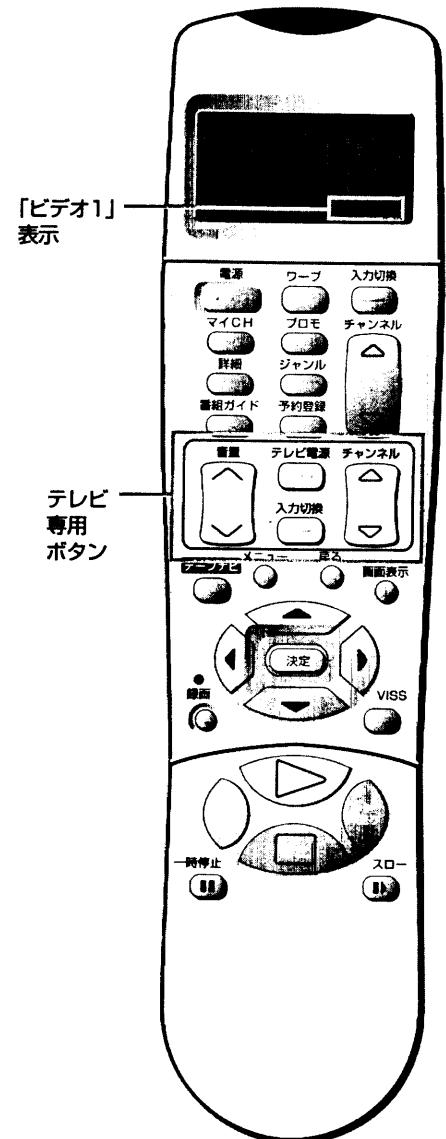
お知らせ

乾電池が消耗したとき

- ①から⑥の症状ができます。
このときは、新しい乾電池に交換してください。
- リモコン操作後、表示窓に~~×~~マークが出る
- リモコンの到達距離が短くなったり、リモコンでビデオを操作できない
- 表示窓の時計表示が“— : —”になった
- 表示が薄くなったり、異常な表示が出る
- 時計が動かない
- 表示がすべて消えた
- ~~×~~マークについて
乾電池の特質上、一度点灯してもまた消灯する場合があります。
- 乾電池を交換するとき
古い乾電池を取りはずし、電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。その後、リモコンの時計を合わせ直してください。(リモコンの時計合わせは155ページ参照)

リモコンの使いかた(つづき)

付属のリモコンは、ビデオ(本機)とテレビを操作できます。
1985年以降に発売された日立製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどを操作できます。
また、日立製以外の9社のテレビも操作できます。(詳しくは89ページを参照)



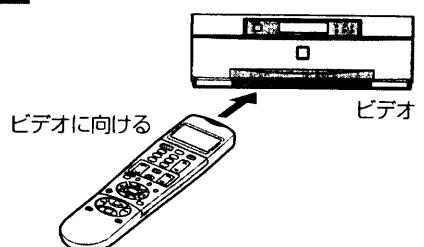
ビデオを操作する

1 リモコンの表示窓に「ビデオ1」が出ていることを確かめる



「ビデオ2」や「ビデオ3」が出ているときは、リモコンのふたをあけてビデオ1/2/3ボタンを押してください。

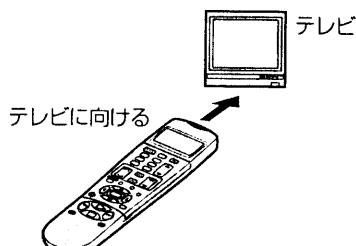
2 リモコンをビデオに向けて、ボタンを押す



ビデオとリモコンの設定が合っていないと、ビデオの表示窓にビデオのリモコンコードが数秒間点滅します。
このときは、ビデオのリモコン切換ボタンを押して、表示窓に「R-1」を出してください(88ページ参照)。

テレビを操作する

リモコンをテレビに向けて、テレビ専用ボタンを押す



テレビ専用ボタン
・テレビ電源ボタン
・入力切換ボタン
・チャンネルボタン
・音量ボタン

お知らせ
●工場出荷時は、リモコンの表示窓に「ビデオ1」が表示されているときビデオの操作ができるよう、設定しています。設定を変えて使うには、88ページをご覧ください。

テープを入れる・取り出す

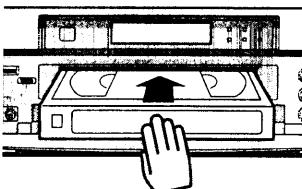
電源コードをコンセントにつないでおけば、電源の入/切に関係なく、テープの出し入れができます。



ビデオテープ挿入口から内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に子供のいるご家庭ではご注意ください。

入れかた

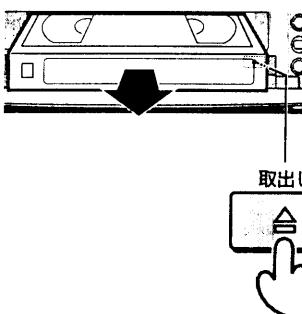
テープの中央部を押しながら入れる



- 電源が自動的に入ります。
- ビデオの表示窓に「R」が点灯し、経過時間表示になります。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。

取り出しかた

テープが止まっているとき、取り出しボタンを押す



電源を入れなくてもテープを取り出せます。

お知らせ

テープを入れると
●ビデオの表示窓が自動的に経過時間表示になります。時計や残り時間表示にするには、画面表示ボタンを押します(69ページ参照)。

テープを取り出すと
●ビデオの表示窓が自動的に時計表示になります。

テープの種類と録画時間

●録画モードを「標準」にすると、テープの表示と同じ時間、「3倍」にするとその3倍の時間、録画できます。

●D-VHSテープにD-VHS方式で録画する場合の録画

モードは、「STD」だけです。テープの表示と同じ時間録画できます。

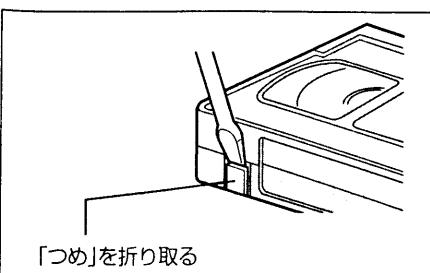
テープの種類	モード	録画時間
DF300	STD	5時間
	標準	2時間30分
	3倍	7時間30分
T-210	標準	3時間30分
	3倍	10時間30分
T-180	標準	3時間
	3倍	9時間
T-160	標準	2時間40分
	3倍	8時間
T-140	標準	2時間20分
	3倍	7時間
T-120	標準	2時間
	3倍	6時間
T-90	標準	1時間30分
	3倍	4時間30分
T-60	標準	1時間
	3倍	3時間
T-30	標準	30分
	3倍	1時間30分

上記には、当社で販売していないテープも含まれています。詳しくは、「別売品のご紹介」(19ページ)を参照してください。

「つめ」の折れたテープが入っているとき
●「つめ」の折れたテープを入れたまま録画ボタンを押したり、タイマー予約後にビデオの電源を切ったりすると、自動的にテープが出てきます。

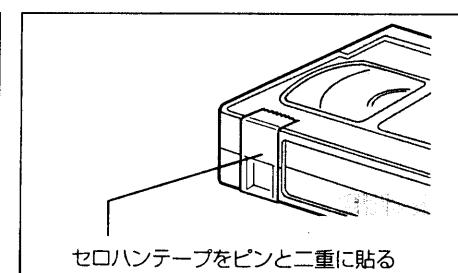
テープの「つめ」について(誤消去防止)

■録画を誤って消さないために



「つめ」を折り取る

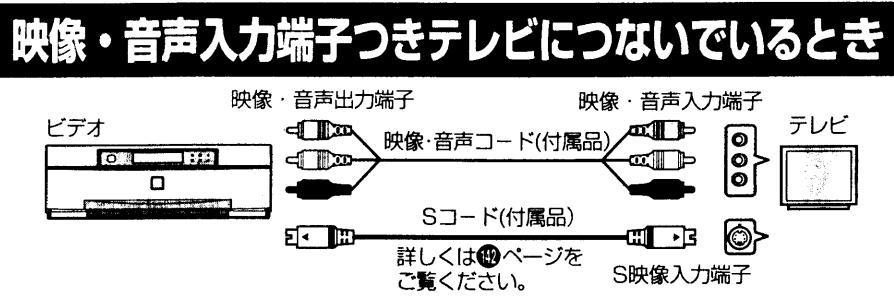
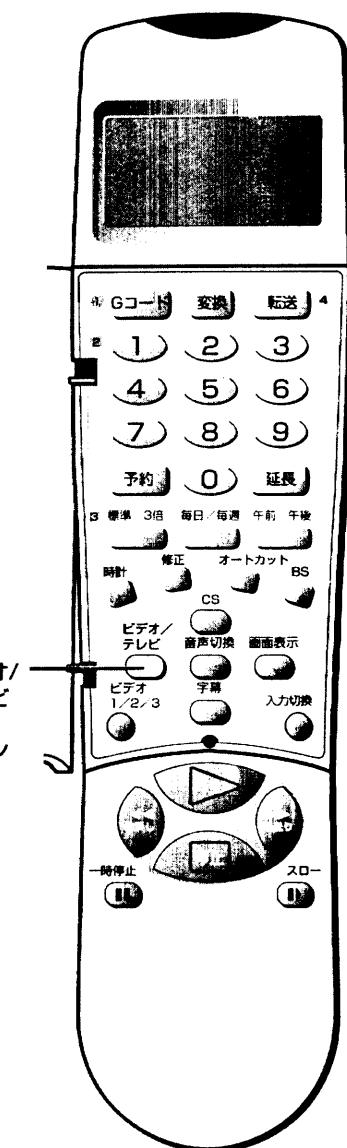
■ふたたび録画するとき



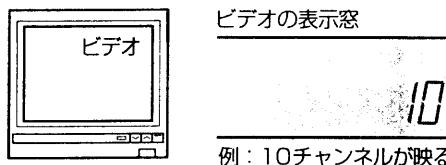
セロハンテープをピンと二重に貼る

ビデオの画をテレビに映す

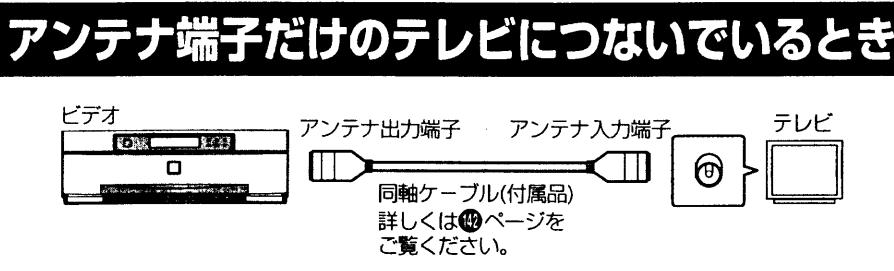
ビデオテープの再生画や録画中の番組をテレビで見るには、テレビの準備が必要です。テレビとビデオの接続を確かめてから、次のように設定してください。



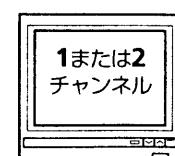
テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする



テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネルの番組が映ります。

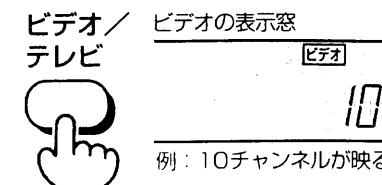


1 テレビの電源を入れ、テレビをビデオチャンネル(1または2)に合わせる



145ページで選んだビデオ専用チャンネルに合わせてください。

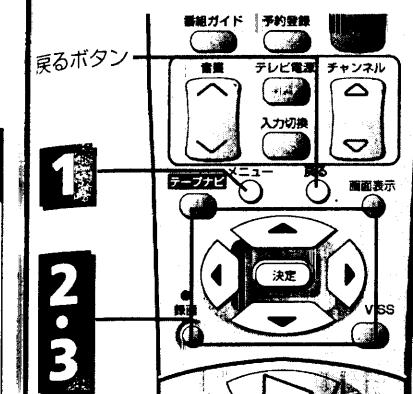
2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押す



- ビデオの表示窓に「ビデオ」を出します。
- テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネルの番組が映ります。

メニュー項目を選ぶ

ビデオの動作や機能を、メニュー画面で選ぶことができます。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

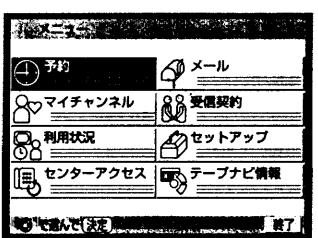
- ビデオの電源を入れる

1 メニューボタンを押す

テレビ画面 メニュー画面

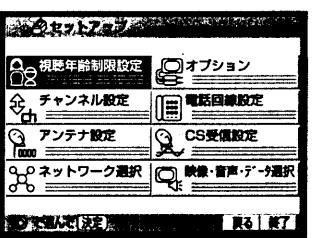


メニュー画面が出ます。



2 カーソルボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

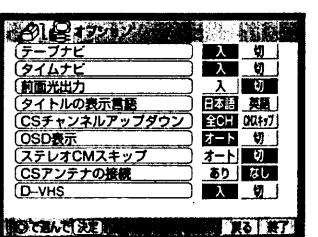
選んだ項目の画面が出ます。



(例:「セットアップ」を選んだ画面)

3 設定が終わったら、カーソルボタンを押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

画面表示が消えて、選んだ項目が設定されます。



(例:「オプション」を選んだ画面)

パーカークTV!について

パーカークTV!は通信衛星(CS)を利用した放送を行う会社の呼称で、正式名称は日本デジタル放送サービス株式会社です。パーカークTV!を見るには、「パーカークTV!を見る」(①ページ)を参照してください。

パーカークカードを入れる・取り出す

パーカークTV!のスクリンブルを解除して、有料放送やペイ・パー・ビュー放送をご覧になるには、パーカークカードをビデオに入れてください。パーカークTV!を楽しむには、①ページ以降を参照して設置、準備してください。

お知らせ

- ご契約前に「パーカークTV!視聴マニュアル」を十分ご確認ください。
- スクリンブルが解除されていない番組(未契約の番組)は録画予約しても録画できません。

パーカークTV!の放送サービス

パーカークTV!は、

- 無料でご覧になれる放送
- 受信契約が必要な有料放送
- 見た番組に応じて視聴料を支払うPPV(ペイ・パー・ビュー)放送など、多彩な放送サービスを行っています。

パーカークカード

有料放送やPPVには、契約者だけが視聴できるように、信号をかく乱・暗号化するスクリンブルがかけられています。スクリンブルを解除するには、パーカークTV!と契約した上で、パーカークカードにスクリンブル解除のための情報を記憶させてください。

パーカークカードへ契約情報を記憶させるには、ビデオにパーカークカードを挿入し、カード取出しボタンをロックしてください。契約後は、パーカークカードをビデオのパーカークカード挿入口に挿入したままでご使用ください。

パーカークTV!への仮登録の手続き

設置準備が完了し、無料チャンネルがご覧になれる事を確認いただいたら、パーカークTV!へ電話でご連絡し仮登録の手続きを行ってください。仮登録の手続きをしていただくと、一部のチャンネルを除いて、スクリンブルが最長2週間まで解除されます。

仮登録受付番号：03-5802-5552

パーカークTV!への契約の手続き

仮登録が終了したら、同梱されている有料放送サービス加入申込書に必要事項を記入し、同梱されている専用の返信封筒に入れて、パーカークTV!カスタマーセンターに郵送してください。申込書を投函後、約10日前後で契約が完了します。登録の確認はメールで伝送されますので、「メールを見る」(⑪ページ)を参照してメールの操作方法をご確認ください。

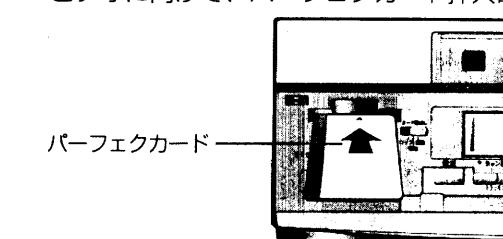
パーカークTV!カスタマーセンター：03-5802-5550

NTTへの届け出(ご使用にあたってのお願い)

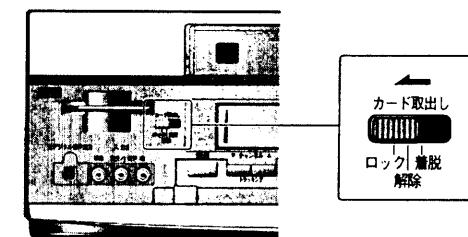
ご使用に際してはNTTに端末設備接続(変更)届け出が必要です。回線契約者氏名、住所、取り付けをする電話番号、取り付け日、接続機器の種類(CSデジタルチューナー付ビデオ)などの届け出となります。詳しくは局番なしの116(無料)または、お近くのNTT営業所へお問い合わせください。

入れかた

- 表面(パーカークTV!のイラストがある面)を上にし、表面に印刷されている▲印をビデオに向けて、パーカークカード挿入口に正しく入れる

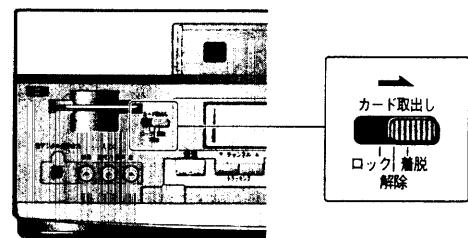


- カード取出しボタンを「ロック」の位置まで左にずらす。

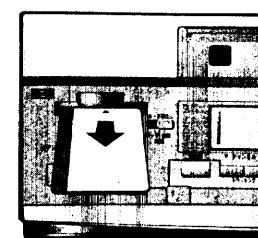


取り出しかた

- カード取出しボタンを「着脱」の位置まで右にずらす。



- パーカークカードを抜き取る。



お知らせ

- 番組を見ているときは、パーカークカードを取り出さないでください。
- スクリンブルを解除するには、カード取出しボタンを「ロック」の位置まで左にずらす必要があります。カード取出しボタンが「ロック」の位置にあることを、必ずご確認ください。
- カード取出しボタンを「着脱」の位置まで右にずらしてすぐにカードを引き抜くと、カードが壊れることがあります。ボタンをずらして約1秒以上たってからカードを抜き取ってください。
- あらかじめビデオと電話回線を接続しておいてから、カードを入れてください。カードを入れたまま電話回線を接続し直した場合は、一度カードを取り出してから、再度カードを入れてください。番組をご覧になれない場合があります。
- カード取出しボタンが「ロック」または「解除」の位置にあるとき、無理にパーカークカードを取り出さないでください。カードが壊れることがあります。

D-VHSについて

D-VHS方式は、パーエクTV!を録画・再生するときに、従来のVHS方式に比べ、より美しく鮮明な画像と音声が楽しめます。

D-VHS方式の高解像度、高画質を十分にお楽しみいただくためには、S映像入力端子やS1映像入力端子付きのテレビと接続することをお勧めします。

これらの端子の付いていないテレビでは、D-VHSの高画質を十分にお楽しみいただけません。

- D-VHS方式で録画、再生した場合、VHS方式で録画、再生した場合よりも、テープのきずや瞬間に発生するヘッドのよごれなどによる画面の乱れが大きく、ブロックノイズや黒い画面(11ページ参照)が発生したり静止画になることがあります。
- D-VHSテープの取り扱いには十分注意し、テープにきずなどをつけないようにしてください。
- パーエクTV!以外の放送は、D-VHS方式で録画、再生できません。
- パーエクTV!を受信するには、「パーエクTV!を見るとき」(40、41ページ)を参照して、設定してください。
- D-VHS方式で録画したテープは、このビデオ以外のVHS、S-VHS方式のビデオでは、再生できません。
- このビデオは、S-VHSテープにD-VHS方式で録画できますが、正しく録画できません。再生するとブロックノイズ、静止画、黒い画面(11ページ参照)になります。
- S-VHSテープに録画するときは、好みセレクトの「D-VHS」を「切」にして、VHS方式で録画してください。

重要

お知らせ

D-VHS録画の手順

- D-VHS方式で録画するには、以下の手順で行います。

1. D-VHSテープを入れる。
2. パーエクTV!のチャンネルを選ぶ。
3. ビデオ前面の表示窓に「STD」が出るまで、リモコンの標準/3倍ボタンを押す。
4. 録画ボタンを押す。

詳しくは42ページを参照してください。

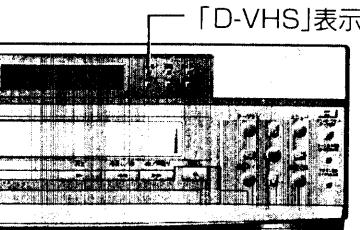
録画モードの切り換えについて

- D-VHS方式で録画中、および録画一時停止中は、リモコンの標準/3倍ボタンで録画モードを切り換えられません。停止ボタンを押して、停止してから、切り換えてください。

使用するテープと受信チャンネルと記録方式

好みセレクトの「D-VHS」を「入」に合わせていると、受信チャンネルと使用するテープの種類によって、D-VHS方式/VHS方式のいずれかの録画方式が選べます。「切」に合わせると、テープの種類に関係なくVHS方式で録画されます。(75ページ参照)

D-VHSの設定	使用するテープ	受信チャンネル	記録方式
入	D-VHS	パーエクTV! その他	D-VHS/VHS
	VHS	パーエクTV! その他	VHS
切	D-VHS	すべてのチャンネル	VHS
	VHS	すべてのチャンネル	VHS



ビデオ前面の「D-VHS」表示は、D-VHS方式で録画中と再生中に自動的に点灯します。

記録したテープの再生

テープを再生するときは、記録方式を自動的に判別し、記録方式に合わせて再生します。

記録したテープ	記録方式	再生できるビデオ	ビデオ前面の「D-VHS」表示
D-VHS	D-VHS	• D-VHSビデオ	点灯する
	VHS	• D-VHSビデオ • S-VHSビデオ • SQPB付きビデオ • SQPB無しビデオ	点灯しない
VHS	VHS		

D-VHSのご注意

D-VHS方式で録画、再生するときに注意していただきたい内容です。

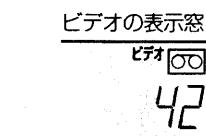
D-VHS録画について

- D-VHS方式で録画できるチャンネルは、パーエクTV!のチャンネルだけです。好みセレクトで「D-VHS」[入]を選び、リモコンの標準/3倍ボタンを押して「STD」を選んでください(75ページ参照)。
- D-VHS方式で録画するときの録画モードは「STD」だけです。パーエクTV!のチャンネルを受信し、D-VHSテープを入れてから、リモコンの標準/3倍ボタンで、録画モードを「STD」に設定してください。

ビデオの表示窓

STD

- 再生画面が出た直後に、ブロックノイズが出ることがあります。
- パーエクTV!を見たあとD-VHS再生をし、再生を止めて再びパーエクTV!を見ようすると、1~2度黒い画面が出てからパーエクTV!を受信します。
- D-VHS再生中は、トラッキング(チャンネル▼、▲)ボタンを押して、ビデオ前面の表示窓に出る数値が最大になるように設定してください。

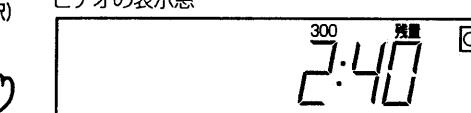


- D-VHS方式で録画中、および録画一時停止中は、リモコンの標準/3倍ボタンで他の録画モードに切り換えられません。停止ボタンを押して停止してから、切り換えてください。

- 初めてD-VHSテープ(DF300)で録画し、テープナビにデータを登録するときは、録画する前にカウンタリセットボタンでテープの種類を「DF300」に切り換えておいてください(76ページ参照)。

カウンタリセット
(テープ選択)

ビデオの表示窓



- D-VHS方式でタイマー録画すると、はじめの約15秒間は、黒い画面やブロックノイズおよび静止画(11ページ参照)が出ることがあります。

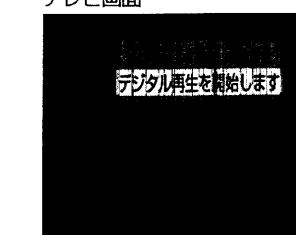
VHS録画について

VHS方式で(標準/3倍)で録画したい場合には、好みセレクトで「D-VHS」の「切」を選ぶか、テープが停止しているときにリモコンの標準/3倍ボタンを押して、標準か3倍を選んでください(75ページ参照)。

D-VHS再生について

- D-VHS方式で録画したD-VHSテープを入れて、再生ボタンを押すと、自動的にD-VHS方式で再生します。
- 再生ボタンを押してD-VHS再生をスタートさせると、以下の画面が出ます。

テレビ画面



1~2度黒い画面が出て、約7秒後に再生画が出ます。

ビデオ前面の「D-VHS」表示について

ビデオヘッドが汚れると、ビデオ前面の「D-VHS」表示が点滅し、再生画が出なくなります。11ページを参照して、ヘッドクリーニングテープで清掃してください。

D-VHSのいろいろな再生について

- D-VHS再生では、以下の機能が働きません。
 - ・スロー再生
 - ・ワイドポジション(画質切換)
 - ・再生オート
- 静止画、サーチは以下のようになります。

押すボタン	画面
一時停止	静止画*1
早送り	静止画とテープの経過時間*2
巻戻し	静止画とテープの経過時間*2

*1 静止画が出ると、はじめの約3秒ほど画像が上下に揺れがありますが、自動的に止まります。このとき、チャンネル(トラッキング)ボタンで調節はできません。

また、画像により、静止画が揺れることがあります。

*2 サーチ中に、VHS方式で録画した部分からD-VHS方式で録画した部分に移ると、黒い画面とテープの経過時間が出ます。

- 静止画、サーチから再生に戻るときに、一度黒い画面が出てから、ブロックノイズが出ることがあります。
- 切り換わってから1~2回黒い画面が出ることがあります。

見る

録る

便利な使いかた

パーフェクトTV!



操作編

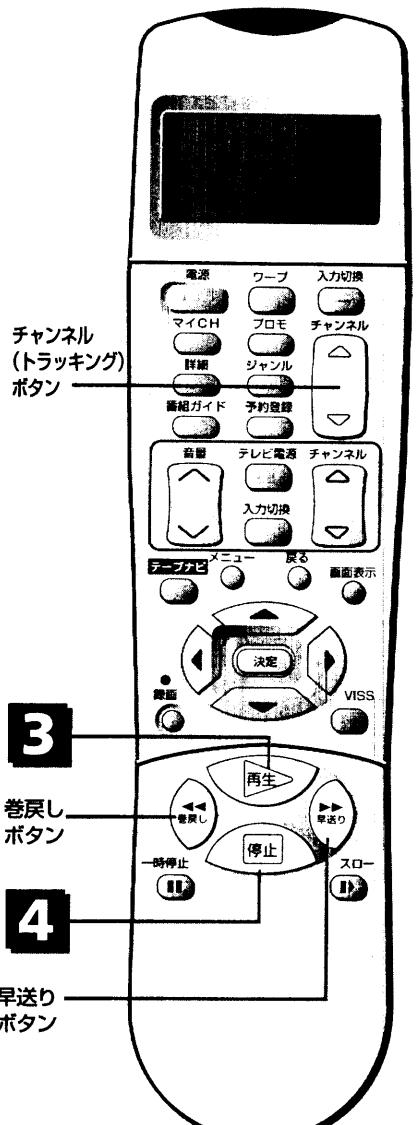


テープを見る(再生)

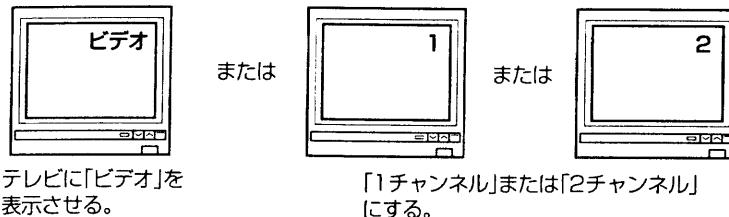
テープに録画した番組をテレビで見ることを、「再生」といいます。

重要

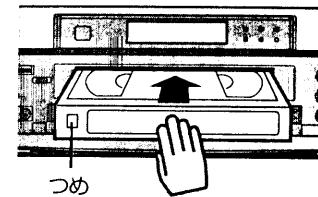
冬など寒い時期は、テープを十分に部屋の温度になじませてから再生してください。テープが冷えたまま再生すると、テープが結露し、テープが切れたりビデオヘッドを傷つけることがあります。



1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換、またはチャンネルを選ぶ



2 録画したテープを入れる

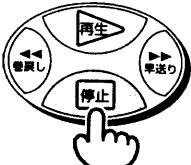


- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど、「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始め、テレビ画面に「再生」が数秒間出ます。

3 再生ボタンを押す

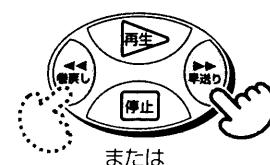


4 再生をやめるときは、停止ボタンを押す。



テープを早送り、または巻戻したいときは

停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押す。

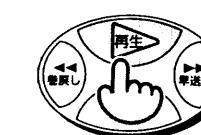


- テープによっては、再生を始めてオートトラッキングが働いたとき、一時的に画像や音声の質が悪くなる(ノイズが入る)ことがあります。
- オートトラッキング調節が終わるときがあります。

- 高速の早送りまたは巻戻しのときは、テープ保護のため停止ボタンを押してからテープが止まるまでに約5秒かかります。早く止めたいときはふつうの早送り/巻戻しの速さに戻してから停止ボタンを押してください。

きれいな再生画にする(オートトラッキング)

録画したテープを入れて再生する



- 再生を始めると、オートトラッキングが働いて、画面がきれいになるよう自動的に調節します。
- 再生中にリモコンの再生ボタンを押しても、オートトラッキングが働きます。

きれいな再生画にする(トラッキング調節)

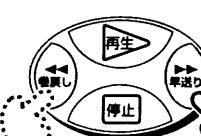
再生中に、チャンネル(トラッキング)ボタンを押す



- オートトラッキングがうまく働かないときに調節してください。
- チャンネル(トラッキング)ボタンを押して、もっとも画像がきれいになるところに調節してください。
- D-VHS方式の再生では、ビデオの表示窓の数値が最大になるように調節してください。
- ビデオのチャンネル(トラッキング)ボタンでも調節できます。

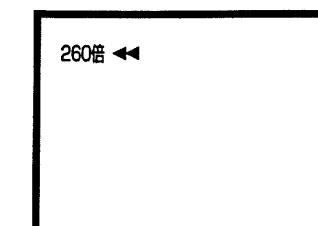
テープを高速(260倍速)で送る

早送りまたは巻戻しボタンを押したあと、もう1回早送りまたは巻戻しボタンを押す

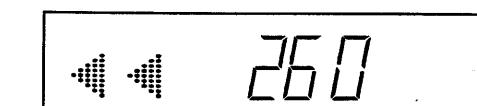


高速の早送りまたは巻戻し中、早送りまたは巻戻しボタンを押すと、ふつうの早送り/巻戻しの速さに戻ります。

テレビ画面



ビデオの表示窓



お知らせ

オートトラッキングについて

- 次のようなテープでは、オートトラッキングが正常に働かないことがあります。
 - 傷がついたテープ
 - 録画状態の悪いテープ
 - 本機以外で録画したテープ

オート機能について

- テープを最後まで再生するとテープの最初まで自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- テープを巻戻し中に電源を切ると、テープを最初まで巻戻したあと、自動的に電源が切れます。(オートリワンドシャットオフ)

音声について

- 二重音声番組やステレオ番組を再生するときは、音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます(40ページ参照)。

簡易再生(SQPB*)について

- 本機はS-VHS方式で録画したテープを簡易的に再生できます。

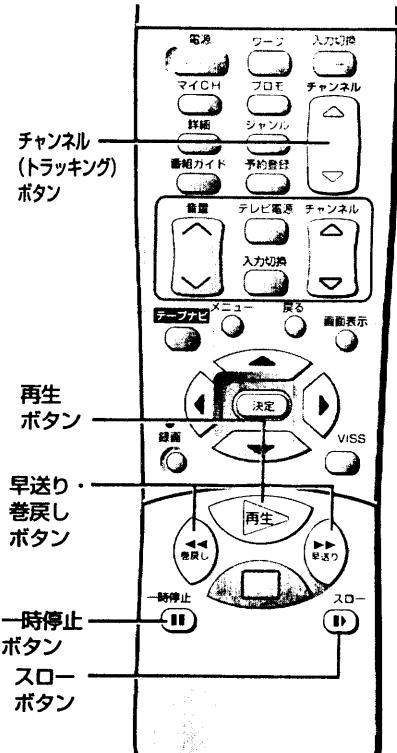
* SQPBは、S-VHS Quasi Play back(S-VHS簡易再生)の略です。

いろいろな再生のしかた

テープに録画した場面を止めて見たり、速く見たり、ゆっくり見たりすることができます。
D-VHSのいろいろな再生については、「■D-VHSのいろいろな再生について」(61ページ)を参照してください。



- 静止画、サーチ、スロー再生中は音声が出ません。
- スロー再生や静止画再生中にノイズを調節してもノイズが消えないことがあります。
また、静止画、サーチ、スロー再生の切り換わる部分では、画像に乱れやノイズが出たまま消えないことがあります。
- スロー再生中、テープの録画モード(標準/3倍)が切り換わるところでは、一時的に画像が乱れます。
- 3倍モードのスロー再生中、画面の上または下部にノイズや乱れが出ますが、故障ではありません。
- S-VHS方式で録画したテープは、静止画、サーチ、スロー再生中はノイズや乱れが出ることがあります。
- 故障ではありません。



ある場面を止めて見る(静止画)

再生中に、一時停止ボタンを押す

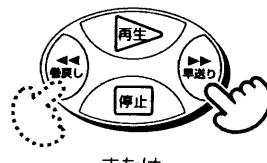
一時停止



- 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- 静止画が約1分間つづくと、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。

画像を見ながら見たい場面を探す(サーチ)

再生中に、早送りまたは巻戻しボタンを押す



または

- 見たい場面が出たら、再生ボタンを押します。
- サーチ再生中は、画面に数本のノイズが出ます。

お知らせ

静止画が上下に揺れるとき

- チャンネル(Tracking)ボタンを押して、揺れを最小にするよう調節してください。
- テレビとの組み合わせによっては、揺れを抑えられないことがあります。

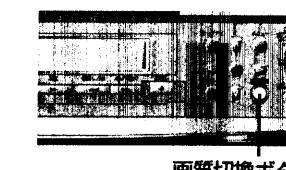
スロー再生中や静止画再生中にノイズが出るときは

- スロー再生にしてから、チャンネル(Tracking)ボタンでノイズが少なくなるように調節してください。

スロー再生時のノイズを少なくすると静止画再生時のノイズも少くなります。



- テープをダビングするときは、ワイドポジション機能を解除して「ワイドオフ」を表示してください(62ページ参照)。

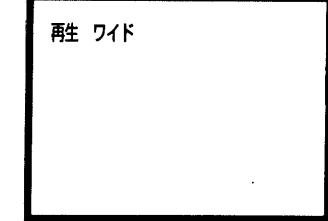


画質切換ボタン

映像をクリアさせる(ワイドポジション)

ビデオのふたをあけ、画質切換ボタンを押して「ワイド」を表示させる

テレビ画面



画質切換



- 画質切換ボタンを押すと、再生した画面の輪郭を強調します。
- 画質切換ボタンをもう1回押すと、ワイドポジションは解除されます。テレビ画面に「ワイドオフ」と出て、ノイズを抑えた画質で再生します。
- 録画状態の悪いテープを再生する場合は、「ワイドオフ」をおおすすめします。

いろいろな再生

ゆっくりした速さで見る(スロー)

再生中に、スローボタンを押す

スロー

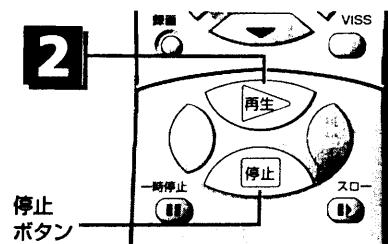


- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- スロー再生が約1分間つづくと、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。

CMをとばして見る(ステレオCMスキップ)

重要

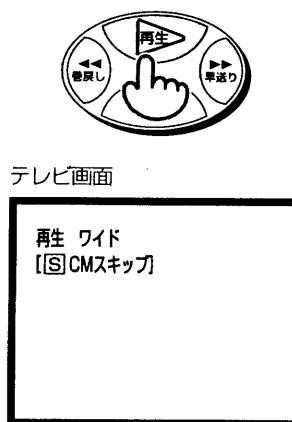
- 再生中、CM(コマーシャル)だけを早送り再生でとばして見ることができます。
- ステレオCMスキップができるのは、このビデオや日立製のステレオ(オート)CMスキップ機能付きビデオで録画したテープだけです。
 - 衛星放送(BS)、パーソナルTVの番組中のCMや、ライン入力につないだ機器から録画した番組中のCMは、ステレオCMスキップでとばすことができません。



1 お好みセレクトで「ステレオCMスキップ」オートを選ぶ

73ページを参照してください。

2 再生ボタンを押す



- 再生が始まります。
- テレビ画面に数秒間「CMスキップ」が出ます。
- CMが始まると、スキップ(早送り再生)され、そのCM部分が終わると再生に戻ります。
- 「ワイド」表示については77ページを参照してください。

お知らせ

ステレオCMスキップとは
ステレオ放送とモノラル/二重音声放送の違いを検出し、ステレオ放送の部分のみをとばします。CMはほとんどの場合ステレオ放送なので、とばすことができます。
ステレオ放送の番組や、モノラルまたは二重音声放送のCMをスキップすることはできません。

■ステレオCMスキップで正しくとばされる例



■ステレオCMスキップでとばされない例



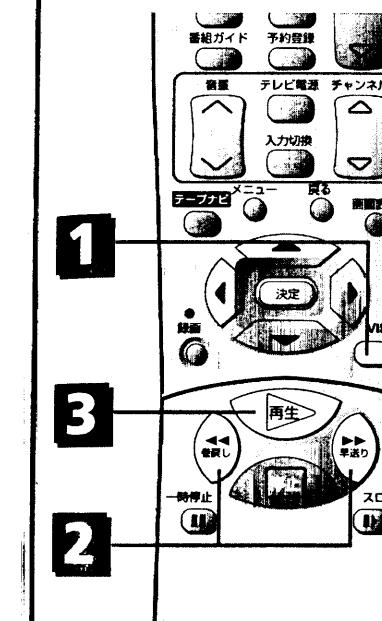
■ステレオCMスキップで正しくとばされない例



ビス録画した番組の頭出しをする(VISSL)

テープに記録されている頭出し信号(VISSL信号)を使って、見たい番組の頭出しができます。

いろいろな再生



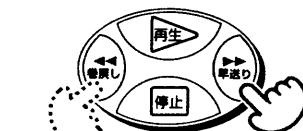
1 停止状態のとき、VISSLボタンを押す

VISSL画面が出ます。



2 1の画面が出ている間に、早送りまたは巻戻しボタンを押す

- 番組の頭(VISSL信号の部分)まで早送り、または巻戻されたあと、自動的に約15秒間(D-VHS再生では約25秒間)再生します。
- 番組ごとに、早送り(または巻戻し)と約15秒間(D-VHS再生では約25秒間)の再生を繰り返します。



3 見たい番組になつたら、再生ボタンを押す

- 再生になります。
- D-VHS方式で録画したテープは、再生画面が出るまで約15秒かかることがあります。



VISSL(頭出し)信号について

- 本機は、録画するたびに、自動的に頭の部分にVISSL信号を記録します。
- VISSL信号は、録画ボタンを押すと記録されますが、録画一時停止から録画に戻したときは記録されません。ただし音声だけ録音するときやチャンネルを変えたときは、記録されます。

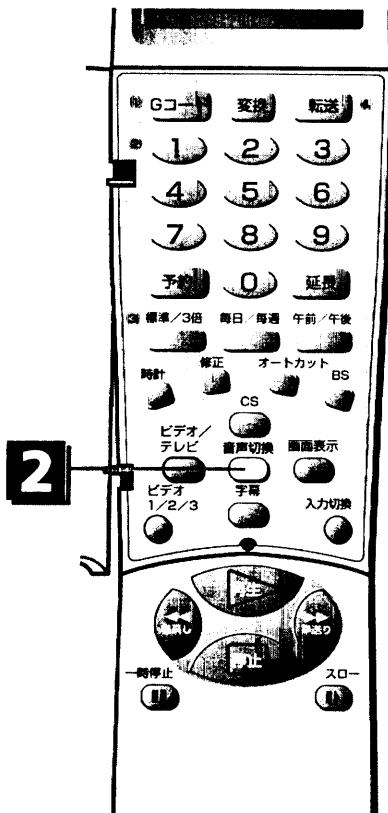
次のような場合、VISSL信号が検知されず、頭出しができないことがあります。

- 録画時間が10分以内の番組
- VISSL信号が記録されている付近で操作したとき
- 本機以外のVISSL機能のないビデオで録画したテープ

ビエッヂエス インデックス サーチ システム
*VISSLはVHS Index Search Systemの略です。

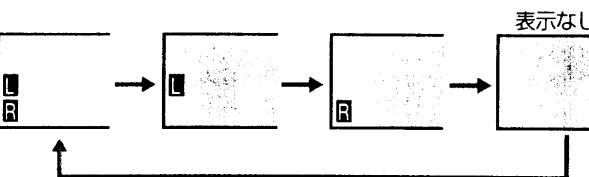
二重音声やステレオ音声を選ぶ

二重音声やステレオ音声のテレビ番組を見ているときや、テープを再生しているとき、好みに合わせて聞きたい音声を選ぶことができます。



1 テレビ番組を見る

2 音声切換ボタンを押して、聞きたい音声を選ぶ



- ボタンを押すたびにビデオの表示窓の L/R の表示が下図のように変わります。聞きたい音声の表示を選んでください。
- 「表示なし」以外はHi-Fiサウンドです。

聞きたい音声		表示
ステレオ番組	二重音声番組*1	
ステレオ	主音声と副音声	L/R
左の音声(Lチャンネル)	主音声だけ	L
右の音声(Rチャンネル)	副音声だけ	R
モノラル*2(ノーマルサウンド)	主音声だけ(ノーマルサウンド)	なし

*1 パーフェクトV!の番組では、L、R、またはL/Rが表示されても、二重音声でない番組があります。

*2 D-VHS方式で録画されたテープを再生したときとCSモニター中は、音声切換でモノラルを選べません。

お知らせ

再生オートについて

- 一度音声を選ぶと、次に選び直すまでは前に選んだ音声が聞こえます。日立製の再生オート機能付きビデオで録画したテープを再生すると機能します。
- D-VHS方式で録画したテープでは、再生オートは機能しません。

映像・音声入力端子のないテレビについて

- LまたはRを選んでください。L/Rを出すと左右の音声が混じって聞こえます。

英語の字幕を見る

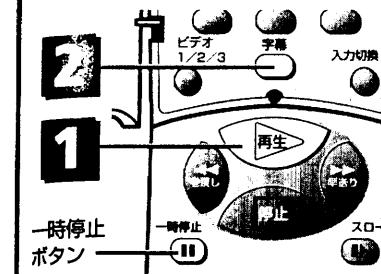
クローズド キャプション Closed Caption

いろいろな再生

クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープを再生したとき、また、パーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を受信したときに、英語の字幕を表示させることができます。

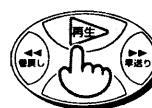
- 字幕を表示できるテープは、□ *またはCCマークの付いたクローズド・キャプション信号の入ったテープとパーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を録画したテープだけです。これ以外のテープでは表示できません。
- パーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を受信すると、ビデオの表示窓に「C.C」の表示ができます。このときは、画面に字幕を表示できます。
- パーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を録画しているときにも、ビデオの表示窓に「C.C」の表示ができます。ただし画面に字幕は出ません。

*□はナショナル・キャブショニング・インスティチュート・インク社のサービスマークおよび商標です。



テープを再生して字幕を見る

1 クローズド・キャプション信号の入ったテープを再生する



パーフェクトV!のクローズド・キャプション放送を録画したテープを再生しても、字幕は出ます。

お知らせ

□またはCCマークの付いたテープ以外で字幕表示ができるもの

- パーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を録画したテープ
- クローズド・キャプション信号の入ったテープをダビングしたテープ
- 外部入力につないだ、クローズド・キャプション信号の入ったレーザーディスクなど(ただし、デジタルメモリー機能付きのレーザーディスクプレーヤーをお使いのときは字幕表示ができないことがあります)。

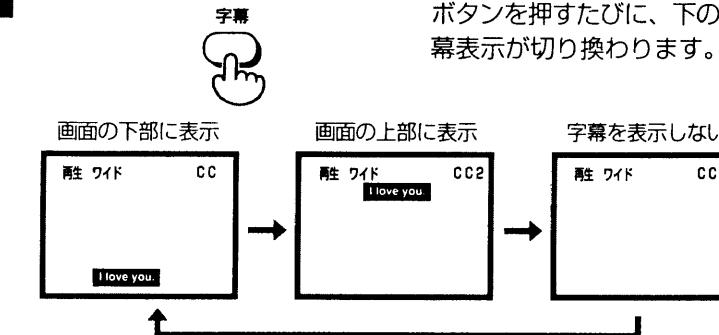
字幕が出ないとき

- 早送り再生、巻戻し再生、スロー再生中は字幕が消えます。
- テープに傷がついていたり、録画状態の悪いテープでは字幕を正しく表示できないことがあります。

字幕が上下に揺れるとき

- チャンネル(トラッキング)ボタンで字幕と画像の揺れを最小に調節してください。
- テレビとの組み合わせによっては揺れを抑えられないことがあります。

2 字幕ボタンを押す



ボタンを押すたびに、下のように字幕表示が切り換わります。

字幕を止めて見るとき

一時停止ボタンを押す 一時停止



一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと、再生に戻ります。

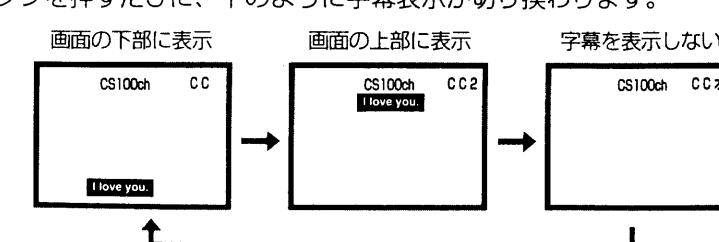
パーフェクトV!を受信して字幕を見る

1 パーフェクトV!でクローズド・キャプション放送を受信する

「パーフェクトV!を見る」(91ページ)を参照してください。

2 字幕ボタンを押す

ボタンを押すたびに、下のように字幕表示が切り換わります。



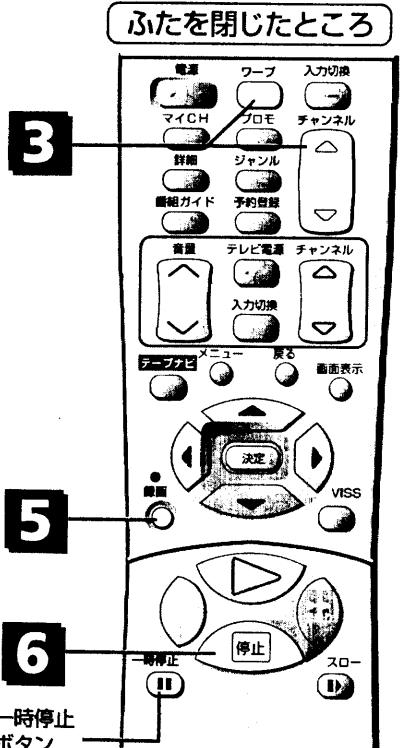
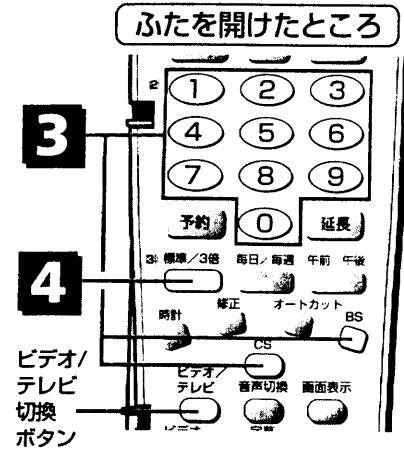


テレビ番組を録画する

テレビで見ている番組をテープに録画します。

重要

- ・テープを入れると、ビデオ前面の「テープナビ」が数秒間点滅してから点灯します。点滅している間は録画ボタンや他の操作ボタンを押さないでください。
- ・パーカーTV!のチャンネルをチャンネル▲、▼ボタン、または数字ボタンで切り換えると、1度黒い画面が出てから約4秒後に画面ができます。
- ・D-VHS方式で録画するときは、お好みセレクトで「D-VHS」が「入」になっていることを確認してから、以下の手順でD-VHS録画の準備をしてください。①パーカーTV!を受信する ②D-VHSテープを入れる ③リモコンの標準/3倍ボタンを押して、「STD」を選ぶ。「STD」が選べないときは④ページをご覧になり、お好みセレクトの「D-VHS」を「入」に合わせてください。



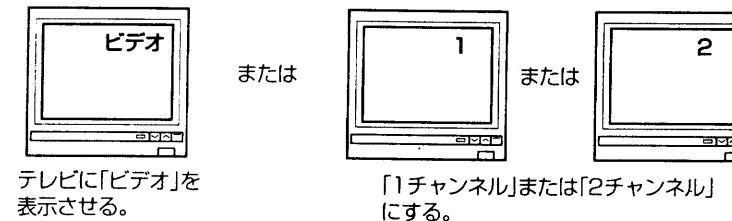
お知らせ

ワープボタンについて

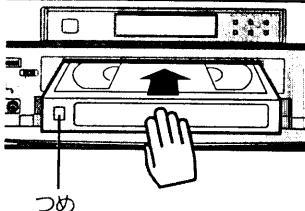
- ワープボタンを押すと、
VHF/UHF (CATV*)/L1/L2
BSチャンネル
パーカーTV!

の順にチャンネルが切り換わります。
* CATVチャンネルを設定したとき表示されます (15ページ参照)

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換、またはチャンネルを選ぶ



2 「つめ」の折れていないテープを入れる



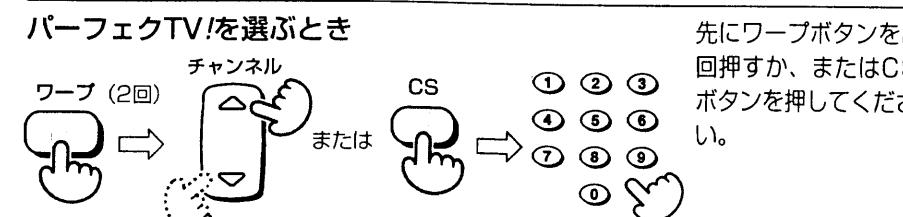
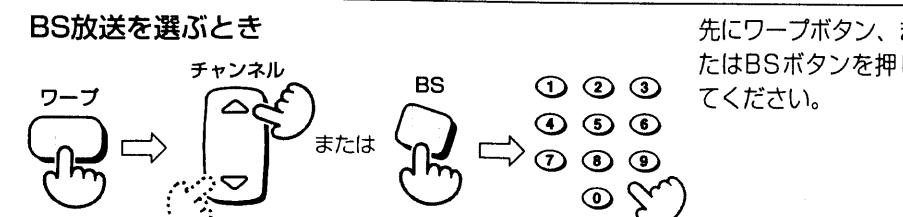
- ・自動的に電源が入ります。
- ・D-VHS方式で録画するときは、D-VHSテープを入れてください。

3 録画したいチャンネルを選ぶ



- 0~9の数字ボタンでひとけたのチャンネルを選ぶときは、最初に0ボタンを押してください(たとえば6チャンネルは0、6と押します)。

先にワープボタン、またはBSボタンを押してください。

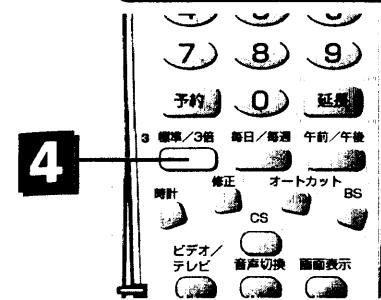


先にワープボタンを2回押すか、またはCSボタンを押してください。

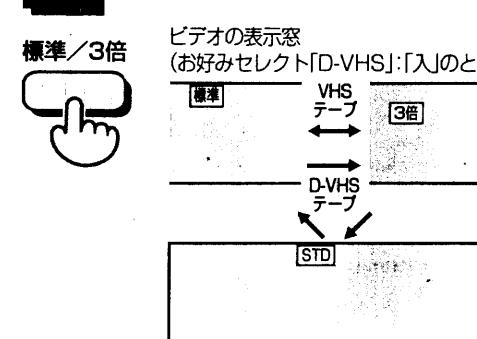
重要

- ・パーカーTV!でコピーガード処理された信号が出力されている番組を受信しているときは、ビデオの表示窓に「コピーガード」が表示されます。このときテレビ画面には「コピーガードにより録画はできません」と表示され、録画できなくなります。
- ・録画中にコピーガード処理された信号を受信すると、自動的に録画が停止します。

ふたを開けたところ

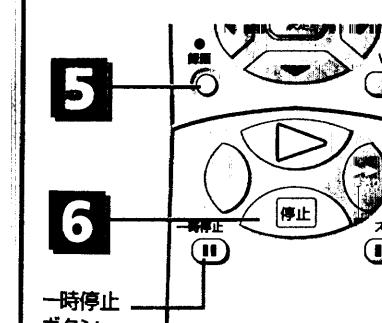


4 録画モードを選ぶ

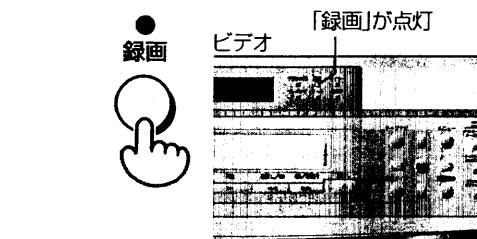


- ・ボタンを押すたびに、ビデオの表示窓に以下のように表示されます。
 - D-VHS 標準 → 3倍 → STD
 - VHS 標準 ↔ 3倍
- ・画質や音質を重視するときは、D-VHSテープでは「STD」、VHSテープでは「標準」がおすすめです。
- ・D-VHS方式で録画するときの録画モードは、「STD」だけです。他の録画モードを選ぶと、VHS方式で録画されます。

ふたを閉じたところ



5 録画ボタンを押す



- ・ビデオ前面の「録画」が点灯し、テープを少し巻戻してから録画が始まります。
- ・「つめ」の折れたテープが入っていると、ビデオの表示窓に「Tab」が数秒間点滅し、自動的にテープが出てきます。
- ・テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

お知らせ

チャンネルボタンについて

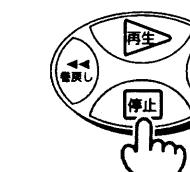
- ▲ボタンを押すと、
VHF(1~12)/UHF(13~62)
CATV*(13~63)
BS(1~15)
パーカーTV!** (100~999)

の順に切り換わります。詳しくは15ページを参照してください。

- * CATVチャンネルを設定したとき表示されます (15ページ参照)
- **パーカーTV!の放送されていないチャンネルは飛ばされます。

- BS15チャンネルから▲ボタンを押すと、一度前に受信していたパーカーTV!のチャンネルを表示し、その後、パーカーTV!の100チャンネルを受信し、表示します。

6 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



録画した内容を見るときは、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから、再生ボタンを押してください。

録る

お知らせ

テレビでビデオチャンネル1または2を選んでいるとき
●録画したいチャンネルがテレビに出ないときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押してビデオの表示窓に「ビデオ」を表示させてください。

ビデオ/ ビデオの表示窓
テレビ ビデオ



オート機能について

- テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻されます(オートリワインド)。
- 録画一時停止を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

音声について

- ステレオ放送はステレオで、二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語など)が自動的に録音されます。
- 録画中は、録音される音声には影響なく、音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます(40ページ参照)。

オートカット機能について

- CMをカットしながら番組を録画することができます(48ページ参照)。

CSモニターについて

- パーカーTV!以外の放送を録画しながら、パーカーTV!を見ることができます(46ページ参照)。

録画中に不要な場面を飛ばすには

- 1 録画中に一時停止ボタンを押す
●録画したいチャンネルがテレビに出ないときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押してビデオの表示窓に「ビデオ」を表示させてください。
 - 2 録画したい場面になったら、もう1回一時停止ボタンを押す
録画が再開します。
- 一時停止
- 
- 

録画中に別の番組に切り換えるには

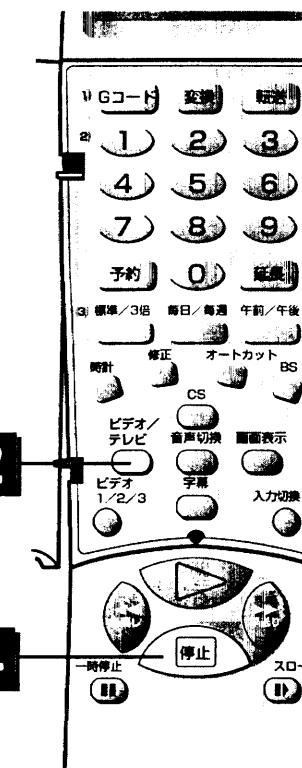
- 1 録画中に一時停止ボタンを押す
●録画一時停止を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。
 - 2 チャンネルボタンを押してチャンネルを選ぶ
 - 3 一時停止ボタンをもう1回押す
録画が再開します。
- 一時停止
- 
- チャンネル
- 

録画しながら別の番組を見るとき、衛星放送の番組を選ぶことはできません。
ただし、BSチューナー内蔵テレビと接続すれば、衛星放送の番組も選べます。



1 録画を始める

42、43ページの1~5の操作をして録画を始めてください。



2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押して、ビデオの表示窓の「ビデオ」表示を消す



ビデオのチャンネル切換ボタンを押して「RF-OFF」を選んだときは、この操作が不要です(41ページ参照)。

3 テレビの入力切換を「テレビ」にして、見たいチャンネルを選ぶ



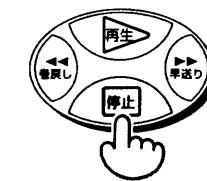
テレビのチャンネルボタンで選んだ番組が画面に出ます。
ビデオで録画しているチャンネルは、そのまま録画されます。

お知らせ

テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶとき

- ビデオの表示窓の「ビデオ」表示を消すと、ビデオの電源を入れたまま、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶことができます。

4 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



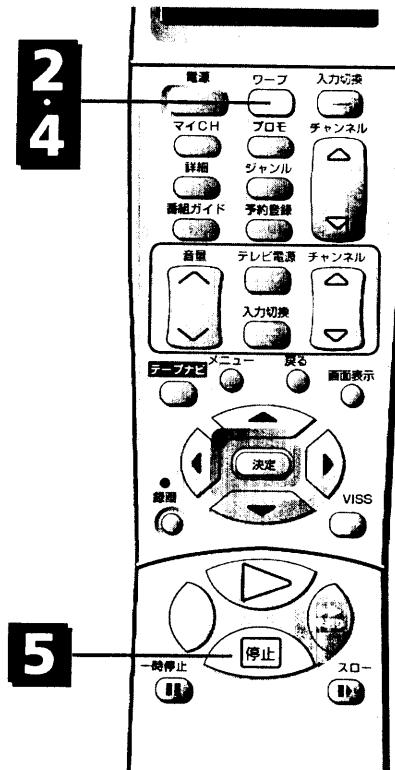
録画した内容を見るには、巻戻しボタンを押してテープを巻戻し、テレビの入力切換を「ビデオ」(またはビデオチャンネル1または2)にしてから再生ボタンを押してください。

パーカーフェクTV!以外の放送を録画しながら パーカーフェクTV!を見る(CSモニター)

パーカーフェクTV!以外の放送を録画しながら、パーカーフェクTV!を見ることがあります。

重要

CSモニター機能でパーカーフェクTV!を見るには、お好みセレクトで「CSアンテナの接続」を「あり」に設定してください。



1 パーカーフェクTV!以外の放送の録画を始める

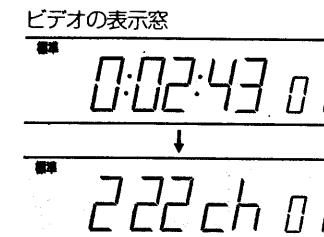
42、43ページの1～5の操作をして録画を始めてください。

2 ワープボタンを押して、パーカーフェクTV!を選ぶ

ワープボタンを押すと、次のようにチャンネルが切り換わります。

→録画中の番組→パーカーフェクTV!←

3 パーカーフェクTV!の見たい番組を選ぶ



「パーカーフェクTV!を見る」(91ページ)を参照して、番組を選んでください。

お知らせ

- 3でパーカーフェクTV!を見ているときは、以下のボタンが機能します。
 - ワープボタン
 - 番組ガイドボタン
 - ジャンルボタン
 - プロモボタン
 - CSボタン
 - 数字ボタン
 - チャンネル▲▼ボタン
- オートカット録画でステレオ放送を録画一時停止しているときには、パーカーフェクTV!の番組を選局できません。

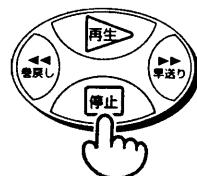
4 録画しているチャンネルを見るには、ワープボタンを押す



ワープボタンを押すと、録画している番組にチャンネルが切り換わります。

5 録画をやめるときは、停止ボタンを押す

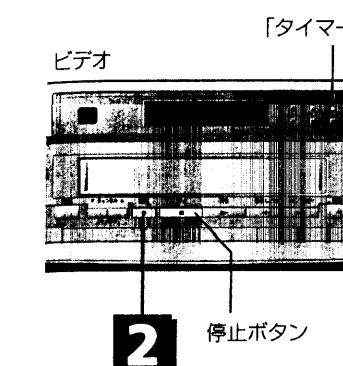
- CSモニター中に停止ボタンを押すと、録画は停止し、自動的にパーカーフェクTV!のチャンネルから録画していたチャンネルに戻ります。
- 録画した内容を見るには、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから、再生ボタンを押してください。



録画する時間を選んで、自動的に録画を終わらせることができます。

重要

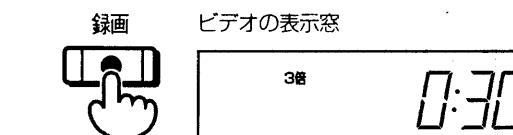
- ビデオの時計を合わせておかないと、録画時間を選べません。
(時計の合わせかたは160ページ参照)
- リモコンの録画ボタンでは操作できません。ビデオの録画ボタンで操作してください。



1 録画を始める

42、43ページの1～5の操作をして録画を始めてください。

2 ビデオの録画ボタンを押して、録画したい時間を合わせる

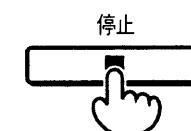


お知らせ

- ボタンを押すたびに、表示窓の録画時間が変わります。
- ビデオ前面の「タイマー」が点灯します。
- 合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。
- 録画時間はボタンを押した約1秒後に表示されますので、ボタンはゆっくり押してください。

途中で録画をやめるには

停止ボタンを押す



録画した内容を見るときは、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから、再生ボタンを押してください。

CMをカットしながら録画する(オートカット)

録画の途中で、CM(コマーシャル)の部分だけ録画をカットできます。

重要

- 番組がステレオ放送のときは、番組もCMもカットされ、何も録画することができません。ステレオ放送の番組はオートカット機能を使わないでください。
- 外部入力(L1、L2)で見ている番組、BSチャンネルおよびパーソナルTV!は、オートカット機能が働きません。

お知らせ

オートカット機能とは

テレビ放送の音声には、二重音声放送・モノラル放送・ステレオ放送があります。この音声の違いを利用して、二重音声放送とモノラル放送を録画し、ステレオ放送を自動的にカットすることをオートカット機能といいます。CMはほとんどの場合ステレオ放送なので、CMを自動的にカットしながら録画することができます。

- 番組表の例は、説明のためのもので実際のものとは異なります。

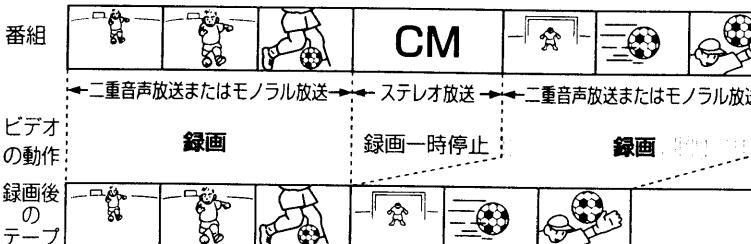
番組の音声を知る方法

番組の音声は、新聞などでご確認ください。

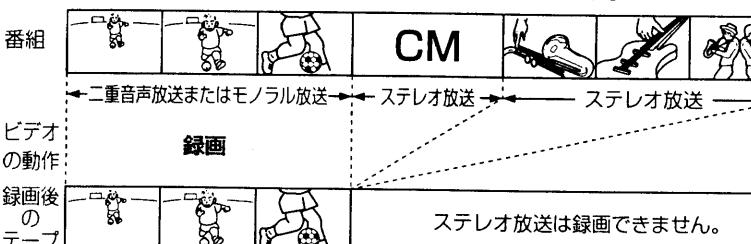
番組表の例

7	00 HITACHIニュース	多	二重音声放送 解説などを聞くことができます。
8	05 海外スペシャルドラマ「HITACHI street」	二	二重音声放送(二か国語放送) 日本語と英語を聞くことができます。
9	00 S ヒットソングタイム ゲスト: H&H	S	ステレオ放送
30	トーキショウ	表示なし	モノラル放送

■ オートカット機能で正しく録画される例



■ オートカット機能で正しく録画できない例



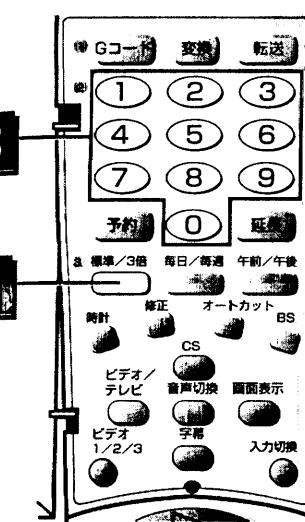
■ オートカット機能についてのご注意

- 「オートカット機能を使ったら、録画できなかった」などの誤りを防ぐために、録画する番組の音声(放送)を確認してからオートカット機能を使うことをおすすめします。
- NHK総合テレビ、NHK教育テレビを録画するときはオートカット機能を使わないでください。オートカット機能を使うと録画されない番組があります。
- 文字多重放送(図と表示)は、番組が二重音声放送やモノラル放送のときは録画されますが、ステレオ放送のときは録画できません。
- 番組表によっては、ステレオ放送の番組でもS(ステレオ放送)の表示がないことがあります。ご注意ください。
- 電波の弱い地域では、オートカット機能が正しく働かないことがあります。

重要

オートカット機能を使って録画しているときは、一時停止ボタンを押しても録画一時停止にすることはできません。

ふたを開けたところ



3
2

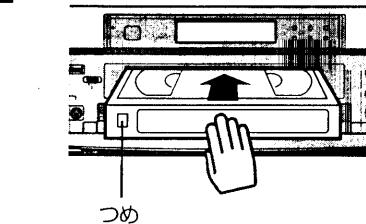


- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

1

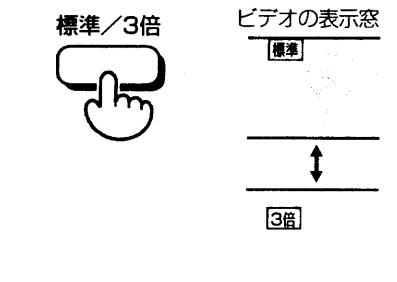
「つめ」の折れていないテープを入れる

自動的に電源が入ります。



2

リモコンのふたを開け、録画モードを選ぶ



標準/3倍

ビデオの表示窓

標準

↑

3倍

- ボタンを押すたびにビデオの表示窓に「標準」と「3倍」が交互に出ます。
- 画質や音質を重視するときは「標準」がおすすめです。

3

録画したいチャンネルを選ぶ



チャンネル

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩

または

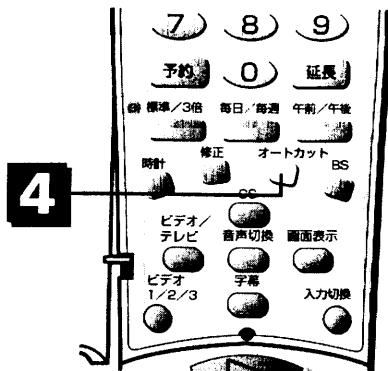
- 0~9の数字ボタンでひとけたのチャンネルを選ぶときは、最初に0ボタンを押してください(たとえば6チャンネルは0、6と押します)。

(つづく)

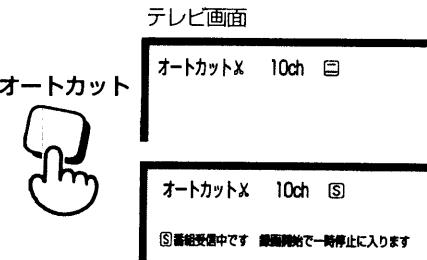
重要

- オートカット機能でCMをカットした部分には、わずかにCMが録画されることがあります。
- CMカット「一時停止×」の状態が6分以上続くと、ビデオ内部でテープ保護動作が働くため、録画を再開した部分の画が少し乱れことがあります。

ふたを開けたところ

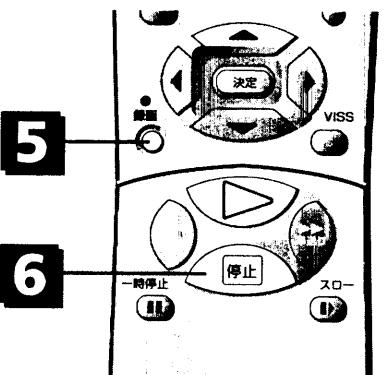


4 オートカットボタンを押して「オートカット×」を出す



ステレオ番組を見ているときは左の表示が出て、オートカット機能が使えないことを知らせます。

ふたを閉じたところ

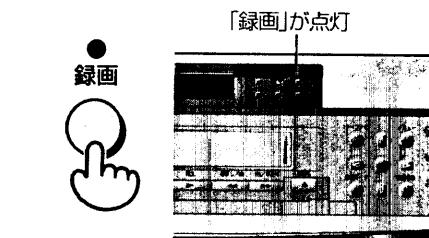


お知らせ

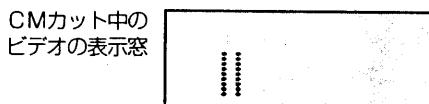
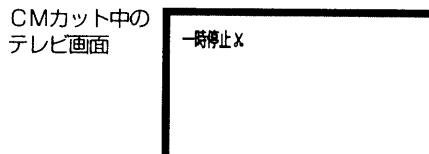
オートカット機能を解除するとき

- 停止ボタンを押してください。録画が終了し、オートカット機能が解除されます。
- CMカット中に「一時停止×」が表示されているときは、一時停止ボタンを押すとオートカット機能を解除できます。

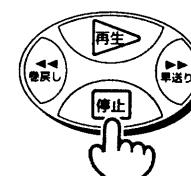
5 「オートカット×」表示中(8秒以内)に録画ボタンを押す



- ビデオ前面の「録画」が点灯し、テープを少し巻戻してから録画が始まります。
- 「つめ」の折れたテープが入っていると、自動的にテープが出てきます。
- ステレオ放送のCMを自動的にカットしながら録画します。
- ステレオ放送のCMをカットしているとき、「一時停止×」が出来ます。



6 録画をやめるときや、別の番組に切り換えるときは停止ボタンを押す

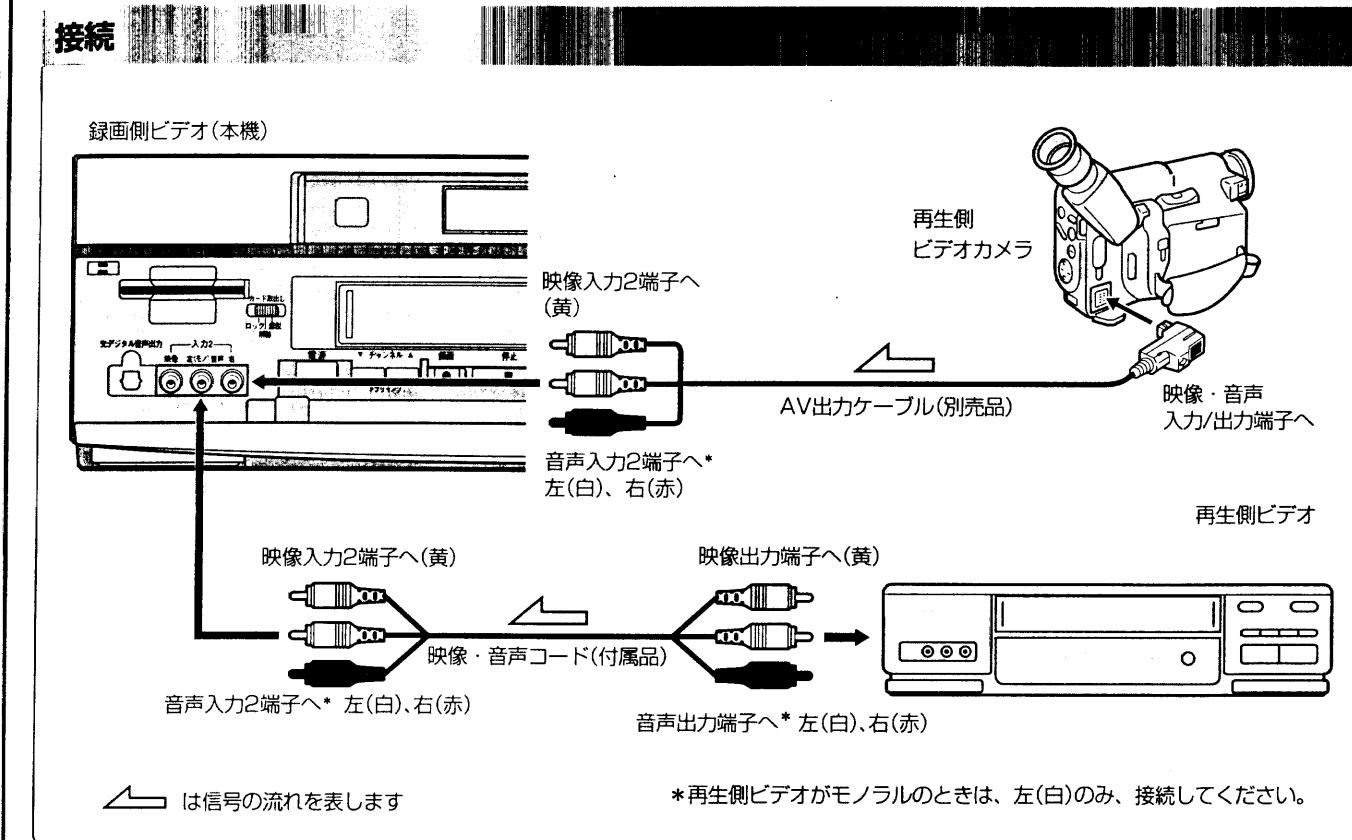


- 録画が終了すると、オートカット機能は解除されます。
- 別の番組に切り換えたあとオートカット機能を使って録画するときは、49、50ページの3～5を行ってください。

テープの映像と音声を別のテープにダビングできます。

- 再生側のビデオに画面表示機能がある場合は、画面表示を消してください。消してないと、画面表示まで録画されます。
- 外部入力「L1」、「L2」を飛ばして設定していると、チャンネルボタンを押しても「L1」、「L2」を表示できません。150ページの「チャンネルを飛ばす/元に戻す」をご覧になって「L1」、「L2」を元に戻してください。

ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする

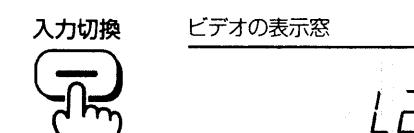


お知らせ

- 画質を重視するときは、本機の録画モードを「標準」にすることをおすすめします。
- 本機にテレビをつなぐと、ダビングの画像を確かめることができます。
- 再生側ビデオは本機の後面の入力端子につなぐこともできます。このときは入力切換ボタンで「L1」を選びます。

ダビングする

- (本機で)リモコンの入力切換ボタンを押して「L2」を表示させる



ボタンを押すごとにチャンネル番号
→L1→L2→チャンネル番号と切り
わります。

- (再生側で)再生を始める

- (本機で)録画ボタンを押す

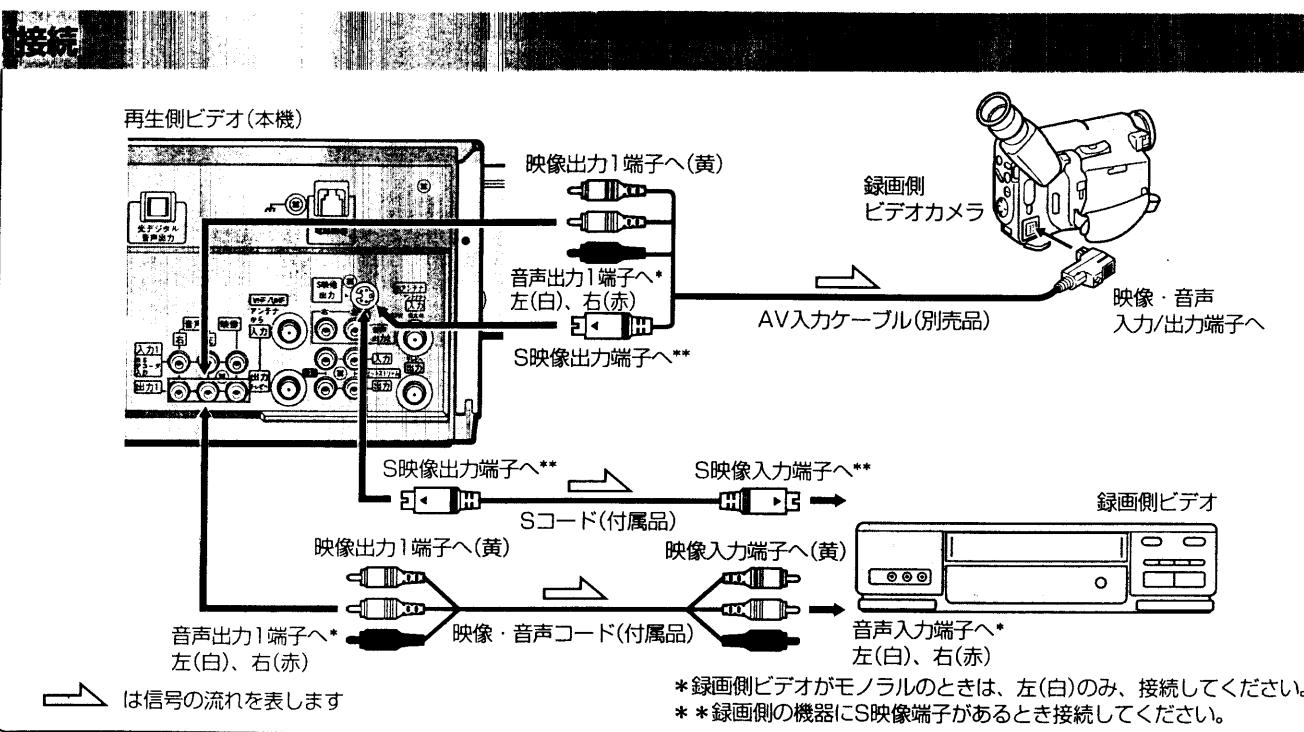


ダビングする(つづき)

ステレオから音声を録音する(オーディオ録音)

ビデオをステレオのテープデッキの代わりに使って、音声を録音することができます。

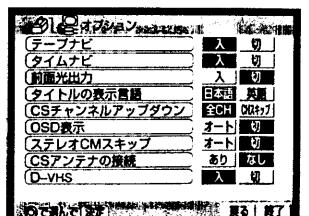
本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする



ダビングする

1 (録画側)入力切換で「外部入力」を選ぶ

2 (本機で)OSD表示モードを[切]にする



設定のしかたは、73ページ「ビデオの機能を画面で選ぶ(お好みセレクト)」をご覧ください。

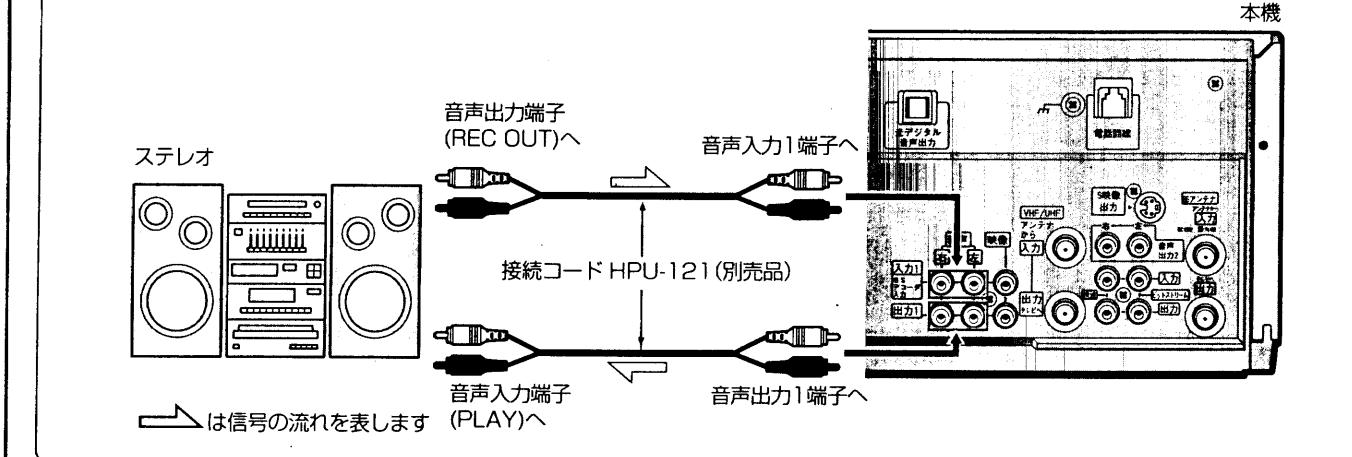
3 (本機で)画質切換ボタンを押して、画面に「ワイドオフ」を出す

4 (本機で)再生ボタンを押す



5 (録画側)録画を始める

接続



お知らせ

録音した音声を聞くとき

- ステレオの入力切換を「音声入力」にして、テープを再生します。
- リモコンの音声切換ボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドを選ぶことができます(40ページ参照)。
- 音声だけを録音するときは、テープナビ機能は働きません。

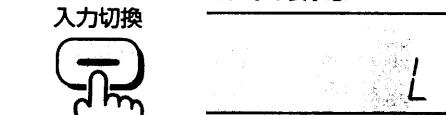
音声出力2端子について

- 音声出力2端子から出力される音声は、音声出力1端子から出力される音声と同じです。

オーディオ録音する

1 (本機で)リモコンの入力切換ボタンを押して「L1」を表示させる

ビデオの表示窓



ボタンを押すごとにチャンネル番号
→L1→L2→チャンネル番号と切り
換わります。

2 (本機で)録画ボタンを押す



録音が始まります。
Hi-Fiサウンドとノーマルサウンドの
両方が録音されます。

タイマー録画予約の前に

タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。
8番組まで予約することができます。毎日のドラマや、毎週1回の映画も予約することができます。
「パーカーTV!の録画予約について」は、「パーカーTV!の番組を録画予約する」(112ページ)を参照してください。

お知らせ

- 付属のリモコンは当社製ビデオ専用です。当社製以外のGコード対応の機器には使えません。

本機でできるタイマー録画予約の方法 (パーカーTV!タイマー予約を除く)

次の2通りの方法で予約できます。

Gコード予約する (55ページ)

新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード予約番号をリモコンに入力するだけで、簡単に予約ができます。

リモコン予約する (61ページ)

開始時刻や終了時刻、チャンネル、日付をリモコンの表示窓で合わせて予約する方法です。Gコード予約番号がわからない場合などにご利用ください。

Gコードシステムについて

- このビデオは、現在掲載されているGコード予約番号、および将来このコードを応用したサービス(Gコード・インフォ)にも対応しています。
- Gコードはジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードの掲載例

4	00 昼下がりのサスペンス 「乱心」 <small>再</small> 458182
55	楽しいクッキング 83521
00	ぼくの旅日記 <small>再</small> サン ゴの海から (前) 347
30	鉄腕アトム <small>再</small>
	2434
80057	80057
6	00 イブニングニュース 円高への軌跡 世界の街から 「パリ」 明日をになう人々 <small>再</small> 2434

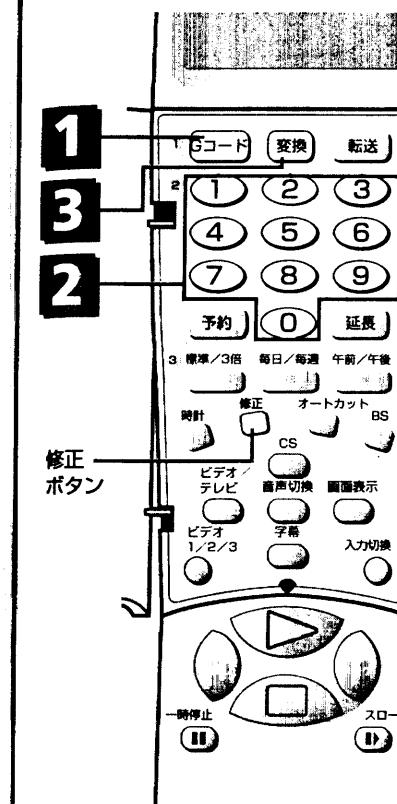
Gコード
80057

Gコード予約する

現在より1ヶ月先までの番組を予約することができます。



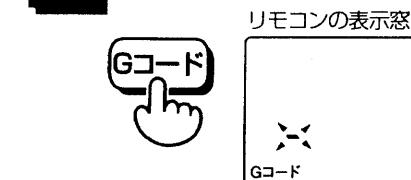
- ビデオとリモコンの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。
予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。
(時計の合わせかたは55ページ参照)
- 操作を約1分中断すると時計表示に戻ります。
Gコードボタンを押してやり直してください。



Gコード予約する

- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- 「つめ」の折れていないテープを入れる

1 Gコードボタンを押す



表示窓で「一」が点滅します。

お知らせ

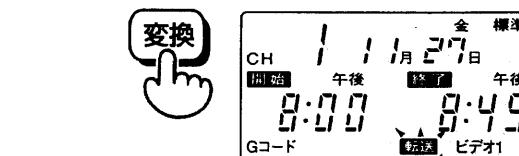
途中でGコード予約をやめるとき

- Gコードボタンを押してください。

予約内容について

- 番組により、録画時間が実際より長め、または短かめに設定されることがあります。
- 放送が終了した番組のGコード予約番号を入力すると、まったく違った予約内容か、または「Error」が表示されます。

3 変換ボタンを押す

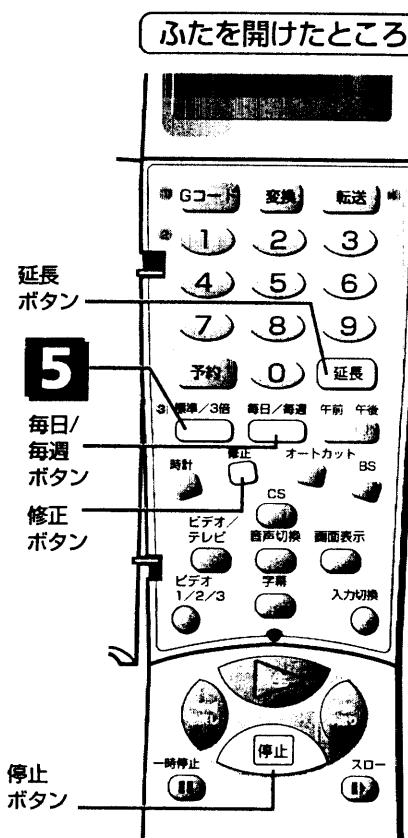


数字を間違えたときは、修正ボタンを繰り返し押して、間違えたところまで数字を消して、入れ直してください。

- リモコンの表示窓に予約内容が表示されます。
- 「Error」が出たら、テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確かめて、やり直してください。



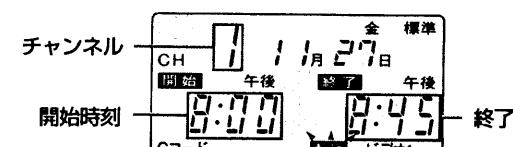
タイマー録画の開始時刻になつてもビデオの電源が入つてゐると
タイマー録画されません。電源を切つてください。



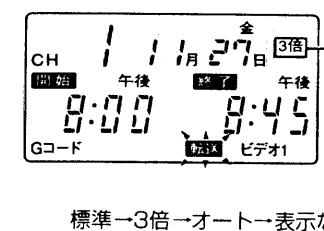
4 表示窓の予約内容を確認する

次のようなときは**58**、**59**ページを見て、予約内容を修正してしてください。

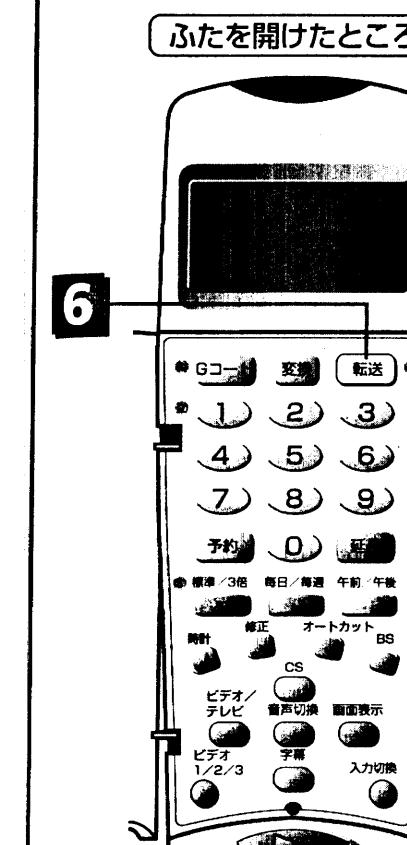
- ・録画したいチャンネル、開始時間、終了時刻が違っているとき
⇒**59**ページ
 - ・終了時刻を延長したいとき⇒**58**ページ
 - ・毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画したいとき⇒**68**ページ



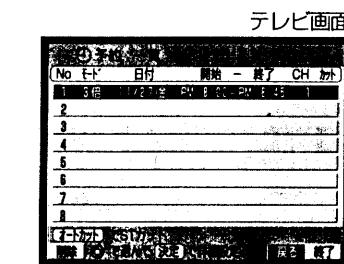
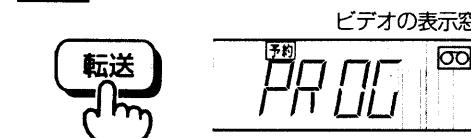
5 録画モードを合わせる



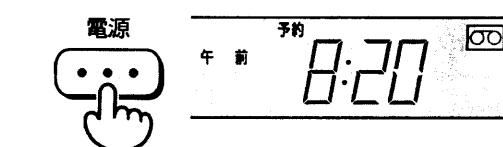
- ボタンを押すたびに左のようになり換わります。
 - 「オート」にすると、テープの残りに応じて録画モードが切り換わります(68ページ「録画モードをオートに合わせたとき」参照)。
 - 「表示なし」にすると、ビデオの表示窓に出ている録画モードで録画されます。



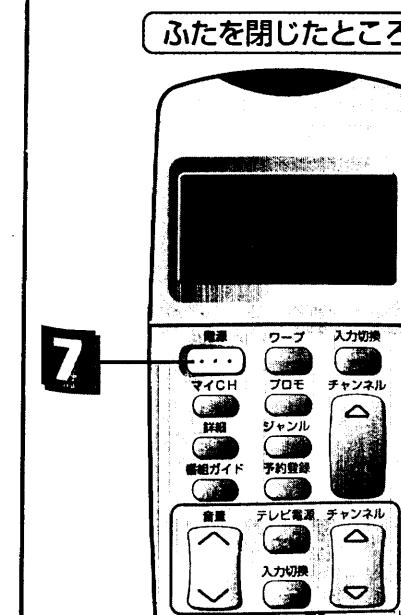
6 転送ボタンを押す



7 ビデオの電源を切る



開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。





Gコード予約する(つづき)



お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

- ビデオの電源を入れると、再生や録画することができます。使い終わったらビデオの電源を切ってください。

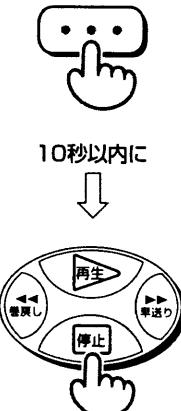
「つめ」の折れたテープを入れたとき

- ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。

電源



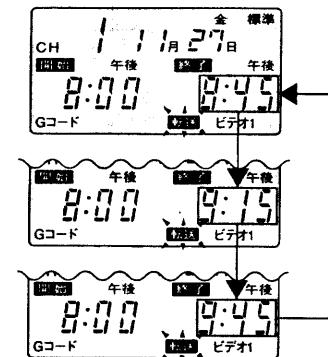
10秒以内に

オートカット機能について

- CMをカットしながら番組を録画することができます(66ページ参照)。

終了時刻を延長するには

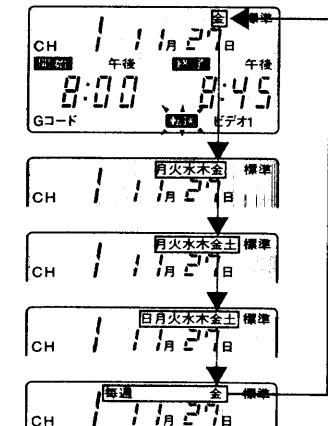
55ページの手順③のあとで、延長ボタンを押して希望の終了時刻を選ぶ



- ボタンを押すたびに、終了時刻が30分、60分と延長されます。
- 希望の終了時刻を選んだら、56ページの⑤へ進んでください。

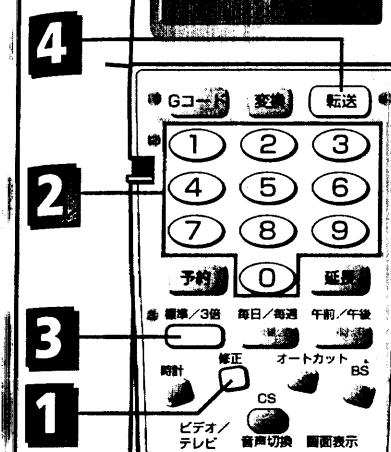
毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

55ページの手順③のあとで、毎日／毎週ボタンを押して希望の曜日を選ぶ



- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。
- 希望の曜日を選んだら、56ページの⑤へ進んでください。
- 曜日表示の見かた
金………この日だけの1回録画
月～金…月曜日から金曜日
月～土…月曜日から土曜日
日～土…日曜日から土曜日まで毎日
同じ時間に録画
毎週金…毎週同じ曜日のこの時間に録画

ふたを開けたところ



チャンネル、開始時刻、終了時刻を修正する

Gコード予約番号を入力して変換ボタンを押したとき、リモコンの表示窓に出る予約内容のチャンネルが違っていることがあります。これは、各地のテレビ局の番組編成によるものです(たとえば26チャンネルの番組をGコード予約したら、1チャンネルが表示されたなど)。また、一部の地域では、異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されている場合があります(たとえば、静岡県の一部の地域で、テレビ静岡と中京テレビの番組が同じGコード予約番号で掲載されることがあります)。

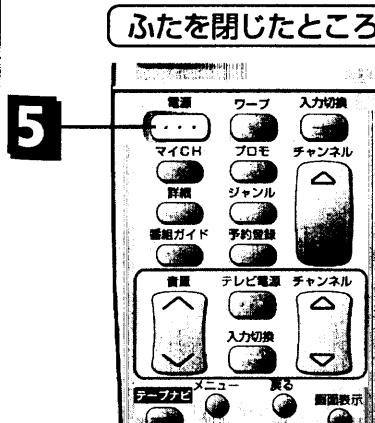
56ページの④で、26チャンネルを予約したはずなのに1チャンネルが表示されたとき(1チャンネルから26チャンネルに修正したい)

1 修正ボタンを繰り返し押して、修正する部分を点滅させる

開始時刻や終了時刻を修正したいときも、同様に修正する部分を点滅させます。



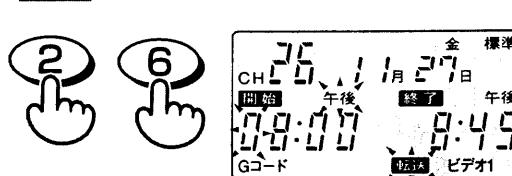
例：チャンネルの10桁の0を点滅させる



お知らせ

- 「0」で始まるGコード(Gコード・インフォ)の場合、修正できる内容はチャンネルと録画モードだけです。開始時刻や終了時刻は修正できません。

2 0～9ボタンを押してチャンネルを修正する



例：チャンネルを26に修正

- 修正したチャンネルはリモコンに記憶されます。
予約のたびにチャンネルを合わせ直す必要はありません。
- 外部機器からタイマー録画するときは、入力切換ボタンを押して、チャンネル番号の代わりに「L1」または「L2」を出してください。

(つづく)

Gコード予約する(つづき)

お知らせ

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

- ビデオの電源を入れると、再生や録画ができます。使い終わったらあとはビデオの電源を切ってください。

「つめ」の折れたテープを入れたとき

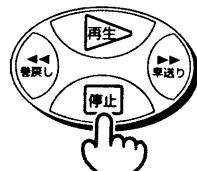
- ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。



10秒以内に

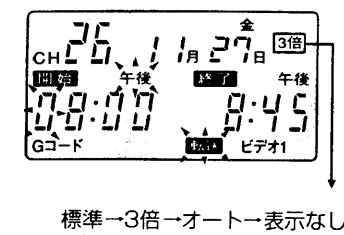


オートカット機能について

- CMをカットしながら番組を録画することができます(66ページ参照)。

3 録画モードを合わせる

標準/3倍



標準→3倍→オート→表示なし

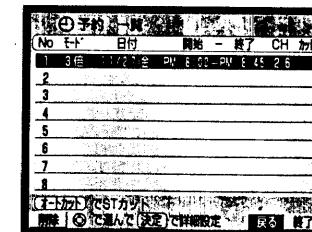
- ボタンを押すたびに左のように切り換わります。
- 「オート」にすると、テープの残りに応じて録画モードが切り換わります(詳しくは66ページ「録画モードをオートに合わせたとき」)。
- 「表示なし」にすると、ビデオの表示窓に出ている録画モードで録画されます。

4 転送ボタンを押す

ビデオの表示窓



テレビ画面



- ビデオの表示窓に「予約」と「PROG」が出ます。
- 「予約を設定しています」とメッセージが出てから約5秒後に、テレビ画面に予約内容が出ます。このとき、音声は出ません。
- 続けて別の番組を予約するときは、65~67ページの1~6を繰り返してください。

5 ビデオの電源を切る

電源



- ビデオ前面の「タイマー」が点灯し、ビデオの表示窓に「予約」が出ます。
- テープが入っていないと、「タイマー」と「予約」が点滅してお知らせします。

開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

リモコン予約する

録画したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などをリモコンで予約します。

毎日のドラマや毎週1回の映画も予約することができます。

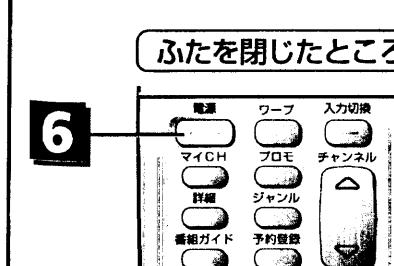
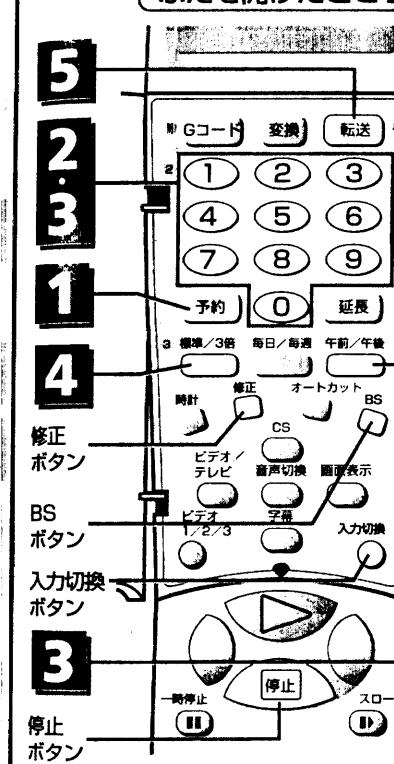
現在より1年先までの番組を予約することができます。

パーカーTVの録画予約については、「番組ガイドから予約する」(112ページ)を参照してください。

重要

- ビデオとリモコンの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは16ページ参照)
- 操作を約1分中断すると時計表示に戻ります。予約ボタンを押してやり直してください。

ふたを開けたところ

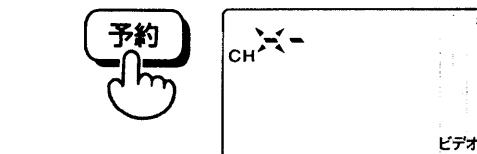


①②③④ 4チャンネルを、午後9時00分から午後10時55分まで、11月6日に、3倍モードで録画するとき

- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- 「つめ」の折れていないテープを入れる

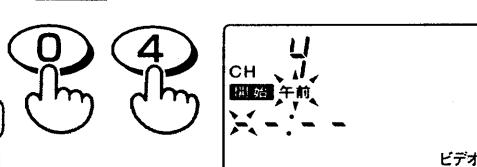
1 予約ボタンを押す

リモコンの表示窓



表示窓で「ー」が点滅します。

2 録画したいチャンネルを合わせる



- ひとけたの数字を入れるときは、最初に0ボタンを押してください。
- BSチャンネルのときは最初にBSボタンを押してください(たとえばBS7チャンネルはBS、0、7と押します)。
- 外部機器からタイマー録画するときは、入力切換ボタンを押してチャンネル番号の代わりに「L1」または「L2」を表示させてください。

お知らせ

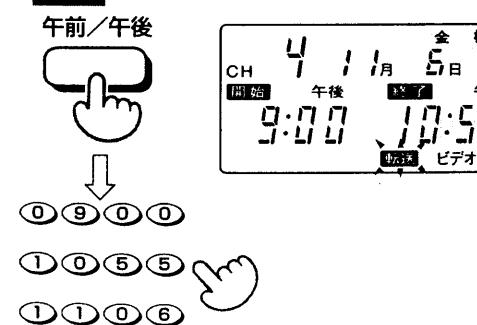
予約している途中で修正するとき

- 修正ボタンを繰り返し押して、修正したいところまで点滅を戻して行ってください。

途中で予約をやめるとき

- 予約ボタンを押してください。

3 開始時刻、終了時刻、日にちの順に合わせる



- 先に開始時刻の午前か午後を選択します。終了時刻の午前/午後は自動的に表示されます。
- 昼の12時は「午後00:00」、夜の12時は「午前00:00」に合わせてください。
- 日にちを合わせると曜日は自動的に表示されます。



モコン予約する(つづき)



タイマー録画の開始時刻になつてもビデオの電源が入つてゐると、
タイマー録画されません。電源を切つてください。

お知らせ

タイマー録画予約したあと、
ビデオを使つたいとき

- ビデオの電源を入れると、
再生や録画をすることができます。使い終わつたあと
はビデオの電源を切つてください。

「つめ」の折れたテープを入れ
たとき

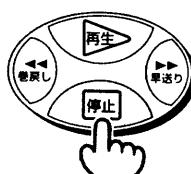
- ビデオの電源を切ると「つ
め」の折れたテープは自動
的に出でてきます。「つめ」の
折れないテープを入れてからもう一度電源を切つ
てください。

タイマー録画を途中でやめる
とき

- 電源ボタンを押したあと、
10秒以内に停止ボタンを
押してください。



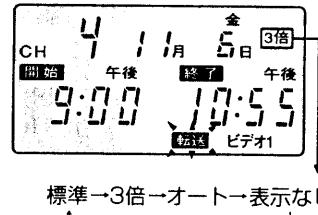
10秒以内に
↓



オートカット機能について

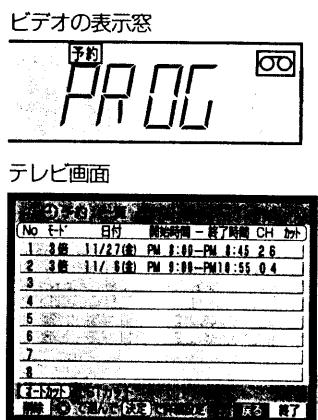
- CMをカットしながら番組
を録画することができます
(66ページ参照)。

4 録画モードを合わせる



- ボタンを押すたびに左のよう
に切り換わります。
- 「オート」にすると、テープの
残りに応じて録画モードが自
動的に切り換わります(68
ページ「録画モードを「オー
ト」に合わせたとき」参照)。
- 「表示なし」にするとビデオの
表示窓に出てる録画モード
で録画されます。

5 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す

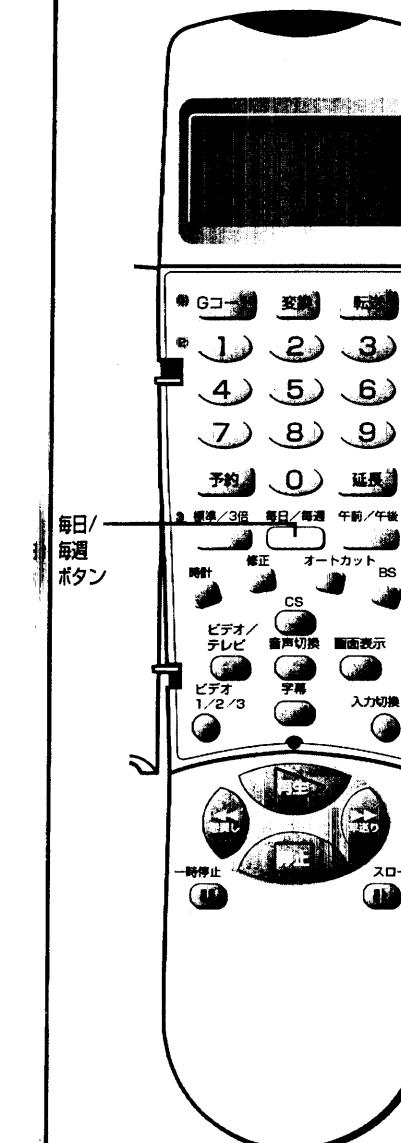


- ビデオの表示窓に「PROG」
が出ます。
- 「予約を設定しています」と
メッセージが出てから約5秒
後に、テレビ画面に予約内
容が出ます。このとき、音声は
出ません。
- 続けて別の番組を予約する
ときは、1～5を繰り返し
してください。

6 ビデオの電源を切る

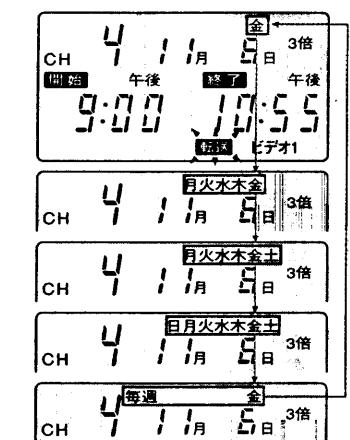


開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的
に電源が切れます。



毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

⑥1ページの手順③のあとで、毎日/毎週ボタンを押して希望の曜日を選ぶ



- ボタンを押すごとに左のよう
に切り
換わります。

●曜日表示の見かた
(例)

金 …… この日だけの1回録画

月～金 …… 月曜日から金曜日

月～土 …… 月曜日から土曜日

日～土 …… 日曜日から土曜日まで毎
日同じ時間に録画

毎週金 …… 毎週同じ曜日のこの時間
に録画

- リモコンに表示されている曜日以外
の毎週同じ曜日に録画するとき
は、⑥1ページの手順③で希望の曜
日になるように日にちを合わせてく
ださい。

毎日、または毎週予約を転送して、ビデオの表示窓にエラーが出 たときは

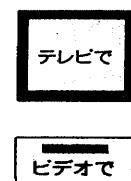
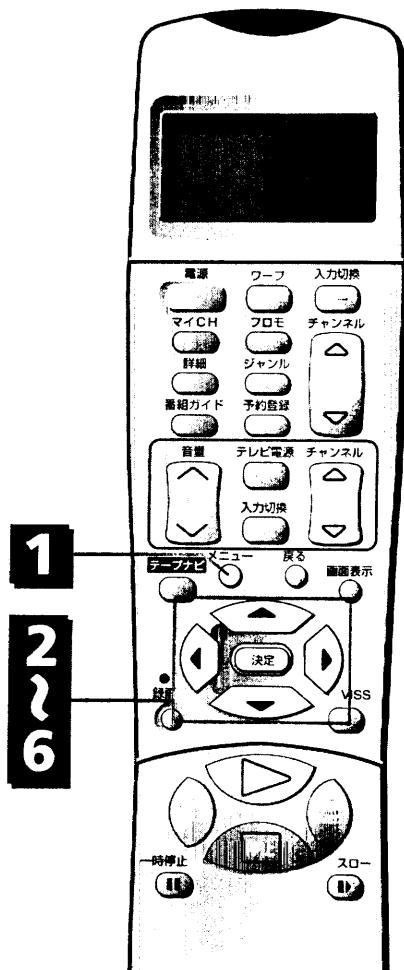
現在の時刻より前の時刻(過去)の録画を転送すると、ビデオの表示窓に「Err」と出
ます。

現在の時刻より前の時刻の番組を予約する場合は、⑥1ページの手順③の日にちを合
わせるときに、日にちを次に録画される曜日の日にちに合わせてから、毎日/毎週ボ
タンを押してください。

例えば、11月6日(金)の午前11時に翌週月～金の午前9:00～10:00の番組を
予約するには、手順③で日にちを11月9日(月)に合わせてから、毎日/毎週ボタン
を押してください。

予約の確認・取り消しをする

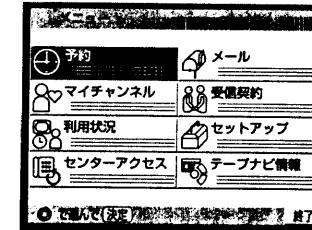
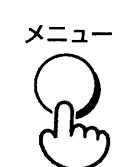
Gコード予約した内容も、リモコン予約した内容も次の方法で確かめたり、取り消したりできます。



- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ・ビデオの電源を入れる



1 メニュー ボタンを押す



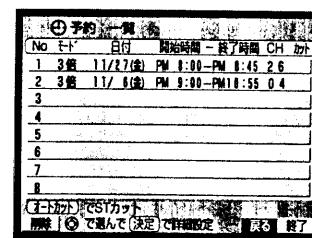
メニュー画面が出ます。

1

2
6



2 「予約」が選ばれていることを確かめ、決定 ボタンを押す



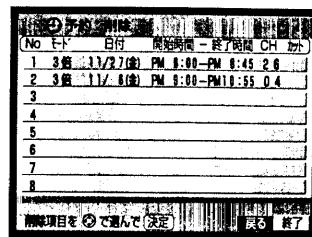
- ・予約内容が一覧表示されます。
- ・①でメニュー ボタンを押さずにリモコンの「予約登録」ボタンを押しても、この画面が出ます。
- ・さらに詳しい設定を確認するには、確認したい予約を選んで「決定」を押してください。



- ・メニュー画面や予約内容の画面は約1分たと、自動的に元の画面に戻ります。
- ・メニュー画面が出ているときは、音声は出ません。
- ・録画および再生中に、予約の確認・取り消しはできません。

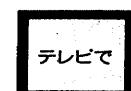


3 予約を取り消したいときは、カーソル ボタン で「削除」を選び、決定 ボタンを押す



予約削除画面が出ます。

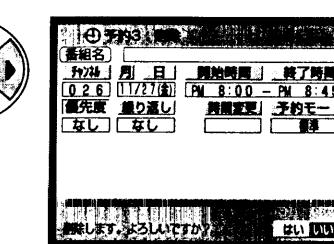
64



- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ・ビデオの電源を入れる



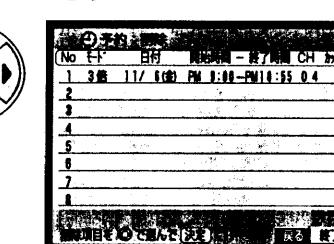
4 カーソル ボタンで取り消したい内容を選び、決定 ボタンを押す



削除を確認するメッセージが画面に出ます。



5 カーソル ボタンで「はい」を選び、決定 ボタンを押す



- ・予約内容が消えます。
- ・続けて別の予約も取り消したいときは、④～⑤を繰り返してください。



6 確認・取り消しが終わったら、カーソル ボタンで「終了」を選び、決定 ボタンを押す



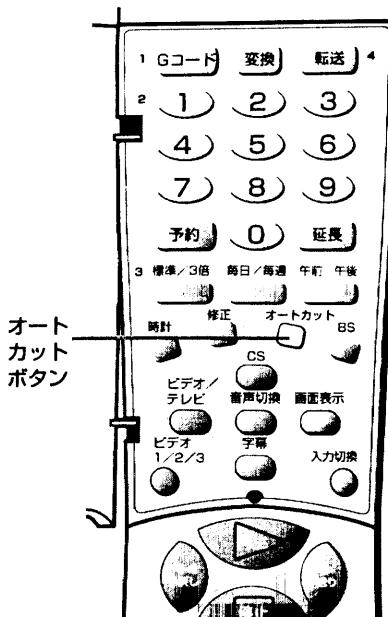
元の画面に戻ります。

お知らせ

- ・ワイドテレビと接続した場合、メニュー画面が通常より大きくなり、文字が見えなくなることがあります。この場合、テレビのワイド切換を「オート」から「マニュアル」に設定してください。

タイマー録画

65



お知らせ

オートカット機能を解除するとき
録画が始まる前なら

- ②、③を行ってから、オートカットボタンを押して△マークを消してください。

録画が始まったあとなら

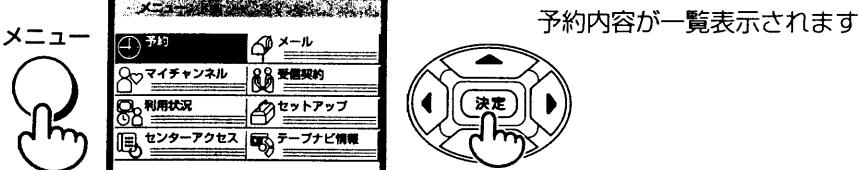
- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。録画が終了し、オートカット機能が解除されます。

- テレビで
- ・テレビの電源を入れる
 - ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで
- ・ビデオの電源を入れる

1 タイマー録画予約する

55~63ページの操作をしてタイマー録画予約をしてください。

2 メニュー画面を出し「予約」が選ばれていることを確かめ、決定ボタンを押す



3 ▼、▲ボタンでCMをカットしたい内容を選び、オートカットボタンを押して△マークを出す

- ビデオの表示窓
-
- オートカット
-
- テレビ画面
-
- ・ビデオの表示窓に「PROG」が表示されます。
 - ・約3秒後、予約画面に△マークが表示されます。
 - ・続けて別の番組もCMカットして録画したいときは、▼、▲ボタンを押して別の予約内容を選んでからオートカットボタンを押して△マークを出してください。
 - ・△マークが出るまで少し時間がかかります。

4 「終了」を選んで、決定ボタンを押す

元の画面に戻ります。



Gコード予約とリモコン予約に共通の内容です。

■ 予約を転送したとき、ビデオの表示窓に「---:---」や「Err」、「FULL」が出たら

「---:---」: ビデオの時計が「---:---」になっています。時計を合わせてから予約してください。

「Err」: リモコンをビデオに向かいで転送しています。ビデオに向かって転送してください。

「FULL」: すでに8つの番組が予約されていますので、予約はできません。不要な予約を取り消してください(64ページ参照)。

■ タイマー録画中のボタン操作

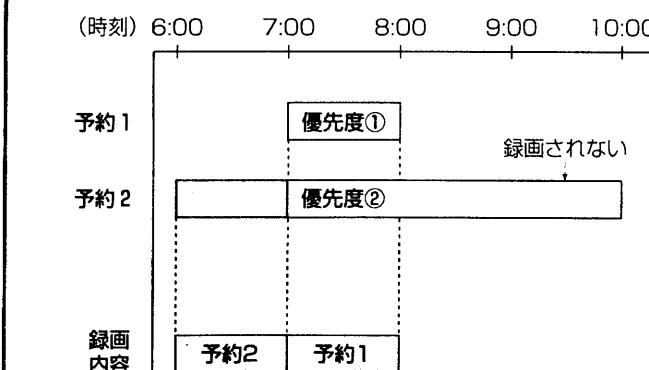
一時停止や、録画モードの変更などのボタン操作はできません。

■ 60分以上の停電があったとき

ビデオの表示窓が「---:---」に変わり、時計が消えてしまいます。時計合わせをやり直してください(時計合わせは156ページ参照)。ただし、CSアンテナを接続してあり、CSチャンネルが受信できれば、表示窓に時計が自動的に表示されます。

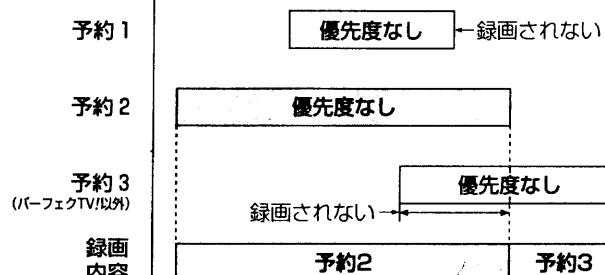
■ 予約内容が重なったとき

- 優先順位が設定されていると、優先度の高い順に録画します(116ページ参照)。



- 優先順位「なし」の場合、予約開始時間が早い順に録画します。次の予約がパーカークTV!以外の場合は、先に始まった番組が最後まで録画されたあと、途中から録画されます。

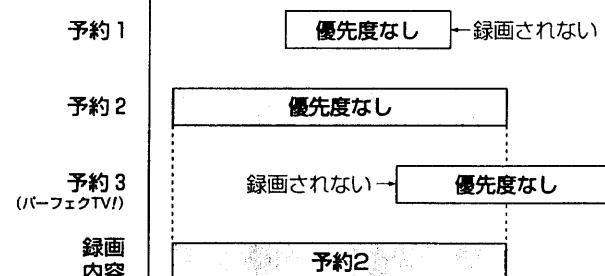
(時刻) 6:00 7:00 8:00 9:00 10:00



タイマー録画

次の予約がパーカークTV!の場合は、途中から録画されません。

(時刻) 6:00 7:00 8:00 9:00 10:00



- 優先順位「なし」で、予約開始時刻が同じ場合は、次のような順番で録画されます。

①パーカークTV!のチャンネル番号の小さい順

②VHS/UHFチャンネル番号の小さい順

③BSチャンネル番号の小さい順

④外部入力

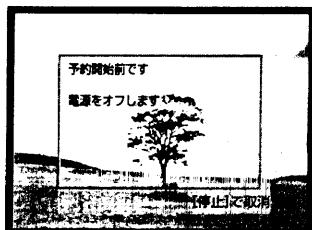
■ タイマー録画中にテープがなくなったとき

自動的にビデオの電源が切れ、テープがビデオから出てきます。

■ 日立製の他のビデオのリモコンを使うとき

時計表示窓付きリモコンは、リモコンの予約内容をそのまま本機に転送することができます。

■ タイマー録画予約後、電源を切り忘れたとき



電源が「入」になっていると、タイマー録画開始3分前にテレビ画面に上の警告表示が出て、ビデオの電源が自動的に切れます。

■ 録画モードを「オート」に合わせたとき

テープの残り時間に応じて自動的に録画モードが切り換わります。ただし、D-VHS方式でのタイマー予約では機能しません。

- 「標準」で録画を始めて、途中でテープがなくなりそうになると録画モードを自動的に「3倍」に切り替えます。
- 最初から「3倍」で録画を始めて、録画時間が足りないときは、最後まで録画されません。
- 録画モードの切り換わった部分を再生すると、画像が乱れます。
- 2つ以上の番組を「オート」でタイマー録画予約すると、テープの残り時間と番組の録画時間によっては、2つ目以降の番組が録画されないことがあります。たとえば、T-120のテープの巻始めから、1つ目の2時間番組を「オート」でタイマー録画予約すると「標準」で2時間(最後の約5分は「3倍」)録画されます。このため、2つ目以降の番組は録画されません。
- パーカーTV!の予約の「時間変更」を「設定通り」以外に変えると、「オート」に切り替えられません。

■ 衛星放送(BS)をタイマー録画するとき

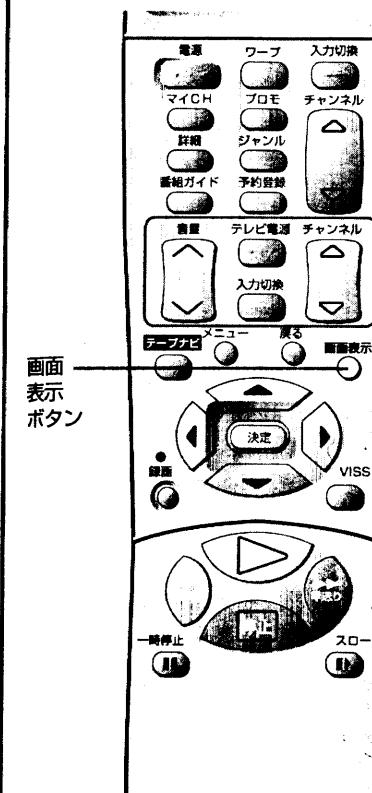
衛星放送のTV(テレビ)／独立音声の切り換えは、必ずタイマー録画が始まる前に番組に合わせて切り換えておいてください(72ページ参照)。

■ ケーブルテレビの衛星放送番組をGコード予約するとき

リモコンの表示窓に「BS」表示が自動的に出ます。このときは、修正ボタンを押してチャンネルの10の位を点滅させたあと、BSボタンを押して「BS」表示を消してからケーブルチャンネルに合わせてください。

■ ケーブルテレビを使用しながらUHF放送をタイマー録画するとき

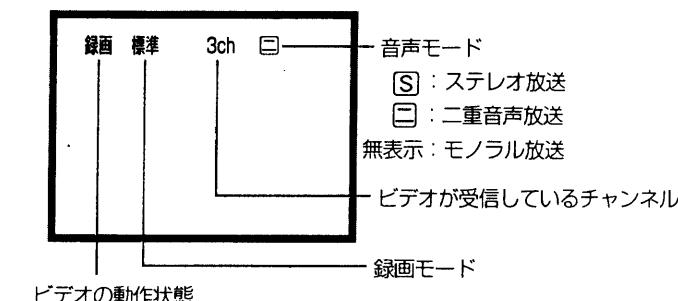
「CATV」の設定が「入」になっているとき、UHF放送の番組をタイマー録画するときは、UHF放送のチャンネルを変更し、その変更したチャンネル番号を予約してください(155ページ参照)。



テレビ画面にビデオの動作状態や、チャンネル、時計、テープの走行経過時間などを表示することができます。

■ テレビ画面表示

ビデオを操作するたびに、下の表示がテレビの画面に約8秒間出ます。



パーカーTV!を受信すると、番組名などが表示されます。(98ページ参照)

■ 時計、経過時間、テープの残り時間を切り換える

画面表示ボタンを押す

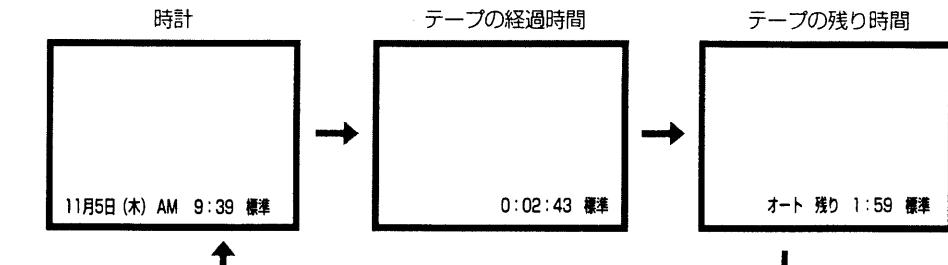


画面表示が出ている間にボタンを押すと、ビデオの表示窓も同時に切り換わります。

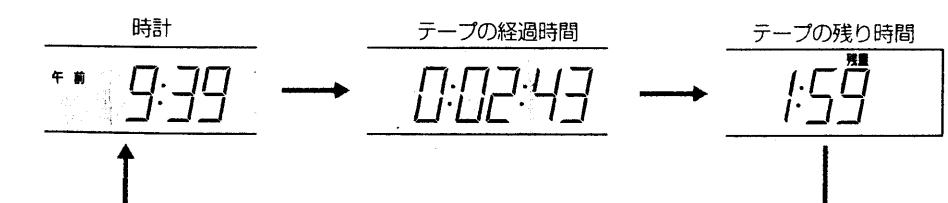
■ お知らせ

- 時計が表示されているときにテープを再生すると、自動的にテープの経過時間に切り換わります。
- 時計またはテープの残り時間に切り換えるときは、画面表示ボタンを押してください。

■ テレビ画面



■ ビデオの表示窓



残り時間・経過時間を表示する

テープの走行中、テープの残り時間を「時・分」で表示できます。
また、走行の経過時間を「時・分・秒」で表示することもできます。

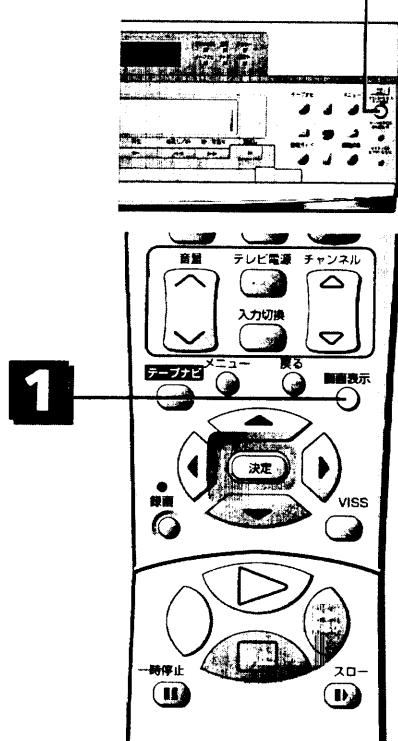


テープの残り時間は、録画や再生を始めて約2分後に表示されます。
テープが動き始めてしばらくは、「— : —」の表示が出ます。

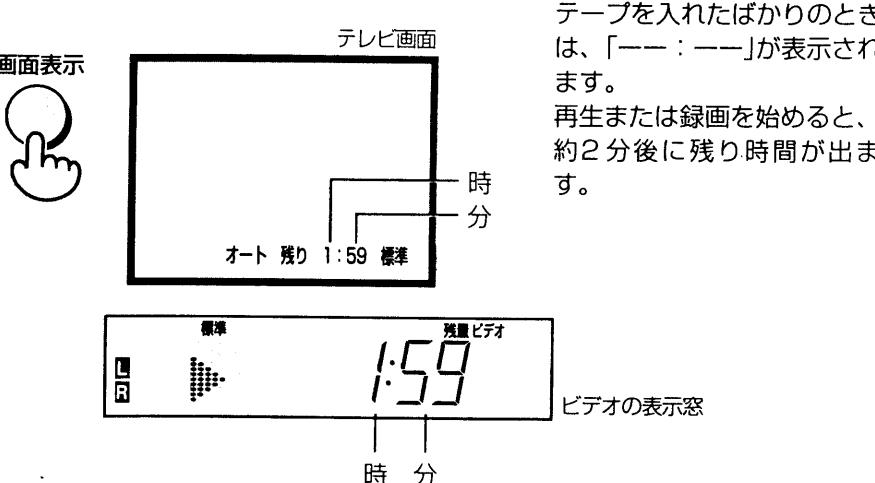
2

テープの残り時間を表示する

1 画面表示ボタンを押して、残り時間を出す

**1**

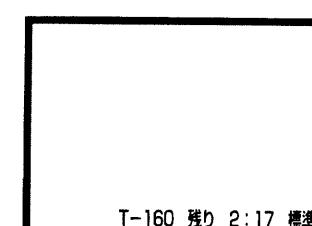
2 テープの残り時間を表示する



テープを入れたばかりのときは、「— : —」が表示されます。
再生または録画を始めるとき、約2分後に残り時間が表示されます。

2

カウンタリセット(テープ選択)ボタンを押して、テープの長さを選ぶ

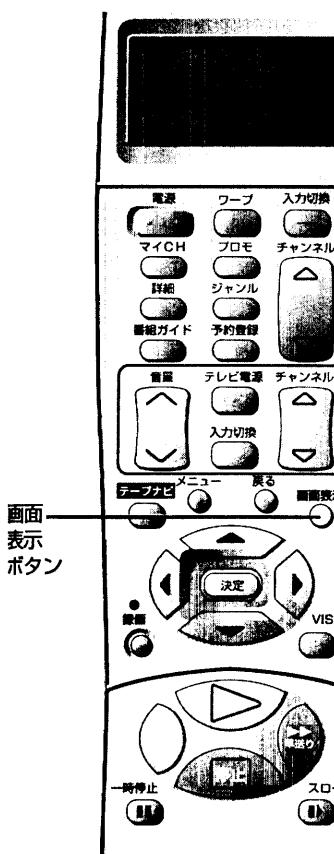
お知らせ
カウンタリセット(テープ選択)

テープの長さ	画面表示
T-120以下	オート
T-140、T-160	T-160
T-180	T-180
T-210	T-210
DF300	DF300

- テープの長さに合わせて表示を選んでください。これで正しい残り時間が表示されます。
- 画面表示が「オート」のとき、ビデオの表示窓は「表示なし」になります。

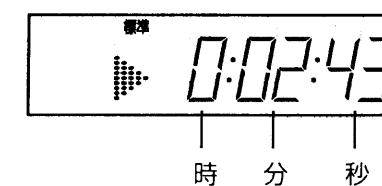
お知らせ

- テープの残り時間について
- 何も録画していないテープやT-30/60/90/120/140/160/180/210、DF300以外のテープでは、残り時間が正しく表示されません。
 - 早送りや巻戻しのときはテレビ画面に正しく表示が出ません。



経過時間を表示する

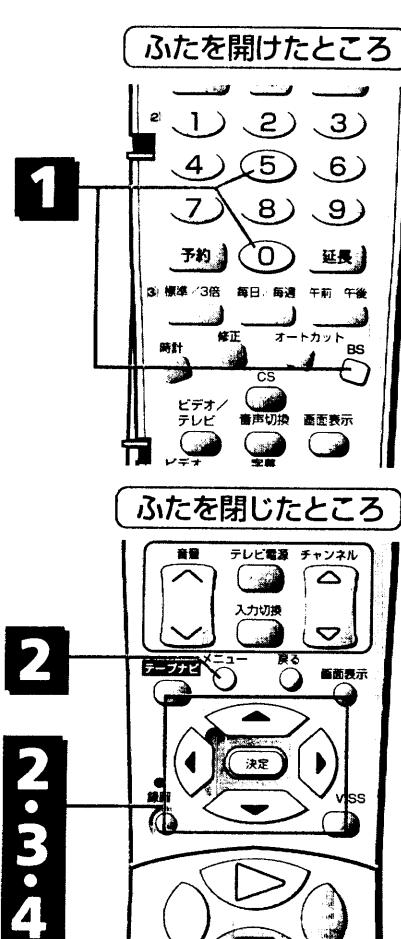
画面表示ボタンを押して、テープの走行経過時間を表示する

テレビ画面**ビデオの表示窓****便利な使いかた****お知らせ****経過時間表示について**

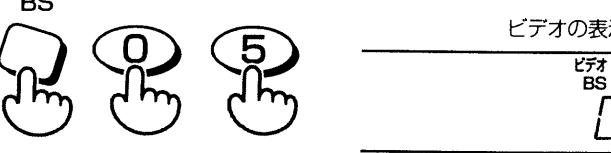
- テープを取り出すと、経過時間は自動的に「0:00:00」に戻ります。
- テープに何も録画されていない部分では、経過時間の数字は変わりません。
- 録画または再生中に、ビデオのカウンタリセット(テープ選択)ボタンを押すと、経過時間が「0:00:00」になります。録画や再生が終わってから見たい場面を探すとき便利です。

衛星放送の独立音声を聞く

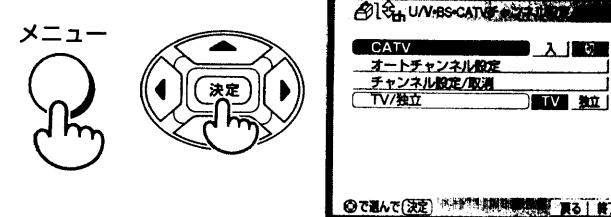
衛星放送では、同じチャンネルにテレビ音声と同時に独立音声とよばれる別の音声を放送しているチャンネルがあります。
平成10年5月現在、独立音声放送が行われているのは、BS5チャンネルのSt.GIGA放送だけです。St.GIGAを聞くには受信契約が必要です。



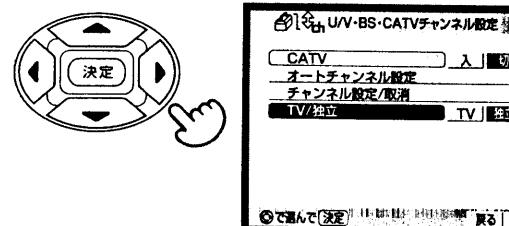
1 BS5チャンネルを選ぶ



2 メニュー画面を出し、「セットアップ」画面で「チャンネル設定」を選ぶ



3 ▼、▲ボタンで「TV／独立」を選び、▶ボタンで「独立」を選ぶ



4 「終了」を選び、決定ボタンを押す



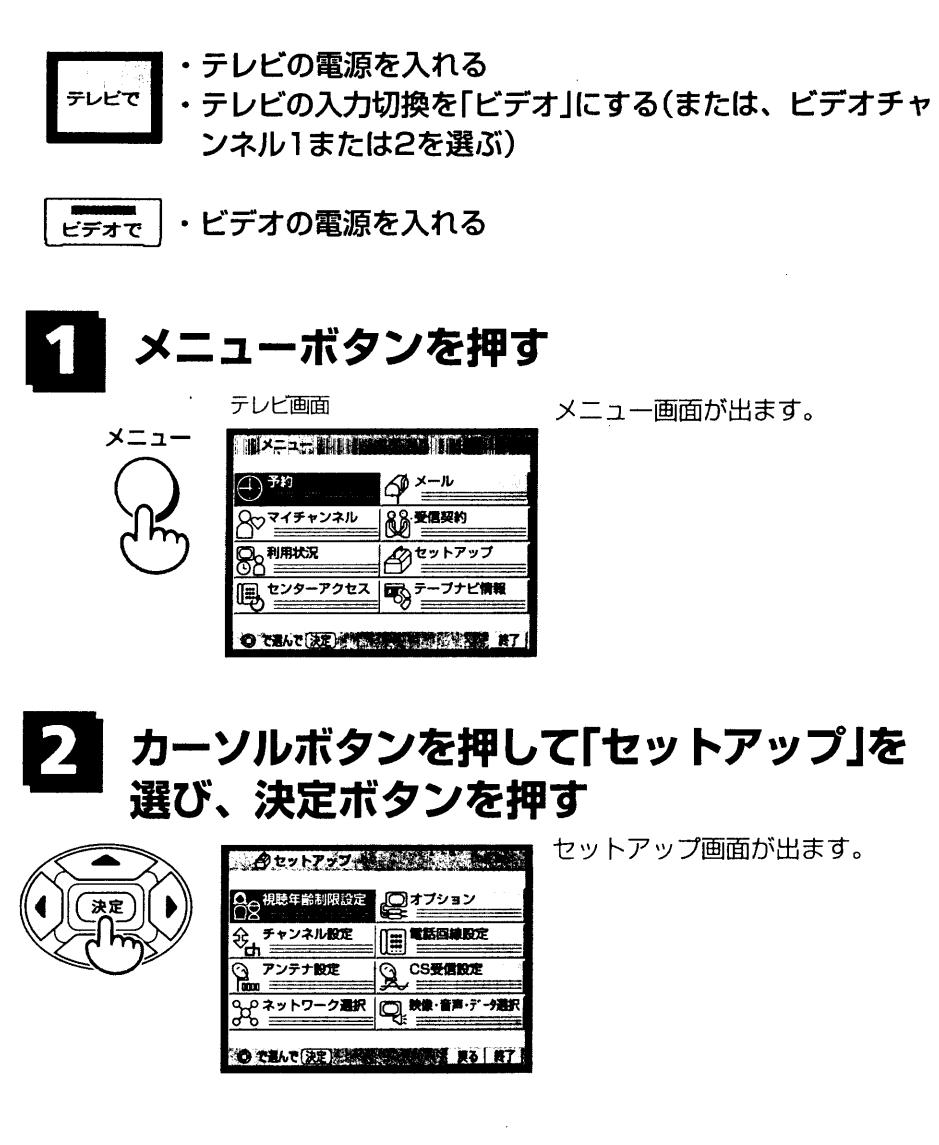
お知らせ
衛星放送の音声について
●衛星放送の音声にはAモードとBモードがあります。Aモードはテレビ音声と独立音声と一緒に送られてきます。Bモードはテレビ音声のみが送られてきます。AモードとBモードは、自動的に切り換わります。Bモードのときはテレビ画面に「Bモード」と出ます。

BS5チャンネルを選ぶと、テレビ画面に「独立」と出て、独立音声に切り換わります。

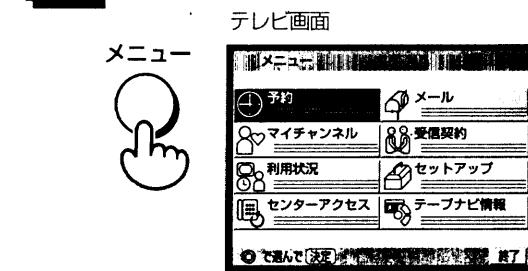
- 元の画面に戻ります。
- ザーッという音しか聞こえないときはスクランブルがかかっています。スクランブルを解除するにはデコーダが必要です(162ページ参照)。

ビデオの機能を画面で選ぶ(お好みセレクト)

ビデオの動作や機能を、お好みに合わせて選ぶことができます。

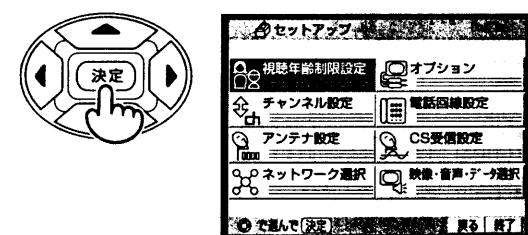


1 メニューボタンを押す



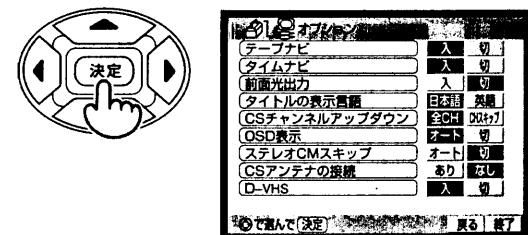
メニュー画面が出ます。

2 カーソルボタンを押して「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す



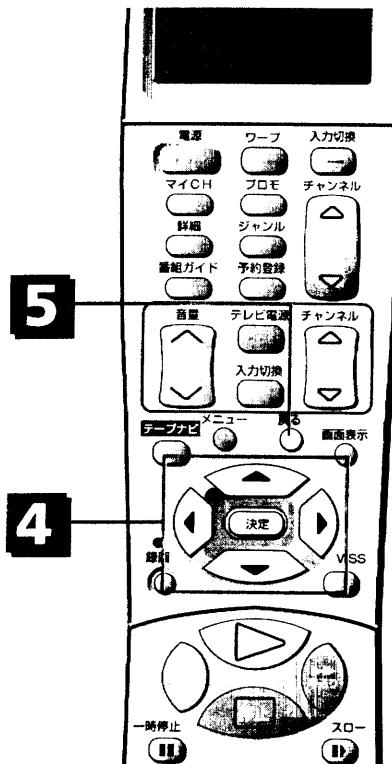
セットアップ画面が出ます。

3 カーソルボタンを押して「オプション」を選び、決定ボタンを押す

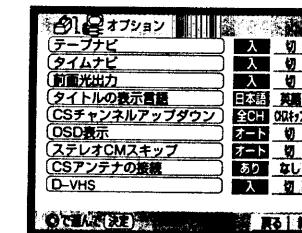


- オプション画面が出ます。
- 各項目の説明は、次ページをご覧ください。

便利な使いかた



4 カーソルボタンで合わせたい項目の設定を選び、決定ボタンで設定を変える



- 文字が青く出ている表示が現在の設定を示しています。
- カーソルボタンを押して設定を選び、決定ボタンを押すと、設定が変わります。

5 戻るボタンを押す



元の画面に戻ります。

「オプション」画面の説明

テープナビ 入 または 切

- | | |
|---|---|
| 入 | テープを入れると、テープナビが使えます。通常は「入」に合わせます。
* テープが入っていると切り換えられません。 |
| 切 | テープを入れてもテープナビが使えません。 |

タイムナビ 入 または 切

- | | |
|---|--|
| 入 | テープを入れて「テープナビ」を「入」にすると、タイムナビが使えます。通常は「入」に合わせます。
* テープが入っていたり、「テープナビ」の設定が「切」のときは、設定を切り換えられません。
* 「テープナビ」の設定が「切」のときは、「タイムナビ」が「入」でもタイムナビ機能は働きません。 |
| 切 | テープを入れてもタイムナビが使えません。 |

前面光出力 入 または 切

- | | |
|---|---|
| 入 | パーカークTV!を受信したときに、ビデオ前面の光デジタル音声から出力して、外部機器とつなげます。
* パーカークTV!を録画したテープを再生したときは、光デジタル音声が出力されません。 |
| 切 | ビデオ前面の光デジタル音声から出力しません。 |

タイトルの表示言語 日本語 または 英語

日本語

パーカークTV!を受信したときに、画面に出る番組名、チャンネル名を日本語で表示します。

英語

パーカークTV!を受信したときに、画面に出る番組名、チャンネル名を英語で表示します。

* 番組により日本語表示となることがあります。

CSチャンネルアップダウン 全CH または CHスキップ

全CH

パーカークTV!を選局するとき、すべてのチャンネルを選局します。

CHスキップ

パーカークTV!を選局するとき、「CHスキップ」に設定したお好みのチャンネルだけ選局します。

● 詳しくは、125ページ「スキップするチャンネルを設定する」をご覧ください。

OSD表示 オート または 切

オート

ビデオを操作するたびに動作表示などがテレビ画面に出ます。

● 詳しくは69ページ「画面表示を見る」をご覧ください。

切

ビデオを操作しても、テレビ画面に動作表示などは出ません。

ただし、画面表示ボタンやメニューボタンを押したとき、またはテープナビ機能やオートカット機能などを使いのときは、表示が出ます。また、パーカークTV!の画面表示も出ます。

テレオCMスキップ オート または 切

オート

再生中、CMだけを早送り再生でとばします。

切

ステレオCMスキップを解除します。

CSアンテナの接続 あり または なし

あり

CSアンテナを接続して、パーカークTV!を受信します。

* CSアンテナを接続せずに「あり」を選択すると、メニューボタンなどを押してから画面が出るまで、少し時間がかかります。

なし

CSアンテナを接続しません。

D-VHS 入 または 切

入

パーカークTV!を録画するときに「D-VHS」のテープを入れて録画モードを「STD」にするとD-VHS方式で記録し、「VHS」のテープを入れるとVHS方式で記録します。
通常は「入」に合わせます。

● 詳しくは、30ページ「D-VHSについて」をご覧ください。

切

入れたテープの種類に関係なくVHS方式で記録します。

テープナビを使う

このビデオでは、テープを入れて録画すると、そのテープに整理番号を付け、録画データ(録画日、録画時刻、チャンネル、録画モードなど)を登録してテープごとに管理します。

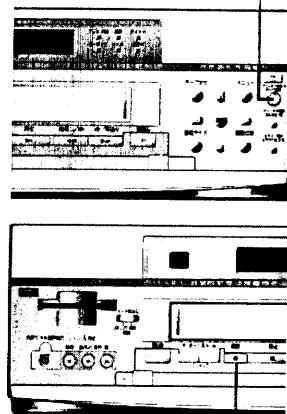
録画データを活用してテープの中身を一目で見たり、番組の頭出しをする機能をテープナビといいます。

- ・テープの種類を間違って選ぶと、5分以上録画してもデータを正確に登録できません。
- ・他機で録画したテープを初めてこのビデオで録画するときも、テープの種類を正しく選んでから録画やタイマー録画をしてください。
- ・テープを入れると、ビデオ前面の「テープナビ」表示が点滅したあと点灯します。点灯後に操作してください。点滅中に操作すると、同じテープに複数のテープ番号が登録されてしまい、誤動作の原因となります。

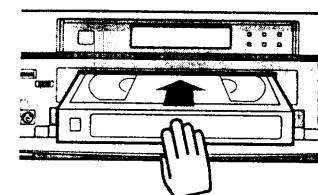
重要

2

録画データを登録する



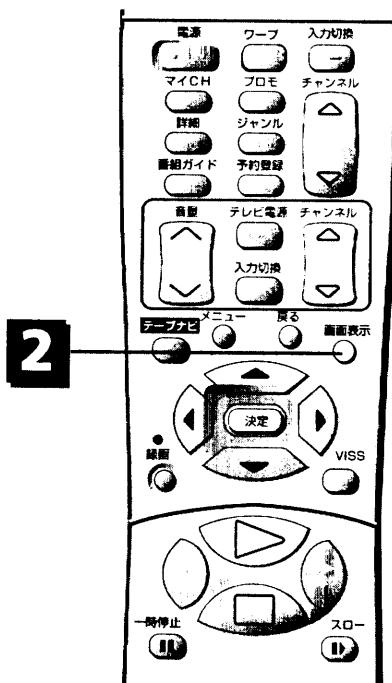
1 テープを入れる



このビデオに初めて入れたテープのときは、ビデオ前面の「テープナビ」表示が数回点滅してから消えます。その後、ビデオの表示窓の残量表示が約10秒間点滅します。点滅している間に2の操作をしてください。

3

140分以上のテープのときは、テープの種類を切り換える



カウンタリセット
(テープ選択)

ビデオの表示窓
2:40

テープの種類	表示
T-140, T-160	T-160
T-180	T-180
T-210	T-210
DF300	DF300

- ・テープの種類に合わせて表示を選んでください。これでテープナビが正しく働きます。
- ・120分以下のテープでは、切り換える必要ありません。
- ・リモコンの画面表示ボタンを押すと、テレビ画面にも出ます。

画面表示
テレビ画面

T-160 残り 2:40 標準

3

録画、またはタイマー録画する



約5分以上録画すると、録画データが自動的に登録されます。

重要

オートカット機能を使って録画した番組の録画時間は、録画予約した時間よりCMをカットした分だけ短く表示されます。また、CMをカットした分だけ録画時間が短くなるため、30分以内の番組は、録画データが登録されないことがあります。

お知らせ

パーカーTV!の番組の登録について

- ・パーカーTV!の番組は、番組ごとに登録します。録画中に番組名が変わると、録画データが追加されます。

番組の登録数について

- ・「ブランク」「残り」も含めて約750番組を登録できます。

録画時間の精度について

- ・表示される録画時間と実際の録画時間には、約1分の誤差があります。

録画データの保持について

- ・登録された録画データは、停電や電源プラグをコンセントから抜いたときも消えません。
- ・本機のメモリーが故障して録画データが消えた場合、データを復元することはできません。

見たマークについて

- ・見たマークは、番組を続けて半分以上見た(再生した)とき表示されます。番組の半分以内で再生をやめたり、テープナビ画面を出すと、見たマークは表示されません。

音声について

- ・テープナビ画面表示中は、音声が出ません。

テープナビ画面、タイムナビ画面の見かた

登録されたデータを次のように表示します。テープナビ画面の出し方は78ページ、タイムナビ画面の出し方は86ページをご覧ください。

■ テープナビ画面

番組名
パーカーTV!を録画したときは番組名、それ以外のチャンネルを録画したときは、チャンネル番号と録画開始時刻*が表示されます。

テープバー
現在選択されている番組のテープ上の位置と長さを示します。

カラーバー
選択されている番組表示に、色がついています。

00 見たマーク
番組を続けて半分以上見たとき表示されます。

ページ変更ボタン
表示するページを変更します。
▲ ▼: 画面に表示されていないデータを表示します。
リモコンのカーソルボタンの▲または▼を2秒以上押し続けても、同じ操作ができます。

録画日*

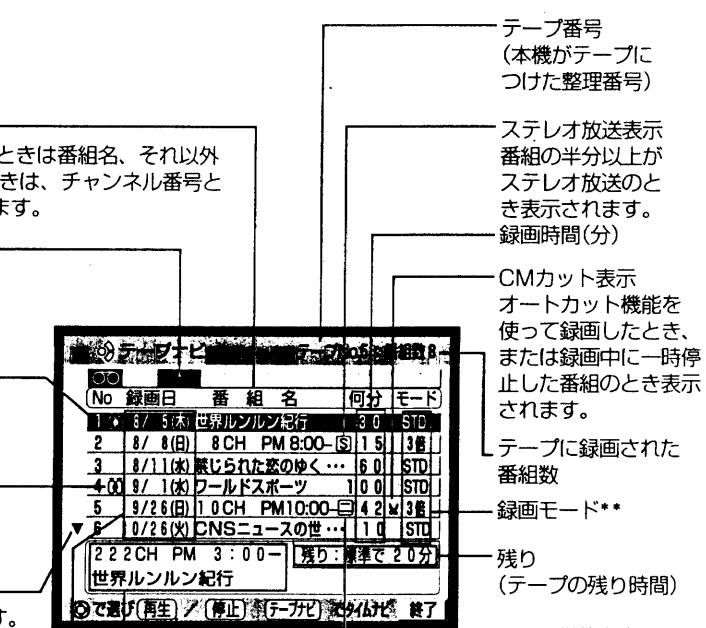
番組内容
選択されている番組がパーカーTV!のときだけ内容が表示されます。

■ タイムナビ画面

現在位置
再生中に、その場面が録画された時刻を示します。

カーソル
(再生/停止位置)

録画開始時刻



テープ番号
(本機がテープにつけた整理番号)

ステレオ放送表示
番組の半分以上がステレオ放送のとき表示されます。

録画時間(分)

CMカット表示
オートカット機能を使って録画したとき、または録画中に一時停止した番組のとき表示されます。

テープに録画された番組数

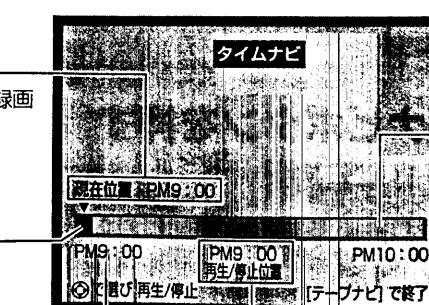
録画モード**

残り
(テープの残り時間)

二カ国語放送表示
番組の半分以上が二カ国語放送のとき表示されます。

* 時計を設定していないと「-」で表示されます。

** 録画中にモードが変わったときは、「-」と表示されます。このときは、標準モードに置き換えた時間が示されます。



テープバー
現在選択されている番組を示します。

録画終了時刻

再生/停止位置の時刻
タイムナビで探して再生/停止する場面の録画時刻を示します。



テープナビを使う(つづき)

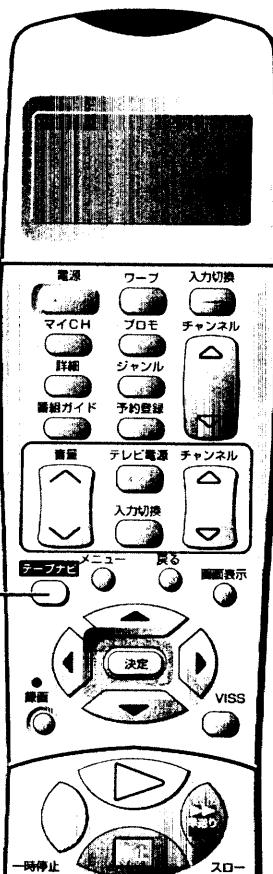


重要

テープナビ画面、タイムナビ画面が出るのは、本機で録画したテープだけです。

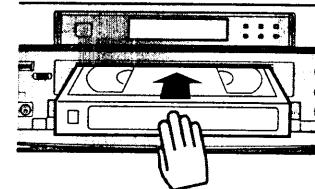
重要

テープナビ機能、タイムナビ機能を入／切するときは、テープを取り出してください。
テープが入っていると、切り換えることができません。



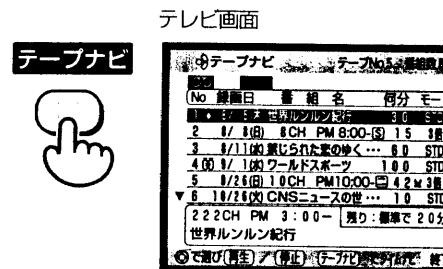
テープの録画データを見る

1 本機で録画したテープを入れる



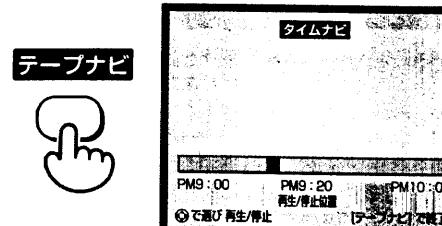
ビデオのテープナビボタンが数回点滅してから点灯します。
点灯後に次の操作をしてください。

2 テープナビボタンを押す



- ・テープナビ画面が出ます。画面の見かたは77ページをご覧ください。
- ・この画面のデータを使って、番組を頭から再生したり、頭出しして停止したりできます。(60ページ「録画データを使って番組の頭出しをする」参照)。

3 テープナビボタンを押す



- ・タイムナビ画面が出ます。
- ・この画面で、番組中の録画時刻を指定してそこから再生したり、選んだ時刻を探して停止したりできます(66ページ「タイムナビで見たい場面を探す」参照)。

4 テープナビボタンを押す



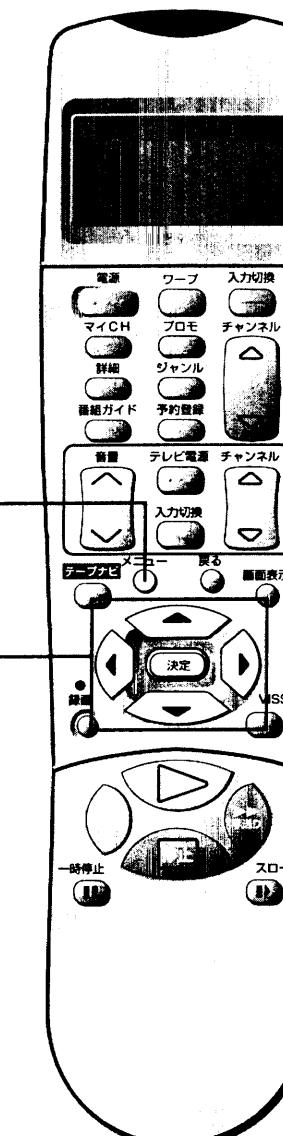
元の画面に戻ります。

2
3
4

お知らせ

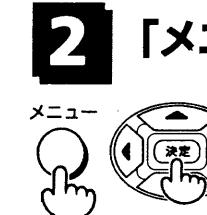
本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

- ・テープを最初から約2分間再生したあとテープナビボタンを押してください。
- ・本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。
- ・タイムナビ「切」のとき、またはテープナビ画面で「ブランク」「残り」を選んだときには、3の画面が出ません。



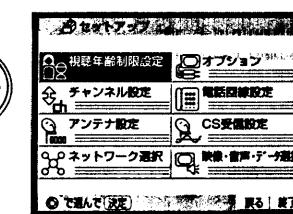
テープナビ機能とタイムナビ機能を入/切する

1 テープを取り出す

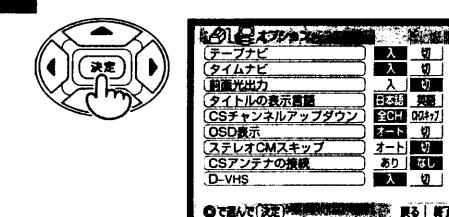


セットアップ画面が出ます。

2 「メニュー」画面を出し「セットアップ」を選ぶ



3 「オプション」を選び、決定ボタンを押す



オプション画面が出ます。

4 ▲、▼ボタンで「テープナビ」の「入」か「切」を選ぶ



- ・工場出荷時は「入」です。
- ・テープナビ機能を使わないときは「切」にしてください。
- ・タイムナビ機能を「入/切」するには、テープナビ「入」のとき、▼、▲ボタンで「タイムナビ」を選び、▲、▼ボタンで「入」、「切」を選んでください。

5 「終了」を選び、決定ボタンを押す



元の画面に戻ります。

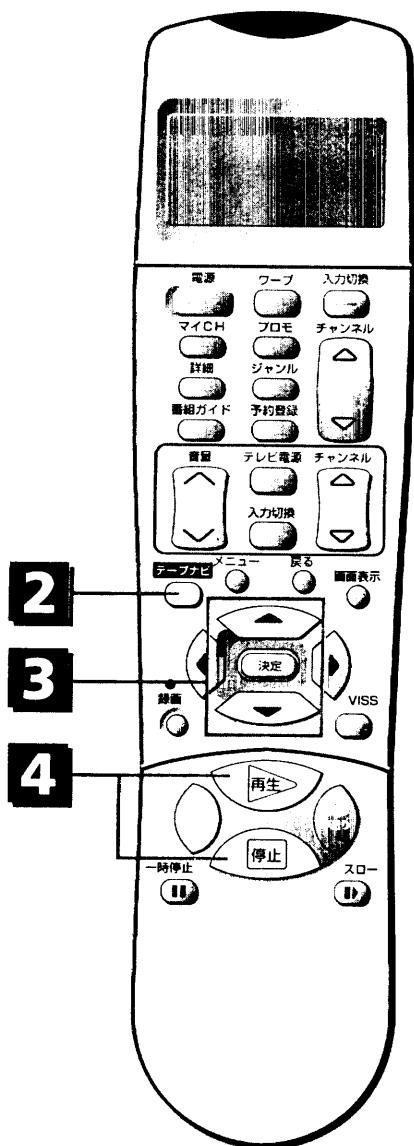
便利な使いかた

テープナビを使う(つづき)

録画データを使って見たい番組を探したり、テープの録画されていないところ(ブランク)を探すことができます。

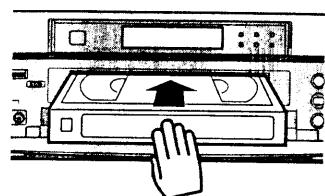
重要

テープを入れてもビデオ前面の「テープナビ」表示が緑に点滅しないときは、テープナビ機能が「切」になっています。
79ページをご覧になって「入」に設定してください。



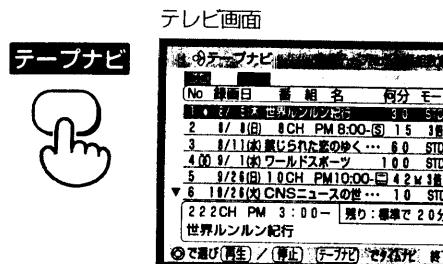
録画データを使って番組の頭出しをする

1 本機で録画したテープを入れる



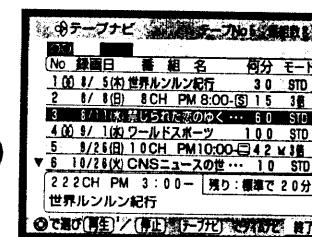
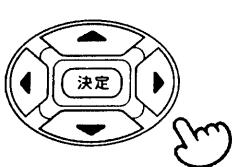
ビデオ前面の「テープナビ」表示が数回点滅してから点灯します。
点灯後に次の操作をしてください。

2 テープナビボタンを押す



テープナビ画面が出ます。

3 ▽、▲ボタンを押して、見たい番組(またはブランク)を選ぶ



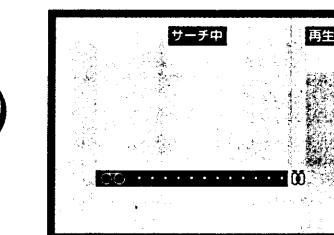
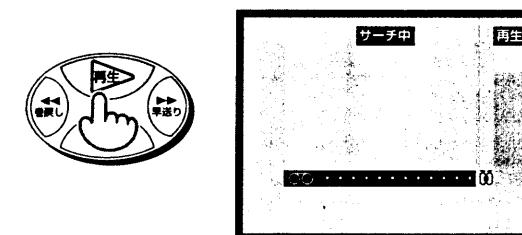
- ・カラーバーが選んだ番組に移動します。
- ・テープバーが選んだ番組の位置と長さを示します。
- ・6番目以降の番組を選ぶには、「▼」を選択して、決定ボタンを押します。
- ・リモコンのカーソルボタンの▲または▼を2秒以上押し続けても、同じ操作ができます。
- ・番組の途中を探すときは「タイムナビで見たい場面を探す」(86ページ)をご覧ください。

お知らせ

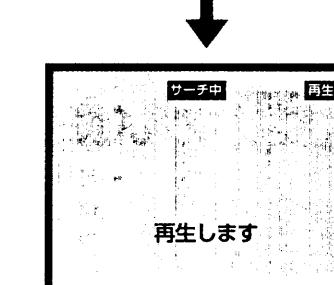
- ・テープナビ画面で見たい番組を選ぶとき、ビデオのテープナビボタンと選択ボタンも使えます。

4 番組の頭から再生する、または頭出しして停止する

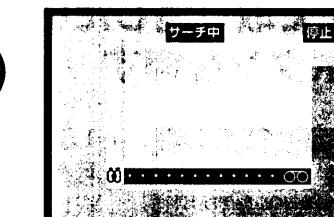
再生するとき



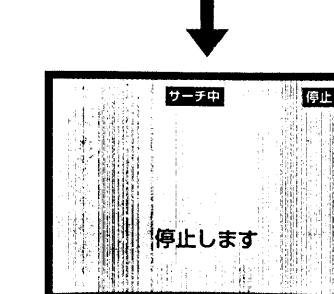
- ・番組の頭を探して自動的に再生します。
- ・3で見たい番組を選んだあと決定ボタンを押しても、番組の頭を探して自動的に再生します。



頭出しして停止するとき



- ・番組の頭を探して自動的に停止します。



お知らせ

本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

- ・テープを最初から約2分間再生したあとテープナビボタンを押してください。
- ・本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。

自動的に電源を切るとき

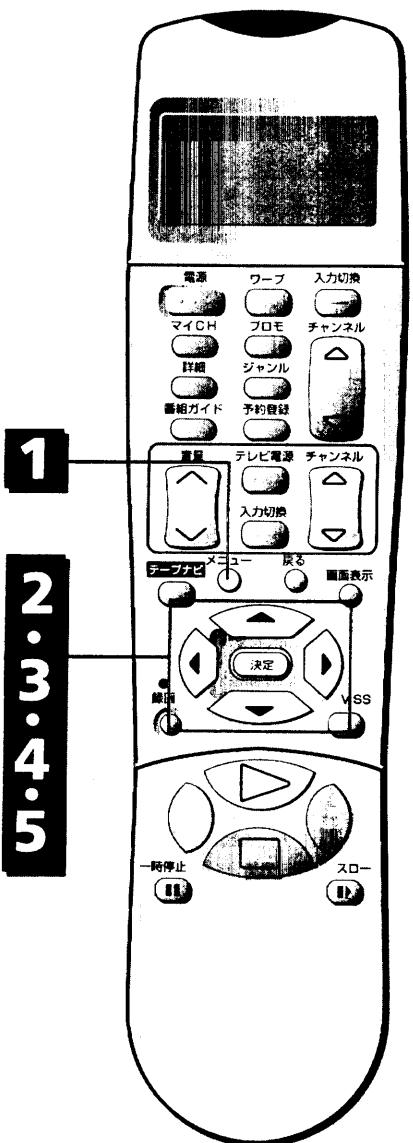
- ・3で見たい番組(または残り)を選んだあと電源ボタンを押すと、番組を頭出ししてから自動的に停止し、電源が切れます。

便利な使いかた

テープナビを使う(つづき)

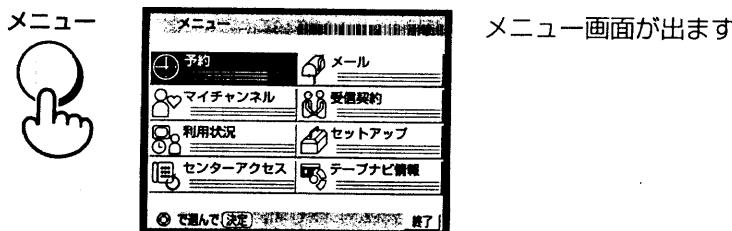
登録できるデータ数が残り少なくなったときや、いらなくなったテープのデータを取り消したいときに行います。

- ビデオの中にテープが入っているときは、入っているテープのデータを取り消すことはできません。テープを取り出してから操作してください。
- データの取り消しをすると、1本のテープに登録されているテープデータ全てが取り消されます。データの一部(番組データ)を取り消すことはできません。



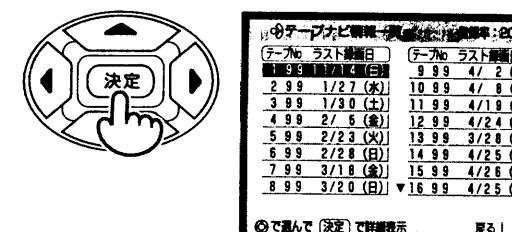
登録内容を取り消す

1 メニューボタンを押す



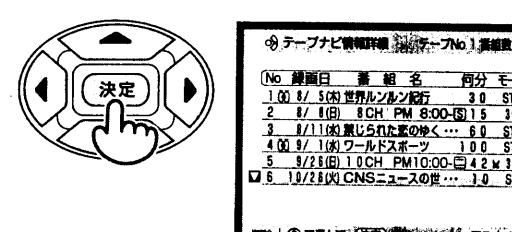
メニュー画面が出ます。

2 カーソルボタンで「テープナビ情報」を選び、決定ボタンを押す



- テープナビ情報一覧画面が出ます。
- 登録されているテープ番号と最後に録画した月日、曜日が表示されます。

3 カーソルボタンで取り消したいテープ番号を選び、決定ボタンを押す



- 16番目以降のテープ番号を選ぶには、「▼」を選択して、決定ボタンを押します。
- 選んだテープの詳しい登録内容が出ます。取り消してよいテープか、内容を確認してください。

4 「削除」を選んで、決定ボタンを押して取り消す



- 「削除します。よろしいですか?」と確認のメッセージが画面下に出ます。よろしければ「はい」を選択し、決定ボタンを押します。
- 選んだテープの録画データが取り消され、2の画面に戻ります。
- 他のテープも取り消したいときは3~4を繰り返してください。

5 「終了」を選んで、決定ボタンを押す



元の画面に戻ります。

お知らせ

- 「テープナビ」が「切」のときは「タイムナビ」、「データの取消」、「データの表示」は出ません。
- 一度このビデオで録画したテープに再度録画するときは登録内容を取り消す必要はありません(録画すると新しいデータが自動的に登録されます)。

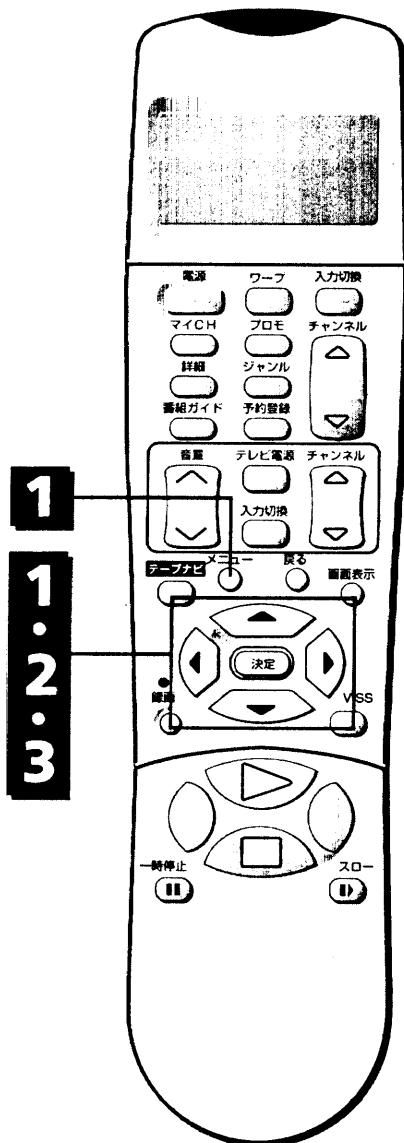
- 登録パーセント表示について
- パーセント表示は、テープ番号の数ではなく、登録されている番組数や内容によって変わります。

- ラスト録画日の表示について
- 時計を設定していないときにデータが登録されると、ラスト録画日は「-/-/-」と表示されます。

便利な使いかた

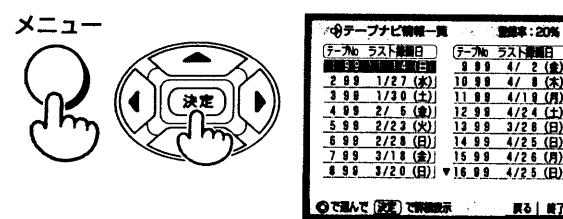
テープナビを使う(つづき)

テープを入れずに、このビデオに登録されている全テープの登録内容を確かめることができます。
お手持ちのテープのラベルに、登録されたテープ番号を付けておくと、テープを探すのに便利です。

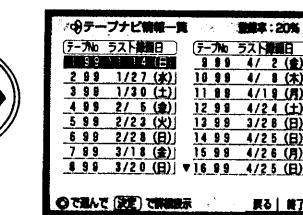


登録内容を確かめる

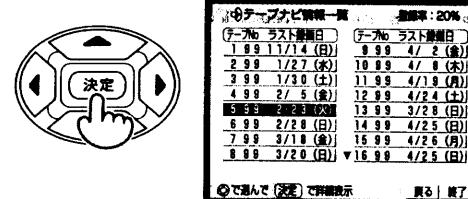
1 メニューボタンを押し、カーソルボタンで「テープナビ情報」を選び決定ボタンを押す



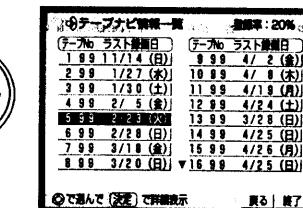
- ・テープナビ情報一覧画面が表示されます。
- ・登録されているテープ番号と最後に録画した月日、曜日が表示されます。



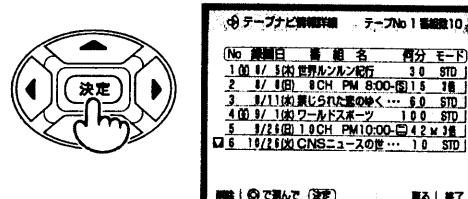
2 カーソルボタンで確認したいテープ番号を選ぶ



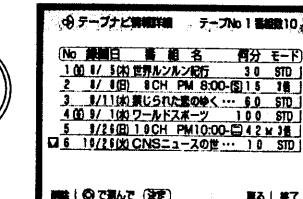
- 16番目以降のテープ番号を選ぶには、「▼」を選択して決定ボタンを押します。



3 決定ボタンを押す



- ・選んだテープの詳しい登録内容が表示されます。
- ・他のテープの内容も確かめたいとき「戻る」を選び、決定ボタンを押してから②、③を繰り返してください。
- ・元の画面に戻すには、「終了」を選び、決定ボタンを押してください。



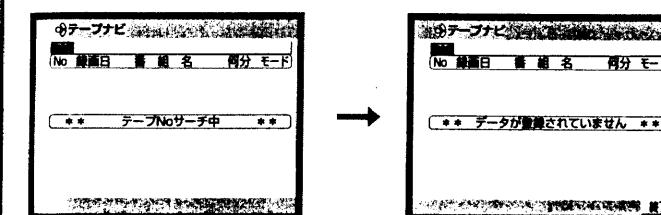
お知らせ

- ・「テープナビ」が「切」のときは「テープナビ情報詳細」は表示されません。

テープナビのご注意

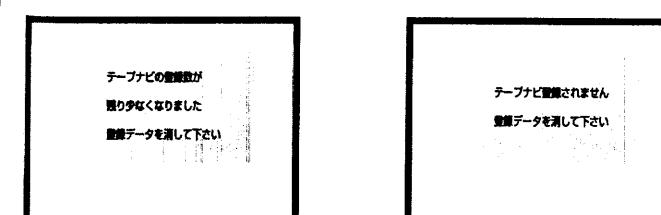
■次の①～⑤のテープが入っているときテープナビボタンを押すと、下の画面が出ます。

- ①何も録画していないテープ
- ②本機以外のビデオで録画したテープ
- ③テープナビを「切」にして本機で録画したテープ
- ④登録内容を取り消したテープ
- ⑤市販のソフトテープ



■登録の数には限りがあります。

- ・録画を始めたときに下の画面が出たときは、いらないテープの登録内容を消してください。(82ページ参照)
- ・D-VHS方式で録画した場合、この画面は出ません。



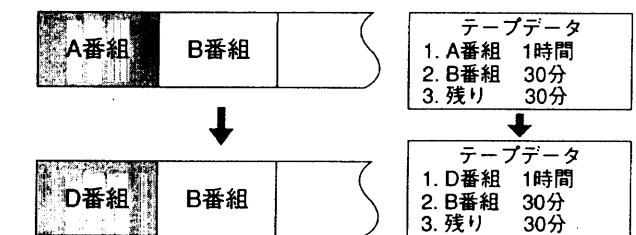
■ダビング編集について

- ・音声だけを録音したときやCDV(コンパクトディスクビデオ)から録画したときは、テープナビ機能は働きません。

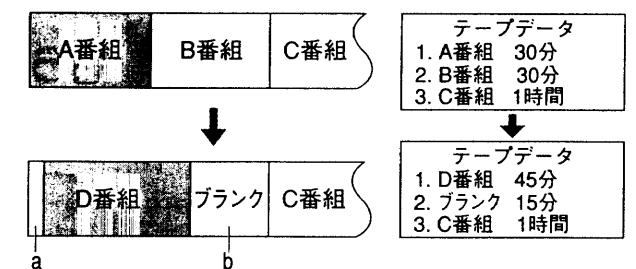
■市販のクリーニングテープを使いになるときは、誤動作を防ぐため、テープナビ機能を切ってからクリーニングテープを入れてください(79ページ参照)。

■一度録画したテープに再度録画したときのテープデータについて

- 例1) テープナビを使ってA番組、B番組を録画したテープに、D番組をA番組と同じ時間録画したとき

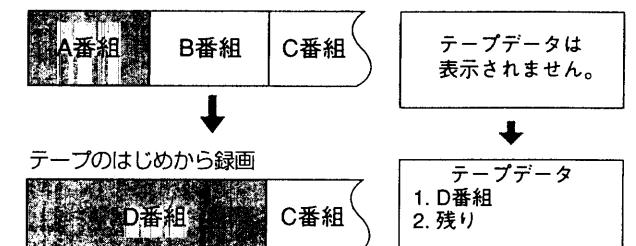


- 例2) テープナビを使ってA番組、B番組、C番組を録画したテープに、D番組を録画したとき



- ・aの時間が5分未満のときは何も表示されません。約5分以上のときは、「A番組」と表示され、録画時間はaの時間に変わります。
- ・bの時間が約5分以上のときは「ブランク」と表示されます。5分未満のときは、何も表示されません。

- 例3) 他の機器でA番組、B番組、C番組を録画したテープに、テープナビを使ってD番組を録画したとき



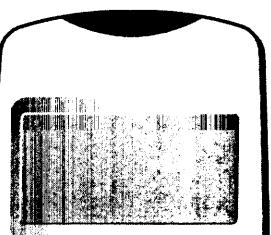
- ・C番組は「残り」と表示されます。

便利な使いかた

タイムナビで見たい場面を探す

このビデオには、ある番組中の録画時刻を指定してそこから再生したり、その場面で停止したりするタイムナビ機能がついています。テープナビ機能が「入」になっているときお使いください。

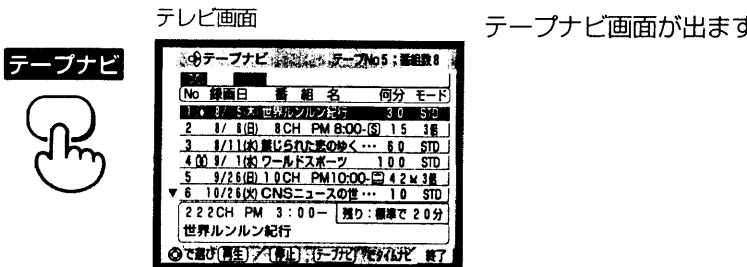
- ・テープを入れてもビデオ前面の「テープナビ」表示が緑に点滅しないときは、テープナビ機能が「切」になっています。**79**ページをご覧になって「入」に設定してください。
- ・テープナビ画面、タイムナビ画面が出るのは、テープナビが「入」で録画したテープだけです。



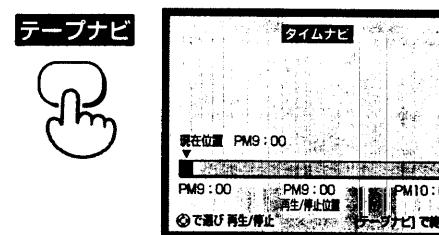
1 「オプション」の「タイムナビ」を「入」にする

操作のしかたは**79**ページをご覧ください。

2 再生中、テープナビボタンを押す



3 もう1回テープナビボタンを押す



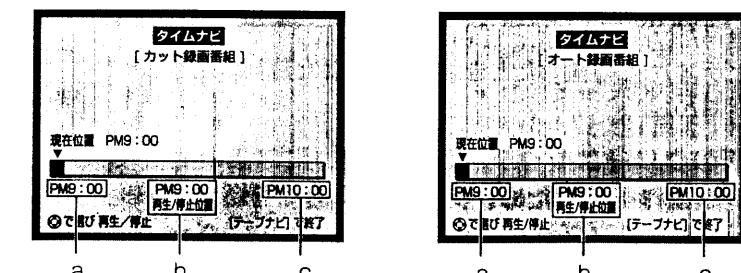
- ・再生中の番組のタイムナビ画面が出ます。
- ・もう1回テープナビボタンを押すと、元の画面に戻ります。

お知らせ

再生中以外の番組でタイムナビを使うとき

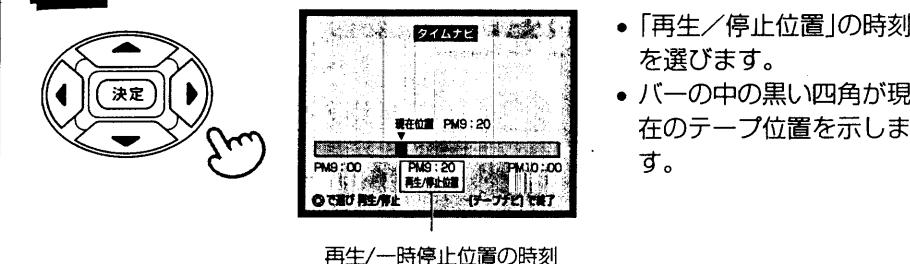
- **2**でテープナビ画面を出したとき、▼、▲ボタンを押して番組を選んでからテープナビボタンを押してください。この場合、停止中はタイムナビ画面の「現在位置」の時刻は表示されません。
- テープナビ画面で見たい番組を選ぶとき、ビデオのテープナビボタンと選択ボタンも使えます。

オートカット機能を使って録画した番組、または録画中に一時停止した番組のとき



- a. 録画開始時刻の代わりに「0:00」が表示されます。
- b. 「再生/停止位置」には、録画開始からの経過時間が表示されます。
- c. 録画終了時刻の代わりに録画時間が表示されます。
- ・[オート録画番組]の場合、3倍モードで録画された部分も、録画時間および経過時間は標準モードに置き換えた時間になります。

4 ◀、▶ボタンで見たい場面の時刻を選ぶ

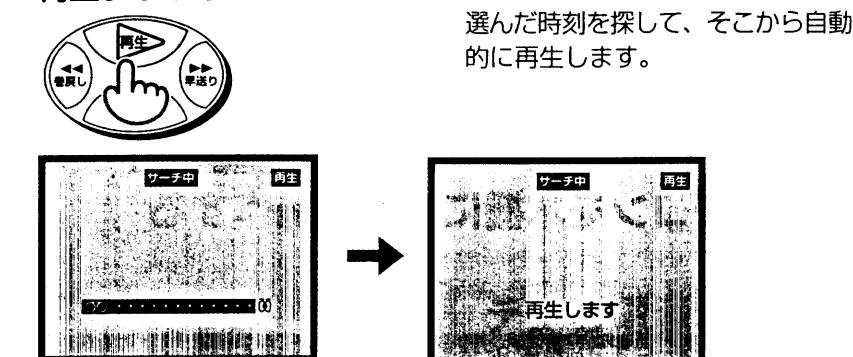


再生/一時停止位置の時刻

- ・「再生/停止位置」の時刻を選びます。
- ・バーの中の黒い四角が現在のテープ位置を示します。

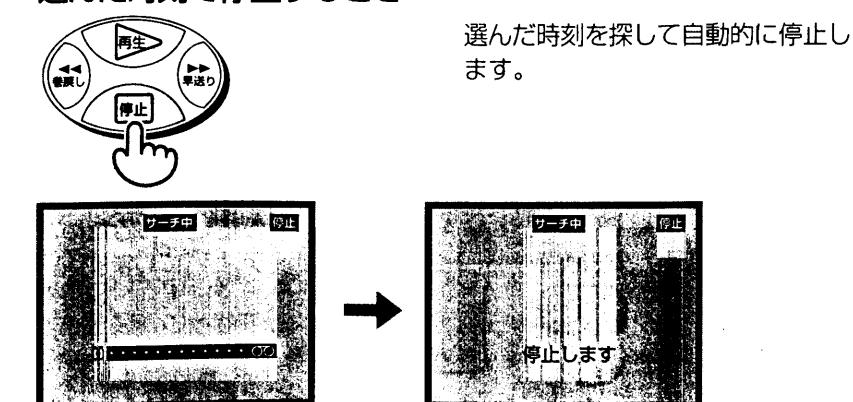
5 選んだ時刻の場面から再生する、またはその時刻を探して停止する

再生するとき



選んだ時刻を探して、そこから自動的に再生します。

選んだ時刻で停止するとき



選んだ時刻を探して自動的に停止します。

お知らせ

本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

- テープを最初から約2分間再生したあと、テープナビボタンを押してください。
- 本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。

タイムナビ機能が使えないとき

- テープの現在位置が「残り」または「ブランク」にあるとき、またはテープナビ画面で▼、▲ボタンを押して「残り」または「ブランク」の部分を選んだときは、タイムナビ機能が働きません。

便利な使いかた

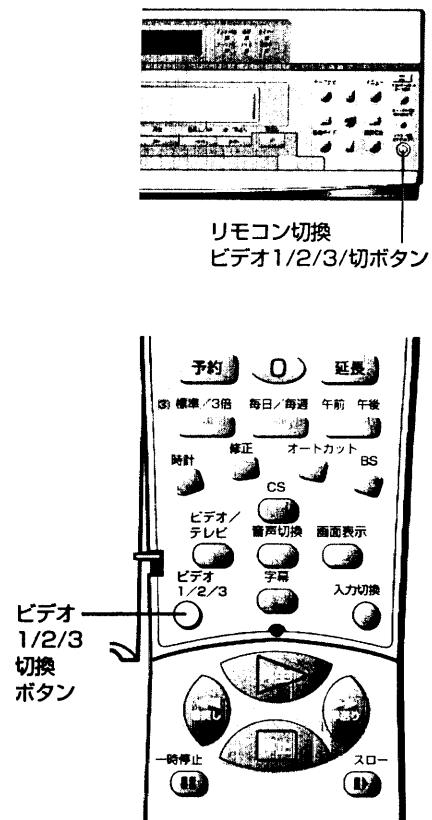
- **4**の操作のあと、電源ボタンを押すと、選んだ時刻を探してから自動的に停止し、電源が切れます。

リモコンで2台のビデオを操作する

リモコンで他社のテレビを操作する

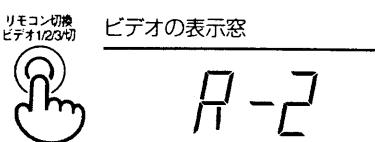
付属のリモコンは、日立製のビデオを3台まで、別々に操作できます。
ビデオが並べて置いてあるときなど、1台ずつ違う動作をさせることができるので便利です。

- 重要**
- ビデオのリモコン切換ボタンを「R-OFF」にすると、リモコンをまったく受け付けなくなります。
 - ビデオ側のリモコン切換ボタンとリモコン側のビデオ1/2/3切換ボタンの設定が合っていないと、ビデオの表示窓でビデオのリモコンコードが点滅します。



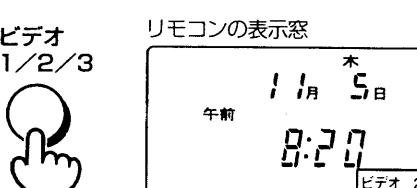
本機を操作するとき

1 ビデオのリモコン切換ボタンを押して、表示窓に「R-2」を出す



リモコン切換ボタンを押すたびに「R-1」→「R-2」→「R-3」→「R-OFF(切)」の順に切り換わります。

2 リモコンのビデオ1/2/3切換ボタンを押して、「ビデオ2」を表示させる

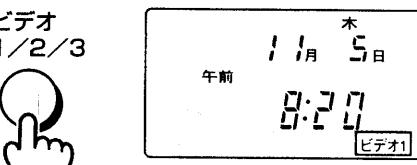


3 リモコンを本機に向けて操作する

お知らせ

もう1台のビデオを操作するとき

1 リモコンのビデオ1/2/3切換ボタンを押して、「ビデオ1」を表示させる



日立製ビデオは工場出荷時、ビデオ側のリモコン切換スイッチを「R-1」に設定してあるため、「ビデオ1」にします。

2 リモコンをもう1台のビデオに向けて操作する

- 付属のリモコンで操作できるビデオ
- VT-6800/VT-9700/VT-17以外の日立製ワイヤレスリモコン対応のビデオ
 - ビデオによっては、リモコンのタイマー予約や時計合わせができないことがあります。

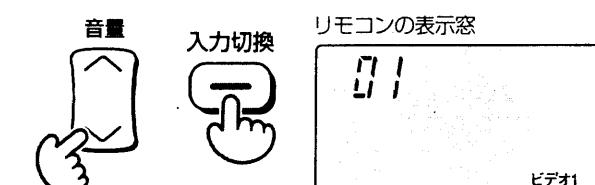
本機のリモコンで、日立製以外にも他社9社のテレビを操作できます。
使い始めるとき、次のようにテレビコードを設定してください。
操作するたびに設定し直す必要はありません。

重要

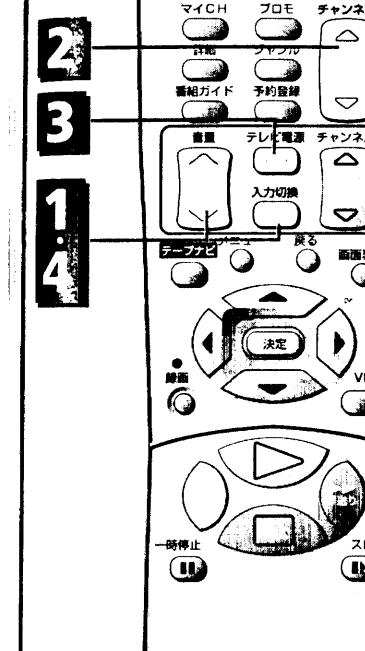
お手持ちのテレビの製造年度や形式により、操作できない、あるいは一部のボタンが動かないことがあります。

重要

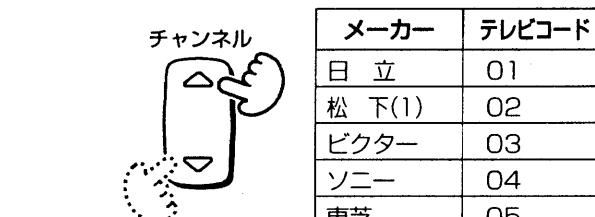
1 テレビ入力切換ボタンとテレビ音量ボタンの△側を同時に押す



リモコンの表示窓にテレビコード「01」が表示されます。



2 チャンネルボタンを押して、テレビのメーカーに合ったテレビコードを設定する

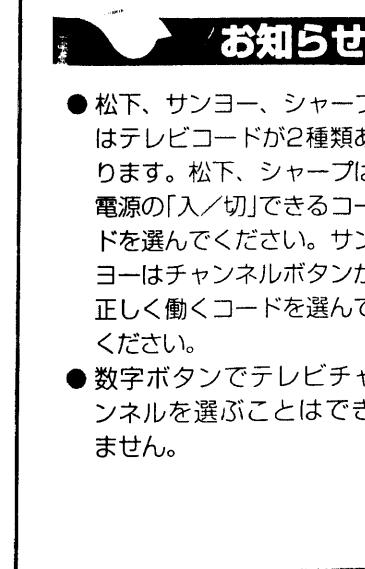


メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード
日立	01	サンヨー(2)	08
松下(1)	02	シャープ(1)	09
ビクター	03	シャープ(2)	10
ソニー	04	富士通ゼネラル	11
東芝	05	NEC	12
三菱	06	松下(2)	13
サンヨー(1)	07		

3 テレビ電源ボタンを押す



テレビ電源ボタンを押してテレビの電源の「入/切」ができれば、このリモコンでテレビの操作ができます。



4 テレビ入力切換ボタンとテレビ音量ボタンの△側を同時に押す



リモコンの表示窓が時計表示に戻ります。

便利な使いかた

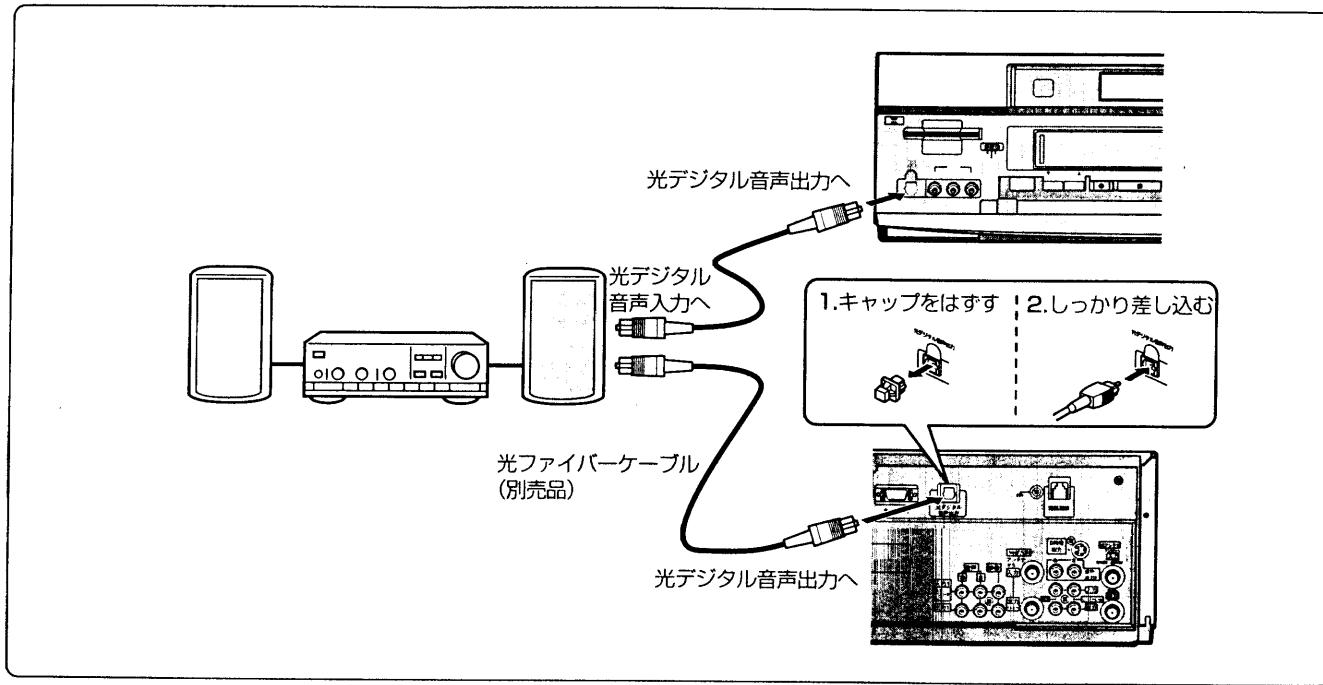


外部機器とつなぐ

このビデオには、デジタル音声信号をダイレクトに出力できる光デジタル音声出力端子があります。光デジタル入力端子の付いたアンプやMDプレーヤーなどと接続できます。接続には市販の光ファイバーケーブルをお使いください。なお、デジタル音声信号が出力されるのは、パーカーフェクトTV!の放送を受信したときと、パーカーフェクトTV!の放送を録画しているときだけです。



- 他の機器と組み合わせて使うときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続するときは、各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり、故障の原因となることがあります。
- 他の機器と接続するときは、入出力端子を正しく接続してください。間違えて接続すると、故障の原因になります。
- 背面側の光デジタル音声出力端子を使わないときは、ほこりなどの侵入をふさぐため、必ず防じんキャップを取り付けてください。
- 防じんキャップを取り外したときは、お子様の手の届かないところへ保管してください。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

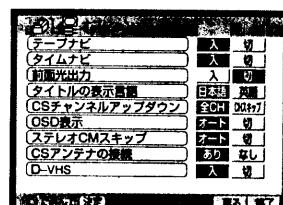


お知らせ

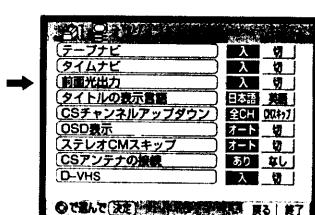
- このビデオは、放送局側の音声サンプリング周波数(48kHz, 32kHz)に対応した、光デジタル音声信号を出力します。このため、接続できる機器は、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMDプレーヤーなどに限られます。
- 二カ国語放送の場合、光デジタル音声出力には、主・副の信号が出力されます。

前面の光出力の設定を切り換える

- 「メニュー」画面を出し、「セットアップ」画面で「オプション」を選ぶ



- 「前面光出力」の「入」を選び、決定ボタンを押す



ビデオ前面の光デジタル音声出力から出力できます。

- 「終了」を選び、決定ボタンを押す

パーカーフェクトTV!を見る

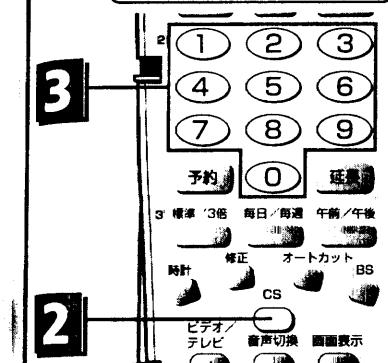
チャンネルを選局する

パーカーフェクトTV!のチャンネルを選局するには、他の放送と同じようにチャンネル番号で選局する方法以外に、以下の方法があります。

- 番組ガイドからの選局(⑦ページ参照)
- 裏番組ガイドからの選局(⑩ページ参照)
- マイCH選局(⑪ページ参照)
- パーカーフェクトマルチからの選局(⑫ページ参照)
- パーカーフェクトウディからの選局(⑬ページ参照)
- チャンネルを切り換えると、前の画面が一時停止してから黒い画面になり、約4秒後に画面が出ます。
- 選局してから画面や音声が出るまで、時間がかかる場合があります。

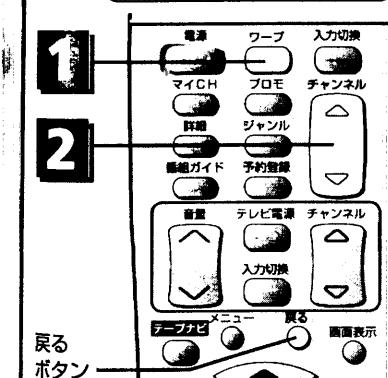


ふたを開けたところ



2

ふたを閉じたところ



1

チャンネル番号で選局する

- ワープボタンを押し、パーカーフェクトTV!を選局する



→VHF/UHFチャンネル(CATV* / L1 / L2) → BSチャンネル → パーカーフェクトTV!

- CATVチャンネルを設定したとき表示される(⑯ページ参照)
- 電源コードをコンセントに差し込んでから、最初に電源を入れて、ワープボタンでパーカーフェクトTV!を選ぶと、222チャンネルが選局されます。
- ワープボタンを使わずに、CSボタンを押してから0~9の数字ボタンを押しても選局できます。

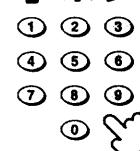
- チャンネルボタンを押すか、CSボタンを押す



お知らせ

- リモコンの「戻る」ボタンを押すと、どの画面からでも、パーカーフェクトTV!の番組に戻れます。
- チャンネルボタンで選局したとき、チャンネル名を表示するように、設定を変えることもできます(⑯ページ参照)。
- 0~9の数字ボタンは、ゆっくり押してください。早く押すとビデオで受け付けられません。
- 放送を休止しているチャンネルを選局すると、本機の動作が非常に遅くなります。

- 2でCSボタンを押した場合、0~9の数字ボタンを押す



- チャンネル番号は3けたです。3回数字ボタンを押すと、その番号のチャンネルが選局されます。
- 選局されたチャンネル番号が画面に表示されます。

チャンネルアップダウンで選局する

- チャンネルボタンを押す



- 放送されてないチャンネルはスキップされます。
- 放送を休止している番組は選局されます。

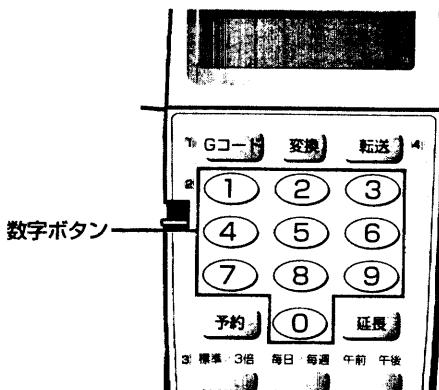
ペイ・パー・ビュー番組を見る

パーカーTV!には、番組を見た分の料金を支払うペイ・パー・ビュー番組があります。ペイ・パー・ビュー番組は、番組によって購入のしかたが異なります。

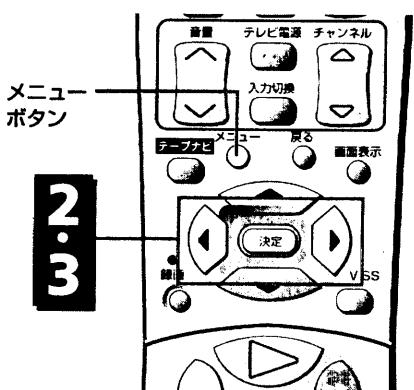
重要

- ペイ・パー・ビュー番組をご覧になるには、パーカーTV!との視聴契約と電話回線の接続が必要です(18ページ参照)。
- 番組を購入してから他の番組に切り換えたり、視聴しなかった場合も視聴料金は取り消されません。

ふたを開けたところ



ふたを閉じたところ



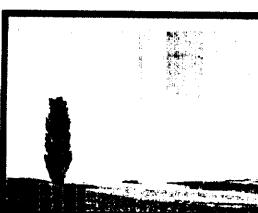
お知らせ

プレビューとは

- ペイ・パー・ビュー番組には、購入する前に無料で数分間視聴できる番組があり、この時間をプレビューといいます。プレビューの時間は、番組によって異なります。プレビューのない番組もあります。また、プレビューが終了すると画面は真暗になり、「プレビューできません」と表示されます。

番組を購入する

1 購入する番組を選ぶ



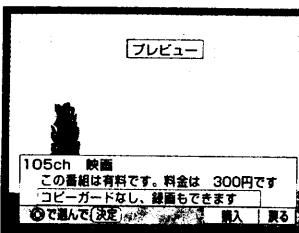
- チャンネルの選局のしかたは①ページをご覧ください。
- 選局した番組がペイ・パー・ビュー番組のときは、「プレビュー」と表示され、購入確認画面が出ます。

2 購入する番組を決定する



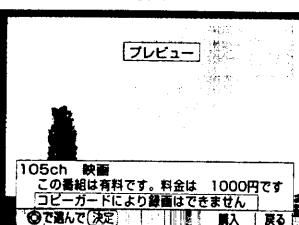
- 購入するときは、「購入」を選び、決定ボタンを押します。
- 購入しないときは、「戻る」を選び、決定ボタンを押す。
- 番組によって購入のしかたが異なります。

■ 普通に購入できる場合



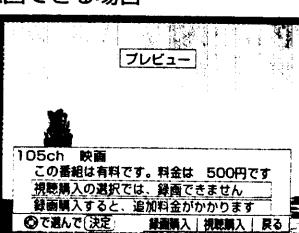
購入した番組は、普通に録画することもできます。

■ 録画できない場合



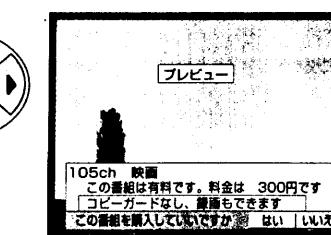
この番組は視聴のみを許可されている番組です。出力される映像信号にはコピーガード処理がされているので、録画はできません。

■ 録画できる場合



この番組は録画を許可されている番組です。録画購入を選択すると、表示されている料金以外に追加料金が加算されます。追加料金を確認する場合は、番組説明をご覧ください。

3 番組の購入を確認する



- 録画できる場合も録画できない場合も同じように、画面の下に確認メッセージが表示されます。
- 「はい」か「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

お知らせ

番組の購入について

- ③の画面で「はい」を選び決定ボタンを押すと、番組の購入が完了します。後で番組を切り換えたり、見なかった場合も、視聴料金は取り消されません。
- 番組によっては番組開始から一定の時間が過ぎると、購入できないことがあります。この場合、「この番組の条件により、ご購入できません」と表示されます。
- ペイ・パー・ビュー番組の視聴料金がある一定以上になると、パーカーTVへ電話回線を使って自動的に視聴内容が送られます。このとき、ビデオ前面の「通信中」が点灯します。

「コピーガード」表示について

- コピーガード処理された信号が送出されている番組を受信しているときは、ビデオの表示窓に「コピーガード」が表示されます。

コピーガード

視聴年齢制限入力画面から戻るには

- 視聴年齢制限入力画面が出たあと、他の操作を行う場合には、画面の「戻る」を選択して決定ボタンを押してください。
- パーカーTVの番組をご覧になれないときは、いろいろなメッセージを表示します。(19ページ参照)

番組名、チャンネル番号などを見る

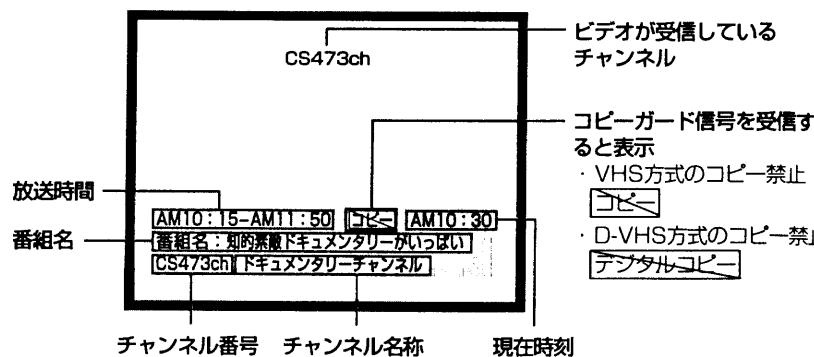
チャンネルを切り換えるたびに、ご覧のチャンネルの放送時間、番組名、チャンネル番号、チャンネル名称、現在時刻がテレビの画面に約5秒間出ます。

お知らせ

チャンネル名称について

- ロゴ・チャンネル名取得を行っていないと、チャンネル名称は表示されません(127ページ参照)

パーソナルTVのテレビ画面表示

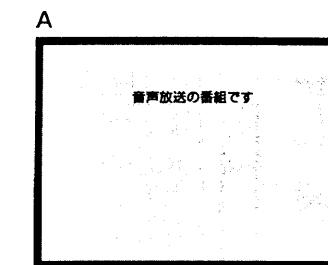


音声チャンネルを楽しむ

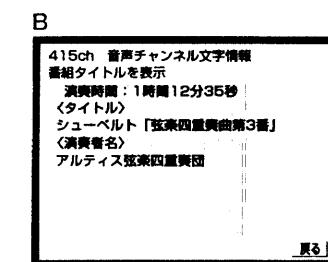
音声専用のチャンネルでは、放送している曲に合わせてタイトルや演奏者名が送信されることがあります。

音声チャンネルを選局する

音声チャンネルを選局するとAの画面が出ます。



追加情報がある番組を選局すると、Aの画面が出てから自動的にBの画面が出ます。楽曲情報は、放送に合わせて自動的に内容が更新されます。



画面に表示しきれないときは、「▼」表示が画面に出ます。つづきを見るときは、「▼」選び、決定ボタンを押してください。

お知らせ

- 音声放送の番組では、いつも付加情報が送られているとは限りません。
- ▼ボタンを押してつづきの内容を見ているときには、楽曲情報が更新されても自動的に表示内容を更新しません。
- 楽曲情報を消すときは「戻る」を選び、決定ボタンを押してください。もう一度楽曲情報を出すときには、画面表示ボタンを押してください。
- つづきの画面が出てから約1分間何も操作しないと、最初の画面に自動的に戻ります。

音声チャンネルを録画すると

VHS録画

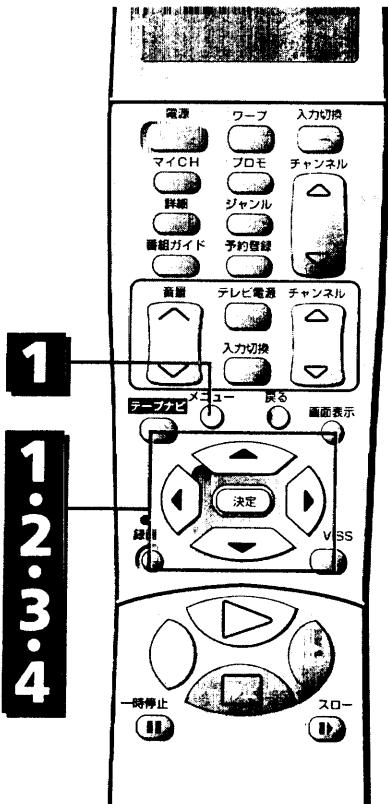
A、Bの画面がそのまま録画されます。
ただし、Aの画面を再生中に、Bの画面は出ません。

D-VHS録画

- Bの画面に表示される情報も録画されます。
- 楽曲情報を消すときは「戻る」を選び、決定ボタンを押してください。もう一度楽曲情報を出すときには、画面表示ボタンを押してください。

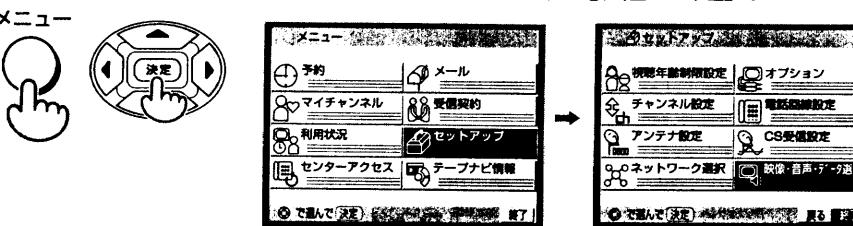
映像・音声・データを選ぶ

番組によっては、映像・音声・データが複数送られてくることがあります。このような番組では、お好みに合わせて映像・音声・データを選べます。録画すると、選ばれた映像・音声・データが録画されます。



映像・音声・データを選ぶ

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「映像・音声・データ選択」を選ぶ

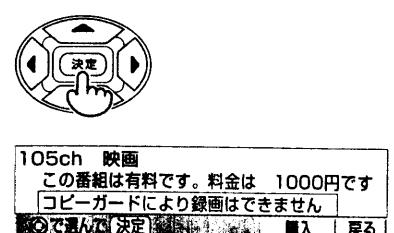


2 選択したい項目を選び、決定ボタンを押す



- 選択項目が出ます。
- 選べる映像・音声・データがない場合は、選択項目は出ません。
- 放送によっては最大4種類の映像、音声、データが送られることがあります。名称を確認の上選択してください。

3 映像・音声・データを選び、決定ボタンを押す



追加料金が必要な場合は、購入確認画面が出て、数秒間「プレビュー」と出ます。

4 「終了」を選び、決定ボタンを押す

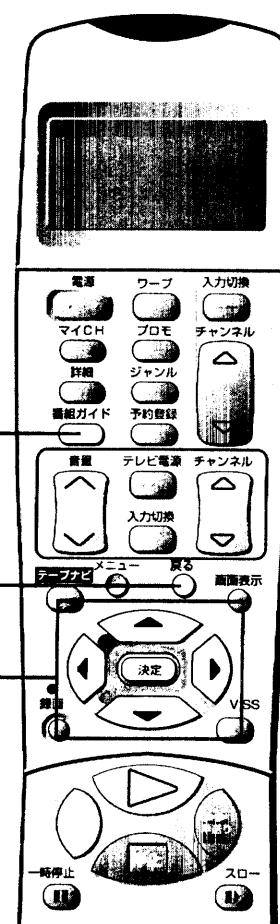


3 の購入確認画面が出ないときには、2 の画面で「終了」を選び、決定ボタンを押してください。

パーカーTV!を見る

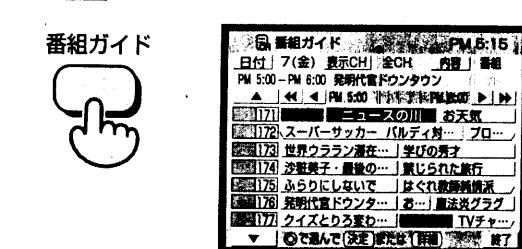
番組ガイドを使う

パーカーTV!の放送に含まれているサービス情報を使って、番組ガイドを画面に表示します。番組ガイドでは約1週間分の放送予定を見ることができます。また、番組ガイド画面から選局、予約登録、番組説明を見ることができます。



番組ガイドで選局する

1 番組ガイドボタンを押す



番組ガイド画面が表示されます。

2 内容表示部の番組名を選び、決定ボタンを押す



- 選んだ番組が放送中の場合は、そのチャンネルを選局します。
- 選んだ番組名の背景が水色になります。
- 選択内容表示部には、選んだ番組の開始時間と終了時間、番組名が表示されます。
- 番組名が18文字以上の中は、終了時間が表示されないことがあります。
- 放送されているすべての番組が表示されるとは限りません。

お知らせ

追加料金について

- 2 ではじめに選択されていた映像・音声・データ(初期値)以外を選ぶと、追加料金が必要な場合があります。追加料金は「番組説明」で確認してください。
- 映像1~4、音声1~4、データ1~4は説明のための名称です。これらの名称は、実際の放送によって異なることがあります。
- 3 で表示されている料金は追加料金ではありません。追加料金は番組説明で確認ください。

お知らせ

- 番組ガイドの機能は、送られてくるサービス情報により制限されることがあります。
- 放送時間が3時間以上を越える番組は、開始時間以降の画面で番組名が表示されないことがあります。
- ロゴ・チャンネル名取得を行っていないと、チャンネル番号の前にロゴマークが表示されません(17ページ参照)。

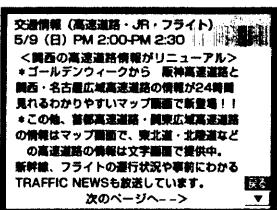
番組ガイドを使う(つづき)



お知らせ

番組ガイド画面について

- 番組名を選択しているとき
リモコンの詳細ボタンを押すと、番組説明の画面が表示されます。



- 左端の番組が選ばれている状態からリモコンのカーソルの◀ボタン、右端の番組が選ばれている状態からリモコンのカーソルの▶ボタンを押すと、表示時間帯が1時間変わります。(番組名を表示している途中でリモコンのカーソルの◀ボタン、▶ボタンを押しても、同じように表示時間帯が1時間変わります。)

- 音声放送チャンネルの場合は、チャンネル番号の後に「♪」マークが表示されます。

- 番組ガイド画面が出ているときは、音声は出ません。

- 現在時刻より前の番組は表示されません。

テレビ画面表示について

- プロモーションチャンネルでは画面表示ができません。

選局しないで番組へ戻るとき

「終了」を選び、決定ボタンを押す。



リモコンの戻るボタンを押しても同じ操作ができます。

番組ガイド画面の見かた

パーカーフェクトTV!の番組ガイドを次のように表示します。

番組ガイド画面

表示チャンネル変更ボタン(10ページ)
表示するチャンネルを選びます。選択された項目に合わせて、表示されるチャンネルが変わります。

選択されている項目が右側に表示されます。

日付変更ボタン
表示する放送日を選びます。その日から7日先までの日付を選ぶことができます。選択されている日付が右側に表示されます。

選択内容表示部

ページ変更ボタン
表示するページを変更します。

▲ ▼: 内容表示部に表示されていないチャンネルを表示します。

リモコンのカーソルボタンの▲または▼を2秒以上押し続けても、同じ操作ができます。

内容変更ボタン(10ページ)
表示する内容を「番組」と「シリーズ」に切り替えます。表示している内容が右側に表示されます。

現在時刻
現在時刻を表示しています。

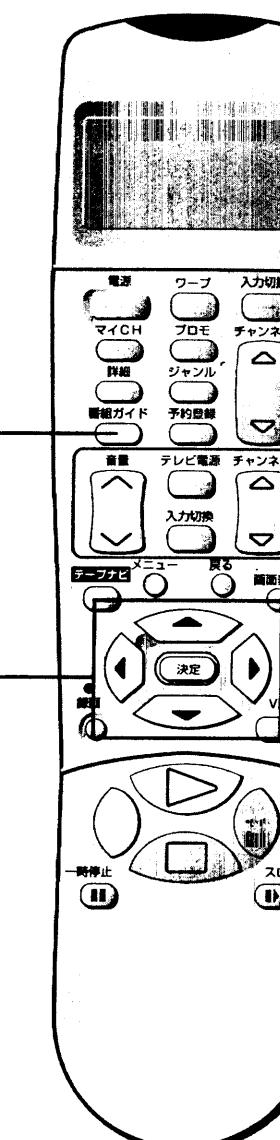
時間変更ボタン
表示する時間帯を変更します。

◀ ▶: 表示時間帯を2時間進めたり、戻したりします。
◀◀ ▶▶: 表示時間帯を6時間進めたり、戻したりします。

内容表示部
終了ボタン
番組ガイドを終了します。

1

2・3



7日先までの番組ガイドを見ることができます。

表示する日付を変える

番組ガイドボタンを押す

番組ガイド画面が表示されます。

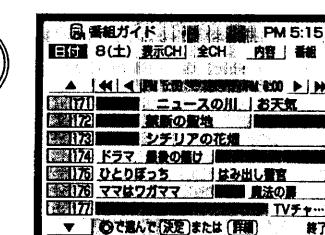
「日付」を選び、決定ボタンを押す

7日先までの日付が表示されます。



選択したい日付を選び、決定ボタンを押す

選択した日付の番組名が表示されます。

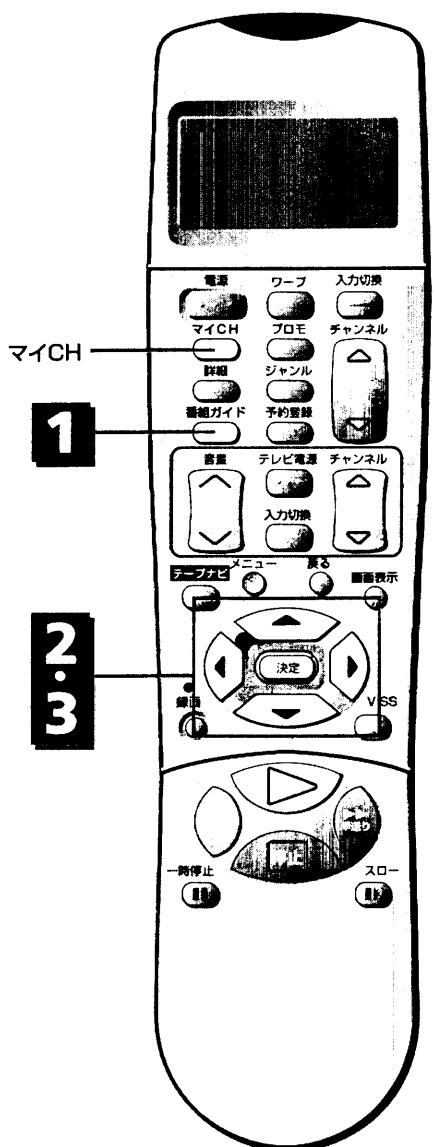


パーカーフェクトTV!を見る

パーカーフェクトTV!

番組ガイドを使う(つづき)

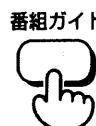
チャンネルの表示方法を全CH、CHスキップ、マイCH、ジャンルの4種類に切り換えることができます。



表示するチャンネルを変える

1 番組ガイドボタンを押す

番組ガイド画面が表示されます。



1

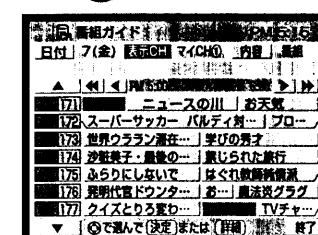
2 「表示CH」を選び、決定ボタンを押す

選択項目が表示されます。



2

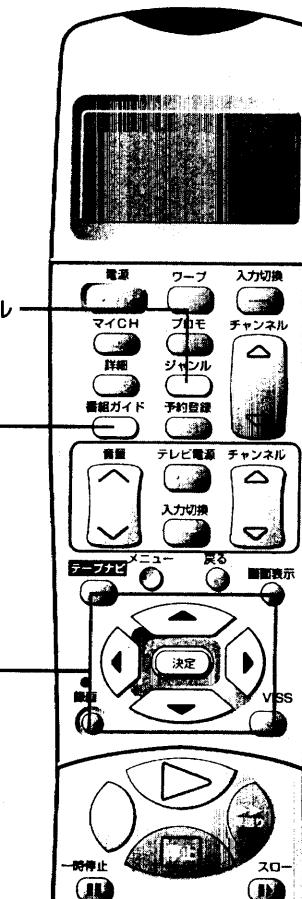
3 選択したい項目を選び、決定ボタンを押す



お知らせ

- お好みに合わせてチャンネルをスキップすることができます(125ページ参照)。
- お好きなチャンネルをマイCHとして登録することができます(105ページ参照)。

洋画、邦画、スポーツ、音楽、ドラマ/演劇、ニュース/報道、バラエティーなどのジャンルに分けてチャンネルを表示します。



表示するジャンルを変える

1 番組ガイドボタンを押す

番組ガイド画面が表示されます。



1

2 「表示CH」を選び、決定ボタンを押す

選択項目が表示されます。



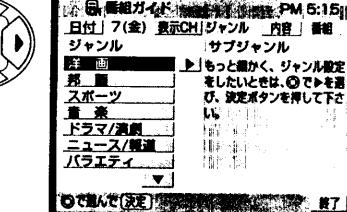
2

3

4

5

3 「ジャンル」を選び、決定ボタンを押す



- ジャンル名が表示されます。
- ジャンルのつづきを見るには「▼」を選び、決定ボタンを押します。

お知らせ

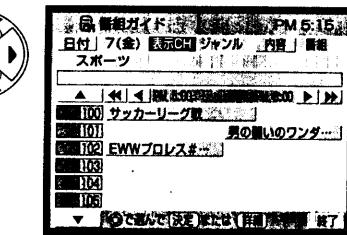
- 1で番組ガイドボタンを押さなくても、リモコンの「ジャンル」ボタンを押すと、3の画面が出ます。



ジャンル表示について

- 該当するジャンルの番組がない場合は、番組が表示されません。

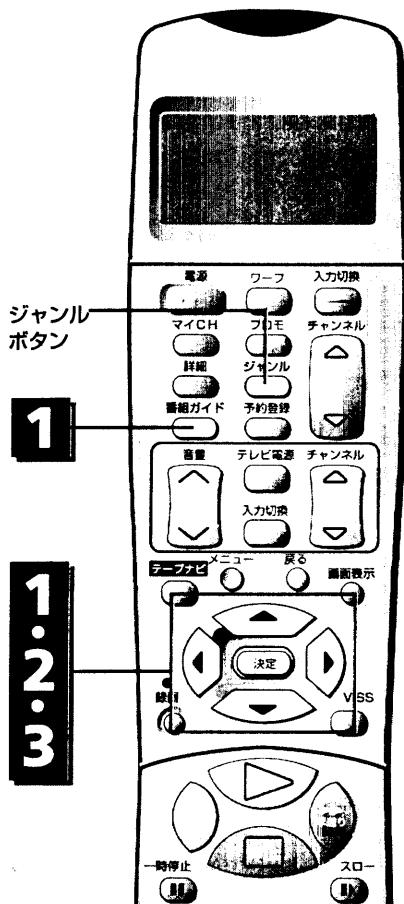
4 表示したいジャンルを選び、決定ボタンを押す



- 該当するジャンルの番組が表示されます。
- 画面に表示されるチャンネル数は、6チャンネルになります。

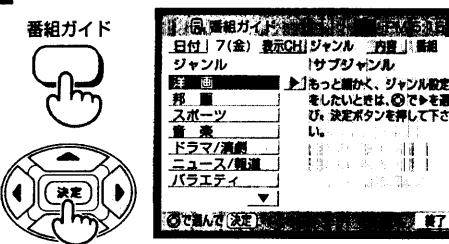
番組ガイドを使う(つづき)

もっと細かいジャンルに分けたいときは、サブジャンルに分けてチャンネルを表示します。



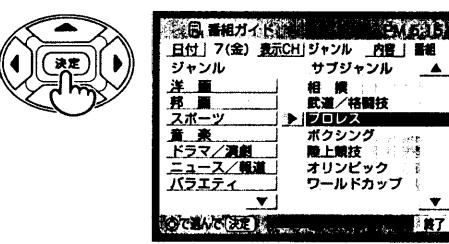
表示するサブジャンルを変える

1 ジャンルを表示させる



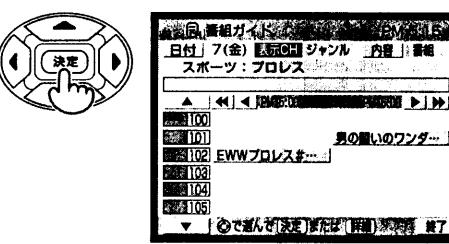
「表示するジャンルを変える」(101ページ)の1～3の手順で、ジャンル名を表示させます。

2 サブジャンルを表示したいジャンルを▽、△ボタンで選び、「▶」を選んで決定ボタンを押す



- サブジャンル名が表示されます。
- ジャンル名の選択に戻るには、◀ボタンを押します。

3 表示したいサブジャンル名を選び、決定ボタンを押す



- 該当するサブジャンルの番組が表示されます。
- 画面に表示されるチャンネル数は、6チャンネルになります。

お知らせ

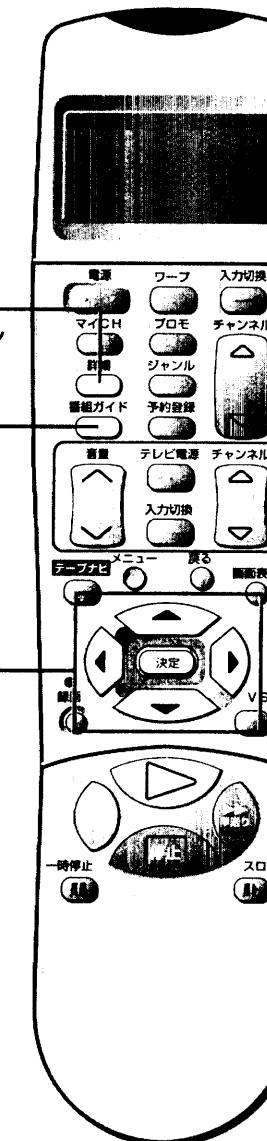
- 1で番組ガイドボタンを押さなくても、リモコンの「ジャンル」ボタンを押すと、1の画面が出ます。



サブジャンル表示について

- 該当するサブジャンルの番組がない場合は、番組が表示されません。

シリーズ販売されているシリーズの名前と番号を表示します。



表示する内容を変える

1 番組ガイドボタンを押す



番組ガイド画面が表示されます。

2 「内容」を選び、決定ボタンを押す

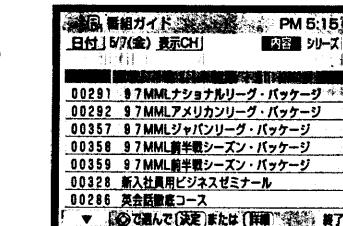


「番組」「シリーズ」が表示されます。

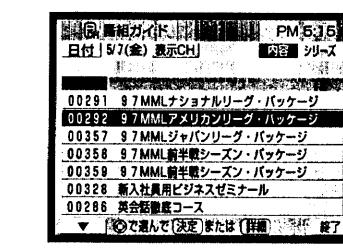
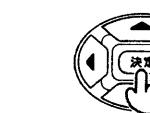
3 「シリーズ」を選び、決定ボタンを押す



シリーズの番号と名前が表示されます。



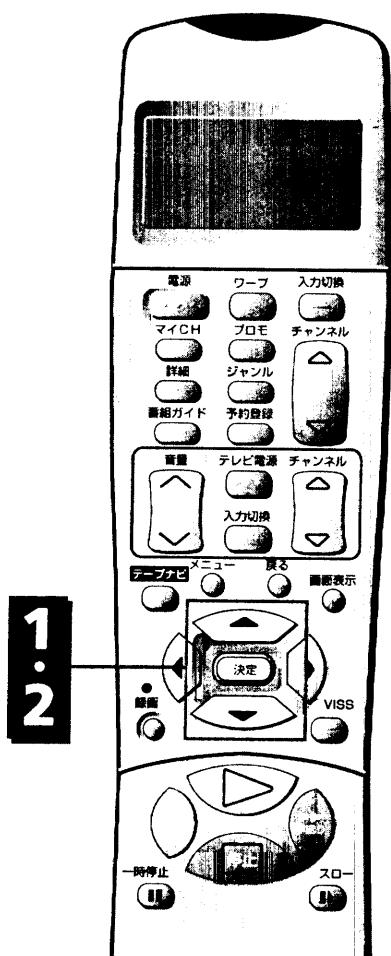
4 内容を表示したいシリーズを選ぶ



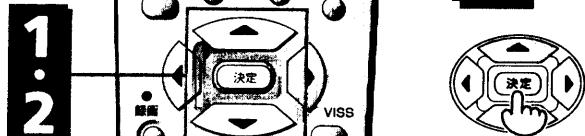
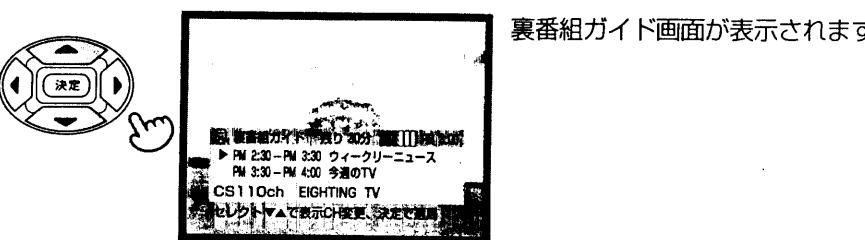
- 選択したシリーズの販売料金と有効期間が、表示されます。
- 詳細ボタンを押すと、そのシリーズについての説明が画面に表示されます。

裏番組ガイドを使う

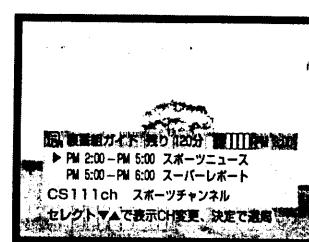
他のチャンネルで放送中の番組と、次に放送される番組を見ることができます。



- 1** パーカークTV!の番組を見ているときに、
▼、▲ボタンを押す



- 2** ▼、▲ボタンでチャンネルを選ぶ



- 選局したいチャンネルを表示しているときに決定ボタンを押すと、そのチャンネルが選局されます。
- 表示されるチャンネルは、チャンネルアップダウンボタンに登録されたチャンネルだけです。

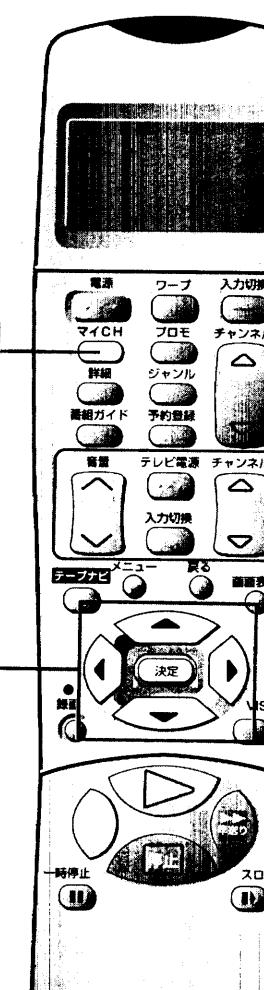
お知らせ

- プロモーションチャンネルではこの機能は動作しません。
- 録画中は、裏番組ガイド機能は、働きません。
- 残り**分と表示される時間は、放送中の番組が終了するまでの時間と1分程度ずれることができます。



マイCHを使う

お好きなチャンネルを「マイCH」として登録しておき、登録したチャンネルから選局できます。「マイCH」には①から③までの3種類があり、それぞれに7チャンネルずつ登録できます。



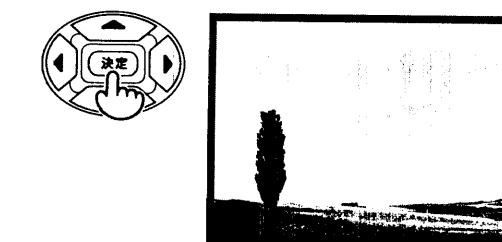
マイCHで選局する

- 1** パーカークTV!の番組を見ているときに、
マイCHボタンを押す



- 画面の右下に登録したチャンネルが表示されます。
- 番組を見ているときに◀、▶ボタンを押しても同じ動作をします。

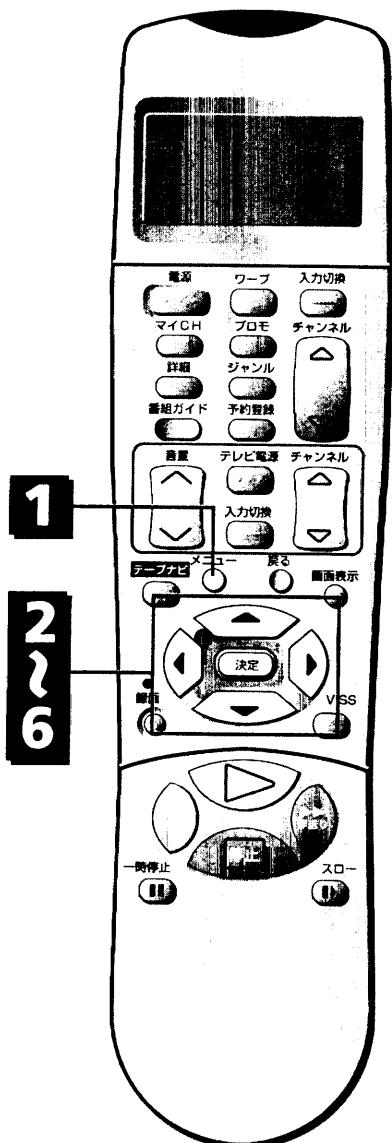
- 2** ▼、▲ボタンで見たいチャンネルを選び、
決定ボタンを押す



- 選んだチャンネルの背景が水色になります。
- ▶ボタンを押すと、マイCH①→マイCH②→マイCH③と表示が切り換わります。
- 選局したチャンネルで、番組を放送していないことがあります。
- リモコンの戻るボタンを押すと、マイCH表示が消えます。

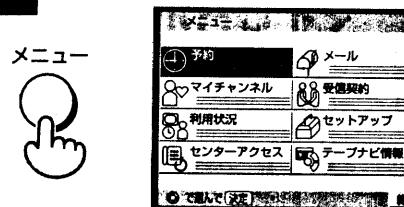
お知らせ

- ロゴ・チャンネル名取得を行っていないと、チャンネル番号の前にロゴマークが表示されません(17ページ参照)。
- 録画中は、マイCHは表示できません。



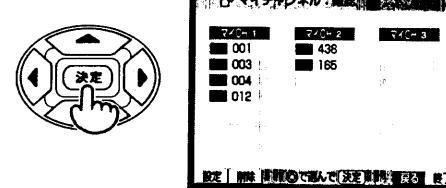
マイCHに登録する

1 メニューボタンを押す



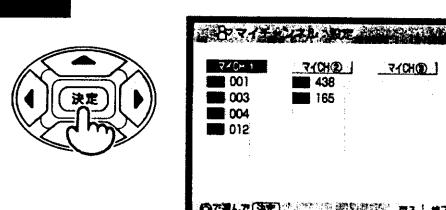
メニュー画面が出ます。

2 「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す



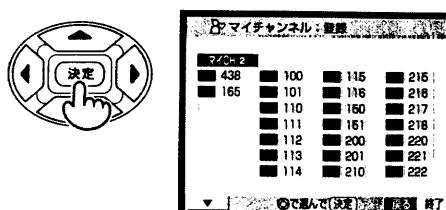
登録されているマイチャンネルが
出ます。

3 「設定」を選び、決定ボタンを押す

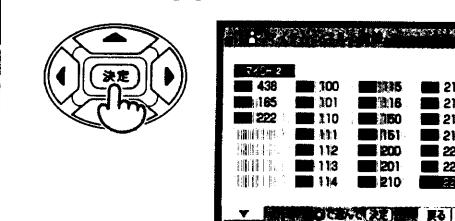


マイチャンネル設定画面が出ま
す。

4 マイCH①～③のいずれかを選び、決定 ボタンを押す



5 登録したいチャンネルを選び、決定ボタン を押す



- 登録したいチャンネルに合わせ
ます。
- 登録できるチャンネルが1画面
で表示しきれない場合には、画
面左下の「▼」ボタンを選択し
て、決定ボタンを押してください。

6 「終了」を選び、決定ボタンを押す

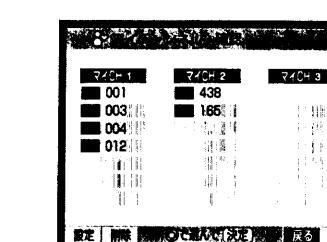


「戻る」を選び、決定ボタンを押す
と、マイチャンネル確認画面に戻り
ます。

マイCHの登録内容を確かめる

1 メニューボタンを押す

2 カーソルボタンで「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す



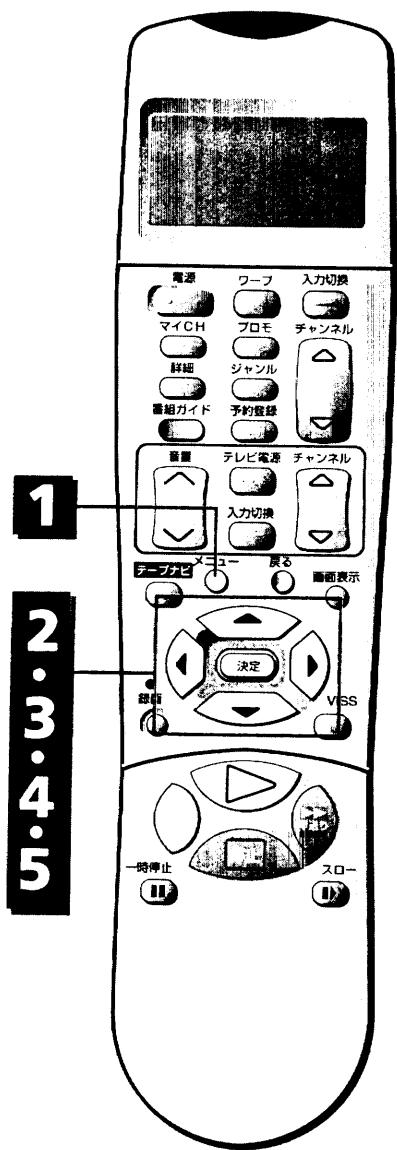
登録内容を確認します。

3 確認が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押す

プロモーションチャンネルを使う

パーカーTV!には、番組を見ながら選局できるチャンネルが複数あります。これらをプロモーションチャンネルといいます。プロモーションチャンネルには、次の2種類があります。

- ・マルチ画面から選局できるパーカーマルチ
- ・番組説明、チャンネル説明などを表示するためのボタンが画面に表示されるパーカートゥディ



マイCHに登録しているチャンネルを削除する

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が出ます。

2 「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す

登録されているマイチャンネルが表示されます。

3 「削除」を選び、決定ボタンを押す

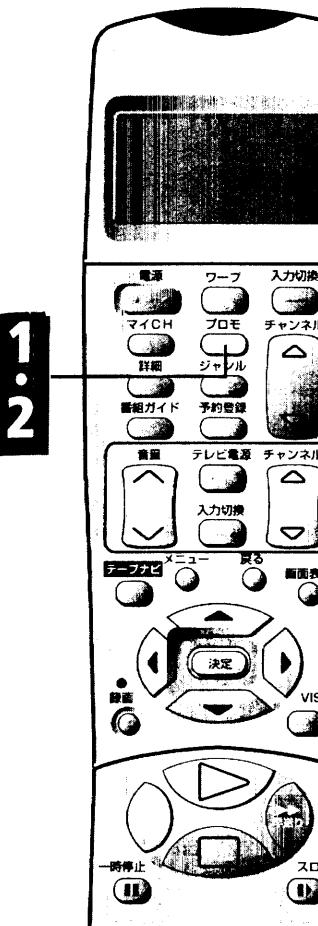
マイチャンネル削除画面が出ます。

4 削除したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す

選んだチャンネルが削除されます。

5 「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、マイチャンネル確認画面に戻ります。



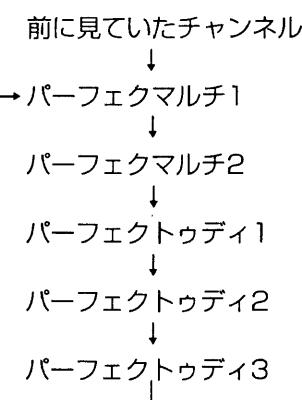
プロモーションチャンネルを見る

1 プロモボタンを押す

パーカーマルチを選局すると、CS201chと表示します。

2 もう1回、プロモボタンを押す

- ・パーカートゥディを選局すると、CS200chと表示します。
- ・プロモーションチャンネルが複数ある場合は、プロモボタンを押すごとに次のように切り換わります。



お知らせ

普通の番組へ戻るときは

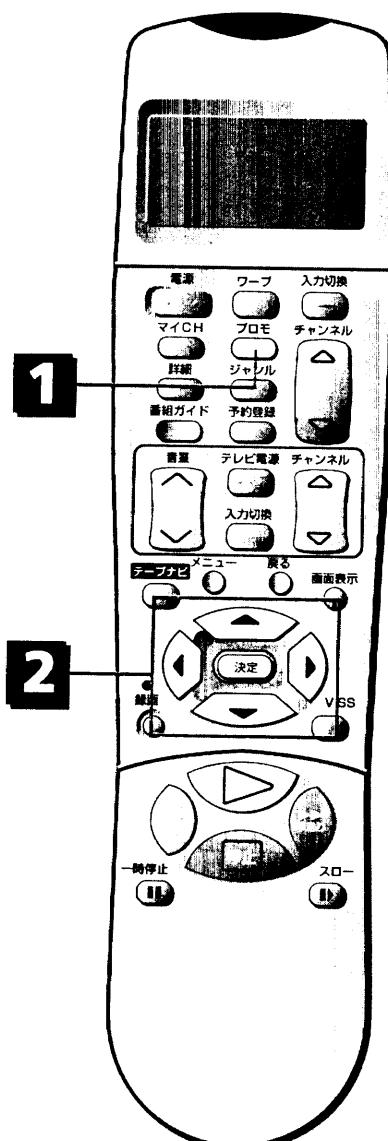
- ・プロモーションチャンネルから選局しないで、普通の番組へ戻るときは、チャンネル番号による選局か、チャンネルアップダウンによる選局を行ってください(91ページ参照)。チャンネルアップダウンで選局すると、プロモーションチャンネルから選局します。
- ・説明画面は実際の放送とは異なることがあります。

- ・プロモーションチャンネルは、いつも放送されているとは限りません。放送されていないチャンネルは、自動的に飛び越して選局されます。



プロモーションチャンネルを使う(つづき)

パーカーフェクマルチは、実際に放送されている番組を、マルチ画面で分割して放送している番組です。

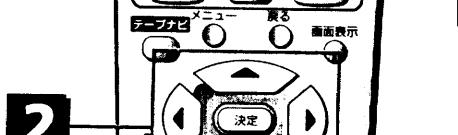


パーカーフェクマルチで選局する

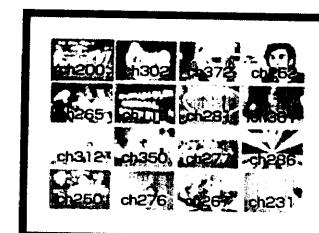
1 プロモボタンを押す



パーカーフェクマルチが出ます。



2 カーソルボタンで選択したい番組を選び、決定ボタンを押す



- 選択した番組が選局されます。
- 画面分割は放送局側で行われます。実際とは異なることがあります。
- (音声の内容は、実際に放送されているチャンネルの内容と異なることがあります。音声内容は、放送局側で設定されます。)

お知らせ

- パーカーフェクマルチ画面の水色の枠を移動させるとき、表示中の画面に揺れが起きます。

パーカーフェクトゥディは、時間によってプロモーションされるチャンネルが切り替わります(切り替えは放送局側で行われます)。パーカーフェクトゥディには、選局や番組説明を表示するためのボタンが画面表示されます。

パーカーフェクトゥディで選局する

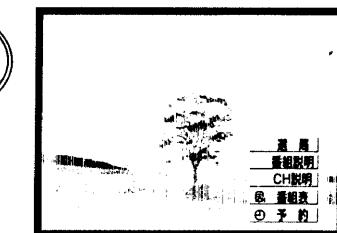
1 プロモボタンを押す



パーカーフェクトゥディが選局されるまでプロモボタンを押します。

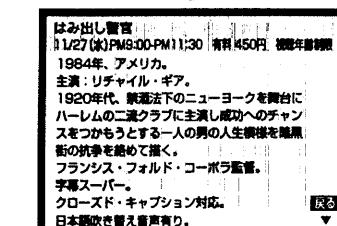


2 ▽、▲ボタンで選択したい番組を選び、決定ボタンを押す

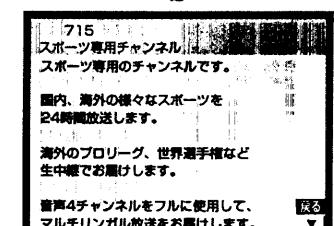


- 選択できる機能が、表示されます。
- 選択できる機能は、放送局側で設定されます。
- すべての機能が表示されるとは限りません。
- (パーカーフェクトUV!の運用の都合で、機能がまったく表示されないことがあります。)

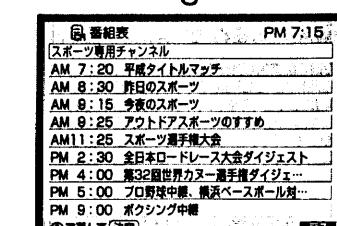
a



b



c



お知らせ

各機能について

- 選局:実際に放送されているチャンネルが選局されます。▽、▲ボタンで「選局」を選び、決定ボタンを押します。

- 番組説明:番組の内容紹介や、番組についてのお知らせなどの情報が表示されます。

- ①▽、▲ボタンで「番組説明」を選び、決定ボタンを押すと、左下の画面(a)が出ます。画面に表示しきれないときは、画面右下の▽ボタンを選択し、決定ボタンを押します。
- ②▽、▲ボタンで「戻る」を選び、決定ボタンを押します。

- CH説明:その番組を放送しているチャンネルについての情報が表示されます。

- ①▽、▲ボタンで「CH説明」を選び、決定ボタンを押すと、左下の画面(b)が出ます。画面に表示しきれないときは、画面右下の▽ボタンを選択し、決定ボタンを押します。
- ②▽、▲ボタンで「戻る」を選び、決定ボタンを押します。

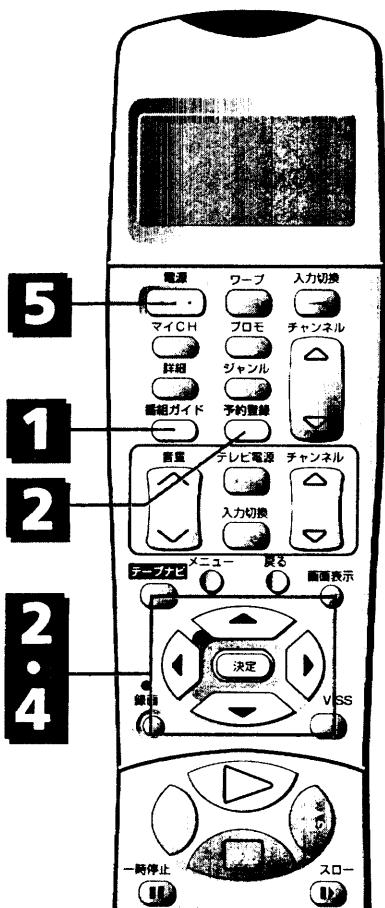
- 番組表:その番組を放送しているチャンネルの放送予定が表示されます。

- ①▽、▲ボタンで「番組表」を選び、決定ボタンを押すと、左下の画面(c)が出ます。画面に表示しきれないときは、画面右下の▽ボタンを選択し、決定ボタンを押します。
- ②▽、▲ボタンで「戻る」を選び、決定ボタンを押します。

- 予約:番組の予約を行います(111ページ3以降を参照)。

パーフェクトV!の番組を録画予約する

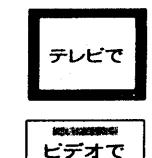
タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。
番組ガイドやパーフェクトウェイから、1週間先までの番組を8番組まで予約することができます。



お知らせ

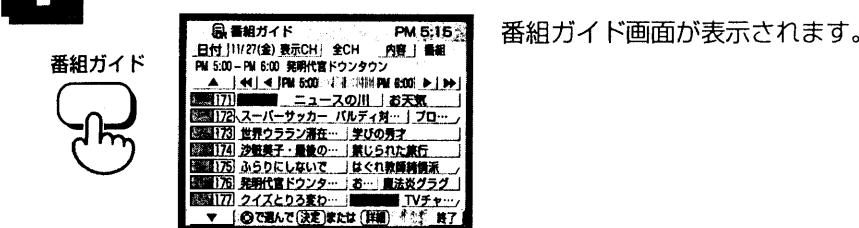
- 現在放送中の番組は、予約できません。
- 番組名が1つの番組(24時間番組など)は、予約できません。
- コピーガード処理された信号が出力されている番組は予約できません。予約できる番組もありますが、予約開始時刻に録画されません。
- スクランブルが解除されていない番組(未契約の番組)は録画予約しても録画できません。

番組ガイドから予約する



- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ・「つめ」の折れていないテープを入れる

1 番組ガイドボタンを押す

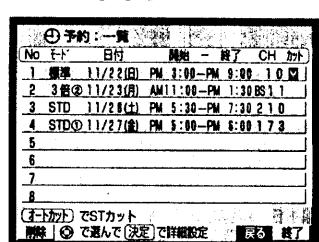


2 予約したい番組を選び、予約登録ボタンを押す



- ・ビデオの表示窓に「PROG」が出ます。
- ・放送中の番組は選べません。

3 予約を確認する



- ・予約一覧画面が出ます。
- ・録画モードは最初は標準となります。
- ・詳しい登録内容を確認するには、「予約の設定を変える」(116ページ)を参照してください。
- ・すでに登録されている予約と時間が重なったときは、画面に「時間が重なった予約有り」と出ます。重なった予約が正しく録画されませんので、予約の優先順位を設定してください(116ページ参照)。
- ・続けて他の番組を予約するときは、「戻る」を選んでから、2～3を繰り返してください。

4 「終了」を選び、決定ボタンを押す



5 ビデオの電源を切る



- ・ビデオ前面の「タイマー」が点灯し、ビデオの表示窓に「予約」が出ます。
- ・テープが入っていないと、「タイマー」と「予約」が点滅してお知らせします。

開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

お知らせ

- 予約開始時間にビデオの電源が入っていると、予約開始時間の3分前にテレビ画面に「予約開始前です。電源をオフします」と出ます。

タイマー録画予約したあと、ビデオを使いたいとき

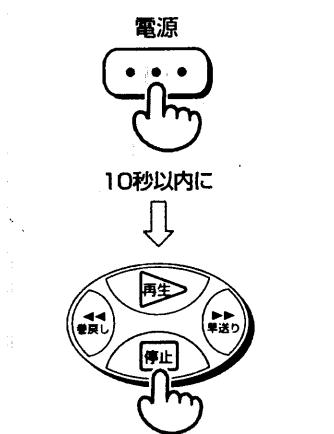
- ビデオの電源を入れると、再生や録画をすることができます。使い終わったらあとでビデオの電源を切ってください。

「つめ」の折れたテープを入れたとき

- ビデオの電源を切ると「つめ」の折れたテープは自動的に出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてからもう一度電源を切ってください。

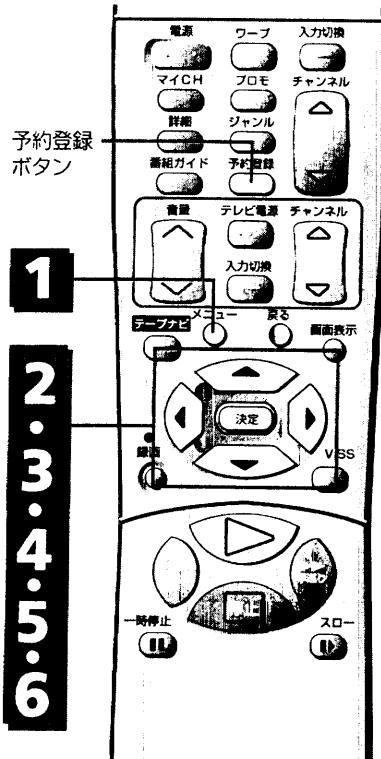
タイマー録画を途中でやめるとき

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。



予約の確認・取り消しをする

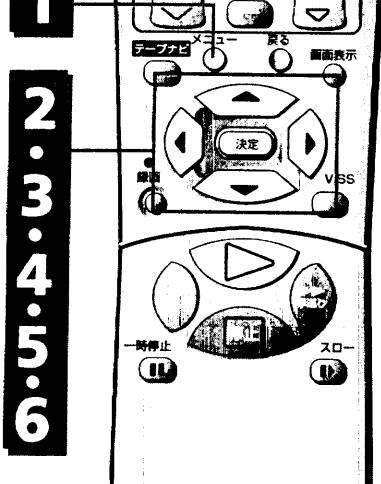
パーカークTV!の予約は、次の方法で確かめたり、取り消したりできます。



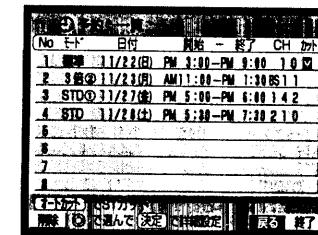
1 メニューボタンを押す



メニュー画面が出ます。

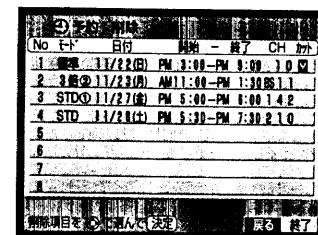


2 「予約」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す



• 予約一覧画面が出ます。

3 予約を取り消したいときは、◀ボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す



予約削除画面が出ます。

- 1でメニューボタンを押さずに、リモコンの「予約登録」ボタンを押しても、2の画面がでます。

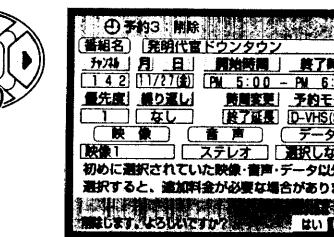


予約が重なったときの予約実行について(110ページ参照)

- 予約開始時間になると、優先度の高い予約が実行されます。
- 優先度が同じときは、チャンネル番号の小さい予約番組が優先されます。

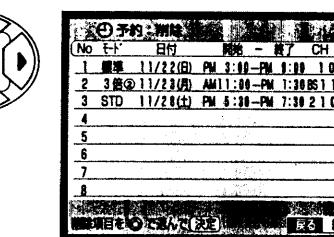
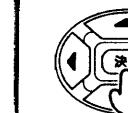
4 カーソルボタンで取り消したい内容を選び、決定ボタンを押す

4 カーソルボタンで取り消したい内容を選び、決定ボタンを押す



削除を確認するメッセージが画面に出ます。

5 カーソルボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す



- 予約内容が消えます。
- 続けて別の予約も取り消したいときは、4～5を繰り返してください。

6 確認・取り消しが終わったら、カーソルボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す



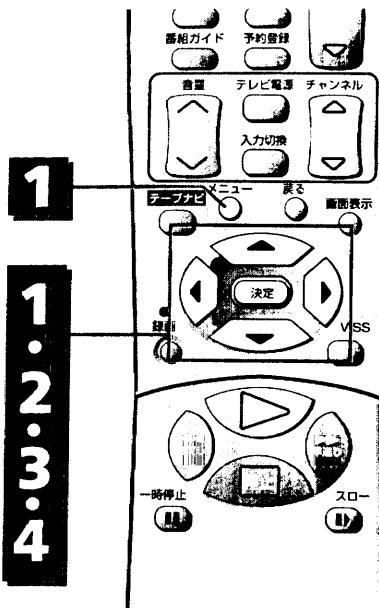
元の画面に戻ります。

お知らせ

- 4の画面に出ている予約の設定は変えられます(116～123ページ参照)。

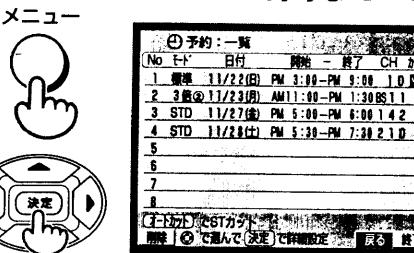
予約の設定を変える

予約時間が重なったとき、設定された優先度の順番で予約が実行されます。



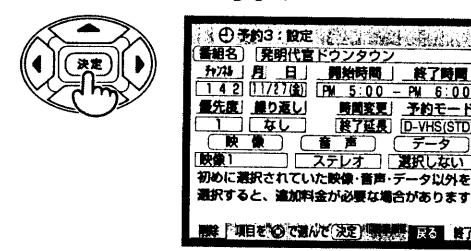
予約の優先順位を設定する

- 1 メニューボタンを押し、「予約」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す



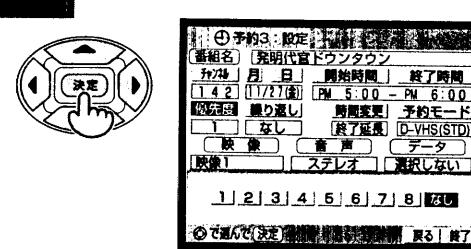
予約一覧画面が出ます。

- 2 優先順位を設定したい予約を選び、決定ボタンを押す



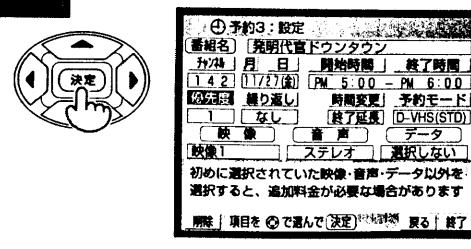
予約設定画面が出ます。

- 3 「優先度」を選んで、決定ボタンを押す



優先度を選ぶ画面が出ます。

- 4 優先度を選び、決定ボタンを押す

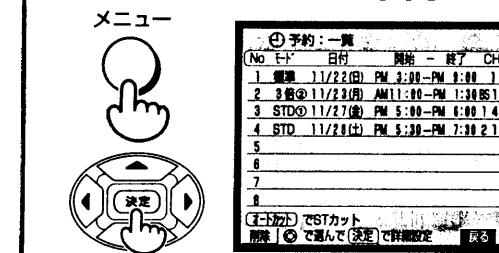


- 数字が小さいほど優先度が高くなります。
- 選択した優先度が設定されます。
- 設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

毎日、または毎週同じ時刻の番組を予約できます。

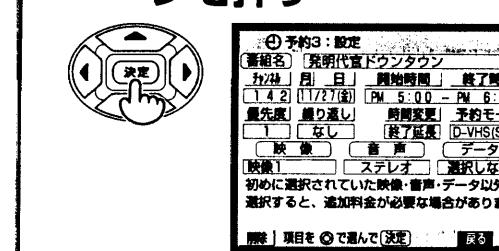
予約の繰り返しを設定する

- 1 メニューボタンを押し、「予約」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す



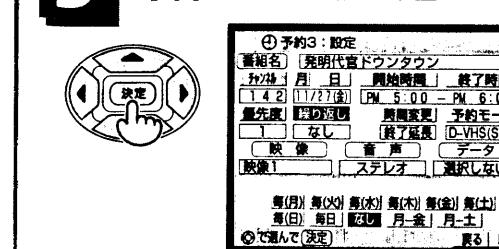
予約一覧画面が出ます。

- 2 繰り返し予約したい番組を選び、決定ボタンを押す



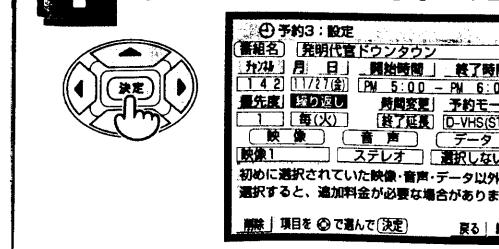
予約設定画面が出ます。

- 3 「繰り返し」を選んで、決定ボタンを押す



「毎日」、「月一金」などの項目が出ます。

- 4 設定したい項目を選び、決定ボタンを押す



- 選択した繰り返しが設定されます。
- 設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

お知らせ

- 「繰り返し」を設定すると、「日付」、「番組名」は空欄になります。また、「時間変更」、「映像」、「音声」、「データ」の項目は、設定を変更できません。

曜日表示の見かた

- (例)
毎(月) 毎週同じ曜日のこの時間に録画
毎日 毎日同じ時間に録画
月一金 月曜から金曜日
月-土 月曜から土曜日

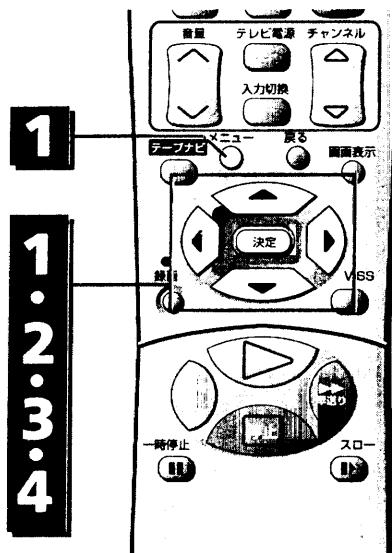
- ペイ・パー・ビュー番組およびペイ・パー・ディイ番組の予約設定では、「繰り返し」の項目は変えられません。

予約の設定を変える(つづき)

開始時間、終了時間を次のように変更できます。

重要

- ・パーカーTV!以外のチャンネルではできません。
- ・ペイ・パー・ビュー番組を変更すると、録画予約されません。



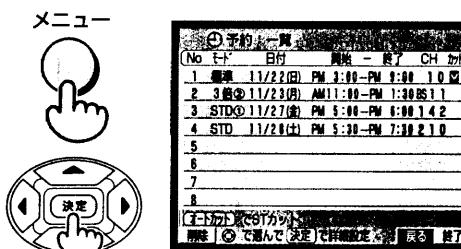
お知らせ

開始、終了時間を変更するとき

- 手順③で「開始時間」、「終了時間」を選び決定ボタンを押すと、リモコンの数字ボタンで入力できます。
- 手順④で終了延長などを設定しても、放送局側から終了延長などの信号が送信されなかった場合、この機能は動作しません。
- 放送により時間を変更できない番組があります。

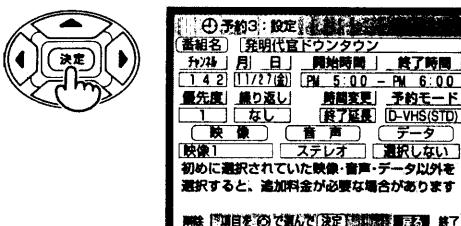
予約の時間変更を設定する

1 メニューボタンを押し、「予約」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す



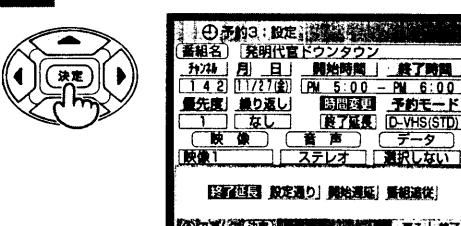
予約一覧画面が出ます。

2 時間を変更したい番組を選び、決定ボタンを押す



予約設定画面が出ます。

3 「時間変更」を選んで、決定ボタンを押す



- ・「終了延長」、「開始延長」などの項目が出ます。
- ・「繰り返し」が設定されていると、時間を変更できません。

4 設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

終了延長：番組の終了時間が延びたとき、実際の終了時間まで延長します。

設定通り：表示されている開始-終了時間通りに予約実行されます。

開始遅延：番組の開始時間が延びたとき、実際の開始時間から予約を実行します。

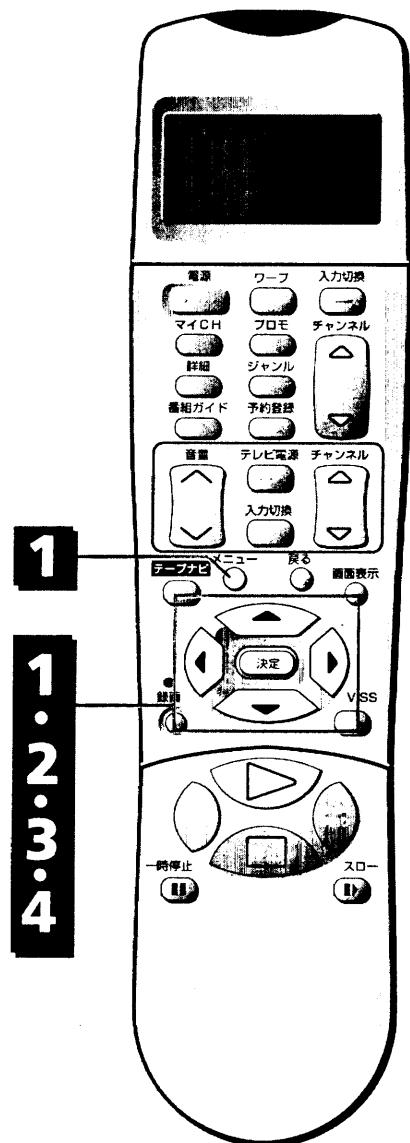
番組追従：実際に番組が開始、終了される時間に合わせて、予約を実行します。



- ・設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

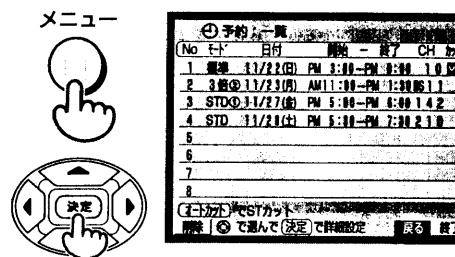
予約の設定を変える(つづき)

標準・3倍などの録画モードを次のように変更できます。



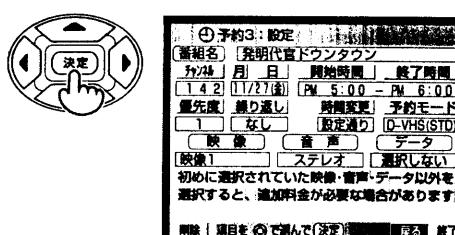
録画モードを設定する

1 メニューボタンを押し、「予約」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す



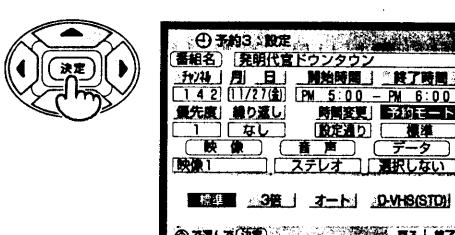
予約一覧画面が出ます。

2 録画モードを変更したい番組を選び、決定ボタンを押す



予約設定画面が出ます。

3 「予約モード」を選んで、決定ボタンを押す



- 「標準」、「3倍」、「オート」、「STD」などの項目が出ます。
- お好みセレクトで「D-VHS」を「切」にすると、「標準」、「3倍」、「オート」となります。

4 設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

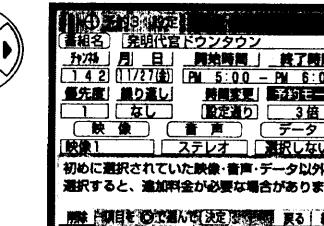
標準：標準モードで録画します。

3倍：3倍モードで録画します。

オート：テープの残り時間に応じて、自動的に録画モードが切り換わります。ただし、パーカーTV!の予約の「時間変更」を「設定通り」以外の項目に変えると、「オート」は画面に出ません。
【録画モードを「オート」に合わせたとき】(68ページ)を参照してください。

STD：D-VHSテープにSTDモードで録画します。
VHSテープには、VHS方式で録画します。録画モードは、標準・3倍・オートのいずれかを選んでください。

- 設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

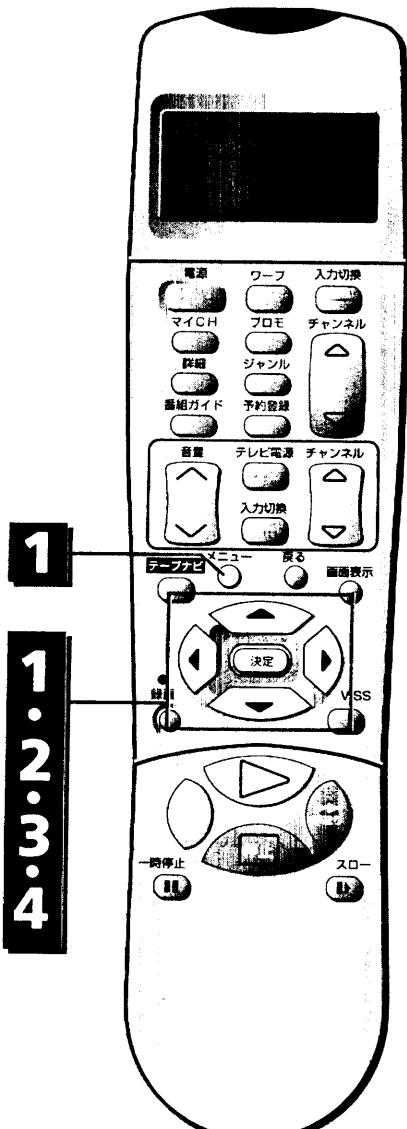


お知らせ

- 録画モードについては「テープの種類と録画時間」(25ページ)を参照してください。
- 「STD」は、D-VHSテープにD-VHS方式で録画するときの録画モードです。
- STDでは、テープの表示と同じ時間録画できます。
- D-VHS方式で録画するときの録画モードは、STDだけです。
- STDで録画できるのは、パーカーTV!の番組だけです。

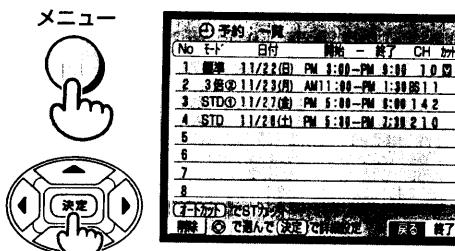
予約の設定を変える(つづき)

番組によっては、映像・音声・データが複数送られてくることがあります。



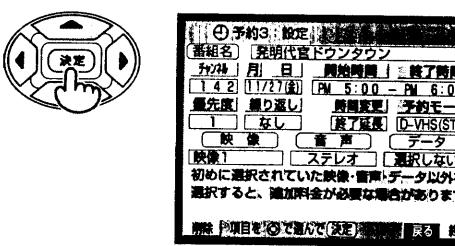
映像・音声・データを設定する

1 メニューボタンを押し、「予約」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す



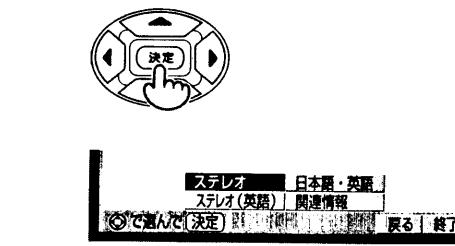
予約一覧画面が出ます。

2 映像・音声・データを変更したい番組を選び、決定ボタンを押す



- 予約設定画面が出ます。
- 選べる項目がない場合は映像、音声、データが選べません。

3 映像・音声・データの内、変更したい項目を選んで、決定ボタンを押す



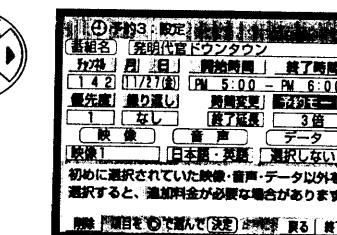
選択できる項目が出ます。

(例)「音声」を設定するとき

お知らせ

- 予約したときに選択されていた映像・音声・データ以外を選ぶと、追加料金が必要な場合があります。

4 設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

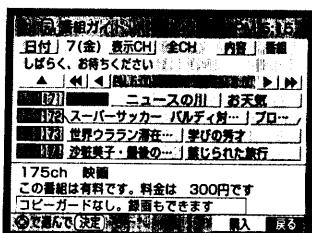


設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

パーカークTV!の録画予約のご注意

■ ペイ・パー・ビューパン組の録画予約

ペイ・パー・ビューパン組は、予約したときに番組を購入しないと予約できません。番組ガイドで録画予約したい番組を選び、予約登録ボタンを押すと、購入確認の画面が出ます。番組を購入してください。



■ 録画できないペイ・パー・ビューパン組

以下のような場合には、録画予約されません。

- ・ペイ・パー・ビューパン組をご覧になれる契約をしていないとき
- ・購入した番組が多すぎたとき
- ・番組を購入して、金額が一定額を超えたとき
- ・視聴地域限定番組のとき

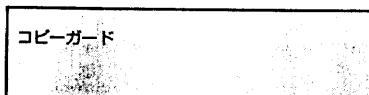
また、予約開始時刻にパーカークカードが挿入されていないと、予約が実行されません。

- ・ペイ・パー・ビューパン組や休止直後の番組を予約した場合、実際の録画開始時刻は、約3秒程度遅れます。

- ・録画予約された番組は、最初の約10秒程度録画が欠落することがあります。

- ・パーカークTV!の番組を録画している途中で、コピーガード処理された信号が出力されている番組に切り換わると、録画が停止します。

このときビデオの表示窓に「コピーガード」と出ます。



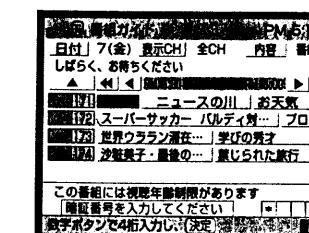
■ パーカークTV!の番組を予約するときの録画モード表示

パーカークTV!の番組を予約すると、最初は録画モードが「標準」となります。

- ・D-VHS方式で録画するには、D-VHSテープを入れて、予約モードを「D-VHS(STD)」に変えてください(120ページ参照)。
- ・予約モードを「D-VHS(STD)」に設定した後VHSテープを入れると、VHS方式で録画されます。録画モードは、標準になります。
- ・VHS方式のみを使用するには、お好みセレクトで「D-VHS」を「切」に設定してください(75ページ参照)。

■ 視聴年齢制限のある番組の録画予約

視聴年齢制限のある番組は、予約したときに暗証番号を入力しないと予約できません。番組ガイドで録画したい番組を選び、予約登録ボタンを押すと、暗証番号を入力する画面が出ます。暗証番号を入力してください。



- ・録画予約に失敗したときは、いろいろなメッセージをメールでお知らせします(144ページ参照)。

■ 変えられない予約設定項目

ペイ・パー・ビューパン組およびペイ・パー・デイ番組の予約設定では、

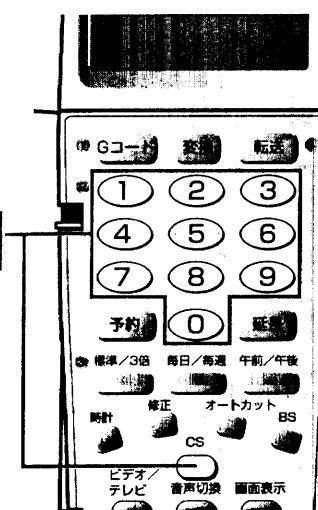
- ・月/日
 - ・開始時間/終了時間
 - ・繰り返し
- の項目は変えられません。

パーカークTV!の便利な使い方

スキップするチャンネルを設定する

チャンネルアップダウンや、番組ガイドの「CHスキップ」で表示するチャンネルを設定することができます。

ふたを開けたところ

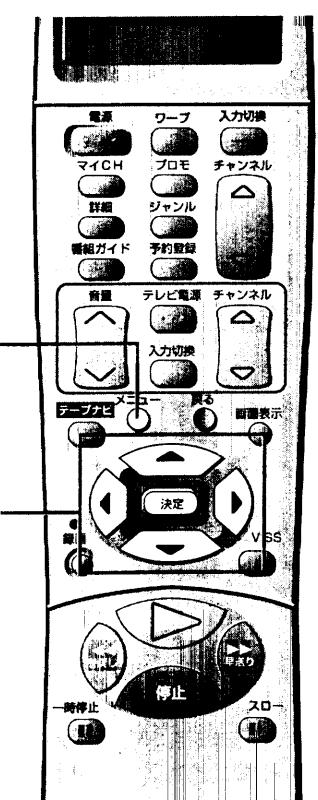


1 CSチャンネルを選ぶ

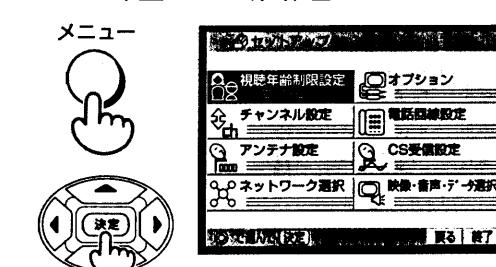


(例)CS210チャンネルを選ぶとき

ふたを閉じたところ



2 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで決定ボタンを押す

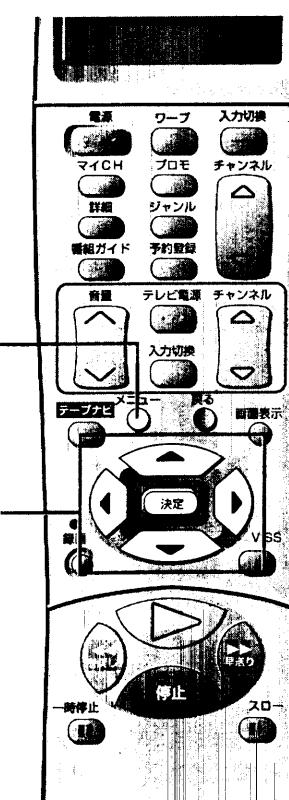


セットアップ画面が出ます。

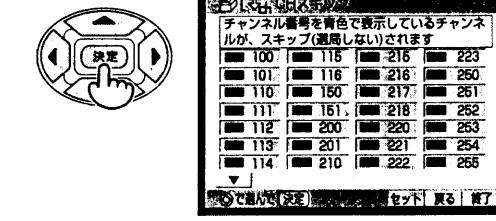
4 「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す



チャンネル設定画面が出ます。

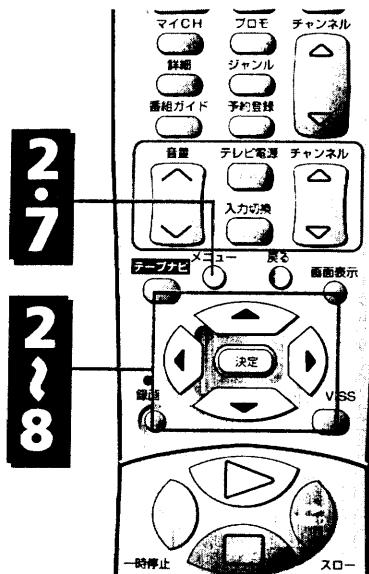


3 「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

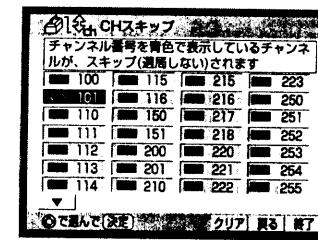


CHスキップ設定画面が出ます。

スキップするチャンネルを設定する(つづき)



5 スキップするチャンネルを選び、決定ボタンを押す



- 青色で表示されている番号のチャンネルが、スキップ(選局しない)されます。
- 設定できるチャンネルが1画面で表示しきれない場合には、画面左下の「▼」を選択して、決定ボタンを押してください。

6 「終了」を選び、決定ボタンを押す

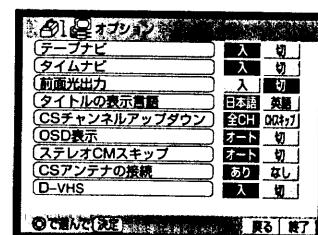
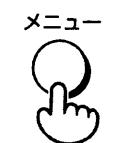


- 元の画面に戻ります。

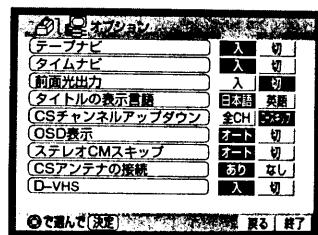
お知らせ

- 画面に出ていているすべてのチャンネルをスキップしたいときには、「セット」を選び、決定ボタンを押してください。
- 一度「セット」を選び決定ボタンを押すと、「クリア」に変わります。「クリア」を選び、決定ボタンを押すと、画面に出ていているすべてのチャンネルを選択します。

7 メニューボタンを押し、「セットアップ」で「オプション」を選ぶ



8 「CSチャンネルアップダウン」の「CHスキップ」を選び、決定ボタンを押す



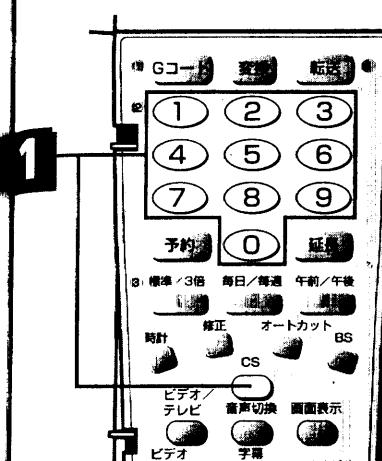
- スキップするチャンネルが設定されました。
- 設定が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

パーフェクトV!の便利な使い方

チャンネル名とロゴマークを表示する

画面表示でチャンネル名を表示したいときや番組ガイドとマイCHでロゴマークを表示するように設定することができます。

ふたを開けたところ

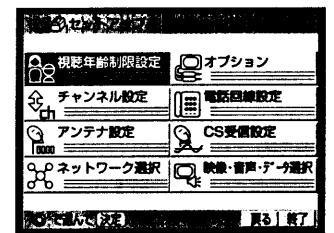
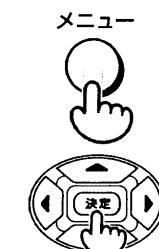


1 CSチャンネルを選ぶ



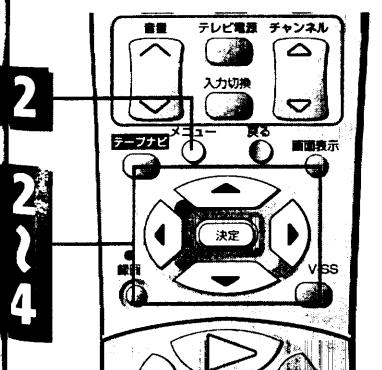
(例)CS210チャンネルを選ぶとき

2 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで決定ボタンを押す

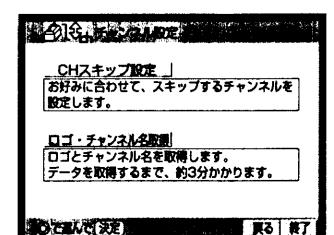


セットアップ画面が出ます。

ふたを閉じたところ



3 「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

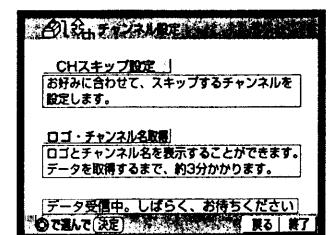


チャンネル設定画面が出ます。

お知らせ

- 一度「ロゴ・チャンネル名取得」を行うと、項目の名称が「ロゴ・チャンネル名更新」に変わります。
- データを取得したあと、チャンネル名やロゴマークが変更になることがあります。そのときは、もう一度チャンネル設定画面から「ロゴ・チャンネル名更新」を選び、決定ボタンを押してください。

4 「ロゴ・チャンネル名取得」を選び、決定ボタンを押す

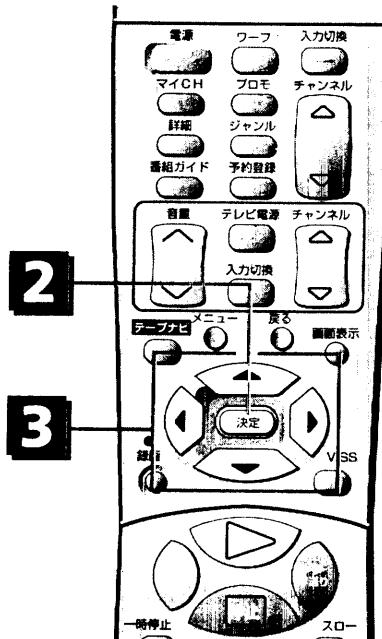


- 自動的に取得を開始します。データを取得するまで、約3分かかります。この間、パーフェクトTV!は受信できません。
- 取得が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

センターアクセスについて

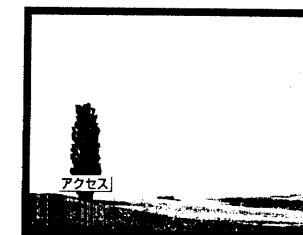
パーカーフェクトV!には、番組をご覧になりながら視聴者投票やテレビショッピングができる番組があります。このような番組を受信している場合は、番組の内容に合わせて画面に投票内容などが表示されます。投票などを行うと、電話回線を通じて選択した内容が自動的に送られます。このような機能をセンターアクセスと言います。

センターアクセスの操作手順は、番組により異なります。以下の手順は一例です。



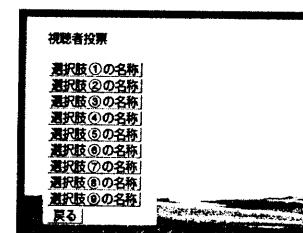
センターアクセスする

1 番組を見ているときに、画面左下に「アクセス」ボタンが出ます。



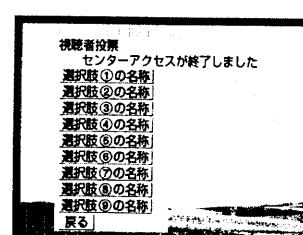
- センターアクセスができるようになると「アクセス」ボタンが出ます。
- センターアクセスができなくなると「アクセス」ボタンが自動的に消えます。

2 決定ボタンを押す



- センターアクセス画面が出ます。
- センターアクセスの内容は、放送局側から送られてきます。

3 選択したい項目を選び、決定ボタンを押す



- 選択内容が正しく送られると、図のような表示が出ます。
- センターアクセスを行っているときは、ビデオ前面の「通信中」が点灯します。

お知らせ

センターアクセス画面を消したいとき

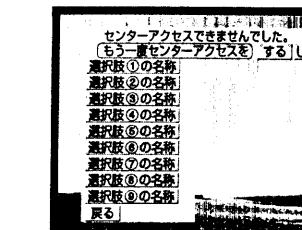
- 「戻る」を選び、決定ボタンを押します。

- 番組によっては、決定ボタンを押した後、暗証番号の入力画面や、送信確認画面が出ることがあります。この場合は、画面に出るメッセージに従って操作を行ってください。

- チャンネル▲、▼ボタンを押して他のチャンネルへ切り換えるか、電源ボタンを押すと、センターアクセスは取り消されます。

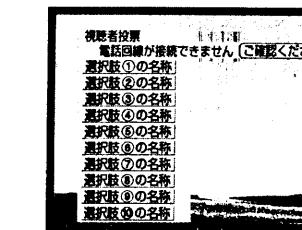
- カードI/D(カードの裏の番号)が送られる場合、受信契約の手続きが終了していないと、センターアクセスの結果は無効となります。

■ 電話回線が混雑しているとき



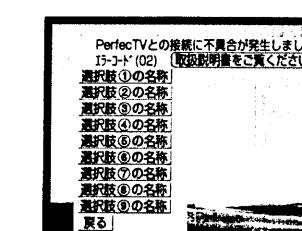
電話回線が混雑していて、かかりにくくなっています。
もう一度、センターアクセスするか選択してください。

■ 電話回線の不具合について



「電話回線が接続できません」と表示される場合、「電話回線をつなぐ」(180ページ)を参照して、電話回線の接続を確認してください。

■ 電話回線が混雑しているとき



「PerfectTVとの接続に不具合が発生しました」と表示される場合、エラーコードも出ます。以下を参照してください。

エラーコード	意味
E5	回線の選択、内線発信が正しく設定されていません。「電話回線をつなぐ」(180ページ)を参照して、電話回線の接続を確認してください。
E6	送信中に不具合が発生しました。同じエラーコードが数回続けて出る場合には、パーカーフェクトV!にご連絡ください。
E7	通信中に回線が切れました。分配器に接続している他の機器が使用中でないか、または、電話線が外れていないか確認してください。

お知らせ

センターアクセス画面を録画し、再生すると

- VHS方式
選択項目も含めて、センターアクセス画面がそのまま表示されます。

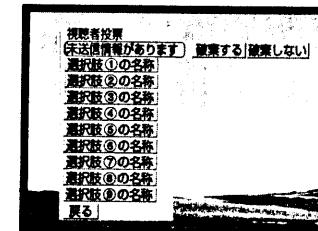
- D-VHS方式
選択項目は、表示されません。

受信契約を確認する

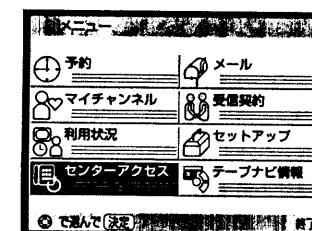
視聴契約したチャンネル番号とシリーズ番号を確認できます。

未送信情報を再送信する

前回のセンターアクセスが未送信状態で終了した場合、センターアクセスを行うと前回の送信情報を破棄するか確認するメッセージが出ます。

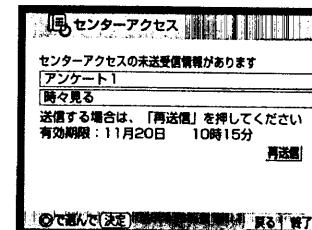
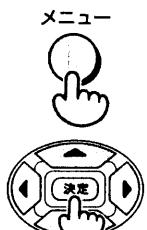


1 「破棄しない」を選び、決定ボタンを押す



メニュー画面が出ます。

2 メニューボタンを押し、「センターアクセス」を選んで、決定ボタンを押す



お知らせ

未送信情報を破棄するとき

- 1で「破棄する」を選び、決定ボタンを押すと、前回の送信情報を破棄し、今回選んだ内容を送信します。

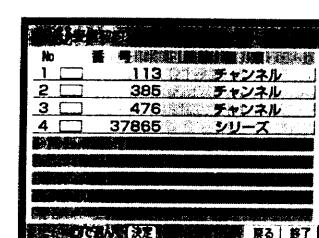
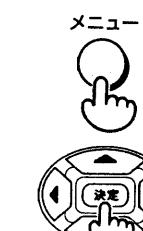
- 番組によっては、決定ボタンを押した後、暗証番号の入力画面や、送信確認画面が出ることがあります。この場合は、画面に出るメッセージに従って操作を行ってください。

3 「再送信」を選び、決定ボタンを押す



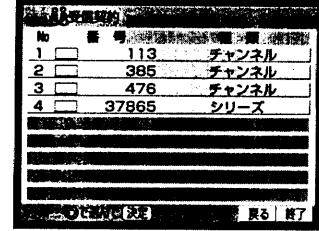
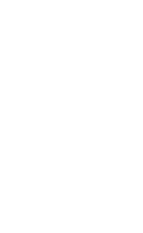
- ・未送信の情報が送信されます。
- ・未送信の情報がない場合、「センターアクセスの未送信情報はありません」と出ます。

1 メニューボタンを押し、「受信契約」を選んで決定ボタンを押す



受信契約画面が出ます。

2 受信契約画面で内容を確認する



契約内容が一つの画面に表示しきれない場合は、画面左下に「▼」が出ます。「▼」を選び、決定ボタンを押すと、契約内容の続きが出ます。

3 「終了」を選び、決定ボタンを押す



メールを見る

このビデオにはパーフェクトTV!から送られてくるメールを表示する機能があります。

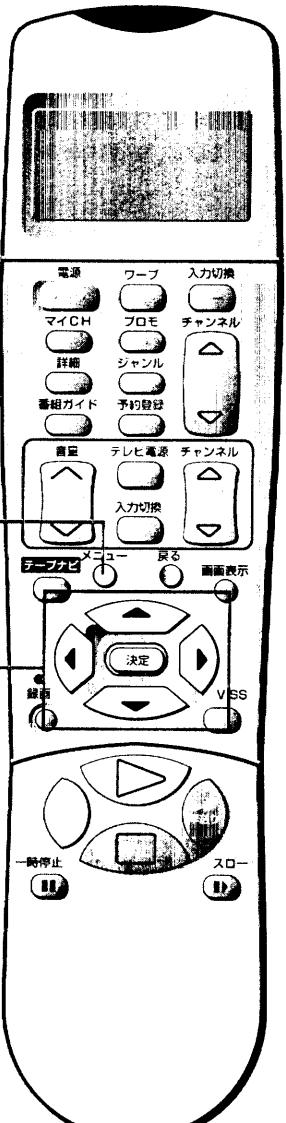
メールには次の2種類があります。

- お客様個人あてに送られてくるメール
- すべてのお客様へお知らせするボード

また、通信中に不具合が発生した場合や予約が実行されなかった場合、その内容もメールで見ることができます(194ページ参照)。

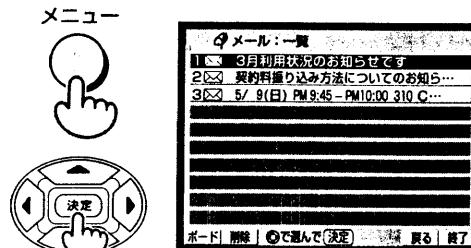
重要

- ・パーフェクトカードを入れないと、メールは見られません。
- ・パーフェクトTV!から送られてくるメールは10通まで記憶します。11通以上になると、ご覧になったメールの古いものから消去されます。



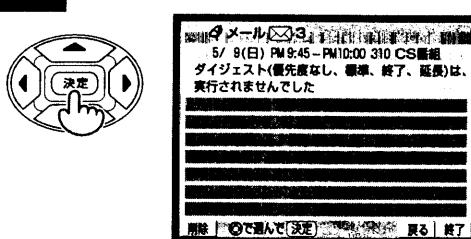
お客様あてのメールを見る

1 メニューボタンを押し、「メール」を選んで決定ボタンを押す



- メール一覧画面が表示されます。
- : まだご覧になっていないメールです。
- ☑: すでにご覧になったメールです。✓が□の上に表示されます。
- メール内容の始めから10文字程度が表示されます。
- まだご覧になっていないメールがあると、ビデオ前面の「メール」が点灯します。

2 読みたいメールを選び、決定ボタンを押す



- メール内容が表示されます。
- メール内容が1つの画面に表示しきれない場合は、「▼」が表示されます。「▼」を選び、決定ボタンを押すと、メール内容の続きが表示されます。

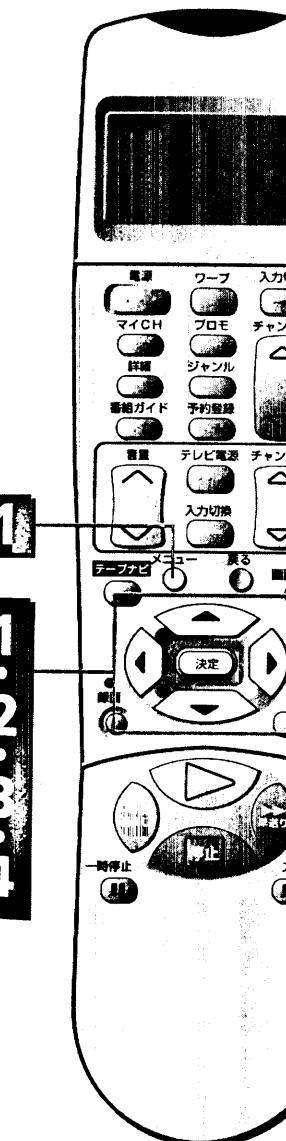
3 「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、メール一覧画面へ戻ります。

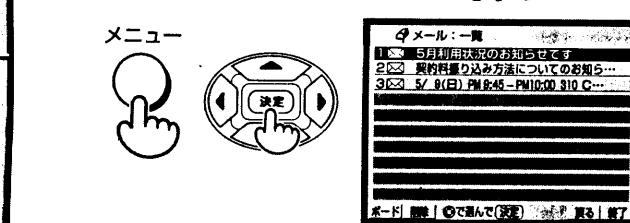
お知らせ

- 一覧画面で表示される順序は、メールやボードを受信した順序とは関係ありません。



ボードを見る

1 メニューボタンを押し、「メール」を選んで決定ボタンを押す



メール一覧画面が表示されます。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

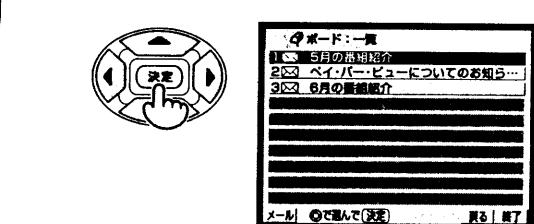
。

。

。

。

2 「ボード」を選び、決定ボタンを押す



ボード一覧画面が表示されます。

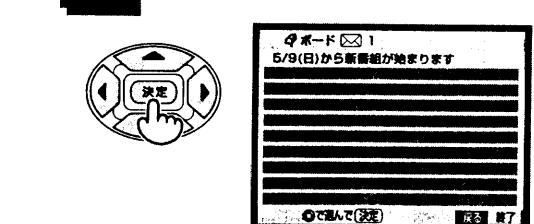
□: まだご覧になっていないボードです。

☑: すでにご覧になったボードです。✓が□の上に表示されます。

ボード内容の始めから10文字程度が表示されます。

「メール」を選び、決定ボタンを押すと、メール一覧画面へ戻ります。

3 読みたいボードを選び、決定ボタンを押す



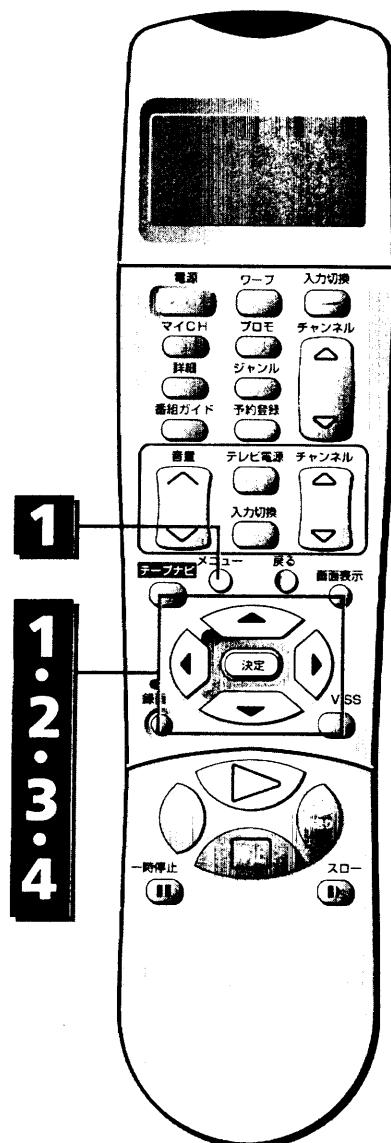
ボード内容が表示されます。

4 「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、ボード一覧画面へ戻ります。

メールを見る(つづき)



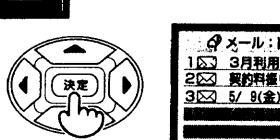
メールを削除する

1 メニューボタンを押し、「メール」を選んで決定ボタンを押す



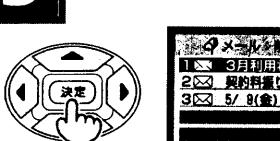
メール一覧画面が出ます。

2 「削除」を選び、決定ボタンを押す



メール削除画面が出ます。

3 削除したいメールを選び、決定ボタンを押す



削除を確認するメッセージが出ます。

4 「はい」を選び、決定ボタンを押す



- メールを削除し、メール一覧画面に戻ります。
- 削除が終わったら「終了」を選び、決定ボタンを押します。

パーカーTV!の便利な使い方

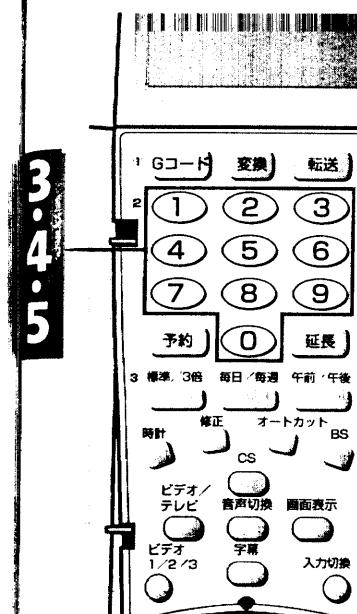
番組を見る年齢を制限する

視聴年齢制限のある番組は、暗証番号を入力しないと番組を見ることがないように設定する(ペアレンタルロックをかける)ことができます。視聴年齢制限は、放送局側で設定されます。

重要

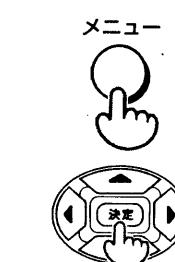
- パーカーTV!の成人向け番組には視聴年齢制限が行われています。20歳未満のお子さまと同居しているなど、該当番組にペアレンタルロックをかけたいときには、視聴可能年齢を10歳以下など低めの年齢に設定してください。(該当番組を選択しても、暗証番号を入力しないと視聴できません。)
- 該当番組を暗証番号を入力せずに視聴する場合は、視聴可能年齢を20歳に設定してください。
- 暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

ふたを開けたところ

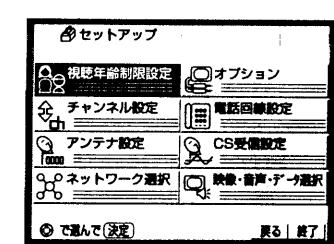


視聴可能年齢と暗証番号を設定する

1 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで決定ボタンを押す



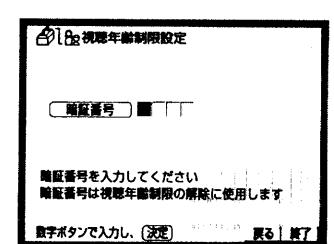
セットアップ画面が出ます。



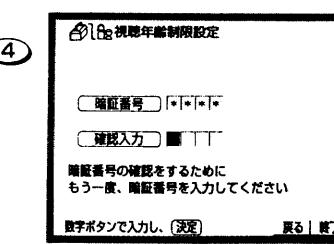
2 「視聴年齢制限設定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す



視聴年齢制限設定画面が出ます。



3 暗証番号を設定する



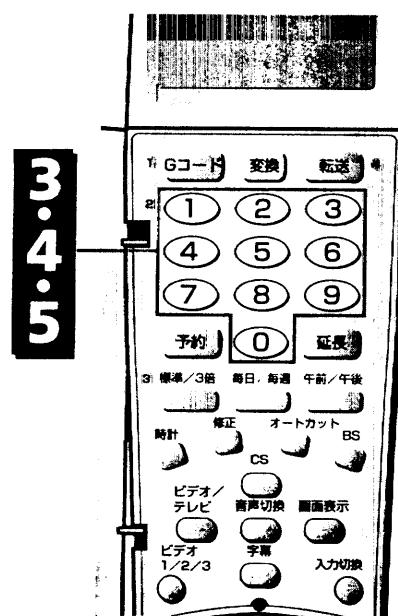
- 数字ボタンを押して、決定ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。

(例)「1234」と設定するとき

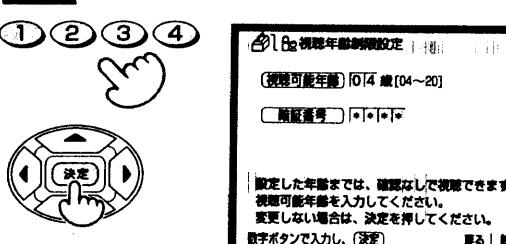
番組を見る年齢を制限する(つづき)



ふたを開けたところ

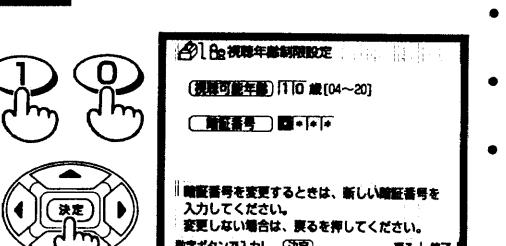


4 暗証番号を確認入力する



- 「確認入力」に、暗証番号と同じ番号を入力し、決定ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。

5 視聴可能年齢を設定する

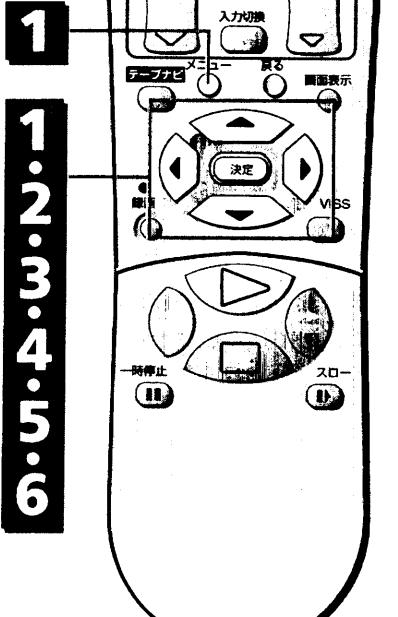


(例)「10歳」と設定するとき

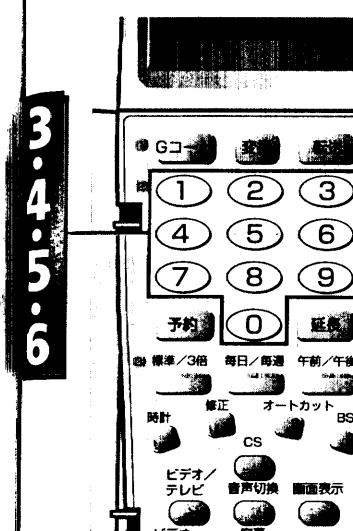
- 数字ボタンを押して、決定ボタンを押してください。
- 設定できる年齢は4歳~20歳です。
- ひとけたの年齢を設定するときは、初めに0ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。
- 暗証番号を変えるときは、新しい暗証番号を入力してください。

6 「戻る」を選び、決定ボタンを押す

セットアップ画面に戻ります。

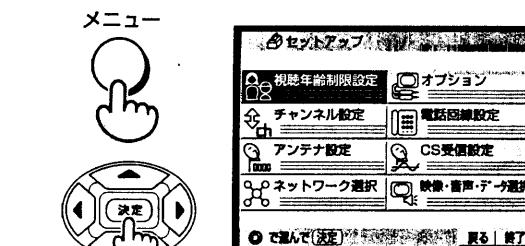


ふたを開けたところ



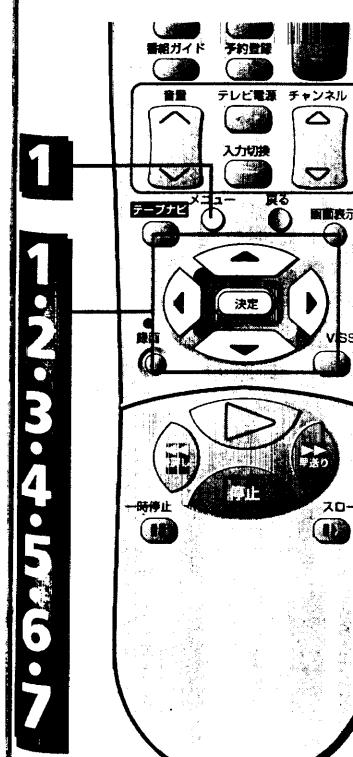
視聴可能年齢と暗証番号を変える

1 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで、決定ボタンを押す

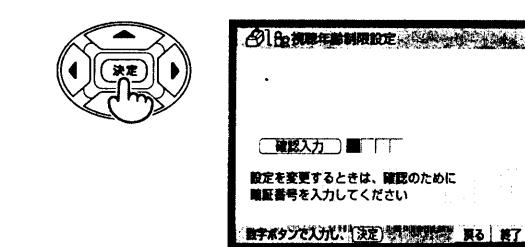


セットアップ画面が出ます。

ふたを閉じたところ

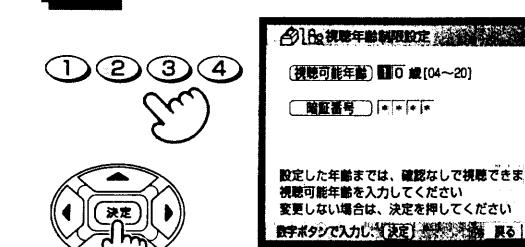


2 「視聴年齢制限設定」が選ばれていることを確かめ、決定ボタンを押す



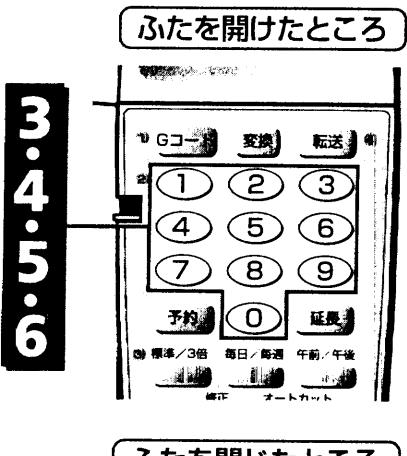
視聴年齢制限設定画面が出ます。

3 暗証番号を確認入力する



(例)「1234」と設定していたとき

- 「確認入力」に暗証番号と同じ番号を入力して、決定ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。
- 視聴可能年齢を変えない場合は、決定ボタンを押してください。**4**の画面が出ます。

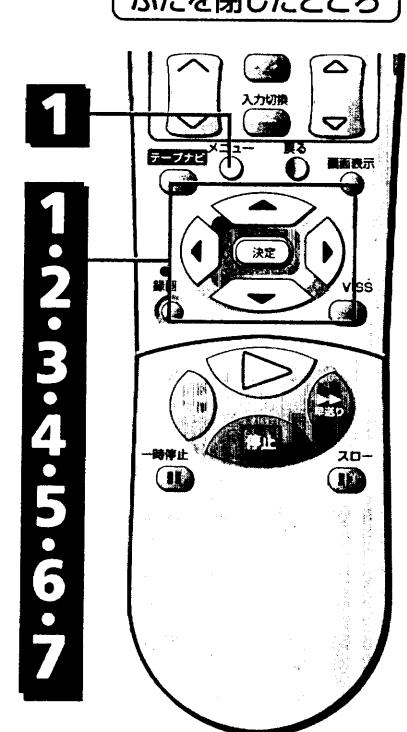


ふたを開けたところ

4 新しい視聴可能年齢を設定する

- 数字ボタンを押して、決定ボタンを押してください。
- 設定できる年齢は4歳～20歳です。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。

(例)「20歳」と設定し直すとき



ふたを閉じたところ

5 新しい暗証番号を設定する

- 数字ボタンを押して、決定ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。
- 暗証番号を変えないときは、「戻る」を選択し、決定ボタンを押してください。セットアップ画面に戻ります。

(例)「4321」と設定し直すとき

6 新しい暗証番号を確認する

- 「確認入力」に、新しい暗証番号と同じ番号をもう一度入力し、決定ボタンを押してください。
- 数字を間違えたときは◀、▶ボタンを押してもう一度数字を入力します。

お知らせ

暗証番号を忘れた場合は

- 暗証番号を忘ってしまった場合は、このビデオでは設定を変更できません。パーエクTVへ連絡してください。

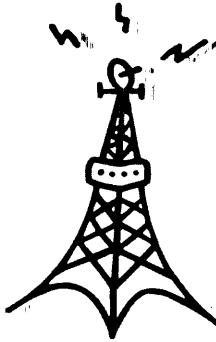
7 「終了」を選び、決定ボタンを押す

「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、セットアップ画面に戻ります。



設置・準備編

ご自分で設置するには



設置を始める前に

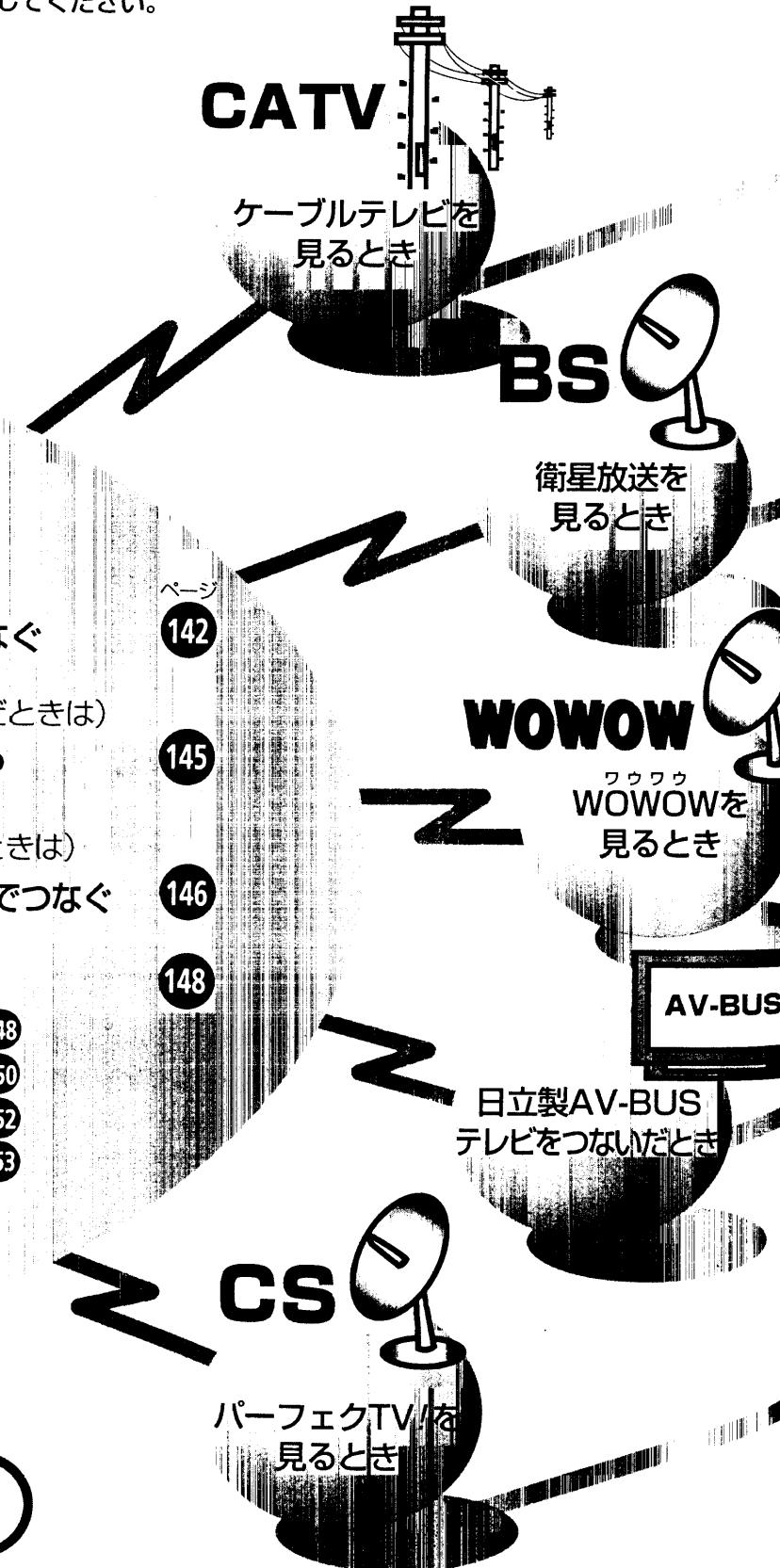
ふつうのテレビ放送(VHF,UHF放送)を見たり録画するには、基本の設置・準備を行うだけでビデオをお使いになれます。それ以上の使いかたをするときは、接続する機器や目的に合わせて必要な設置や準備をしてください。

ふつうのテレビ放送
(VHF/UHF放送)を見る・録画するとき

基本の設置・準備

- ビデオにアンテナとテレビをつなぐ
ページ 142
- (アンテナ端子だけのテレビをつないだときは)
ビデオ専用チャンネルを設定する
ページ 145
- (テレビに映像・音声入力端子があるときは)
テレビとビデオを映像・音声コードでつなぐ
ページ 146
- 受信チャンネルを合わせる
チャンネルを設定する
チャンネルを飛ばす/元に戻す
チャンネルを微調整する
受信チャンネルの表示を変える
ページ 148
150
152
153
- 時計を合わせる
ページ 156

これでビデオが使えます。



ケーブルテレビのチャンネルを設定する
155

BSアンテナをつなぐ
158

BSデコーダーをつなぐ
162

エーピー パス ツー
AV-BUS II 端子とつなぐ
166

CSアンテナの受信設定を変更する
174

CSアンテナをつなぐ
168
CSアンテナをつなぐ
CSアンテナの接続を設定する
CSアンテナ電源を切り換える
CSアンテナの方向を調整する

BSアンテナ電源を切り換える
159

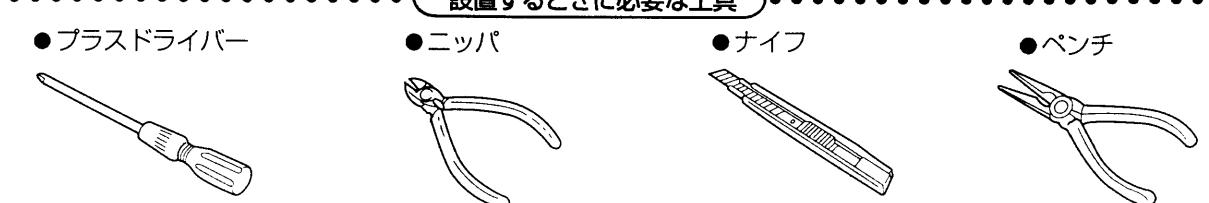
WOWOW(BS5チャンネル)を見るための設定をする
164

テレビをコントロールする
167

電話回線をつなぐ
180
電話回線コンセントの種類を確かめる
モジュラー分配器でつなぐ
電話回線を設定する

BSアンテナの方向を調整する
160

アース端子をつなぐ
184

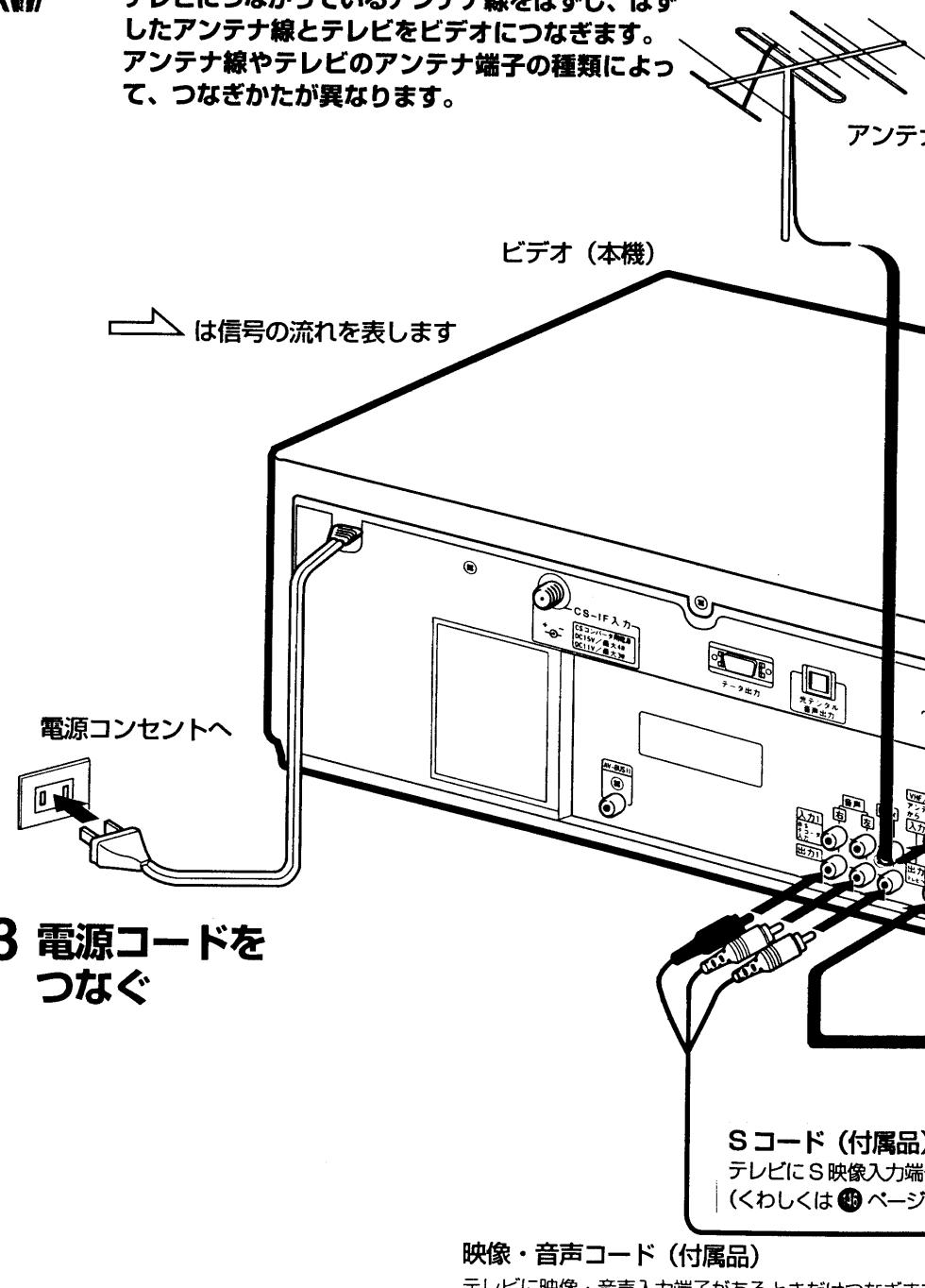




アンテナとテレビをつなぐ

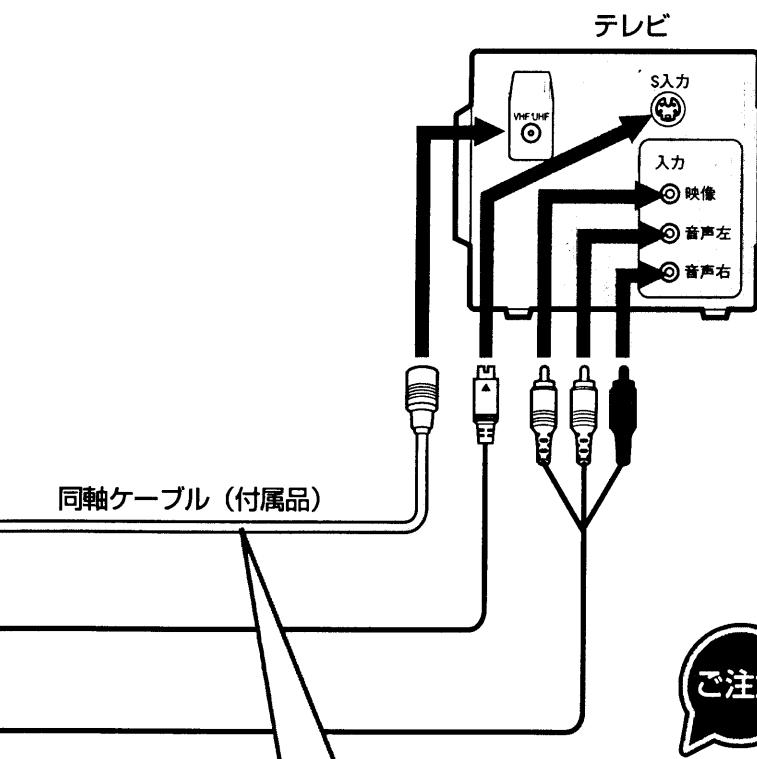


テレビにつながっているアンテナ線をはずし、はずしたアンテナ線とテレビをビデオにつなぎます。アンテナ線やテレビのアンテナ端子の種類によって、つなぎかたが異なります。



1 アンテナ線をつなぐ — アンテナ線の種類によってつなぎかたが異なります。

- UHF/VHF混合またはVHF単独のアンテナ線（プラグ付き）
 - VHFとUHFが別々のとき
 - VHF単独のアンテナ線（先バラ）
 - UHF単独のアンテナ線（フィーダー線）
- そのままつなぎます
- 混合器を取り付けます
- マッチングアダプターを取り付けます（くわしくは144ページC）
- マッチングアダプターを取り付けます（くわしくは144ページC）



ご注意

分波器をお使いの場合は、UHF放送しか受信しない方も必ず、VHF、UHFの両方の端子に接続してください。

接続に使う部品——必要に応じてお使いください。

- 同軸ケーブル（付属品）
 - マッチングアダプター
 - 分波器
 - 混合器 VT-MIX1
 - ブースター（別売品）
 - UHF/VHF端子のとき
 - UHF/VHF端子が別々のとき
 - VHFとUHF端子が別々でVHF端子がネジ式のとき
- （△）
- VT-BF11 086
(別売品)
- VT-BF11 096
(別売品)
- （別売品）
- （別売品）
- 電波が弱い地域でテレビの映りが悪いときにおすすめします。
- そのままつなぎます
- （くわしくは144ページA、B）
- （くわしくは144ページA、B）
- （くわしくは144ページA、B）

2 テレビのアンテナ端子とつなぐ

このビデオとテレビのアンテナ端子との接続には、必ず付属の同軸ケーブルを使ってください。各種妨害の影響を受けにくくなります。つなぐときは、アンテナ端子の種類によってつなぎかたが異なります。

- UHF/VHF端子のとき
 - UHF/VHF端子が別々のとき
 - VHFとUHF端子が別々でVHF端子がネジ式のとき
- テレビのアンテナ端子
- 分波器を取り付けます
- （くわしくは144ページA、B）
- （くわしくは144ページA、B）
- （くわしくは144ページA、B）
- （△）
- プラグを切る
- （△）
- （△）
- （△）

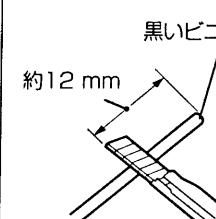
アンテナとテレビをつなぐ(つづき)

ケーブル先端の加工の仕方や、分波器やマッチングアダプターに同軸ケーブルを取り付ける方法を説明します。

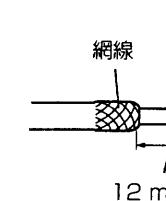
A

分波器の先端の加工

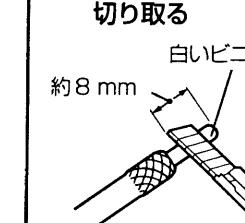
- 1 黒いビニール線にすじを入れ、切り取る



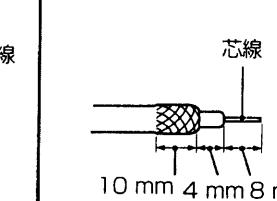
- 2 網線を折り返す



- 3 白いビニール線に切り込みを入れ、切り取る



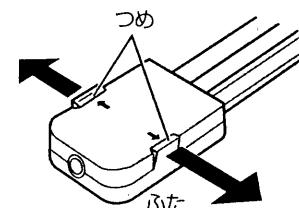
- 4 芯線を出す



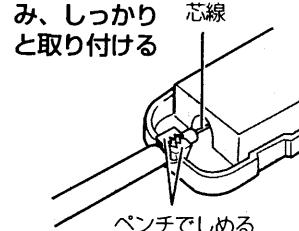
B

分波器(別売品、VT-BF11096)に同軸ケーブルを取り付ける

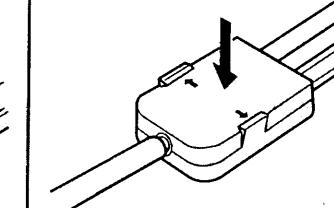
- 1 つめを開きながらふたを外す



- 2 同軸ケーブルの芯線を差し込み、しっかりと取り付ける



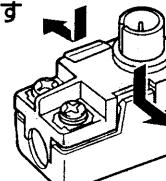
- 3 ふたを元通りに付ける



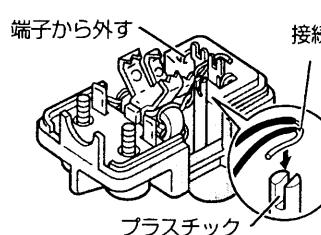
C

マッチングアダプター(別売品、VT-BF11086)に同軸ケーブルを取り付ける

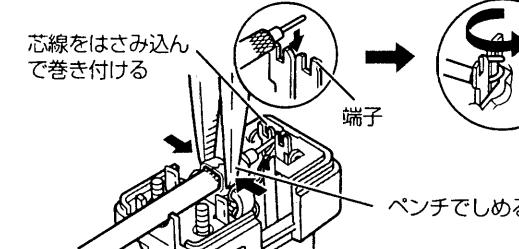
- 1 つめを開きながらふたを外す



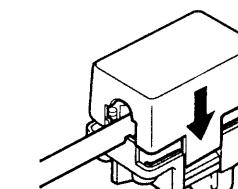
- 2 接続線を端子から外し、プラスチックにはさむ



- 3 同軸ケーブルを差し込み、しっかりと取り付ける



- 4 ふたを元通りに付ける

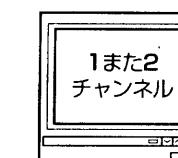


ビデオ専用チャンネルを設定する

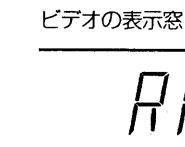
映像・音声入力端子のないテレビをアンテナ線だけでつないだときは、ビデオチャンネルの設定が必要です。

ビデオで選んだ番組を見るときや、テープを再生するときは、テレビのチャンネルをこのビデオチャンネルに合わせてください。

- 1 テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル(1または2)を選ぶ

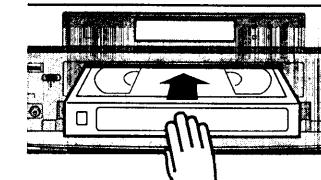


- 2 チャンネル切換ボタンを押して、テレビで選んだチャンネルを出す



- ボタンを押すたびに「RF-1」(1チャンネル)→「RF-2」(2チャンネル)→「RF-OFF」(切)の順に出ます。
- ここで選んだチャンネルがビデオ専用チャンネル(ビデオチャンネル)になります。

- 3 録画済みのテープを入れる



自動的に電源が入ります。

- 4 再生ボタンを押す



再生が始まります。
映像と音声が出れば、ビデオチャンネルが正しく設定されています。

ビデオの再生画が映らないとき

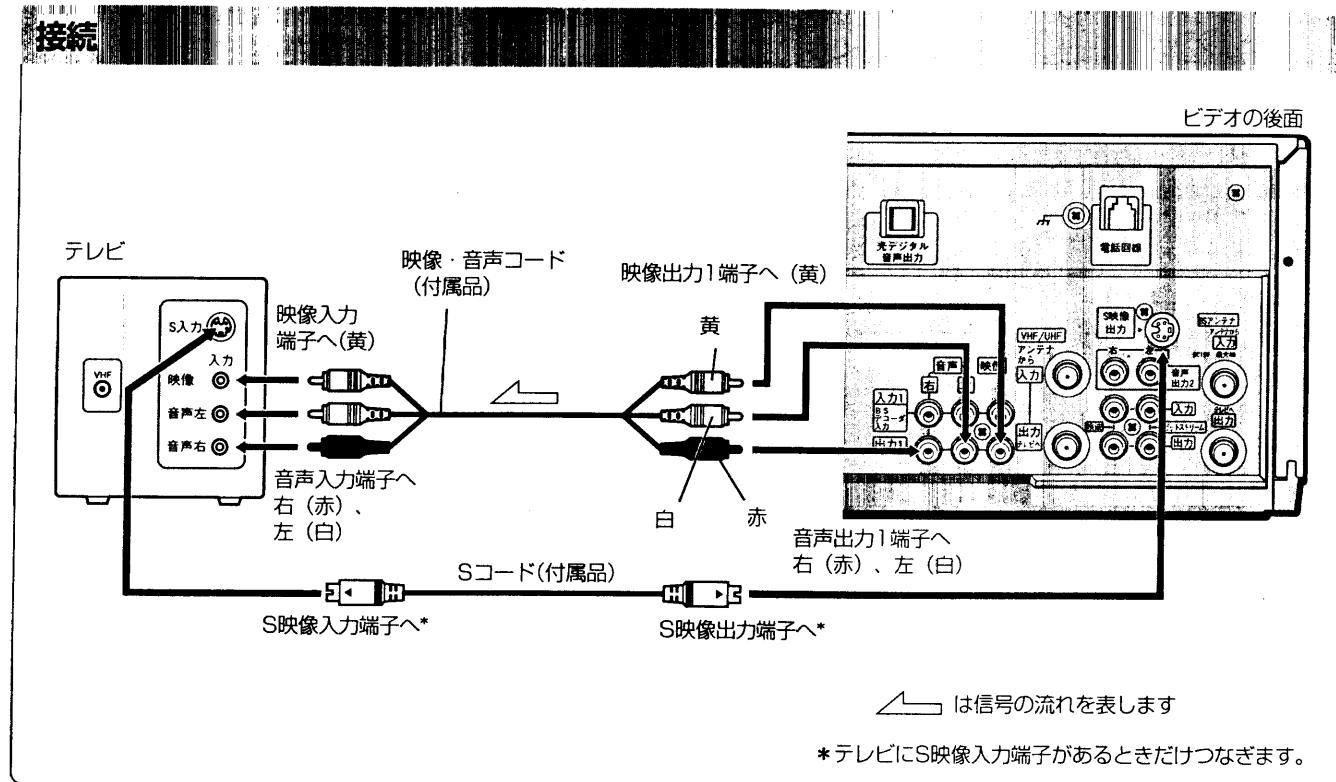
- アンテナ線の接続を確かめてください(10ページ)。
- テレビのビデオチャンネルを合わせ直してください。

映像・音声入力端子つきテレビをつなぐ

映像・音声入力端子の付いているテレビでは、映像・音声コードを接続すると、よりよい画質、音質で楽しめます。
アンテナ線をビデオに接続してから(11ページ)、次のように映像・音声コードを接続してください。

重要

接続するときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



重要

テープが入っていると正しく接続できたか確かめることができません。
テープを取り出してから操作を始めてください。

接続が終わったら

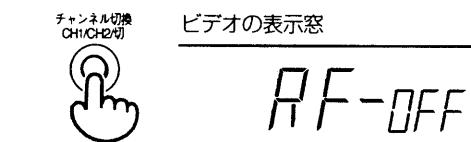
正しく接続できたか確かめます。

1 ビデオとテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする



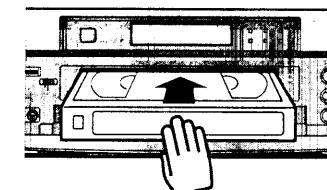
テレビの入力切換を「ビデオ」にすると、ビデオで選んだ番組がテレビに映ります。

2 チャンネル切換ボタンを押して、「RF-OFF(切)」を出す



「RF-OFF(切)」を選びと、録画しながら別の番組を見ると、ビデオ/テレビ切換ボタンを押さなくても、テレビで見たいチャンネルを選ぶことができます。

3 録画済みのテープを入れる



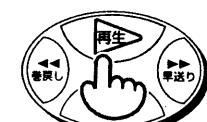
お知らせ

ビデオで選んだ番組がテレビに映らないとき

- 映像・音声コードの接続を確かめてください(12ページ参照)。

設置・準備

4 再生ボタンを押す



再生が始まります。
映像と音声が出れば、ビデオとテレビが正しく接続されています。

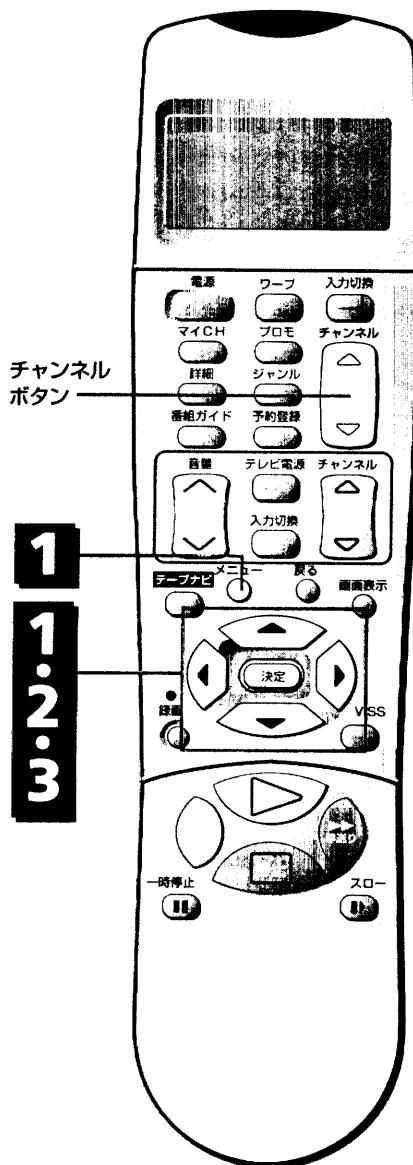
言チャンネルを合わせる

お住いの地域により(たとえば東京と大阪、あるいは北海道と九州では)、受信できるチャンネルが違います。

このため、お住いの地域に合わせてビデオの受信チャンネルを合わせる必要があります。オートチャンネル設定を行うと、お住いの地域で受信できるチャンネルがすべて、自動的に設定できます。

重要

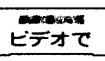
アンテナとテレビが正しく接続されているか、確かめてください。



チャンネルを設定する(オートチャンネル設定)



- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

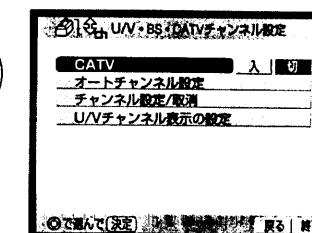


- ・ビデオの電源を入れる
- ・BS、CS放送以外のチャンネルを受信する

1 メニューボタンを押し、「セットアップ」を選んで決定ボタンを押す



2 カーソルボタンを押して「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す



「U/V・BS・CATVチャンネル設定」画面が出ます。

お知らせ

- 工場出荷時は、VHF放送の1~12チャンネルと衛星放送の1、3、5、7、9、11、13、15チャンネルが受信できるように調整されています。

3

カーソルボタンを押して「オートチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す



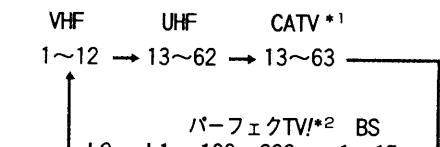
- 受信できたチャンネルを自動的に記憶していきます(約2分かかります)。
- 受信が終わるとテレビの受信画面になります。

オートチャンネル設定が終わったら

チャンネルボタンを押して、映るチャンネルを確認します。



- ボタンを押すたびに、設定されたチャンネルがテレビに映ります。
- チャンネルボタンの△側を押すと、次の順にチャンネルが変わります。▽側を押すと逆の順に変わります。



*1 CATVチャンネルを設定したとき表示されます(155ページ参照)

*2 パーフェクトTV!の放送されないチャンネルは飛ばされます。

放送のないチャンネルが設定されているとき

電波状態によっては、放送のないチャンネルが設定されることがあります。不要なチャンネルは飛ばすことができます(150ページ参照)。

チャンネルの表示がテレビ番組表の数字と合わないとき

チャンネルの表示を、テレビ番組表と同じ数字に変えることができます(155ページ参照)。

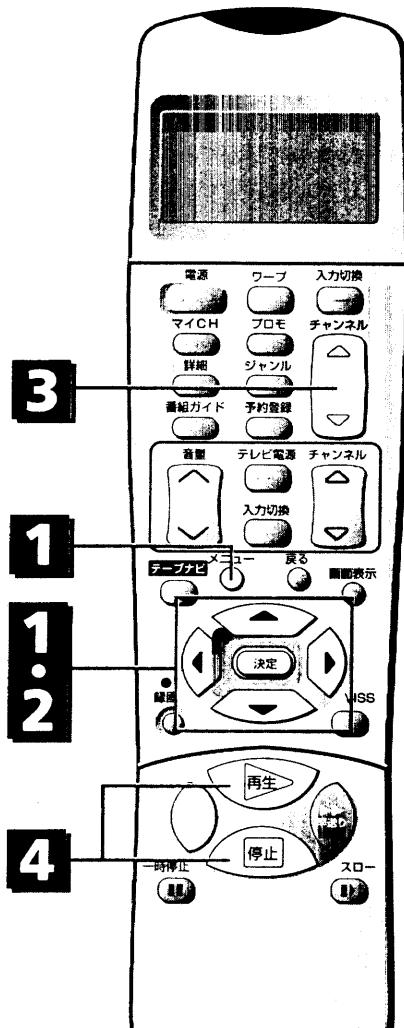
お知らせ

チャンネルが1つも設定されなかったり、画がきれいに映らないとき

- アンテナ線の接続を確かめてください(140ページ参照)。

受信チャンネルを合わせる(つづき)

オートチャンネル設定をすると、放送のないチャンネルや、電波が弱いチャンネル、妨害が入るチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛ばしたり、元に戻したり、また、受信状態を微調整したりすることができます。チャンネルを飛ばすときは、あらかじめ不要なチャンネルをメモしておくと、便利です。

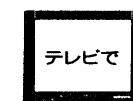


お知らせ

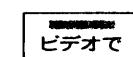
外部入力を飛ばすとき

- 入力切換ボタンを押すと、外部入力(L1、L2)が選ばれます。チャンネルの場合と同様に、外部入力を飛ばしたり、元に戻したりすることができます。

チャンネルを飛ばす/元に戻す



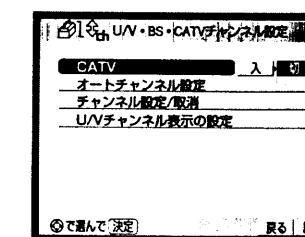
- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)



- ・ビデオの電源を入れる
- ・BS、CS放送以外のチャンネルを受信する

1

「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「チャンネル設定」を選ぶ

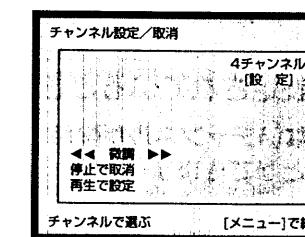


「U/V・BS・CATVチャンネル設定」画面が出ます。

3

2

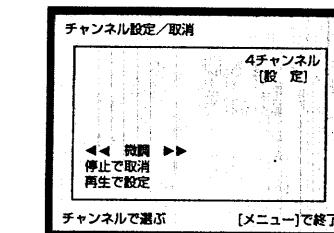
カーソルボタンで「チャンネル設定／取消」を選び、決定ボタンを押す



「チャンネル設定／取消」画面が出ます。

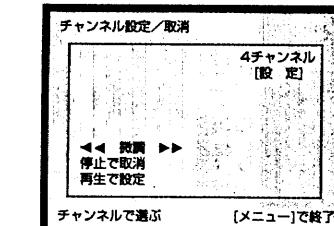
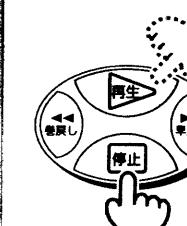
3

飛ばしたいチャンネル、または元に戻したいチャンネルを選ぶ



4

停止ボタン、または再生ボタンを押す



- ・チャンネルを飛ばすときは停止ボタン、元に戻すときは再生ボタンを押します。
- ・これで、飛ばしたチャンネルはチャンネルボタンで選べなくなります。
- ・続けて他のチャンネルも飛ばすときは、**3**、**4**を繰り返します。
- ・メニューボタンを押すと元の画面に戻ります。

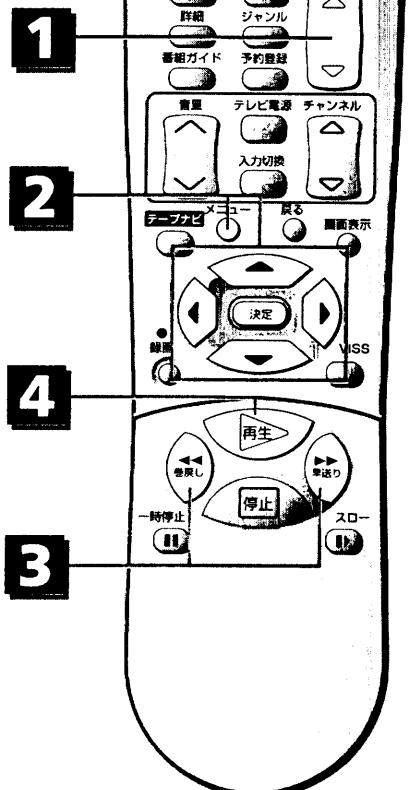
お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがあります。このとき、次のようにして、数字を合わせることができます。

重要

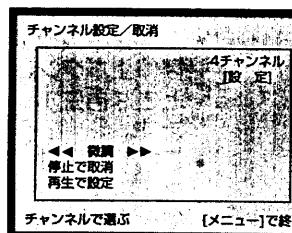
衛星放送やケーブルテレビのチャンネル表示を変えることはできません。

チャンネルを微調節する

1 映りの悪いチャンネルを選ぶ

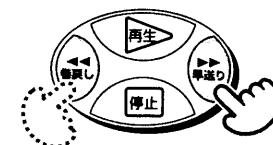


2 「チャンネル設定／取消」画面を出す



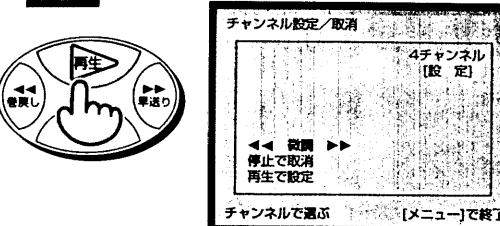
⑮ページ 1、2 の操作をしてください。

3 画像を見ながら早送り、巻戻しボタンで調節する



一度、早送りまたは巻戻しボタンを押すと画像が出ます。画像が最もよく映るよう調節してください。

4 再生ボタンを押す

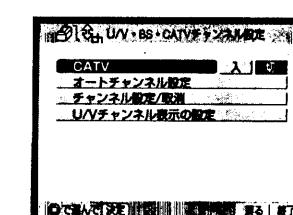
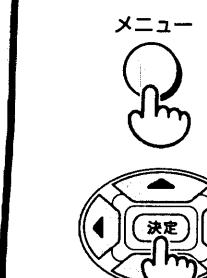


- これで、微調節ができます。
- 続けて他のチャンネルも微調節したいときは、1～4を繰り返してください。
- メニューボタンを押すと元の画面に戻ります。

受信チャンネルの表示を変える

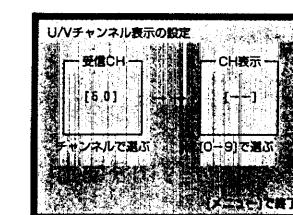
チャンネル表示「60CH」を「4CH」に変たいとき

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「チャンネル設定」を選ぶ



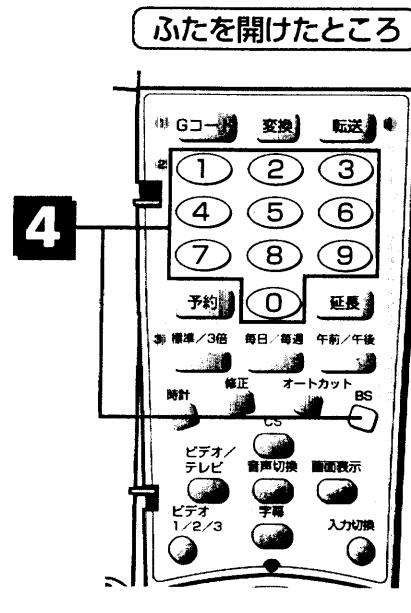
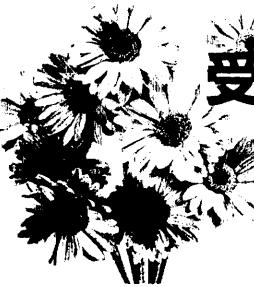
- 「U/V・BS・CATVチャンネル設定」画面が表示されます。
- 衛星放送受信中は「チャンネル表示の設定」の代わりに「BSレベルデコーダ設定」が表示されます。衛星放送以外のチャンネルに切り換えてください。

2 カーソルボタンで「U/Vチャンネル表示の設定」を選び、決定ボタンを押す



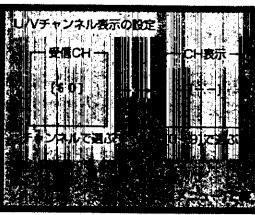
「U/Vチャンネル表示の設定」画面が表示されます。

(つづく)

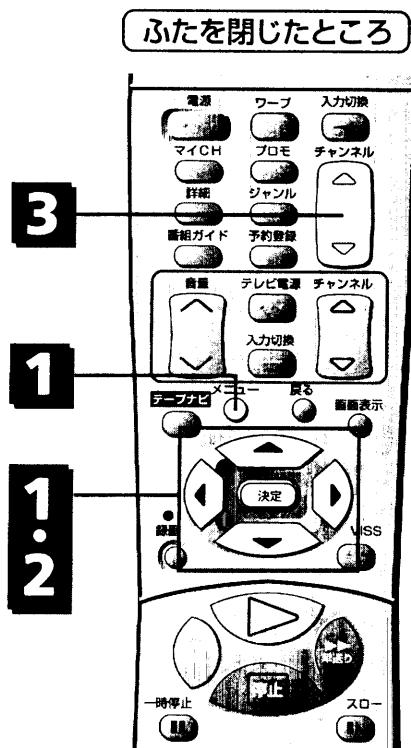


ふたを開けたところ

3 表示を変えたいチャンネルを受信する

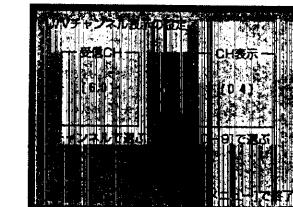
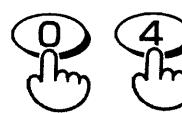


例:受信CH[60]



ふたを閉じたところ

4 0~9ボタンで表示したい数字を選ぶ



例:CH表示[04]

- メニューボタンを押すと元の画面に戻ります。
- 修正するときは、数字ボタンで正しい数字を入れ直してください。
- 続けて他のチャンネル表示を変えたいときは、③、④を繰り返してください。

ケーブルテレビ(CATV)をご使用のとき

ケーブルテレビのチャンネルを設定する

このビデオはVHF放送(1~12チャンネル)、UHF放送(13~62チャンネル)のほかにCATV(13~63チャンネル)の受信が可能です。CATVチャンネルは次のように設定します。

1 ⑭ページの①、②の操作で「U/V・BS・CATVチャンネル設定」画面を出す

2 CATV「入」を選んで、決定ボタンを押す

3 「チャンネルを設定する」(⑭ページ)に従ってオートチャンネル設定する
VHFチャンネル(1~12) → UHFチャンネル(13~62) → CATVチャンネル
(C13~C63)の順で、CATVも設定されます。

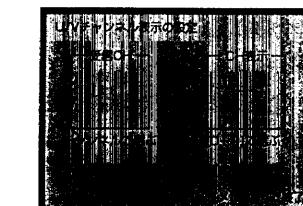
ケーブルテレビのチャンネルを設定したとき

ケーブルテレビチャンネルを設定したとき、チャンネルボタンを使うと全部のチャンネルが選局できますが、リモコンの0~9ボタンで13~63チャンネルを選ぶとケーブルテレビが選局され、UHF放送の13~62チャンネルは選局できなくなります。リモコンの0~9ボタンで全部のチャンネルを選局するには、⑯、⑰ページの①~④の操作で、UHF放送のチャンネル表示をVHFの空いているチャンネルの数字に変えてください。

①②③④ UHF放送の18チャンネルの表示を、空きチャンネル9に変えるには

1 ⑯ページの①、②の操作で「U/Vチャンネル表示の設定」画面を出す

2 チャンネルボタンでUHF18チャンネルを選ぶ



3 0~9ボタンで9チャンネルを選ぶ



4 メニューボタンを押す

これで、0ボタン、9ボタンと押すと、UHF18チャンネルが選局できます。

お知らせ

ケーブルテレビの受信契約について

● ケーブルテレビを受信するには、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との加入手続が必要です。さらに、スケランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、アダプターが必要になります。

詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。ケーブルテレビの受信はサービスの行われている地域のみ受信可能です。

● お住まいの地域によっては、0~9ボタンで全部のチャンネルを選局できないことがあります。

ケーブルテレビを使用しながらUHF放送をタイマー録画するとき

「CATV」の設定が「入」になっているとき、UHF放送のタイマー録画はできません。

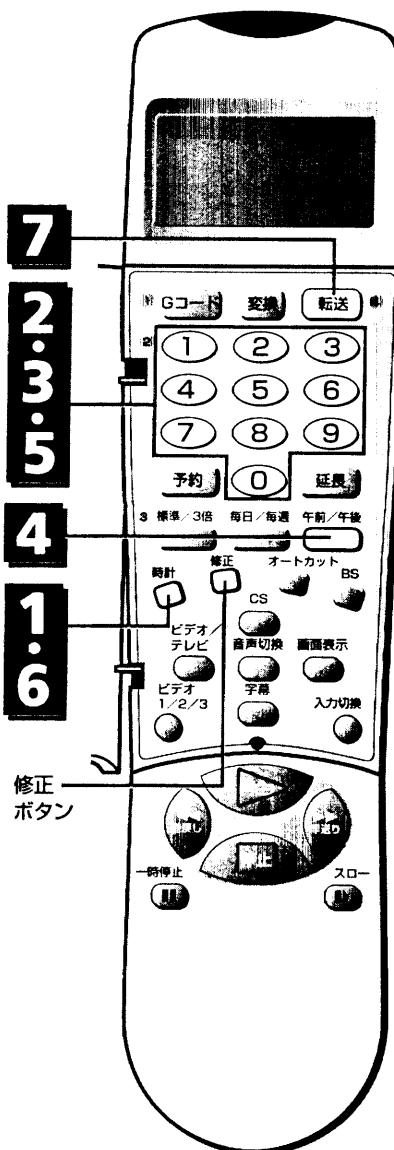
UHF放送の番組をタイマー録画するときは、「ケーブルテレビのチャンネルを設定したとき」で変更したチャンネル番号で予約してください。

時計を合わせる

はじめにリモコンの時計を合わせたあと、ビデオの時計を合わせてください。
CSアンテナを接続して、CSチャンネルを受信すると、ビデオの時計が自動的に
設定されますので、7の操作は不要です。

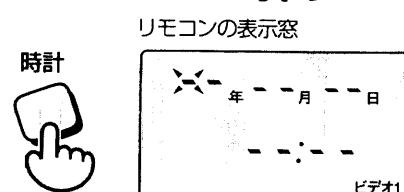
重要

操作を約1分以上中断すると、リモコンの時計設定表示は消えます。
このときは、もう一度時計ボタンを押してやり直してください。



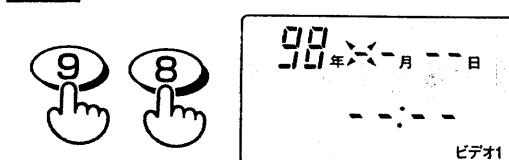
西暦1998年11月5日午前8時20分に合わせるとき

1 時計ボタンを押す



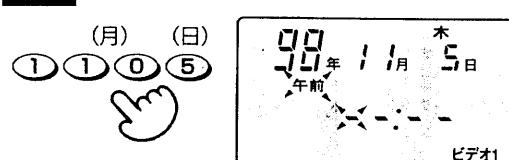
年「-」が点滅します。

2 年を西暦で合わせる



- 西暦の下2けたを合わせてください。
- 2000年は00に合わせてください。

3 月・日を合わせる



- ひとけたの数字を合わせるときは、初めに0ボタンを押してください。
- 曜日は自動的に設定されます。

4 午前・午後を合わせる



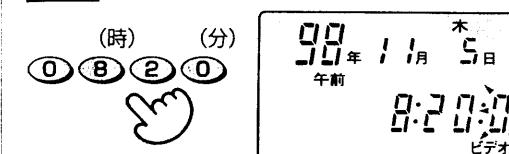
押すたびに「午前」と「午後」が切り換わります。

お知らせ

時計を合わせている途中で修正するとき

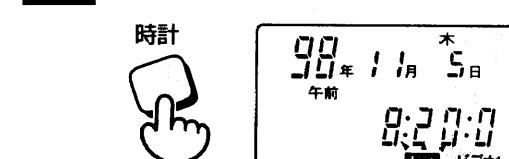
- 修正ボタンを繰り返し押して、修正したいところまで点滅を戻してから修正してください。

5 時刻を合わせる



ひとけたの数字を合わせるときは、初めに0ボタンを押してください。

6 時報などに合わせて時計ボタンを押す



- 時計ボタンを押すと、リモコンの時計がスタートします。
- 転送が点滅します。

7 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す



- ビデオの時計がスタートします。
- 転送したら、リモコンのふたを閉じてください。

時計を修正する

■ リモコンの時計の修正

電池を換えたときや、一度合わせた時計を修正したいとき、次のようにリモコンの時計を合わせ直してください。

- 時計ボタンを押して時計を表示させる。
- 修正ボタンを繰り返し押して、修正したいところを点滅させる。
- 手順 2～5を参考にして、日付または時刻を修正する。
- 時計ボタンを2回押す。

■ ビデオの時計の修正

60分以上の停電があると、ビデオの時計が「-- : --」になります。このときは、次のようにリモコンの時計をビデオに転送してください。

- 時計ボタンを押して、リモコンの表示窓に「転送」を点滅させる。
- 転送ボタンを押す。

お知らせ

時計を正確に合わせるには
(ジャストクロック)

このビデオには、時計を正確に合わせるジャストクロック機能が付いています。ジャストクロックは、1日に1、2回(午前7時、午後0時)、NHK教育テレビまたはNHK総合テレビの時報を受信して、自動的にビデオの時計を修正します。

次のような場合、ジャストクロックは働きません。

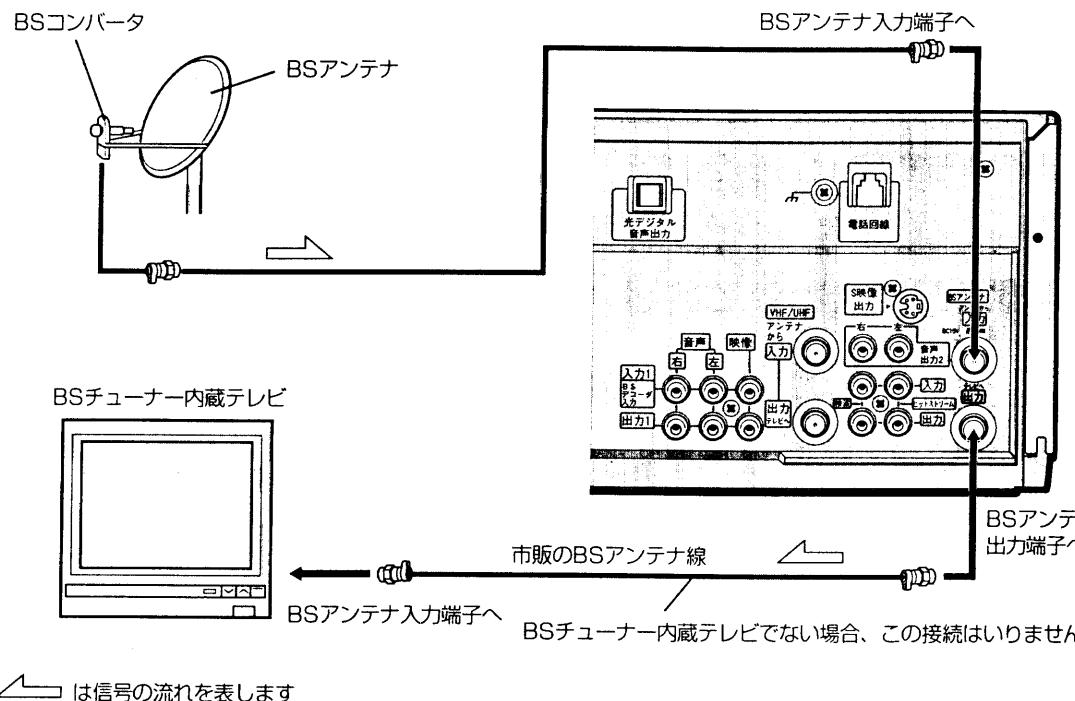
- ビデオの時計が現在時刻と3分以上ずれているとき
- 時報の時刻にビデオの電源が入っているとき
- ビデオの受信チャンネルにNHK教育テレビおよびNHK総合テレビが設定されていないとき
- 初めてジャストクロック機能が働いたとき、NHK教育テレビまたは、NHK総合テレビを選ぶまで時間がかかり、数回、時計を修正できないことがあります。

BSアンテナをつなぐ

衛星放送を楽しむとき、BSアンテナを接続します。
BSアンテナをつないでから、⑯ページをご覧になってBSアンテナ電源を切り換えてください。
その後、⑰ページをご覧になってBSアンテナの方向を調整してください。

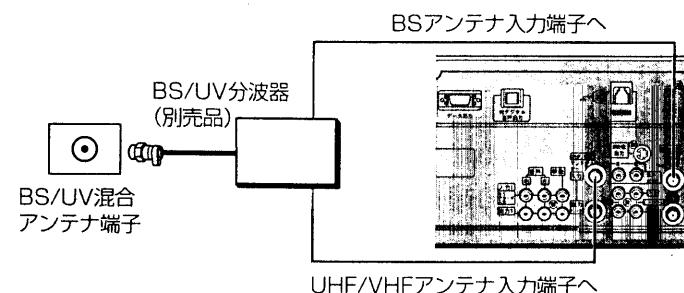
- 衛星放送は電波が微弱なため、アンテナやBSコンバータの正確な調整が必要です。
できるだけ、販売店へ据付けを依頼することをおすすめします。
- BSアンテナを接続するときは、安全のため必ずビデオの電源を切ってください。

BSアンテナをつなぐ



■マンションなど共聴アンテナを使うとき

衛星放送とUHF/VHF放送が1本の線にまとめて、各部屋に送られていることがあります。
この場合は、BS/UV分波器(別売品)が必要です。



BSアンテナ電源の切り換えは、BSコンバータへの電源供給(+15V)をコントロールするための設定です。接続に合わせてBSアンテナ電源を切り換えてください。

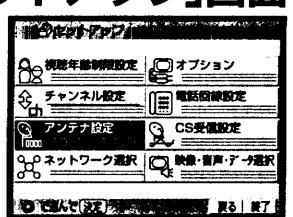
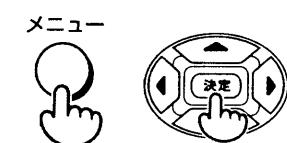
BSアンテナ電源を切り換える

- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオの電源を入れる

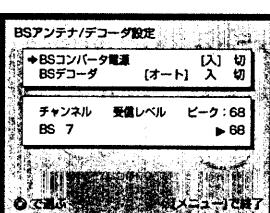
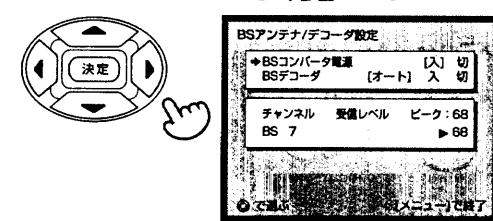
1 BS7かBS11チャンネルを選ぶ



2 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「アンテナ設定」を選ぶ



3 ▲、▼ボタンで「BSコンバータ電源」を「入」または「切」にする



- BSアンテナ/デコーダ設定画面が出ます。
- 工場出荷時は、「BSコンバータ電源」は「切」に設定されています。

お知らせ

1台のBSアンテナを他の機器と共有しているときは

- 本機のBSアンテナ電源の切り換えを「入」にしたら、他のBS受信機は「切」に設定してください。

4 メニューボタンを押す



BSアンテナ電源	BSアンテナの接続	電源供給
[入]	このビデオ専用のBSアンテナを接続しているとき	ビデオの電源が切っても、常にBSコンバータに電源が供給される
[切]	テレビ共同受信設備(マンションなど)のアンテナ引き込み線を接続しているとき	このビデオからはBSコンバータに電源を供給しない

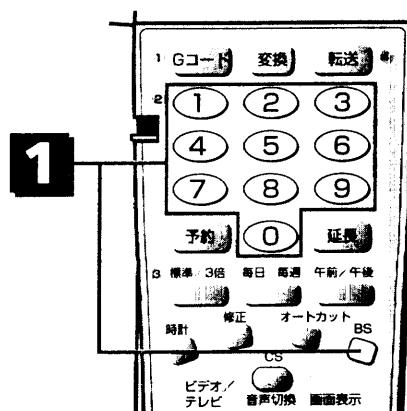
BSアンテナをつなぐ(つづく)

BSアンテナの向きは正確な調整が必要です。
できるだけ据付けは販売店に依頼することをおすすめします。ご自分で据付けるときは、次のように調整してください。

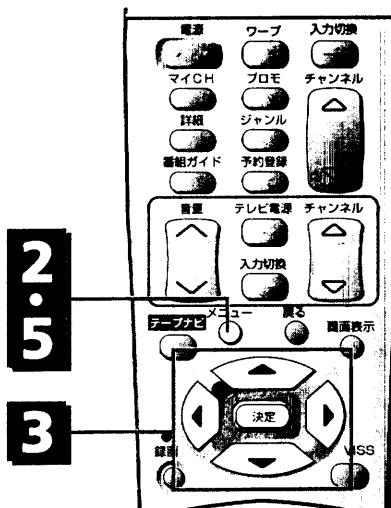
重要

- BSアンテナ、テレビ、ビデオが正しく接続されているか確かめてください。
- BSアンテナの据付けについては、BSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

ふたを開けたところ



ふたを閉じたところ

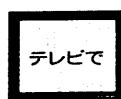


お知らせ

チャンネル設定画面について

- CSチャンネルを選んだ状態でチャンネル設定画面を出すと、「BSアンテナ/デコーダ設定」の項目の代わりに「アンテナ設定」が出ます。BSチャンネルを選んでください。

BSアンテナの方向を調整する



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオの電源を入れる
- BSアンテナ電源の設定を正しく切り換える(15ページ参照)

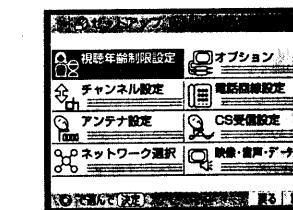
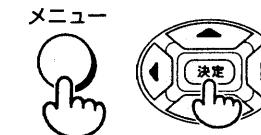


1 BS7かBS11チャンネルを選ぶ



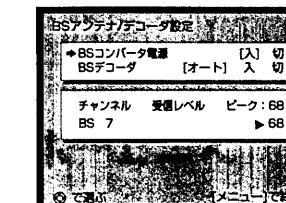
2.5

2 「メニュー」画面を出し、「セットアップ」を選択



3

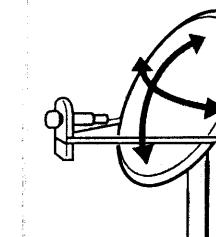
3 ▼、▲ボタンで「アンテナ設定」を選び、決定ボタンを押す



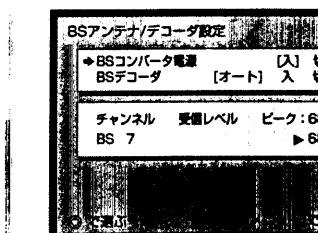
- BSアンテナ/デコーダ設定画面が出ます。
- BSアンテナの受信レベルが表示されます。

4

4 アンテナの向きを調整する



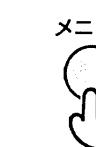
それまでの
ピーク値



この数字がピーク
値と同じか、それ
以上になるように
向きを調節する

5

5 メニューボタンを押す



元の画面に戻ります。

お知らせ

アンテナ受信レベルについて

- 受信レベルはアンテナの大きさや種類、また雨や雪などの気象条件に影響を受け、数値は時間によって増えたり、減ったりすることがあります。画面がきれいに映るよう調整すれば大丈夫です。
- アンテナによっては、オートチャンネル設定したあと微調節をしないと、映像がきれいに映らないことがあります。15ページを参照のうえ、微調節をしてください。



ワウワウ WOWOW(BS5チャンネル)を楽しむ

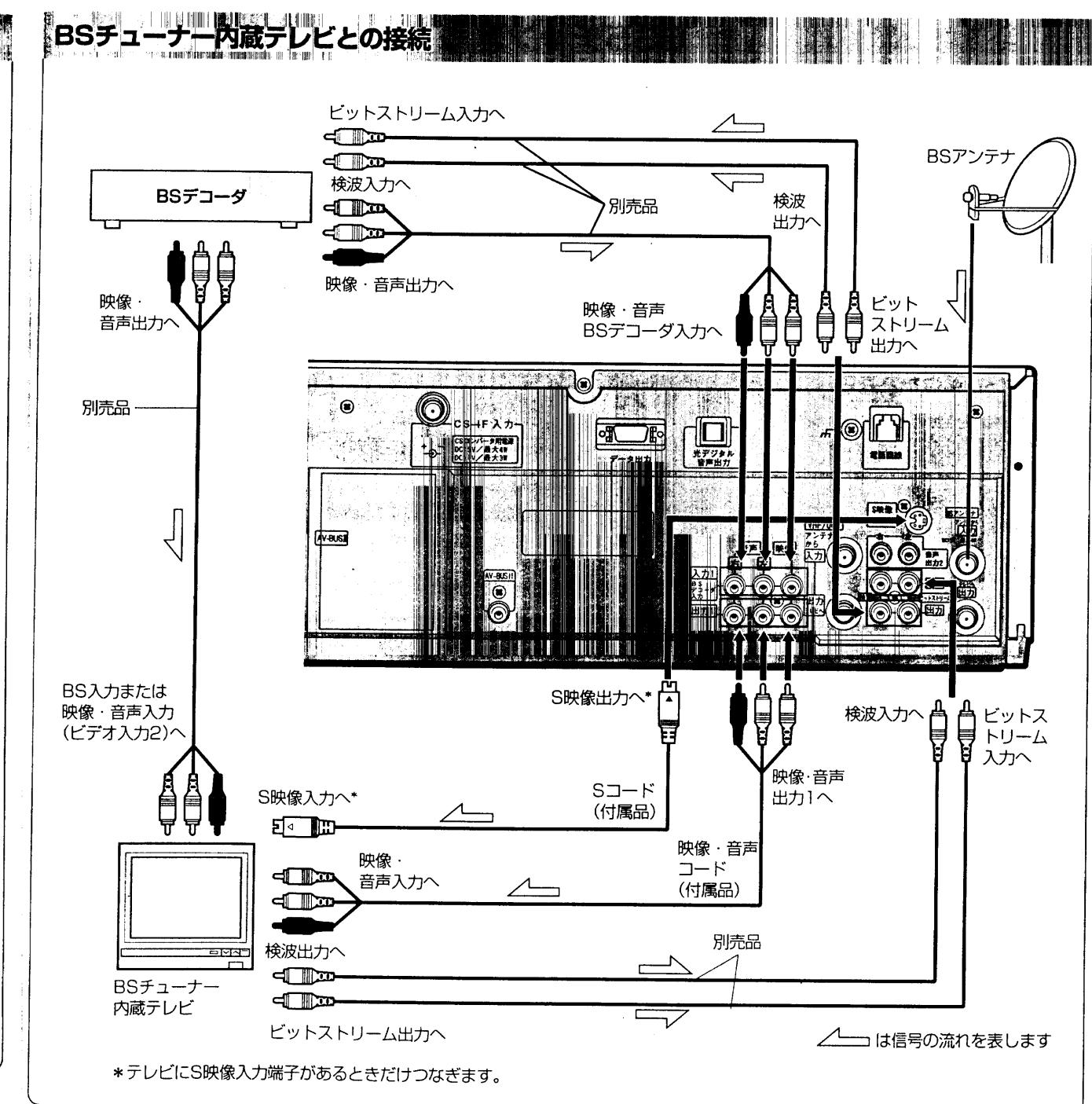
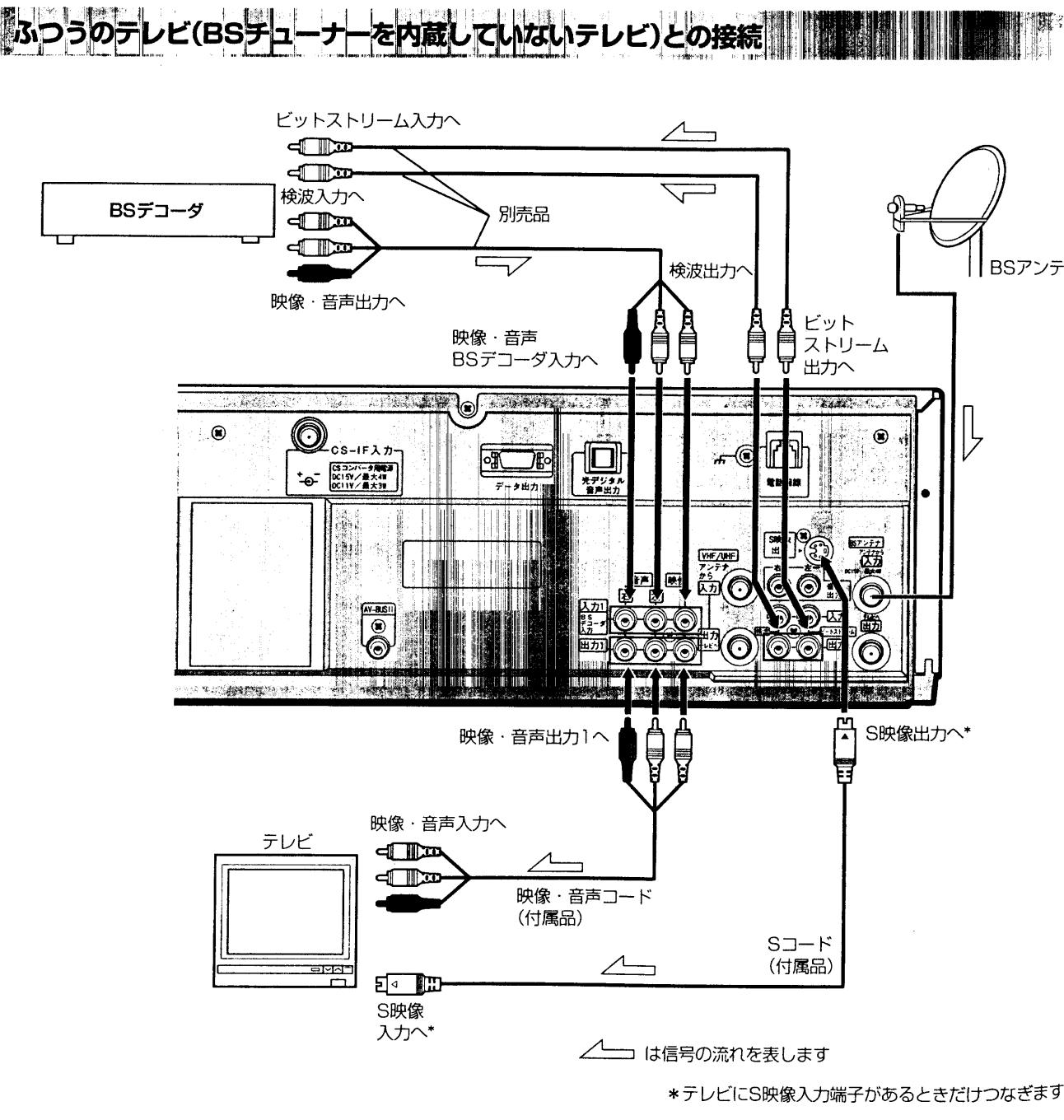


有料放送のWOWOW(BS5チャンネル)を見るには、JSB(日本衛星放送株式会社)との受信契約と専用のBSデコーダが必要です。



VHF/UHFアンテナの接続については142~143ページ、BSアンテナの接続については158ページをご覧ください。

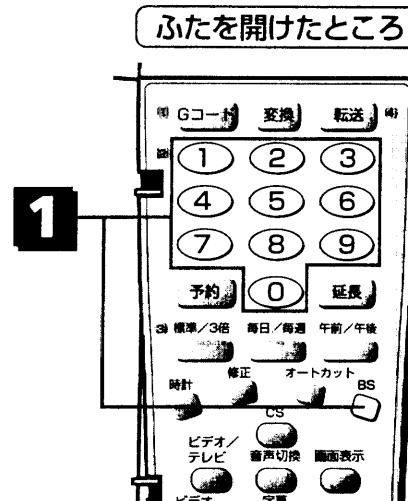
BSデコーダをつなぐ



本機にBSデコーダを接続してBS5チャンネルを選ぶと、スクランブルが解除された映像を見ることができます。もし、画が乱れていったり、きれいに映らないときは、次の設定をしてください。

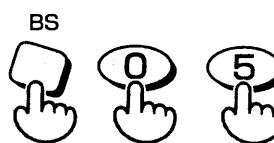
重要

「BSデコーダ」「入」を選んだときは、必ずBSデコーダの電源を入れてください。BSデコーダの電源が切れていると、BS5チャンネル以外のBSチャンネルを見ることができません。

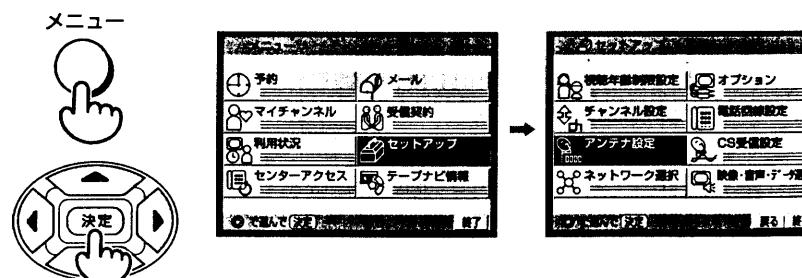


WOWOW(BS5チャンネル)を見るための設定

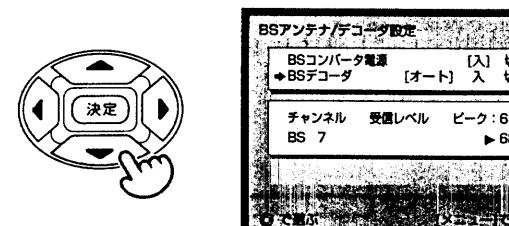
1 BS5チャンネルを選ぶ



2 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「アンテナ設定」を選ぶ



3 ▼ボタンで「BSデコーダ」を選ぶ

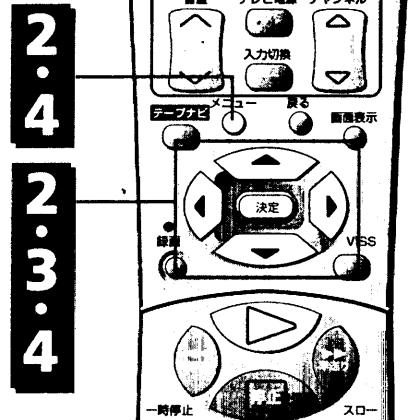


「BSアンテナ/デコーダ設定」画面が出ます。

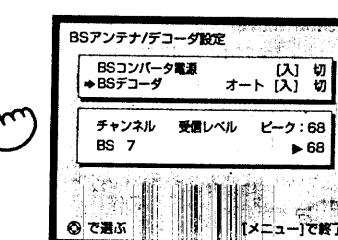
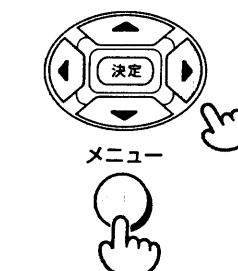
お知らせ

アンテナ設定画面について

- BSチャンネル以外(VHF/UHF/CATV)を選んだ状態ではアンテナ設定は選べません。また、パーエクTV!を選んだ状態ではパーエクTV!の「アンテナ設定」ができます。BSチャンネルを選んでください。



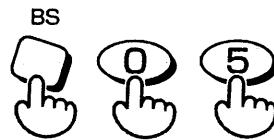
4 ◀、▶ボタンを押して「BSデコーダ」を「入」にする



メニューを押すと、元の画面に戻ります。

WOWOW(BS5チャンネル)を見る

1 ビデオの電源を入れ、BS5チャンネルを選ぶ

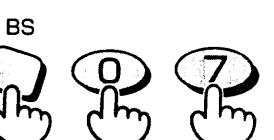


2 BSデコーダの電源を入れる

BS5チャンネルの画が映ります。
番組を見ながら録画するときは、ビデオの録画ボタンを押してください。

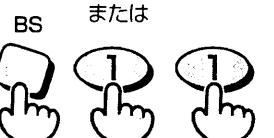
ビデオでNHKのBS放送(BS7、BS11チャンネル)を録画しながら、WOWOW(BS5チャンネル)を見る(BSチューナー内蔵テレビのみ)

1 ビデオでBS7またはBS11チャンネルを選ぶ



2 ビデオの録画ボタンを押す

録画が始めます。



または

3 BSデコーダの電源を入れる

4 BSチューナー内蔵テレビでBS5チャンネルを選ぶ

テレビにBS5チャンネルの画が映ります
ビデオの電源を入れずにBS5チャンネルをご覧になるときは、3、4の操作をしてください。

お知らせ

BS5チャンネルをタイマー録画するとき

- タイマー予約したあと、BSデコーダの電源を入れたままにしてください。

セントギガ St. GIGAを聞くには

- St. GIGAは、SDAB(衛星デジタル音楽放送(株))の有料独立音声放送です。St. GIGAを聞くにはSDABとの受信契約が必要です。

St. GIGAを聞くとき

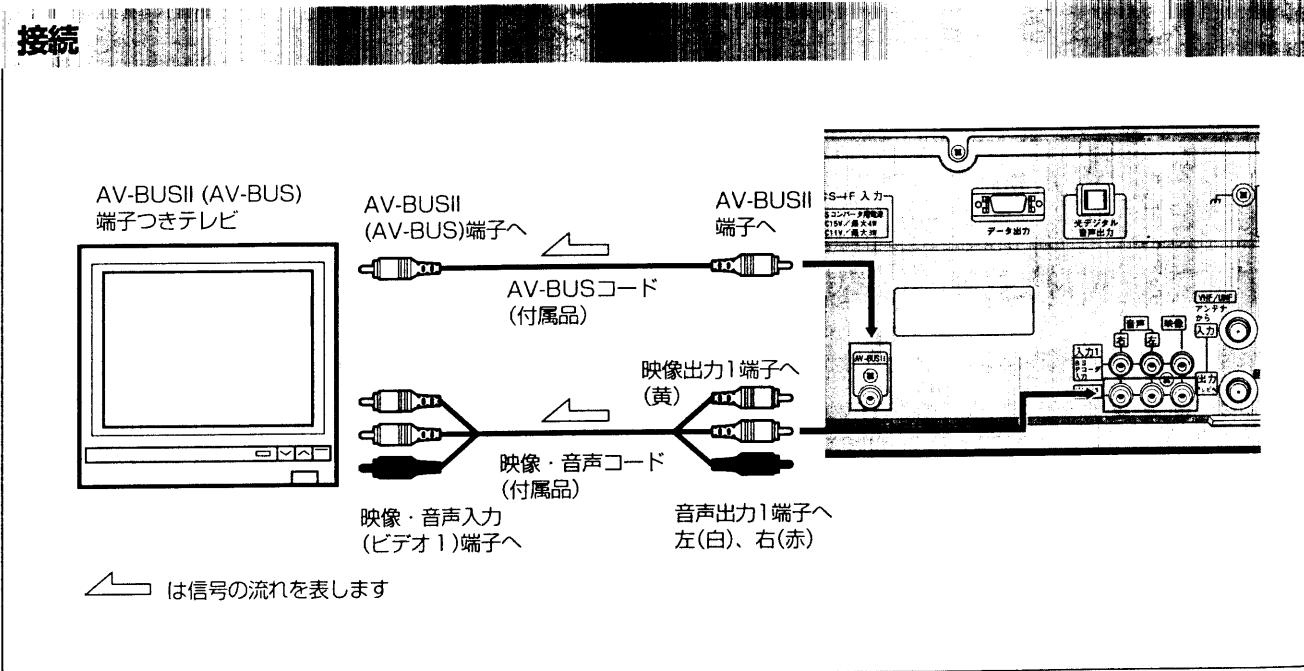
- 1 ビデオでBS5チャンネルを選ぶ。
- 2 BSデコーダの電源を入れる。
- 3 BSデコーダの音声選択ボタンで「独立音声」を選ぶ。

AV-BUSII端子を使う

日立製のテレビには、AV-BUSII(AV-BUS)端子がついているものがあります。これらの端子とビデオのAV-BUSII端子をつなぐと、ビデオの操作に応じてテレビの電源や入力を自動的に切り換えることができます

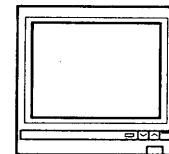
- AV-BUSII端子を使うときは、ビデオのチャンネル切換ボタンを必ず「RF-OFF」にしてください(17ページ参照)。
 - AV-BUSII端子には、映像・音声コードなどを接続しないでください。

AV-BUSII 端子とつなぐ



テレビをコントロールする

- ## 1 テレビの電源を「入」または「スタンバイ」にする



- ## 2 ビデオを操作する

ビデオの操作	テレビの動作
再生を始める	テレビの電源が自動的に入り、入力切換が「ビデオ」になる
ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ	
ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶ	入力切換が自動的に「テレビ」になる (テレビの電源は切れません)
ビデオの電源を切る	

テレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

知らせ

テレビの「見テ・録」機能について

- このビデオには「見テ・録」機能はありませんので、AV-BUS端子付きテレビの見テ・録ボタンを押しても、ビデオは動作しません。

CSアンテナをつなぐ

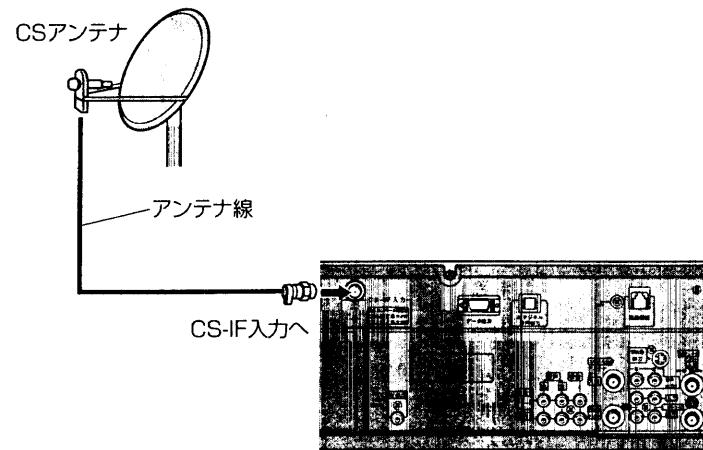
「パーカーTV!」を楽しむには、CSアンテナを接続します。
CSアンテナをつないでから、111ページをご覧になってCSアンテナ電源を切り換えてください。
その後、112ページをご覧になってCSアンテナの方向を調整してください。



- 衛星放送は電波が微弱なため、アンテナやCSコンバータの正確な調整が必要です。
できるだけ、販売店へ据付けを依頼することをおすすめします。
- CSアンテナを接続するときは、安全のため必ずビデオの電源を切ってください。

CSアンテナをつなぐ

CSアンテナ線をビデオ背面のCS-IF入力端子につなぐ

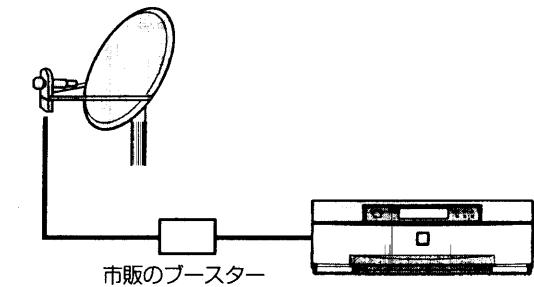


- アンテナ線は、CSアンテナ専用ケーブルをお使いください。

CSアンテナをつなぐときのご注意

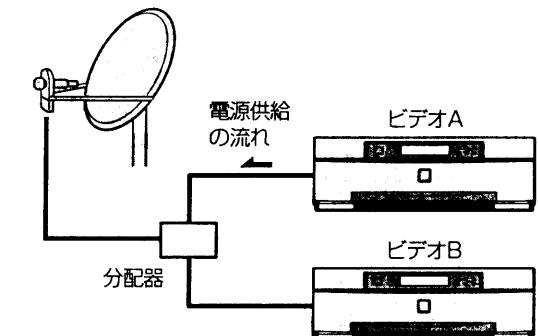
■ アンテナの設置場所が30メートル以上離れているとき

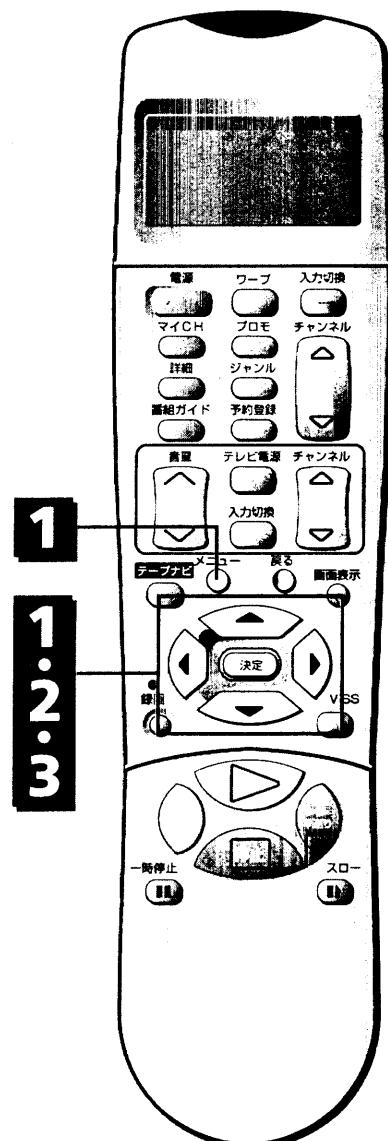
市販の電流通過型ブースターをお使いください。電流通過型でないと受信することができません。



■ 2台以上のこのビデオで1個のアンテナを共有しているとき

1個のアンテナからアンテナ線を分配して2台以上のこのビデオで使用することはできません。アンテナに電流を供給しているビデオAは受信できますが、ビデオBは受信できない場合があります。



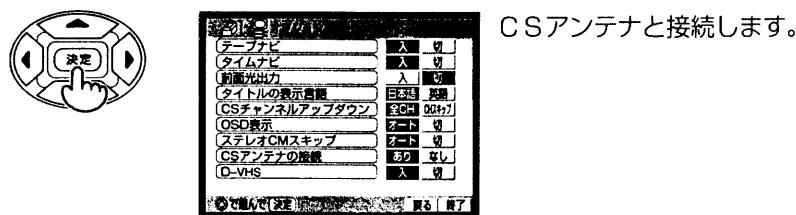


CSアンテナの接続を設定する

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「オプション」を選ぶ



2 「CSアンテナの接続」の「あり」を選び、決定ボタンを押す

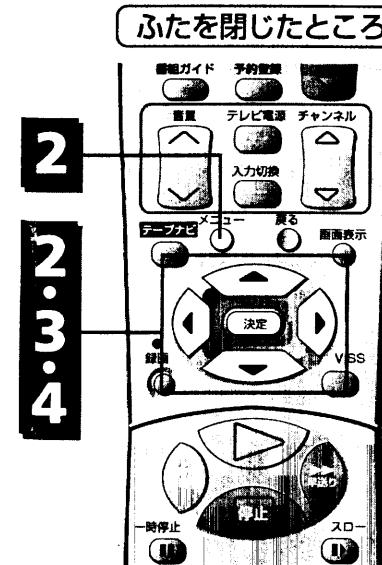
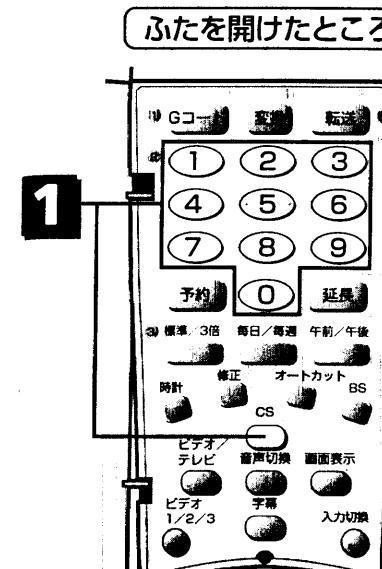


3 「終了」を選び、決定ボタンを押す

CSアンテナと接続します。

CSアンテナ電源の切り換えは、CSコンバータへの電源供給(水平偏波: +15V、垂直偏波: +11V)をコントロールするための設定です。接続に合わせてCSアンテナ電源を切り換えてください。

CSアンテナ電源を切り換える



- ・テレビの電源を入れる
- ・テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)

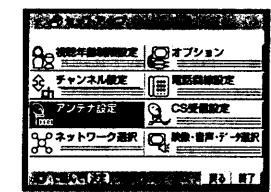
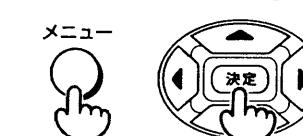
・ビデオの電源を入れる

1 CSチャンネルを選ぶ

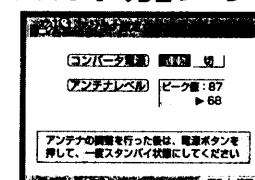


(例)CS210チャンネルを選ぶとき

2 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「アンテナ設定」を選ぶ



3 「コンバータ電源」を選び、カーソルボタンで「運動」または「切」にする



工場出荷時は、「コンバータ電源」は「運動」に設定されています。

CSアンテナ電源	CSアンテナの接続	電源供給
運動	このビデオ専用のCSアンテナを接続しているとき	ビデオの電源が切れても、常にCSコンバータに電源が供給される
切	テレビ共同受信設備(マンションなど)のアンテナ引き込み線を接続しているとき	このビデオからはCSコンバータに電源を供給しない

お知らせ

- ・コンバータ電源の設定を変更した場合は、設定終了後、電源ボタンを押して、一度「切」(スタンバイ状態)にしてください。

4 「終了」を選び、決定ボタンを押す

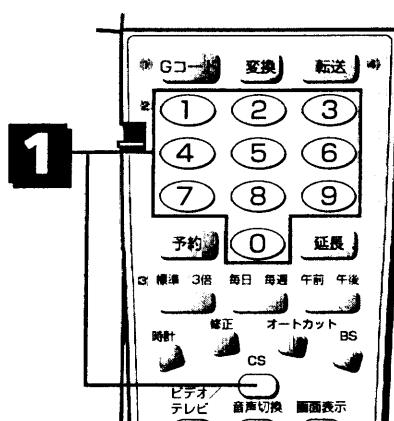
CSアンテナをつなぐ(つづき)

CSアンテナの向きは正確な調整が必要です。
できるだけ据付けは販売店に依頼することをおすすめします。ご自分で据付けるときは、次のように調整してください。



- CSアンテナ、テレビ、ビデオが正しく接続されているか確かめてください。
- CSアンテナの据付けについては、CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

ふたを開けたところ

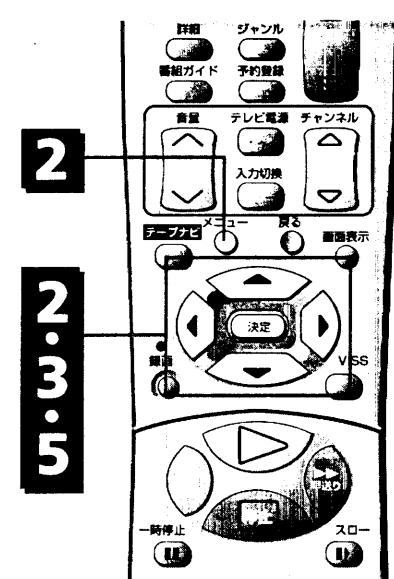


1

CSアンテナの方向を調整する

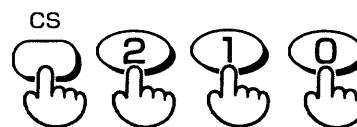
- テレビで
- テレビの電源を入れる
 - テレビの入力切換を「ビデオ」にする(または、ビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで
- ビデオの電源を入れる
 - CSアンテナ電源の設定を正しく切り換える(111ページ参照)

ふたを閉じたところ



2

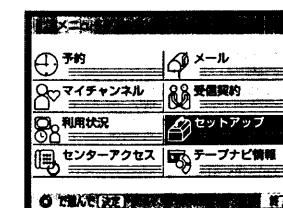
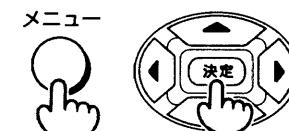
1 CSチャンネルを選ぶ



(例)CS210チャンネルを選ぶとき

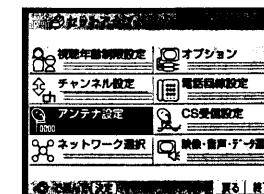
3

2 「メニュー」画面を出し、「セットアップ設定」を選ぶ



4

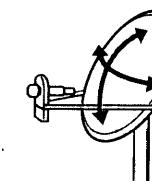
3 カーソルボタンで「アンテナ設定」を選び、決定ボタンを押す



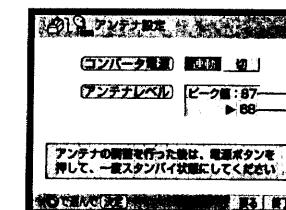
CSアンテナの受信レベルが表示されます。

5

4 アンテナの向きを調整する



- テレビの映りを見ながら、数値が最大になるように調整してください。CS信号を受信すると、画像が映ります
- 左のイラストの受信レベルは、説明のための数字です。



それまでの
ピーク値

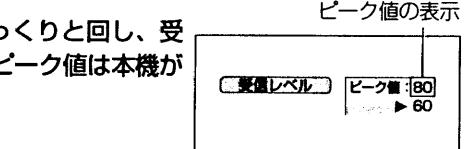
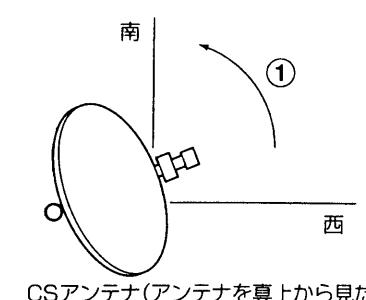
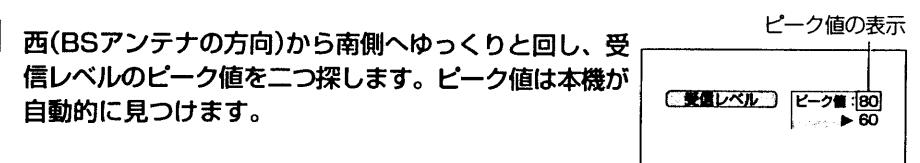
この数字がピーク値と同じか、それ以上になるように向きを調節する

5 「終了」を選び、決定ボタンを押す

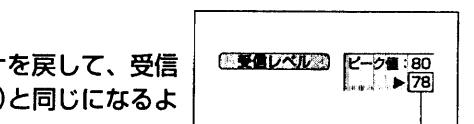
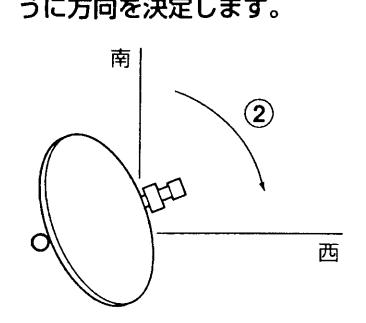
元の画面に戻ります。

アンテナ調節のコツ

- 1 西(BSアンテナの方向)から南側へゆっくりと回し、受信レベルのピーク値を二つ探します。ピーク値は本機が自動的に見つけます。



- 2 南側から西側へゆっくりとCSアンテナを戻して、受信レベルが二つ目のピーク値(ピーク値B)と同じになるように方向を決定します。



お知らせ

アンテナ受信レベルについて

- 天候によりピーク値が変動して、受信レベルをピーク値と同じにできないことがあります。

くもりや雨天の場合には、特に変動しやすくなります。

- 受信レベルのピーク値の変動が大きい場合は、一度メニュー画面を終了してから、もう一度行ってみてください。

(例えば、受信レベルのピーク値と受信レベルに大きな差があり、ピーク値付近までいかない場合など)

- CSアンテナ調整時に雨が降ってきたりすると、受信レベルがピーク値までいかない場合があります。

- パーフェクトTV!以外の衛星から電波を受けた場合でも、受信レベルが上がることがあります。この場合、ネットワーク選択で「00001」が表示されているか、確認してください。(179ページ参照)

設置・準備

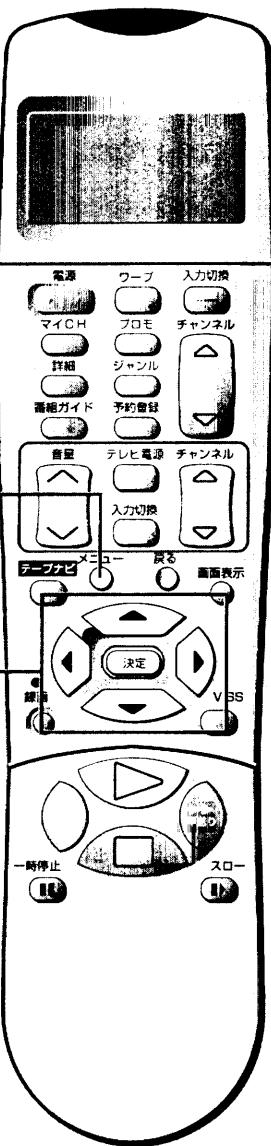
ピーク値の目安

- 晴天時: 80~100
雨天時: 50~70
受信レベルが40以上あれば受信は可能ですが、天候により受信障害が出る可能性があります。必ずピーク値に合うように調整してください。

CSアンテナの受信設定を変更する

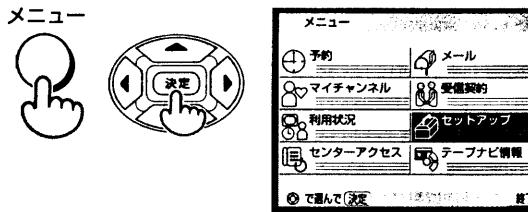
このビデオはあらかじめCSデジタル放送受信用アンテナを使用する設定になっています。
マンションなどでテレビ共同受信設備のアンテナを使用するときは、LNB周波数をPerfectTV!
共聴方式に設定してください。CSデジタル放送受信用アンテナ以外を使用するときは、
LNB周波数のマニュアル設定を行ってください。
また、旅行などで長時間電源プラグをコンセントから抜くと、受信できなくなることがあります。この
場合は、伝送諸元のマニュアル設定を行ってください。

* LNBは、Low Noise Block (コンバータの一部)の略です。



LNB周波数をPerfectTV!共聴方式に設定する

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「CS受信設定」を選ぶ



2 「LNB周波数」の「PerfectTV共聴方式」を選び、決定ボタンを押す



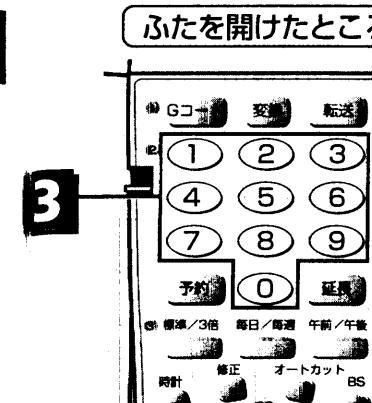
3 「終了」を選び、決定ボタンを押す



お知らせ

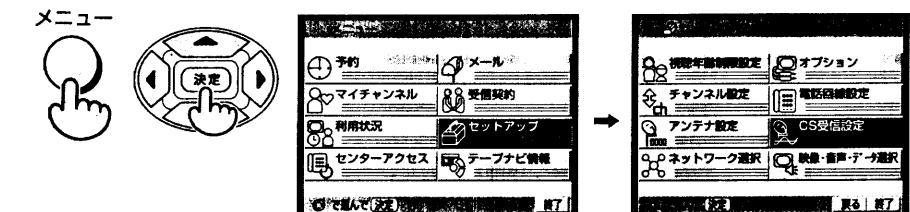
- LNB周波数の設定を変更した場合は、設定終了後、電源ボタンを押して、一度「切」(スタンバイ状態)にしてください。

CSデジタル放送受信用アンテナ以外を使用するときは、LNB周波数のマニュアル設定を行ってください。



LNB周波数をマニュアル設定する

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「CS受信設定」を選ぶ



2 「LNB周波数」の「マニュアル」を選び、決定ボタンを押す



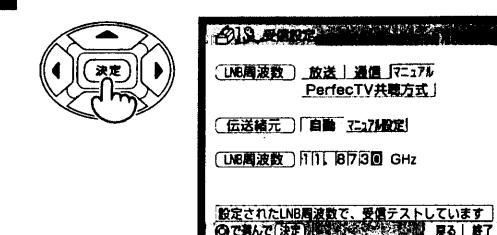
LNB周波数が表示されます。

3 周波数を入力する

例:「11.8730」と入力するとき



4 受信をテストする



決定ボタンを押します。

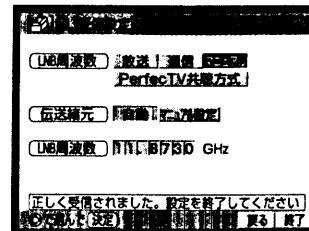
旅行などで長時間電源プラグをコンセントから抜くと、受信できなくなることがあります。この場合は、伝送諸元のマニュアル設定を行ってください。

- この設定を変更する前にパーカーフェクトTVに接続し、伝送諸元の設定内容を確認してください。
- 誤った設定をすると、受信できなくなることがあります。

お知らせ

- 正しく受信できない場合は、設定を再度確認してください。

5 「終了」を選び、決定ボタンを押す



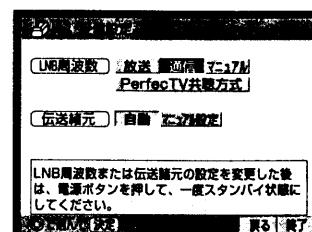
6 電源ボタンを押す



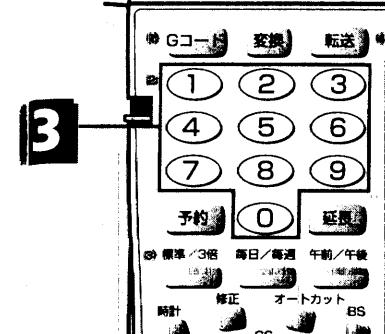
設定を変更した後は、電源ボタンを押して一度「切」(スタンバイ状態)にしてください。

LNB周波数を通信設定する

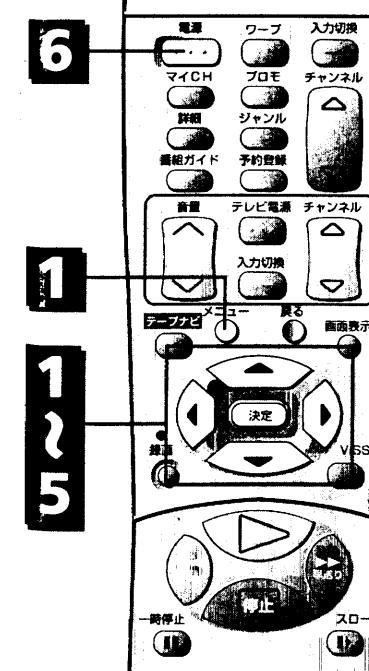
通信用アンテナ(LNB周波数: 11.3GHz)を使用する場合は、「通信」を選んでください。



ふたを開けたところ



ふたを閉じたところ

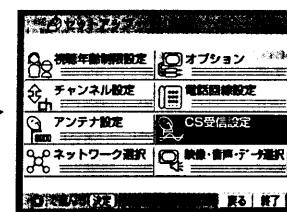
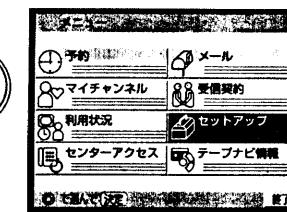
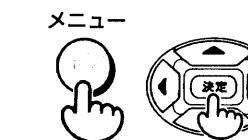


お知らせ

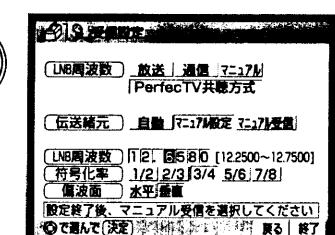
- 伝送諸元の設定を変更した場合は、設定終了後、電源ボタンを押して、一度「切」(スタンバイ状態)にしてください。

伝送諸元を設定する

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「CS受信設定」を選ぶ

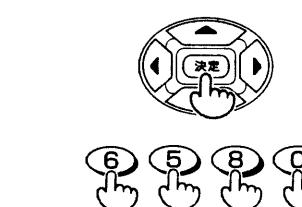


2 「伝送諸元」の「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す



衛星周波数、符号化率、偏波面を設定する画面が表示されます。

3 ▼、▲で変更する設定値を選び、決定ボタンを押す



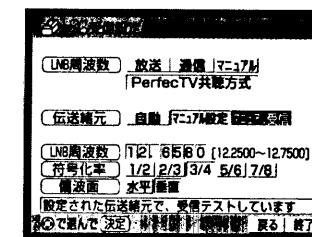
周波数は、小数点以下の数字を入力してください。

(例)衛星周波数に「12.6580」と入力するとき



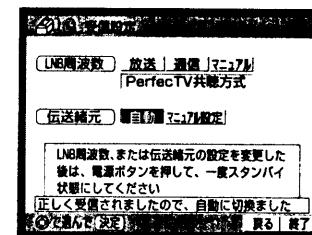
パーカークTV!以外のネットワークを選択するときに使用します。工場出荷時は、パーカークTV!が設定されています。

4 「伝送諸元」の「マニュアル受信」を選び、決定ボタンを押す



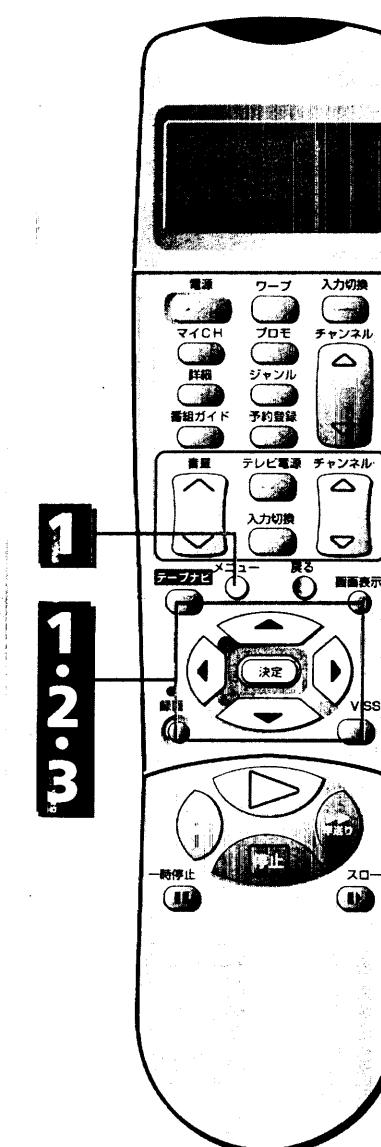
- 受信をテストします。
- 正しく受信できた場合は、「伝送諸元」が「自動」に切り換わります。
- 受信できなかった場合は、LNB周波数、コンバータ電源やCSアンテナの接続などを、もう一度確認してください。

5 「終了」を選び、決定ボタンを押す



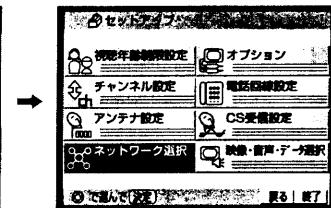
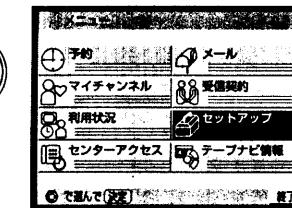
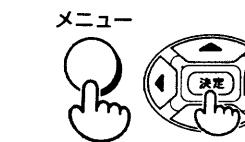
6 電源ボタンを押す

設定を変更した後は、電源ボタンを押して一度電源を「切」(スタンバイ状態)にしてください。



ネットワークを選ぶ

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「ネットワーク選択」を選ぶ



2 ネットワークを選び、決定ボタンを押す



パーカークTV!以外のネットワークがある場合は、選択できるネットワークが表示されます。

3 「終了」を選び、決定ボタンを押す



電話回線をつなぐ

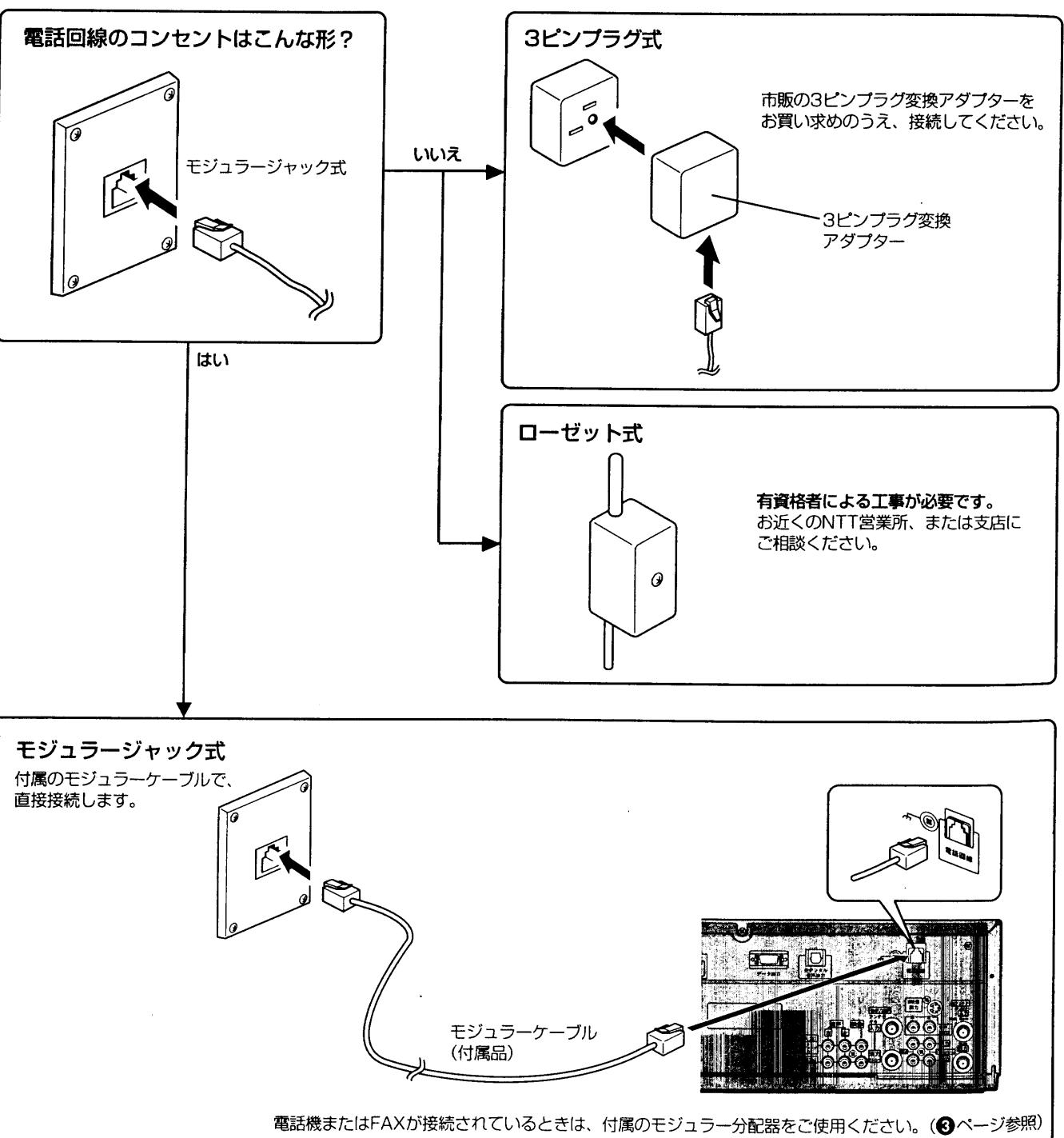


このビデオは付属のモジュラーケーブルで電話回線に接続できます。お使いの電話回線コンセントがモジュラージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

重要

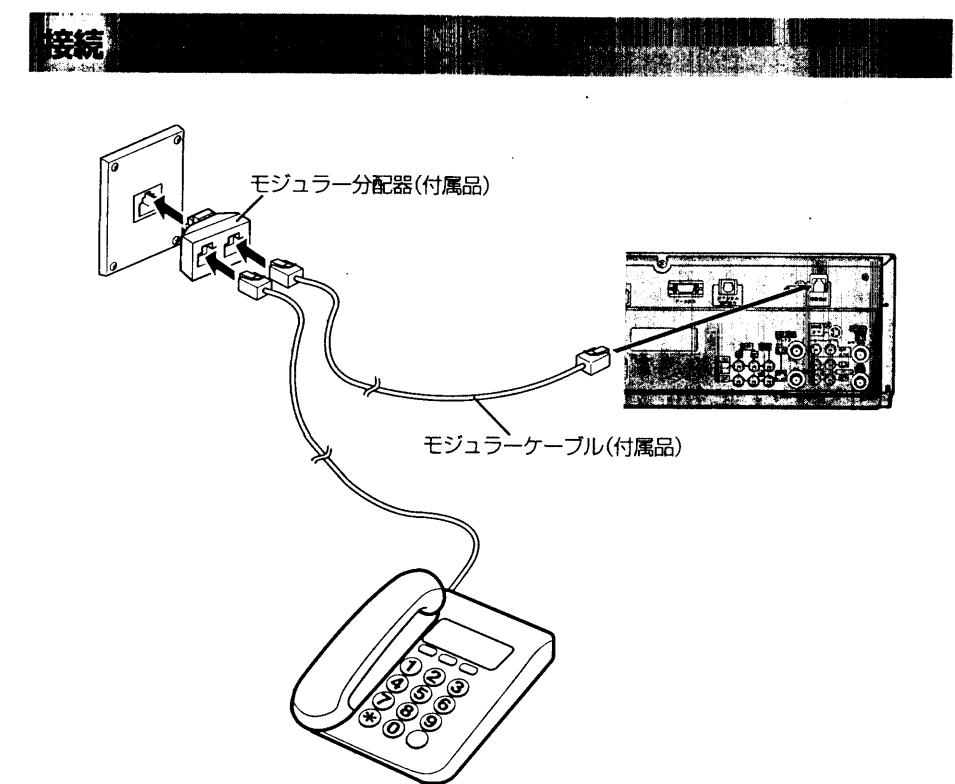
- 付属のモジュラーフィルタは、6極2芯タイプの電話機にはすべて使用できます。6極4芯タイプの電話機の内、NTT仕様に準拠していない機器は使用できません。
- 一つの電話回線に一度につながる電話機、端末機は3台までです。4台以上つながないでください。
- モジュラーケーブルをはずすときは、プラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときは、カチッと音がするまで差し込んでください。

電話回線コンセントの種類を確かめる



モジュラーフィルタでつなぐ

現在設置されているモジュラージャックに電話機またはFAXが接続されているときは、付属のモジュラーフィルタをお使いください。



お知らせ

- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には使用できません。
- 親子電話の場合は、本機の通信中(通信中表示が点灯しているとき)に電話機を使用しないでください。データが正しく送られないことがあります。
- ホームテレホンを接続する場合は、ホームテレホンのメーカーにご相談ください。
- キャッチホン契約をされているご家庭で、本機が通信中に電話がかかってくると、キャッチホンが優先されるため、通信が終了します。
- FAXが接続されている場合、FAXの送受信中に本機を使用しないでください。データが正しく送受信できないことがあります。

使いかた

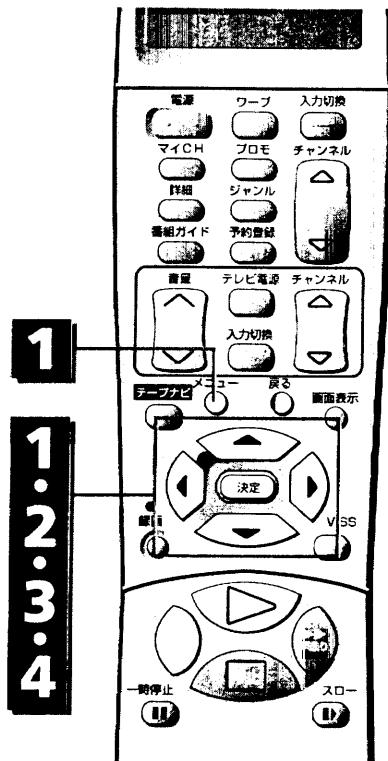
- 本機が通信を行っていないときは(通信中表示が消灯しているとき)電話機で電話をかけたり受けたりすることができます。
- 本機が通信を行っているときは(通信中表示が点灯しているとき)電話機を使用しないでください。

電話回線をつなぐ(つづき)

ご使用の前に、電話回線の種類設定、通信機能を確認してください。



- はじめて電話回線を接続したときは、導通確認で回線の接続を確認してください。
- ペイ・パー・ビュー番組を見たり、パーカークTV!との契約には、電話回線の接続が必要です。
- 同じ電話回線にこのビデオ以外に電話機などを接続しているときは、導通確認を行っている間、他の機器を使わないでください。



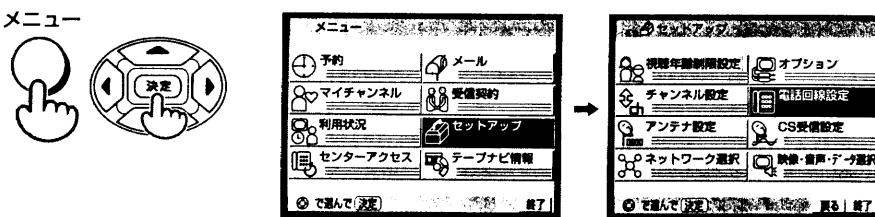
お知らせ

電話回線について

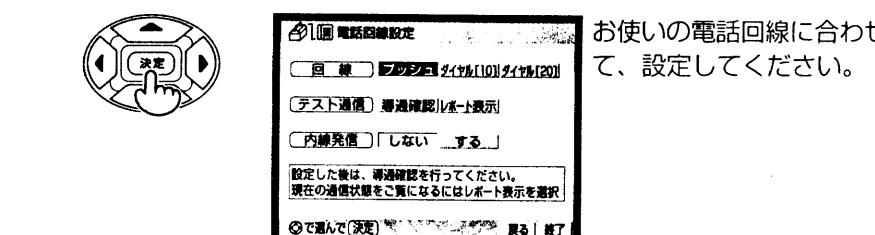
- お使いの電話回線がプッシュ式かダイヤル式かわからないときは、お使いの電話機から電話をかけて、受話器から聞こえる発信音を確認してください。押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明のときは最寄りの電話局にお問い合わせください。
- プッシュ式:「ピッポッパッ」
- ダイヤル式:「ガリガリガリ」または「ジリジリジリ」

電話回線を設定する

1 「メニュー」画面を出し「セットアップ」画面で「電話回線設定」を選ぶ

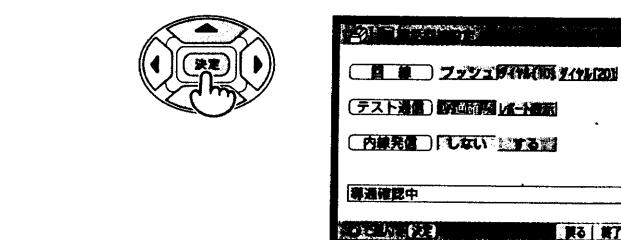


2 「回線」、「内線発信」の種類を選び、決定ボタンを押す



お使いの電話回線に合わせて、設定してください。

3 「テスト通信」の「導通確認」を選び、決定ボタンを押す



- 本機から電話回線が正しく接続されているかテストします。
- 決定ボタンを押すと「導通確認中」と画面に表示されます。
- 導通確認中は、ビデオ前面の「通信中」が点灯します。
- 電話回線が正しく接続されているときは、「導通試験結果:OK」と画面に表示されます。
- 直前に行った通信結果を見るには、「レポート表示」を選び、決定ボタンを押してください。

4 「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選び、決定ボタンを押すと、「セットアップ」画面に戻ります。

お知らせ

導通確認について

- 導通確認後、「導通試験結果:NG」と画面に表示されたら、以下の3点をご確認ください。それでも接続できないときは、お問い合わせの販売店にお問い合わせください。
- 電話が使用されていますか
- 「電話回線設定」の「回線」が、現在お使いの電話機の設定と同じ設定になっていますか
- 電話回線コンセントとビデオの電話接続端子がモジュラーケーブルで正しく接続されていますか

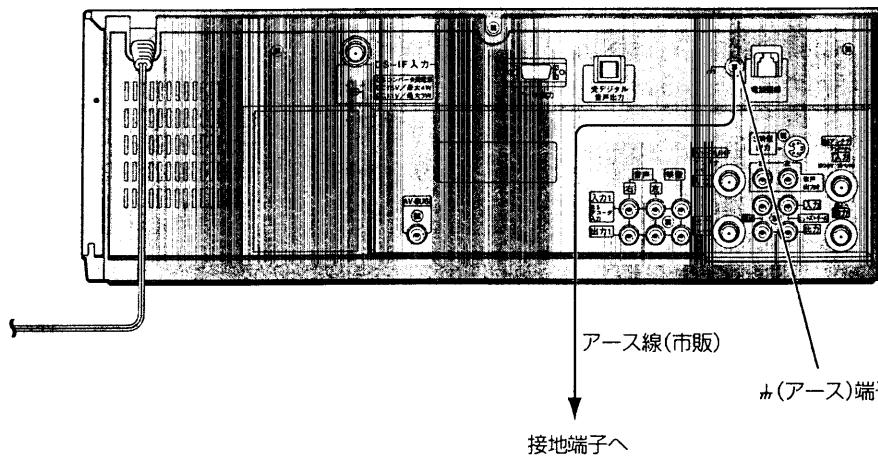
アース端子をつなぐ

電気ノイズに対して通信の安定性を向上させるなどのため、市販のアース線を使って、ビデオのアース端子と接地端子を接続することをおすすめします。

重要

- アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
- アース接続は確実に行ってください。接続が不完全ですと、感電の原因になることがあります。

接続



お知らせ

- このアース端子は、電気通信端末機器の技術基準にもとづくものです。

故障かな…と思ったら

まず下の表でお調べください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。
アフターサービスについては、⑩ページをご覧ください。

症 状		処 置	参 照 ページ
電 源	本体の窓が誤表示したり、操作ボタンを押しても受け付けない。	・パーカードを取り出してから、リセットスイッチをつまようじなどで押してください。	21
	ビデオの電源ボタンを押しても電源が入らない(ビデオの操作ができない)。	・電源コードをコンセントに接続してから電源ボタンを押してください。 ・電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れたあと、電源ボタンを押してください。	—
リモコン	リモコンでビデオの操作ができない(リモコンが使えない)。	・乾電池を交換してください。乾電池を交換するときは、古い乾電池を取り外して電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。(乾電池の寿命は、通常の使用で約半年です) ・リモコンのビデオ1/2/3切換ボタンを押して、リモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示させてからリモコンを使用してください。	23 24
	リモコンの反応が遅い。	・乾電池を交換してください。乾電池を交換するときは、古い乾電池を取りはずして電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。(乾電池の寿命は、通常の使用で約半年です)	23
	リモコンでテレビの操作ができない。	・お手持ちのテレビのメーカーに合わせて、テレビコードを設定してください。	89
	巻戻し、早送りができない。	・テープが最初または最後まで巻取られていないか、確認してください。	34
テ ー ブ	テープが取り出せない。	・リセットスイッチをつまようじなどで押してください。それでも取り出せないときは、電源コードをコンセントから抜き、再度コンセントに入れて取出しボタンを押してください。	21



症 状	処 置	参 照 ペ ー ジ
録 画	• アンテナ線を正しく接続してください。	142
	• 受信チャンネルを合わせ直してください。	148
	• 「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	25
	• 停電があったため、予約が消えました。再度、時計を合わせたあと予約をやり直してください。	156
	• タイマー録画予約したあとビデオの電源を切りましたか？ ビデオの電源を切っておかないと、予約した時間になんでも録画されません。	57
	• 「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	25
	• ビデオの時計を合わせてから、予約を転送してください。	156
	• ビデオ1/2/3切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示させてから予約を行い、ビデオに転送してください。	25
	• 「CATV」の設定が「入」になっているときは、UHF放送の番組をタイマー録画予約できません。ケーブルテレビチャンネルを設定したときに変更したチャンネル番号で予約してください。	155
	• 予約のとき、下記の方法でチャンネルを修正してください。 1) Gコードを入力します。リモコンの表示窓に「BS」表示が出ます。 2) 修正ボタンを押してチャンネルの10の位を点滅させます。 3) BSボタンを押して「BS」表示を消します。 4) ケーブルテレビのチャンネルを入力します。	68
	• 操作を約1分中断したためです。もう一度Gコードボタンか予約ボタンを押して予約をやり直してください。	55 61
	• Gコードを間違って入力していませんか？ Gコードを正しく入力してください。	55
	• 予約を転送するときは、必ず内容を確認してください。特にチャンネルは、ビデオ本体で設定したチャンネル番号と同じになっていることを確認し、違っていたら修正してください。	59
	• タイマー録画の途中でテープがなくなりました。	68
	• 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。	58 60
	• 停止ボタンを押してください。	47

症 状	処 置	参 照 ペ ー ジ
再 生	• 「つめ」の折れたテープが入っています。穴にセロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	25
	• ビデオの時計を合わせてください。	156
	• 後面端子に接続した機器から録画するときは、入力切換ボタンを押して「L1」(外部入力1)を選んでください。	53
	• 前面端子に接続した機器から録画するときは、入力切換ボタンを押して「L2」(外部入力2)を選んでください。	51
	• 再生画像に帯状のノイズが出たり、画像がモヤモヤする。	35
	• 再生画像がきれいに映らない、または音は出るが画像が出ない。	11
	• ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になり、ヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	
	• ヨーロッパなどで買ったテープが再生できない。	200
	• 日本とヨーロッパなどでは信号方式が違うためこのビデオでは再生できません。	
	• 音声切換ボタンを押してビデオの表示窓にLまたはRを出し、聞きたい音を選んでください。	40
	• Hi-Fiサウンドの音声が出ない。	40
	• 録画時のデータが登録されない。	85
	• お好みセレクトの「テープナビ」を「入」にしてください。	79
	• 録画時間が短いとき(約5分以内)のときは、登録されません。	76
テ ー ブ ナ ピ	• オートカット機能を使って30分以内の番組を録画したときは、録画時のデータが登録されないことがあります。	77
	• 録画時に「登録データを消してください」という表示がテレビ画面に出る。	82
	• 見たい番組が探せない。	78
	• 本機で録画したところまでテープを巻戻しまたは早送りしてから、テープナビボタンを押してください。	78
録 画	• 録画予約したときの録画時間と実際の録画時間がちがう。	77
	• オートカット機能を使って録画すると、CMをカットした分だけ録画時間が短くなります。故障ではありません。	

故障かな…と思ったら(つづき)



症 状	処 置	参 照 ページ	
オートカット機能	録画(予約も含む)したのにテープには何も録画されていない。	• ステレオ放送の番組を録画していませんか? オートカット機能はステレオ放送をカットするので、ステレオ放送の番組を録画することはできません。オートカット機能を使って録画するときは、ステレオ放送以外の番組を選んでください。	48
	見ている番組をオートカット機能を使って録画しているが、オートカットを解除できない。	• 停止ボタンを押して録画を終了するとオートカットが解除されます。	50
	録画中に番組を切り換えられない(一時停止ボタンを押しても録画一時停止にならない)。	• 停止ボタンを押して録画を終了させてから、チャンネルを切り換えてください。	50
	オートカット機能を使って録画を始めたら、すぐに一時停止になった。	• ステレオ放送のCMまたは番組をカットしています。ステレオ放送以外の番組になると自動的に録画を開始します。	50
	受信チャンネルの表示を変えたら、テレビ番組の内容とチャンネル表示が合わなくなった。	• チャンネルの表示と番組の内容を確認し、もう一度設定をやり直してください。	153
	チャンネルが出ない。	• チャンネルを飛ばして設定しています。飛ばしたチャンネルを元に戻してください。 • チャンネル設定をしたあとでアンテナなどの接続を変えたときや、引っ越しなどで放送局が変わったときは、チャンネル設定をやり直してください。	150 148
	「L1」「L2」が出ない。	• 「L1」「L2」を飛ばして設定しています。飛ばした「L1」「L2」を元に戻してください。	150
	映像も音声も出ない。	• BSアンテナを正しく接続しているか確認してください。 • 正しく接続されているのに映らないときは、アンテナ線を本機のBSアンテナ入力端子から抜き、もう一度正しく接続してから、ビデオの電源を入/切してください。それでも映らないときは、BSアンテナ側の接続を確認してください。	158 158
	テレビ画面に「独立」が表示され、BSチャンネルの音声が出ない。	• チャンネル設定画面の「TV/独立」を「TV」にしてください。	72
	BSチャンネルが映らない。	• BSチャンネルを飛ばして設定しています。飛ばしたBSチャンネルを元に戻してください。 • BS以外のチャンネルを設定したあとで、BSアンテナを接続したときは、もう一度チャンネル設定をやり直してください。	150 148

症 状	処 置	参 照 ページ	
衛星放送(BS)	BSチャンネルの映りが悪い。または変な音声が出る。	• BSアンテナの向きを調節してください。 • BSアンテナに雪が付着しているときは、雪を取り除いてください。 • 豪雪や豪雨で電波が地球に届きにくくなっています。気象条件によるもので、故障ではありません。	160 — 198
	BS5チャンネルの映りが悪い(画面にザーッというノイズが入る)。	• JSBと契約し、BSデコーダを接続してください。 • BS5チャンネルの設定をします。デコーダ設定画面で「BSデコーダ」を「入」にしてください。	162 164
	BSチャンネルをタイマー録画したら、音が全く録音されていない。	• タイマー録画の前に、チャンネル設定画面で「TV/独立」のBS音声を正しく合わせてください。	72
D-VHS表示	D-VHSテープを入れて録画しても、ビデオ前面の「D-VHS」表示が点灯しない。	• お好みセレクトの「D-VHS」を「入」に設定し、録画モードを「STD」に変えてください。 • パーフェクトTV!のチャンネルを受信しているか確認してください。	73 30 42
	パーフェクトTV!の番組が録画できない(黒い画面が録画される)。	• CSアンテナを正しく接続しているか確認してください。 • パーフェクトカードが挿入されているか確認してください。また、カード取出しボタンが「ロック」の位置にあることを確認してください。 • パーフェクトTV!の以下の放送は録画できません。録画した番組が該当していないか確認してください。 1) 受信契約をしていないチャンネル 2) 視聴年齢制限の暗証番号が一致していない番組 3) 購入していないペイ・パー・ビュー番組 4) 休止中の放送	168 29 112
	再生画像にブロックノイズが出たり、静止画および黒い画面になる。	• D-VHSテープをご使用しているか確認してください。 • トランкиング(チャンネル▲、▼)ボタンで、ビデオ前面表示窓に出る数値が最大になるように設定してください。 • ビデオ本体のリセットスイッチをつまようじなどで押してください。 • ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になり、ヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。 • 再生中につなぎ撮り部分(録画を停止(一時停止)し、再び録画をはじめた部分)および、VHS再生(標準/3倍)からD-VHS再生に切り換わる部分を再生すると、画面が出るまで少し時間がかかります。	30 35 21 11 31
D-VHS再生		ご参考	



症 状	処 置	参 照 ページ
映像も音声も出ない。	<ul style="list-style-type: none"> CSアンテナを正しく接続しているか確認してください。 お好みセレクトの「CSアンテナの接続」を「あり」に設定してください。 CSアンテナ電源の切り換えを正しく設定してください。 マンションなどのテレビ共同受信設備を使用しているときは、「LNB周波数」を「PerfecTV共聴方式」に設定してください。 ビデオと電話回線を正しく接続しているか確認してください。 パーエクカードが正しく挿入されているか確認してください。また、カード取出しボタンが「ロック」の位置にあることを確認してください。 ご覧になろうとしているチャンネルと受信契約していますか？ メニューボタンを押し、「受信契約」を選んで決定ボタンを押すと、契約内容が表示されます。 	168 170 171 174 180 29 131
映像だけが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ビデオとテレビの間の映像・音声コードが、正しく接続されているか確認してください。 映像のない音声番組を選局していませんか？ 音声チャンネルでは、映像が出ません。 	142 95
音声だけが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ビデオとテレビの間の映像・音声コードが、正しく接続されているか確認してください。 近くで携帯電話を使っていますか？ パーエクTVの音声が途切れることがありますので、携帯電話は離れた所でお使いください。 	142 13
スクランブルが解除されない。	<ul style="list-style-type: none"> パーエクカードが正しく挿入されているか確認してください。また、カード取出しボタンが「ロック」の位置にあることを確認してください。 	29
チャンネル名、チャンネルロゴが表示されない。	・「ロゴ・チャンネル名取得」を行ってください。	127
映像の映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> CSアンテナの向きを調整してください。 CSアンテナに障害物などがかぶさっているときは、障害物を取り除いてください。 CSアンテナに雪が付着しているときは、雪を取り除いてください。 豪雪や豪雨で電波が届きにくくなっています。気象条件によるもので、故障ではありません。 	172 — — —
チャンネルが切り換えられない、また静止画のままになる。	・リセットスイッチをつまようじなどで押してください。	21

症 状	処 置	参 照 ページ
ダビング編集ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機を録画側のビデオとして使うのか、再生側として使うのかを確認し、正しく接続してください。 録画側ビデオで「外部入力」を選んでください。 	51 52 52
ビデオの表示窓が誤表示したり、ボタンを押しても操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> リセットスイッチをつまようじなどで押してください。表示部がリセットされます。その後、時計合わせやタイマー予約など必要な設定をやり直してください。 	21
その他	<p>リセットスイッチ</p> <p>テープが動いているのに、経過時間表示が動かない。</p> <p>ビデオを操作しても画面表示(動作表示)が出ない。</p> <p>英語の字幕が出ない。</p> <p>録画した番組を再生していたら、自動的に早送り再生になった。</p> <p>テープを停止後、しばらくして音がした。</p> <p>電源を入れると、回転音がする。</p>	71 75 41 41 — — — 13

CSデジタル放送の画質について

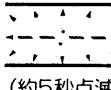
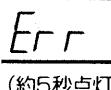
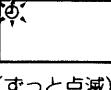
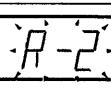
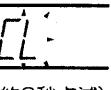
パーエクTVは、デジタル画像圧縮技術のMPEG2を使用したCSデジタル放送です。デジタル放送では放送局側でチャンネルごとに映像・音声の情報量(符号化ビットレート)を設定することができ、情報量の多いチャンネルでは、より高画質の映像が楽しめます。反対に、映像情報量の少ない(映像ビットレートの低い)チャンネルでは、動きの激しい映像や画面の切り換え時など、モザイク状の歪み(ブロック歪み)がでることができます。これは放送局側ですでにモザイク状の歪みが生じているものであり、本機の故障ではありません。

表示窓のガイド表示

ビデオの表示窓に次のような表示が出て、ビデオの状態をお知らせします。

テレビ画面のガイド表示

パーエクTV!の番組をご覧になれないときは、テレビの画面に次のような表示が出てお知らせします。

表示	表示が出るとき	意味と処置	参照ページ
 (約5秒点滅)	タイマー予約転送時	・ビデオの時計が「—:—」になっています。 時計を合わせ直してから転送してください。	156
 (約5秒点灯)	タイマー予約転送時	・リモコンをビデオに向かないで転送しています。ビデオに向けてください。	—
 (約5秒点灯)	タイマー予約転送時	・すでに8つの番組が予約されています。不要な予約を取り消してから転送してください。	64
 (約5秒点灯)	タイマー予約転送時	・予約を受け付けました。	57 60
 (ずっと点滅)	タイマー予約後、電源を切ったとき、 または電源切で予約を転送したとき	・テープが入っていない、またはつめの折れたテープが入っています。 つめの折れたテープは自動的に出でます。つめの折れていないテープを入れてください。	25
 (約3秒点滅)	再生、録画、早送り、巻戻しボタンを押したとき	・テープが入っていません。テープを入れてください。	25
 (約3秒点滅)	録画、ダビング時に録画ボタンを押したとき	・つめの折れたテープが入っています。 つめの折れたテープは自動的に出でます。つめの折れていないテープを入れてください。	25
 (または、R-1、R-3、R-OFF) (約3秒点滅)	リモコンのボタンを押したとき	・ビデオのリモコン切換ボタンの設定が、リモコンの表示窓の設定と違っています。ビデオのリモコン切換ボタンを押して、リモコンの表示窓の設定(ビデオ1、ビデオ2、またはビデオ3)と合わせてください。	88
 (約3秒点滅)	電源を入れたとき	・ビデオのヘッドが汚れましたので、ヘッドを清掃してください。CL表示を消すには、ヘッド清掃後、電源を切り、ビデオ本体のチャンネル▲ボタンを押してください。なお、CL表示は表示後約5時間録画、再生すると自動的に消えます。	11

表示	表示が出るとき	意味と処置	参照ページ
アンテナの接続か放送電波に不具合が発生したため、現在、ご覧になれます。	アンテナの方向、アンテナ線に問題があって、電波が受信できないとき	・CSアンテナを正しく接続しているか確認してください。 ・LNB周波数のマニュアル設定が間違っています。設定し直してください。	168 175
現在、この放送は休止しています。	パーエクTV!で番組の放送を休止しているとき	・チャンネル番号は存在しても、パーエクTV!で番組の放送を休止しています。	—
このチャンネルはありません。	パーエクTV!で放送していないチャンネルを受信したとき	・チャンネル番号は存在しても、パーエクTV!で放送していないチャンネルです。	—
パーエクカードを本体に挿入し、カードボタンをロックの位置にしてください。	パーエクカードが正しく挿入されていないとき、またはカード取出しボタンが解除か着脱の位置のとき	・パーエクカードが正しく挿入されているか確認してください。また、カード取出しボタンが「ロック」の位置にあることを確認してください。	29
パーエクカードが正しく挿入されているかご確認のうえ、パーエクTV!へお問い合わせください。	パーエクカードが正しく挿入されていないとき、またはパーエクカードに不具合があるとき	・パーエクカードが正しく挿入されているか確認してください。パーエクカードを正しく挿入しても表示が出るときは、パーエクカードに不具合があるおそれがあります。パーエクTV!へ連絡してください。	29
現在の受信契約ではご覧になれます。	選局したチャンネルを契約していないか、選局したチャンネルの契約期限が切れてたとき	・選局したチャンネルを契約していないか、選局したチャンネルの契約期限が切れています。パーエクTV!と視聴契約してください。	28
視聴できる地域が限定された番組のためご覧になれます。	視聴できる地域が限定された番組を、視聴できない地域でご覧になったとき	・お住まいの地域ではご覧になれない番組を選局しています。	—
この番組の条件により購入できません。	ペイ・パー・ビュー番組で購入できる期間が過ぎている番組を選局したとき	・購入できる期間が過ぎているペイ・パー・ビュー番組のため、購入できません。	—
アンテナ線を接続して、オプション設定でアンテナ接続を設定してください。	オプション設定のCSアンテナの接続が「なし」のとき	・好みセレクトのCSアンテナの接続を「あり」に設定してください。	170

メールのガイド表示

パーカーTV!の番組の録画予約に失敗したときは、メールで次のようにお知らせします。
「メールを見る」(102ページ)を参照し、確認してください。

メールの内容	メールでお知らせするとき	意味と処置	参照ページ
「…(番組名)」は未契約のため、実行されませんでした。	録画したときに、パーカーTV!と未契約のとき	・パーカーTV!と視聴契約してください。	28
「…(番組名)」は視聴地域限定のため、実行されませんでした。	視聴できる地域が限定された番組を録画予約したとき	・お住まいの地域ではご覧になれない番組なので、録画できません。	—
「…(番組名)」はカードから購入拒否されたため、実行されませんでした。	ペイ・パー・ビュー番組の購入金額の合計がパーカーTV!との契約以上になりましたので、ペイ・パー・ビュー番組を録画予約したとき	・ペイ・パー・ビュー番組の購入金額の合計がパーカーTV!との契約以上になりましたので、ペイ・パー・ビュー番組を録画できません。パーカーTV!へ連絡してください。	—
「…(番組名)」はカードないかカードに不具合があるため、実行されませんでした。	パーカーカードが正しく挿入されていない、またはパーカーカードに不具合があるまま録画予約したとき	・パーカーカードが正しく挿入されているか確認してください。パーカーカードを正しく挿入していても表示が出たときは、パーカーカードに不具合があるおそれがあります。パーカーTV!へ連絡してください。	—
「…(番組名)」は受信できないため、実行されませんでした。	予約開始時刻前に、番組開始時刻等が確認できなかったとき	・予約開始時刻に正しく受信できませんでした。	118
「…(番組名)」は時間変更により、実行されませんでした。	開始遅延できない、または3時間以上の遅延があったとき	・パーカーTV!が番組開始時刻を変更したので、録画できません。番組開始が遅れても実際の開始時間から予約を実行させるには、予約の設定変更で時間変更を「開始遅延」に設定してください。	—
「…(番組名)」は優先度の高い予約が実行されたため、中断されました。	優先度が設定されていて、優先度の高い予約が実行され、優先度の低い予約録画が中断されたとき	・優先度の設定がある場合、優先度の高い順に予約が実行されます。	116
「…(番組名)」は優先度の高い予約と重なったため、実行されませんでした。	優先度が設定されていて、優先度の高い予約が実行され、録画できなかったとき	・優先度の設定がある場合、高い順に実行されます。	116
「…(番組名)」はテープがなくなりましたため、中断されました。	テープ残量がなくなったとき	—	—
「…(番組名)」は電源が入っていたため、実行されませんでした。	開始時刻になんでも電源が入っていたとき	・開始時刻にビデオの電源が入っていると、予約が実行されません。開始時刻前にビデオの電源を切っておいてください。	113
「…(番組名)」はテープが入っていないため、実行されませんでした。	録画するテープが入っていないとき	・開始時刻にビデオテープが入っていないと、録画されません。開始時刻前にビデオテープを入れておいてください。	—
「…(番組名)」はコピーガードのため、録画されませんでした。	コピーガード処理された番組を録画予約したとき	・コピーガード処理された信号が出力されている番組は、予約できません。予約できる番組もありますが、予約開始時刻に録画されません。	112
「…(番組名)」は実行されませんでした。	上記以外の状況により実行できないとき	—	—
予約データに異常が発生したため、削除されました。	何らかの理由で予約データに異常が出たとき	・リセットスイッチを押してください。再度予約し同じ表示が出る場合は、故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。	—

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みになったあとは大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品取扱店を紹介させていただきます。

なお、本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

修理を依頼されるとき(出張修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(185 ~ 191ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なお、ビデオカセットレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(録画内容などの補償)の責については、ご容赦ください。保証期間中は、保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名 ビデオカセットレコーダー
形名 7B-DF100形
お買い上げ日 年月日
故障の状況 できるだけ具体的に
ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください
お名前
電話番号
訪問ご希望日

●修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検 長年ご使用の本機の点検を!

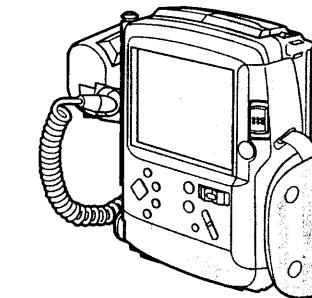
ビデオカセットレコーダーはカラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ1000時間を目途に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

本機とともに使いいただける、当社の製品をご紹介します。

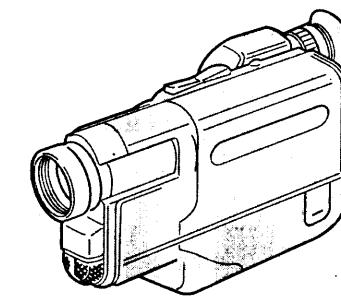
形名	7B-DF100	
電源	AC 100V、50/60Hz共用	
消費電力	電源「入」時40W、電源「切」時17W	
方式	回転2ヘッドヘルカルスキャン DVHS 方式(MTP) VHS 方式(NTSC準拠)	
使用カセット	DVHS または VHS タイプビデオカセット	
テープ幅	12.7mm	
テープ速度	標準モード 33.4mm/秒、3倍モード 11.1mm/秒、STDモード 16.67mm/秒	
録画再生時間	標準モード 3時間30分(T-210使用時) STDモード 5時間(DF300使用時) 3倍モード 10時間30分(T-210使用時)	
巻戻し時間	高速巻戻しモード約83秒、通常巻戻しモード約130秒(T-120使用時)	
ヘッド数	6(4: 映像用、2: Hi-Fi音声/デジタル用)	
VHF出力	1、2チャンネル切り換え可能	
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル BS 1~15チャンネル UHF 13~62チャンネル CS 100~999チャンネル CATV 13~63チャンネル	
映像入力	映像端子: 1.0Vp-p、75Ω不平衡	
映像出力	S映像端子: 輝度信号1.0Vp-p、75Ω不平衡/色信号0.286Vp-p、75Ω不平衡 映像端子: 1.0Vp-p、75Ω不平衡	
音声入力	-7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス	
音声出力	-7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス	
音声トラック	3トラック Hi-Fi VHS音声2トラック:ステレオ録音/ステレオ再生 ノーマル音声 1トラック:モノラル録音/モノラル再生	
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ: 90 dB以上 周波数特性: 20 Hz~20 kHz ワウ・フランジャー: 0.005%	
許容動作温度	5°C~40°C	
許容相対湿度	35~80%以下	
外形寸法	(幅)43.5 × (高さ)14.5 × (奥行)32.9 cm	
質量	本体 7.2kg	
付属品	ワイヤレスリモコン(VT-RMCF1) 1個 AV-BUSコード 1本 同軸ケーブル 1本 モジュラーケーブル 1本 映像・音声コード 1本 モジュラーディスパーザー 1個 単3形乾電池 2個 パーフェクカード 1枚 Sコード 1本 (この説明書と同じ袋の中に入っています)	

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 - このビデオカセットレコーダーは、日本国内専用です。電源・電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- <This video cassette recorder cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.>
- このビデオカセットレコーダーは、外国為替および外国貿易管理法で規制されており、輸出される場合は同法を確認の上、必要な手続きをおとりください。

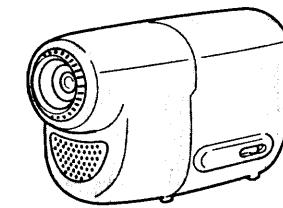
ハイエイト
液晶Hi8ビデオカメラ VM-H200L



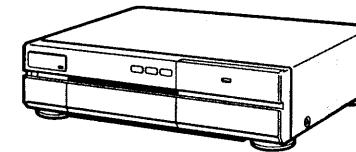
ハイエイト
Hi8ビデオカメラ VM-H720



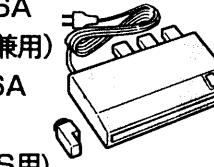
ミニビデオカメラVK-C32



カラービデオプリンタ
VV-VP20



ブースター



接続コード

- HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用)
- HVTR-W26A (VHF・UHF兼用)
- HVTR-U26A (UHF専用)
- BS-B30 (BS用)

- HPU-131AV (映像用)
- HPU-121 (音声用)
- HPU-200AV (映像・音声用)
- HPU-100 (AV-BUS II用)

ビデオカセットテープ

VHS テープ

- T-160SX
- T-120SX
- T-160HG
- T-120HG
- T-180HG

DVHS テープ

- DF300

ヘッドクリーニングテープ

- 乾式ビデオヘッドクリーナー T-CLO1
- 湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210

その他

- マッチングアダプター VT-BF11 086
- U/V分波器 VT-BF11 096
- BS/UV分波器 BS-S30 (電流通過端子付) HBS-S30A (電流通過端子付)
- BS/UV混合器 BS-UV1A (電流通過端子付) BS-UV2 (電流通過端子付)
- BS分配器 BS772A (電流通過端子付) BS773A (電流通過端子付) BS774A (電流通過端子付)

カセットアダプタ

- TA-3C

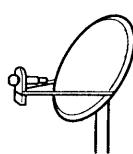


衛星放送

赤道上空約36,000キロの静止衛星軌道上に打ち上げられた放送衛星を中継として、テレビ電波を受信するシステムです。衛星放送にはBS、CSの2種類あります。BSがもともと放送を目的とした人工衛星である「放送衛星」(Broadcasting Satellite)を使用しており、CSは通信を目的とした人工衛星である「通信衛星」(Communications Satellite)を使っています。BS、CSというのはそれぞれの衛星の頭文字をとったものです。

・衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやコンバータの故障ではありません。

衛星放送を受信するには、専用アンテナが必要です。設置場所によっては、受信できない場合がありますので、販売店にご相談ください。アンテナの接続については、138ページの「BSアンテナをつなぐ」166ページの「CSアンテナをつなぐ」をご覧ください。



音声切換 (40 ページ)

二カ国語放送などを再生するときに便利な機能です。音声切換ボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声が切り換わります。録画中に切り換えるても、録音内容は変わりません(日本語・外国語の両方が録音されます)。

スクランブル (72、162~164 ページ)

BS5チャンネルを見るには、受信契約と専門のデコーダが必要です。このデコーダとビデオを接続し、BS5チャンネルを見るための設定を行わないと、BS5チャンネルにしたとき、ザーッという画面(音)が現れます。このザーッという状態をスクランブルといいます。

ダビング (51 ページ)

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

トラッキング調節 (35 ページ)

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出ることがあります。これは、録画された部分をヘッドが正確になぞつてないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。オートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

入力切換 (51 ページ)

他の機器から録画・録音するときに必要な切換です。ビデオは通常、テレビ番組を録画できるようになっています。入力切換ボタンで「L1」、「L2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録画・録音ができます。

ビデオ専用チャンネル (ビデオチャンネル) (145 ページ)

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルに合わせてビデオを楽しめます。これが、ビデオの専用チャンネルです。ビデオ前面にあるチャンネル切換ボタンを押して1または2チャンネルに切り替えます。

ビデオ/テレビ切換 (26 ページ)

ビデオのVHFアンテナ出力の切換です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声が1または2チャンネルの放送(ビデオの専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切換ボタンで切り替えます。

ブースター(電波増幅器) (142、197 ページ)

名前のとおり、電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見るることができます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

録画モード (STD/標準/3倍) (25、30、31、43 ページ)

ビデオには、「STD」と「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に使用するテープによって切り替えられます。

STD: D-VHSテープで画質や音質を重視するときには「STD」で録画することをおすすめします。

標準: VHSテープで画質や音質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。

3倍: 「標準」に比べて3倍長く録画できます。

再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。

A モード (72 ページ)

衛星放送の音声です。

テレビ音声と独立音声が一緒に送られてきます。FM放送と同等の音声です。独立音声は、テレビ音声とは関係ない「独立した」音声です。

B モード (72 ページ)

衛星放送の音声です。

テレビ音声のみ送られてきます。コンパクトディスクと同等の音声です。

BS 放送 (158 ページ)

放送衛星(BS)を利用した衛星放送には、現在BS5、BS7、BS9、BS11の4つのチャンネルの放送があります。(1998年5月現在)

・BS7、BS11は、NHK衛星第1と第2です。

・BS5は、WOWOW (JSB:日本衛星放送(株))です。

また、セント・ギガ(SDAB:衛星デジタル音楽放送(株))が独立音声を放送しています。これらは、受信契約と専用のデコーダの接続が必要です。受信契約と専用のデコーダについては、代理店(主に電器店)にご相談ください。

・BS9は、ハイビジョン実用化試験放送です。専用のMUSE-NTSCコンバータが必要です。

BS デコーダ (162 ページ)

JSB(日本衛星放送株式会社)の有料放送、WOWOW(BS5チャンネル)を見るためにスクランブル画像を正常な画像に戻す装置です。

クローズド キャプション (41 ページ)

クローズド・キャプションシステムは、アメリカで聴覚障害者用に開発されたテレビの字幕放送です。

アメリカではテレビ番組のみではなく、ソフトテープ、ビデオディスクなどにもクローズド・キャプション信号が入っています。日本国内でも、クローズド・キャプション対応のソフトテープが増えており、英語学習に利用することができます。

CS デジタル放送 (168 ページ)

通信衛星(CS)を利用したデジタル衛星放送には、いくつかの放送サービスがあります。

本機はスカイパーエクTV!が提供する放送サービスのうち、パーエクTV!サービスを受信することができます。

D-VHS (30 ページ)

D-VHS(D-Video Home System)は、デジタル衛星放送の高画質なデジタル信号の記録方式として開発されたフォーマットです。D-VHSではS-VHSテープをベースにしたD-VHSテープを使用し、デジタル衛星放送などのデジタル信号をそのまま記録するビットストリーム記録方式を採用しています。ビットストリーム記録では、デジタル衛星放送などで採用されているMPEG2などの圧縮信号をそのままD-VHSテープ上に記録し、入力された信号と同じ形で再生します。また、これまでのVHSテープも、録画/再生できます。

G コード (54 ページ)

ジェムスターコードの略です。

番組予約を簡単にするために、各番組に付けた最大8桁の数字を入力するだけで開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画日が自動的に決まります。各番組の番号は新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されています。

Gコード・インフォ (54 ページ)

従来の「Gコードシステム」を応用・展開した予約録画システムのことです。次のような利点があります。

- 1つの番組には全国どこでも同じコードが与えられますので、効率がよい。
- 録画時間の長さの精度が高いので、短時間番組の予約録画に適している。

「Gコード・インフォ」に使用するコードは、Info plus code の略です。コードはGコードの番号が「0」で始まります。

Gコード予約 (55 ページ)

ジェムスター社が開発したGコードを使う簡単録画予約システムです。

Hi-Fiサウンド (40 ページ)

ビデオにはふつうのビデオとHi-Fiビデオがあります。ふつうのビデオは音声を録音/再生するのに固定ヘッドで録音/再生します。

一方、Hi-Fiビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHi-Fiサウンドです。

OSD表示 (73 ページ)

OSDとは、On-Screen Displayの略です。OSD表示とは、画面表示やビデオを操作したときにテレビに現れる動作表示です。

MPEG2 (191 ページ)

MPEG2とは、Moving Picture Experts Group (メディア統合系動画像圧縮の国際基準) Phase2の略称です。MPEG2は、デジタル衛星放送やDVDにも採用されており、今後、全世界でデジタル機器を中心に採用されると予想されます。

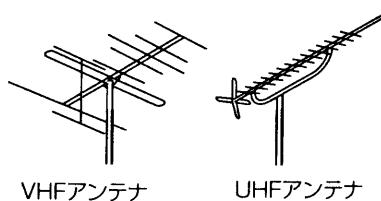
NTSC方式 (196 ページ)

日本やアメリカなどで使われているテレビの信号方式です。ヨーロッパなどで使われているPALやSECAM方式とは互換性がないので、PAL方式やSECAM方式で録画されたテープはNTSC方式のビデオでは再生できません。

VHFとUHF放送 (142 ページ)

地上波によるテレビ放送にはVHFとUHF放送があります。VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になります。

それぞれの放送に応じたアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よくわかります。



VHFアンテナ UHFアンテナ

※一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

VISS (39 ページ)

VHS Index Search System の略で、テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。本機は録画を始めると、自動的にVISS信号を記録します。

索引の見かた

見出し語と同じ形のものは「～」で代用してあります。

ただし、活用形や複合語、文の途中に出てくる場合は、文字で示してあります。

あいえお

アース端子	184
頭出し	39,76,80
アンテナ線	142

一時停止

テープを止めて見る	36
録画を一時停止する	44

裏番組ガイド	104
--------	-----

衛星放送	198
------	-----

～を録画する	42
--------	----

映像・音声コード	26
----------	----

～を使った接続	146
---------	-----

映像・音声・データを選ぶ	96
--------------	----

延長	58
----	----

お好みセレクト	73
---------	----

オーディオ録音	53
---------	----

オート	
-----	--

録画モード「オート」を選ぶ	56,62
---------------	-------

録画モードを「オート」に合わせると	68
-------------------	----

オートカット	48,50
--------	-------

オートトラッキング	35
-----------	----

オートリwind	35
----------	----

オートリwindシャットオフ	35
----------------	----

音声切換	198
------	-----

オーディオ録音の音声切換	53
--------------	----

二重音声・ステレオ音声の音声切換	40
------------------	----

録画中の音声切換	44
----------	----

音声チャンネル	
---------	--

～を選局する	95
--------	----

～の楽曲情報	95
--------	----

音量ボタン	18,89
-------	-------

かきくけこ

ガイド表示

表示窓の～	192
-------	-----

テレビ画面の～	193
---------	-----

メールの～	194
-------	-----

画面表示	69
------	----

カラーバー	77,80
-------	-------

共聴(共同)アンテナ	158,159,169,171
------------	-----------------

クイックタイマー	47
----------	----

クローズド・キャプション	41
--------------	----

経過時間	69,70,71
------	----------

結露	12
----	----

ケーブルテレビ

検波入・出力端子	163
----------	-----

誤消去防止	25
-------	----

コピーガード	93
--------	----

混合器	142
-----	-----

～を使ってアンテナ線をつなぐ	143
----------------	-----

BS/UV混合器	197
----------	-----

午前・午後ボタン	61,156
----------	--------

さしすせそ

再生

ある場面を止めて見る	36
------------	----

映像をクリッキリさせる	37
-------------	----

画像を見ながら探す	36
-----------	----

テープを見る	34
--------	----

ゆっくりした速さで見る	36
-------------	----

CMをとばして見る	38
-----------	----

サーチ	36
-----	----

3倍

3倍モードでの録画時間	25
-------------	----

録画モード「3倍」を選ぶ	43
--------------	----

視聴可能年齢と暗証番号

～を設定する	135
--------	-----

～を変える	137
-------	-----

視聴年齢制限

～のある番組を見る	93
-----------	----

～のある番組の録画予約	124
-------------	-----

視聴料金	92
------	----

ジャストクロック	157
----------	-----

ジャンルボタン	101,102
---------	---------

主音声	40
-----	----

19ミクロヘッド	14
----------	----

受信契約	131
------	-----

受信チャンネル

～の表示を変える	153
----------	-----

～を合わせる	148
--------	-----

詳細ボタン	98
-------	----

シリーズ	103
------	-----

スクランブル	28,164,198
--------	------------

ステレオ	
------	--

～音声を選ぶ	40
--------	----

～から音声を録音する	53
------------	----

～放送の録音	44
--------	----

～をつなぐ	53
-------	----

ステレオCMスキップ

スロー再生	36
-------	----

静止画	11
-----	----

静止画再生	36
-------	----

センターアクセス	128
----------	-----

たちつてと

タイムナビ	86
-------	----

タイムナビ画面	77
---------	----

タイマー録画・予約

タイマー録画を途中でやめる	58,60,62,113
---------------	--------------

予約が重なると	67,116
---------	--------

予約内容を確認する	64,114
-----------	--------

予約のしかた	55~63,112
--------	-----------

予約の優先順位	67,116
---------	--------

予約を取り消す	64,114
---------	--------

ダビング	198
------	-----

本機を再生側にしてダビングする	52
-----------------	----

本機を録画側にしてダビングする	51
-----------------	----

チャンネル設定	148
---------	-----

「オートチャンネル設定」	148
--------------	-----

「チャンネル設定／取消」	150,152
--------------	---------

「UVチャンネル表示の設定」	153
----------------	-----



デコーダ設定 164
 テープナビ画面 77
 テープナビの入/切 79
 テープナビ 76
 テレビ
 　映像・音声入力端子つき～ 146
 　AV-BUSII端子つき～ 166
 　～でチャンネルを選ぶ 45
 　～をつなぐ 142
 　リモコンで～を操作する 89
 テレビ専用ボタン 18,24,89
 　音量ボタン 89
 　入力切換ボタン 89
 　チャンネルボタン 89
 　テレビ電源ボタン 89
 テレビコード 89
 電源
 　～が自動的にに入る 34
 　～を切る 57,60,62,113
 転送 57,60,62,157
 伝送諸元 177
 電話回線
 　～をつなぐ 180
 　～を設定する 182
 独立音声 72
 トランкиング 198
 　～を調節する 35,36
 時計
 　～の合わせた 156
 　～を修正する 157
 　～を表示する 69
 同軸ケーブル 2,143
 　～を使ってテレビをつなぐ 143
 　分波器に同軸ケーブルを取り付ける 144

な|に|ぬ|ね|の

二重音声
 　～放送を録画する 44
 　～を選ぶ 40
 入力切換 198
 　～ボタン 51,53
 　　テレビの入力切換を「ビデオ」にする 147
 ネットワーク選択 179

ノーマルサウンド 40
 ノイズ
 　スロー再生中にノイズが出るとき 36
 　静止画が上下に揺れるとき 36
 残り時間 69,70

は|ひ|ふ|へ|ほ
 パーフェクカード 13,28
 　～を入れる 29
 　～を取り出す 29
 パーフェクトV!
 　～の放送サービス 28
 　～への仮登録の手続き 28
 　～への契約の手続き 28
 　～のチャンネルをチャンネル番号で
 　選局する 91
 　～のチャンネルを番組ガイドで選局する 97
 　～のチャンネルを裏番組ガイドで選局する 104
 　～のチャンネルをマイCHで選局する 105
 　～のチャンネルをパーフェクマルチ
 　で選局する 110
 　～の画面表示 94
 　～の番組の予約の時間変更を設定する 118
 パーフェクトウェイ 109
 パーフェクマルチ 109
 早送り
 　テープを高速(260倍速)で早送りする 35
 　テープを早送りする 34
 　早送りしながら見たい場面を探す 36
 番組ガイド
 　～ボタン 97
 　～画面 98
 　表示する日付を変える 99
 　表示するチャンネルを変える 100
 　表示するジャンルを変える 101
 　表示するサブジャンルを変える 101
 　表示する内容を変える 101
 番組へ戻るボタン 19
 光デジタル音声出力 90
 ビットストリーム入・出力端子 162,163
 ビデオチャンネル 145
 ビデオ1/2/3切換 24
 モノラル 40
 ビデオ/テレビ切換 26,198

「ビデオ」表示
 　～を消す 45
 　～を出す 26
 ビデオヘッド
 　～の清掃 11
 　～の磨耗 11
 標準
 　標準モードでの録画時間 25
 　録画モード「標準」を選ぶ 43
 副音声 40
 ブースター 142,197
 ブロックノイズ 11
 プロモーションチャンネル 109
 分波器 142,197
 　～に同軸ケーブルを取り付ける 144
 　～を使ってテレビをつなぐ 143
 ベイ・バー・ビュー番組 28,92
 　～を確認する 93
 　～の録画予約 124
 　録画できない～ 124
 ヘッドクリーニングテープ 197
 　～でヘッドを清掃する 11
 ボードを見る 133

ま|み|む|め|も

マイCH
 　ボタン 100
 　～で選局する 105
 　～に登録する 106
 　～に登録しているチャンネルを削除する 108
 毎日/毎週
 　～録画 58,63,117
 巻戻し
 　テープを高速(260倍速)で巻戻しする 35
 　テープを巻戻す 34
 　巻戻しながら見たい場面を探す 36
 メニュー
 　メニュー画面 27
 メール
 　～を見る 132
 　～を削除する 134
 モノラル 40
 　～ビデオをつなぐ 51,52

や|ゆ|よ

予約
 　Gコード予約 55
 　番組ガイド予約 112
 　リモコン予約 61
 　→「タイマー録画・予約」も参照
 予約登録ボタン 64,112,114
ら|り|る|れ|ろ
 リセット 21
 リモコン
 　～受光部 23
 　～の電池の入れかた 23
 　～でビデオ、テレビを操作する 24
 リモコン切換ボタン 88
 録画
 　クイックタイマー 47
 　見ている番組を録画する 42
 　タイマー録画 54
 　～しながら別の番組を見る 45
 録画時間 25
 録画モード 199
 　～によるテープの録画時間 25
 　～を選ぶ 43,56,60,62,120
 ロゴ・チャンネル名取得 127

わ|を|ん

ワイドポジション 37
 ワープボタン 42,91

A|B|C

OSD表示 200
 Sコード 146
 SDAB 165
 SQPB 35
 STD 25,121,199
 VISS 200
 　～を使う 39
 UHF/VHF放送 143,200
 WOWOW 162,164
 AV-BUSII端子 166
 BSアンテナ
 　～の方向を調整する 160
 　～をつなぐ 158
 　～電源の切り換え 159
 BSコンバータ 158
 BSデコーダ 162,163,165
 BSチューナー内蔵テレビ 158,163
 CATVをご使用のとき 155
 CHスキップ 125
 Closed Caption 41
 CMカット 48,50
 CMスキップ 38
 CSアンテナ
 　～をつなぐ 168
 　～の接続を設定する 170
 　～電源の切り換え 171
 　～の方向を調整する 172
 CSデジタル放送 191,199
 CSモニター 46
 D-VHS 30,199
 録画モード 199
 　～によるテープの録画時間 25
 　～を選ぶ 43,56,60,62,120
 ロゴ・チャンネル名取得 127
 Err 63,67
 Error 55
 FULL 67
 Gコード 54,199
 　Gコード・インフォ 199
 　～予約 55
 　～を入力する 55
 Hi-Fiサウンド 200
 　～を選ぶ 40
 JSB 162
 LNB周波数
 　～をPerfecTV共聴方式に設定する 174
 　～をマニュアル設定する 175
 　～を通信設定する 176
 MPEG2 191,200
 NTTへの届け出 28